

取説番号 8E8H4340

お客様用 工事店様用

PiACK II 電池式電動サムターンユニット (DTFL2B) 取扱説明書



ご使用になる前に、2～4ページ記載の「安全のために」を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

必ずお読みください

- 感電・漏電・火災等の事故や、故障の原因となりますので、ここに書かれている注意事項を必ずお守りください。
- 取扱説明書に従わなかったために生じた故障・事故等については責任を負いかねます。
- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。	
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

お客様へ



警告

誤った取扱いをしたときに、人に重大な身体的影響（死亡または重傷を含む）を与えたり、本来の機能を損なう可能性がある内容を示します。

- ⊘ 機器本体に、心臓ペースメーカー、ICD（除細動器）を近づけないでください。
 - ・植込み型の心臓ペースメーカーやICD（除細動器）を装着されている方は、ドアに設置されているリーダーから12cm以内に心臓ペースメーカーやICDが近づかないようにしてください。リーダー（発信アンテナ）からの電波が心臓ペースメーカーやICDの作動に影響を与える恐れがあります。
- ⊘ 改造、分解はしないでください。
 - ・火災、感電、故障の原因になります。
- ⊘ 水に濡らさないでください。
 - ・水に濡れると、火災、感電、漏電等の原因となることがあります。
 - ・リーダー部、制御部は防水性能（リーダー部はIPX5、制御部はIPX4相当*）を有していますが、バケツやホース等で水をかけないでください。
- ⊘ 装置の中に、針やヘアピン等の金属類を差し込まないでください。
 - ・火災、感電、故障の原因になります。
 - ・日常は、製品のカバーを閉めてお使いください。
- ⊘ 電池の（+）と（-）を逆にして使用しないでください。
 - アルカリ電池とリチウム電池以外の電池を使用しないでください。
 - 古い電池や新しい電池、種類の異なる電池を混在して使用しないでください。
 - ・充電やショート等で異常反応を起こす等、電池が漏液、発熱、破裂、発火する恐れがあります。

* JIS C0920 (IEC 60529) 『電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)』における保護等級を示します。IPX4 とは防まつ形、IPX5 とは防噴流形を意味します。



注意

誤った取扱いをしたときに、人が傷害を負ったり、本来の機能を損なったり、物的損害を負う可能性がある内容を示します。

- ⊘ 操作に必要なない箇所には手を触れないでください。
 - ・感電、けがの原因となります。
- ⚠ 万一、煙が出たり、変な臭いがしたり、発熱等の異常が発生した場合は、すぐに使用を停止し弊社へ連絡してください。
 - ・異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。

-  電池の電極をショートさせないでください。
・発熱・破裂・発火の原因となる恐れがあります。
-  電池を廃棄するときは、電極をテープ等で巻き絶縁してください。
お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。
・他の金属や電池と混ざると、発熱・破裂・発火の原因となる恐れがあります。

IC カード (FeliCa/MIFARE カード※) 取り扱い上の注意事項

-  IC カードを傷付けたり、折り曲げたりしないでください。
・変形・反り・割れ等が生じたカードは、読み取りができません。
-  IC カードを水に濡らさないでください。
・IC カードが故障する恐れがあります。
-  IC カードを直射日光の強い場所や炎天下の車内等、高温の場所に放置しないでください。
・IC カードが変形する恐れがあります。
-  IC カードをズボンのポケットに入れて持ち歩く場合、曲げ応力が加わるような携帯方法、使用はお避けください。
・IC カードが破損したり、機能を損なう恐れがあります。
-  IC カードは、金属物 (コイン等) や他の非接触 IC カード等と一緒に携帯していると反応しない場合があります。
-  IC カードを衣類のポケットに硬貨等の金属類と一緒に入れたりしないでください。
・IC カードに傷がつく恐れがあります。
-  IC カードを紛失した場合、直ちに IC カードの登録を抹消してください。
・抹消せずにそのまま利用すると、不正に利用される恐れがあります。
-  IC カードに金属成分を含むシール等を貼付しないでください。
・IC カードの電波性能が低下し、使用できない場合があります。
-  複数枚のカードを重ねて使用しないでください。
・リーダーで読み取りできない場合があります。

※ [FeliCa] は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

※ [FeliCa] は、ソニー株式会社の登録商標です。

※ MIFARE® は NXP セミコンダクターズの登録商標です。

機器類 取り扱い上の注意事項

-  機器内部には絶対に手を触れないでください。
・感電、故障の原因になります。
-  金属成分を含むシール等をユニットに貼付しないでください。
・ユニットの電波性能が低下し、使用できない場合があります。
-  ユニット付近にマグネットを取り付けしないでください。
・磁力により正常に動作しない場合があります。
-  経年変化により戸先の垂れ下がり、反り、曲がり、歪み等が生じた場合、錠前がスムーズに動作できなくなります。
ドア調整・修理が必要となりますので速やかに建築物の管理責任者、施工業者または建具メーカー等の適切な方に依頼をしてください。
-  換気扇等の機械換気を行なったまま外出される場合は、換気口を必ず開けてください。開けていないと、室内の圧力差によって玄関ドアが室内側に引っ張られるため、電気操作による施錠／解錠ができなくなることがあります。

 本機に内蔵される無線装置は日本国内の電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので無線局の免許は不要です。ただし、分解 / 改造もしくは定格銘版を消す / はがす等の行為を行なった場合、法律で罰せられることがありますので絶対に行なわないでください。

 本機は日本国内の電波法の認証を取得した製品を内蔵しているため、日本国以外では使用できません。

 本機は 2.4GHz/13.56MHz の周波数帯を使用しているため、同一周波数帯を使用した機器等の付近で使用すると双方に影響を与える可能性があります。以下の機器のような本機と同一周波数帯 (2.4GHz/13.56MHz) の電波を使用する機器は離して設置してください。

・電子レンジ、デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器等

■ 電気錠システムの耐用年数について

日本ロック工業会 (JLMA) は、電気錠システムを適切に保守・点検することにより、安全上支障なく使用することができる標準的な期間を明示し、耐用年数を過ぎた電気錠システムに関しては注意喚起を促すことにより、長期間安全に使用していただくため、下記の耐用年数を制定致しました。

建物 (製品) 引き渡し後あるいは購入後 7 年。

(建物に使用される電気錠およびその制御機器、認証機器が対象です)

耐用年数とは、製品の基本性能を保守・点検により維持できる取り替えまでの目安の期間として日本ロック工業会が設定するもので、製品の保証 (無償修理) 期間とは異なります。

安全のために 2

必ずお読みください	2
お客様へ	2
ICカード（FeliCa/MIFAREカード）取り扱い上の注意事項	3
機器類 取り扱い上の注意事項	3

概要編 8

DTFL2Bとは	8
設定可能な運用モードの種類	9
各部の名称と役割	10
室外側（リーダー部）	10
室内側（制御部）	11
シリンダーカバーの取り外しかた／取り付けかた	12
電池カバーの取り外しかた／取り付けかた	13

操作編 14

入退室の操作のしかた	14
室外側からの解錠／施錠操作（カード）	14
解錠する	14
施錠する	15
室外側からの解錠／施錠操作（テンキー）	16
解錠する	16
施錠する	17
室外側からの解錠／施錠操作（カード AND テンキー）	18
解錠する	18
施錠する	19
室外側からの解錠／施錠操作（メカキー）	20
施錠／解錠する	20
知っておきたい便利な機能	21
簡単施錠	21
いたずら防止	21
ブザー消音	21
テンキーシャットアウト	22
室内側からの解錠／施錠操作	24
解錠する	24
施錠する	24
施錠追従機能	25
施錠復帰機能	25
電池交換について	26
室内側の電池交換	27
電池切れで解錠できなくなった場合	28

設定編 29

設定の流れ	29
設定ボタンについて	30
左右勝手の設定	31
防犯サムターン施錠回転方向	31
システム設定	34
運用モードについて	35
■ FKL ID モードに設定したい	36
■ お客様任意 ID モードに設定したい	38
■ IDm モードに設定したい	40
■ UID モードに設定したい	42

■ 認証モードを設定したい（カードや暗証番号を使った認証を設定したい）	44
■ 入居中特殊設定をしたい（室内に人がいる時はテンキー認証不可に設定したい）	45
■ フェイク PIN を設定したい	46
■ いたずら防止を設定したい	47
■ ブザー音の ON/OFF を設定したい	48
■ 簡単施錠を設定したい（起動ボタンだけで施錠できる設定にしたい）	49
■ 起動時施錠 LED 表示を設定したい	50
■ 施錠動作モード設定（自動施錠を設定したい）	51
■ 施錠動作モード設定（自動施錠時間を設定したい）	52
■ 警備モードを設定したい	53
■ 警備モードをセットしたい	54
■ 1 ドア 2 ロックの設定をしたい	55
ペアリングを行なう	55
ペアリングを解除する	57
■ ドア開閉センサーを設定したい	60
ペアリングを行なう	60
ペアリングを解除する	62
■ 外部機器と連動させる設定をしたい	65
ペアリングを行なう	65
ペアリングを解除する	66
各種カード／暗証番号登録数の確認	68
各種カードの登録アドレス確認	70
認証モード「AND 認証」設定時の設定操作	72
カードと暗証番号の登録	72
カードと紐づく暗証番号の変更	74
カードと紐づく暗証番号の確認	76

設定編 / 工事店様向け 78

カードと暗証番号の種類	79
カードの種類	79
暗証番号の種類	79
部屋の状態の定義	79
カードと暗証番号の登録・抹消	80
登録・抹消項目について	80
エラー表示について	81
工事期間中の設定操作	82
工事用カードの登録	82
工事用カードの個別抹消／全抹消	84
工事用暗証番号の登録・変更	85
工事用暗証番号の抹消	87
工事用暗証番号の確認	89
引渡し時の設定操作	91
マスターカードの新規登録	91

設定編 / 管理会社様向け 93

カードと暗証番号の種類	94
カードの種類	94
暗証番号の種類	95
部屋の状態の定義	95
カードと暗証番号の登録・抹消	96
登録・抹消項目について	96
エラー表示について	97
引渡し時の設定操作	98
マスターカードの新規登録	98
マスターカードの追加登録	100
マスターカードの個別抹消／全抹消	102
空室時の設定操作	104
空室用カードの登録	104

空室用カードの個別抹消／全抹消	106
空室用暗証番号の登録・変更	107
空室用暗証番号の抹消	109
空室用暗証番号の確認	111
入居時／入居中の設定操作	113
ユーザー登録・抹消カードの新規登録	113
ユーザー登録・抹消カードの追加登録	115
ユーザー登録・抹消カードの個別抹消／全抹消	117
ユーザーカードの新規登録／追加登録	119
ユーザーカードの個別抹消／全抹消	121
ユーザー用暗証番号の新規登録	123
ユーザー用暗証番号の追加登録・変更	125
ユーザー用暗証番号の抹消	127
ユーザー用暗証番号の確認	129
退去時の操作	132
ユーザー登録・抹消カードの全抹消（退去操作）	132

設定編 / 入居者様向け 134

カードと暗証番号の種類	135
カードの種類	135
暗証番号の種類	135
部屋の状態の定義	136
カードと暗証番号の登録・抹消	137
登録・抹消項目について	137
エラー表示について	138
入居時／入居中の設定操作	139
ユーザー登録・抹消カードの新規登録	139
ユーザー登録・抹消カードの追加登録	141
ユーザー登録・抹消カードの個別抹消／全抹消	143
ユーザーカードの新規登録／追加登録	145
ユーザーカードの個別抹消／全抹消	147
ユーザー用暗証番号の新規登録	149
ユーザー用暗証番号の追加登録・変更	151
ユーザー用暗証番号の抹消	153
ユーザー用暗証番号の確認	155
管理用暗証番号の新規登録	158
管理用暗証番号の変更	160
管理用暗証番号の抹消	162

資料編 164

カンタン操作ガイド	165
LED表示・ブザー鳴動による状態通知一覧	174
トラブルシューティング	177
仕様	183
外観図	184
管理台帳	185
お手入れ方法	185

この取扱説明書に掲載されている商品名 / 社名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
本文中における®およびTMは省略しています。

本書に掲載の内容および仕様等は、予告なく変更されることがあります。
本書の内容の一部または全部を無断で転載することをご遠慮ください。

DTFL2B とは

- DTFL2B は、FeliCa カード、MIFARE カード、FeliCa 搭載端末機器、またはテンキーによる暗証番号で施解錠が行なえる電気錠システムです。
- 本製品はドライバー 1 本で簡単に新設ドアに取り付けることができます。
また、既設ドアにもドア工事無しで簡単に取り付けすることができます。
- 本製品は BLE (Bluetooth Low Energy) によって 2 ロック時の上下連動を無線化しています。また、ドア開閉センサーや外部機器等の外部機器と接続することができます。
(BLE モジュール技術基準適合証明 認定番号 007-AE0106)

※ Bluetooth および Bluetooth ロゴは米国 BluetoothSIG,Inc. の商標です。

運用モード

FKL ID モード

美和ロックが発行する FKL ロックシステムのキーデータを認証 ID に使用するモード。

FKL カード、FL キーヘッド、KEYMO（キーモバイルシステム）が使用可能です。



FKL カード (FKL. カード)



FL キーヘッド (TLFL-K01)

IC チップが内蔵された子鍵一体
(キーヘッド) 型 ID キーです。



専用の無料アプリをダウンロードして、お使いの ID キーの
カギデータを取り込むだけで、スマートフォンがカギとして
ご利用いただけます。(入居者様向けサービスです)

※ データの取り込みは有料サービスです。

KEYMO を登録する場合の注意点

- ※ スマートフォンの電源は ON の状態でご使用ください。電源 OFF 時はカギとして使用できないことがあります。
- ※ 使用できるのは、おサイフケータイ機能搭載の Android4.4 以上の端末（スマートフォン）です。富士通東芝モバイルコミュニケーションズ製 is04、T-01C では動作しません。また一部正しく動作しない端末もございます。詳細は弊社ホームページをご参照ください。
- ※ KEYMO Android 版アプリは無料です。(ダウンロードには別途パケット通信費用が発生します) ただし、カギデータを取り込む際に、課金させていただきます。課金料金は Google Play の画面でご確認ください。
- ※ 新規に ID キーを購入してスマートフォンにデータを取り込む場合は、弊社ホームページ (<https://www.miwa-lock.co.jp/tec/products/keymo/>) をご覧いただくか、KEYMO コールセンター 0120-090-775 (会員番号 3869) にお問い合わせください。受付時間：AM10:00～PM5:00
- ※ KEYMO を DTFL2B でご利用になる場合は、FKL カードからスマートフォンに ID キーデータを取り込んでから、DTFL2B にスマートフォンを登録してください。
- ※ DTFL2B に登録済み FKL カードの ID キーデータをスマートフォンに取り込む場合は、該当の FKL カードを DTFL2B から一旦抹消し、改めてスマートフォンを DTFL2B に登録し直してください。

FeliCa カードおよび携帯電話の使用における注意点

- ※ FeliCa カードおよび携帯電話（スマートフォンを含む）に金属成分を含むステッカー等を貼ると、リーダーの読み取り性能が低下し、使用できなくなる場合があります。

任意 ID のカード設定モード

お客様の指定カード（指定領域カード）や Eddy 番号を認証 ID に使用するモード。

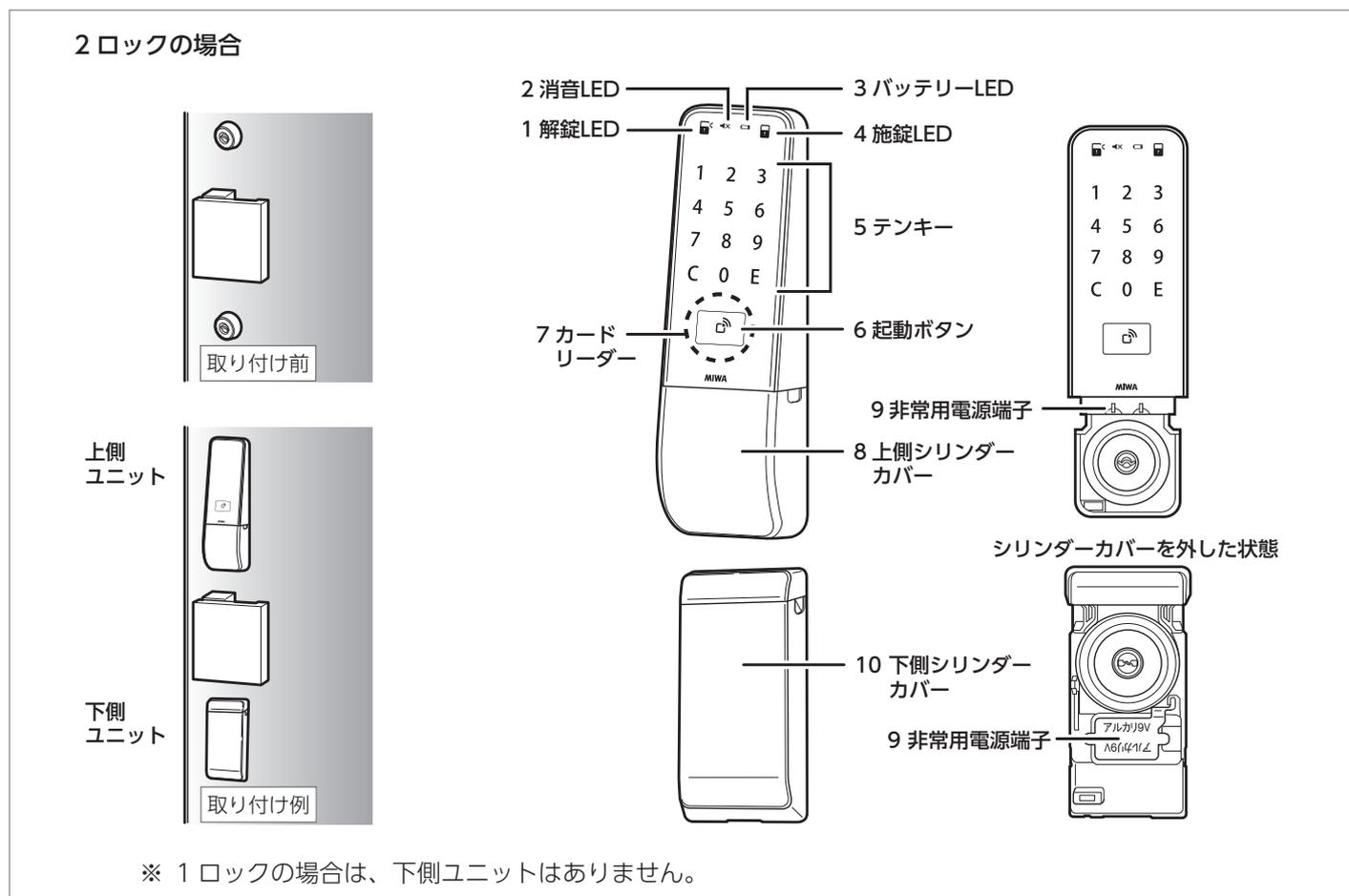
カードは FeliCa と MIFARE (Standard 1K/4K) が使用可能です。

- ※ 任意 ID のカード設定は、別途弊社でご用意する専用設定カード（イニシャルカード）にて指定カードの領域設定を行なう必要があります。

設定カードのご用命は最寄の美和ロック株式会社までお問い合わせください。

各部の名称と役割

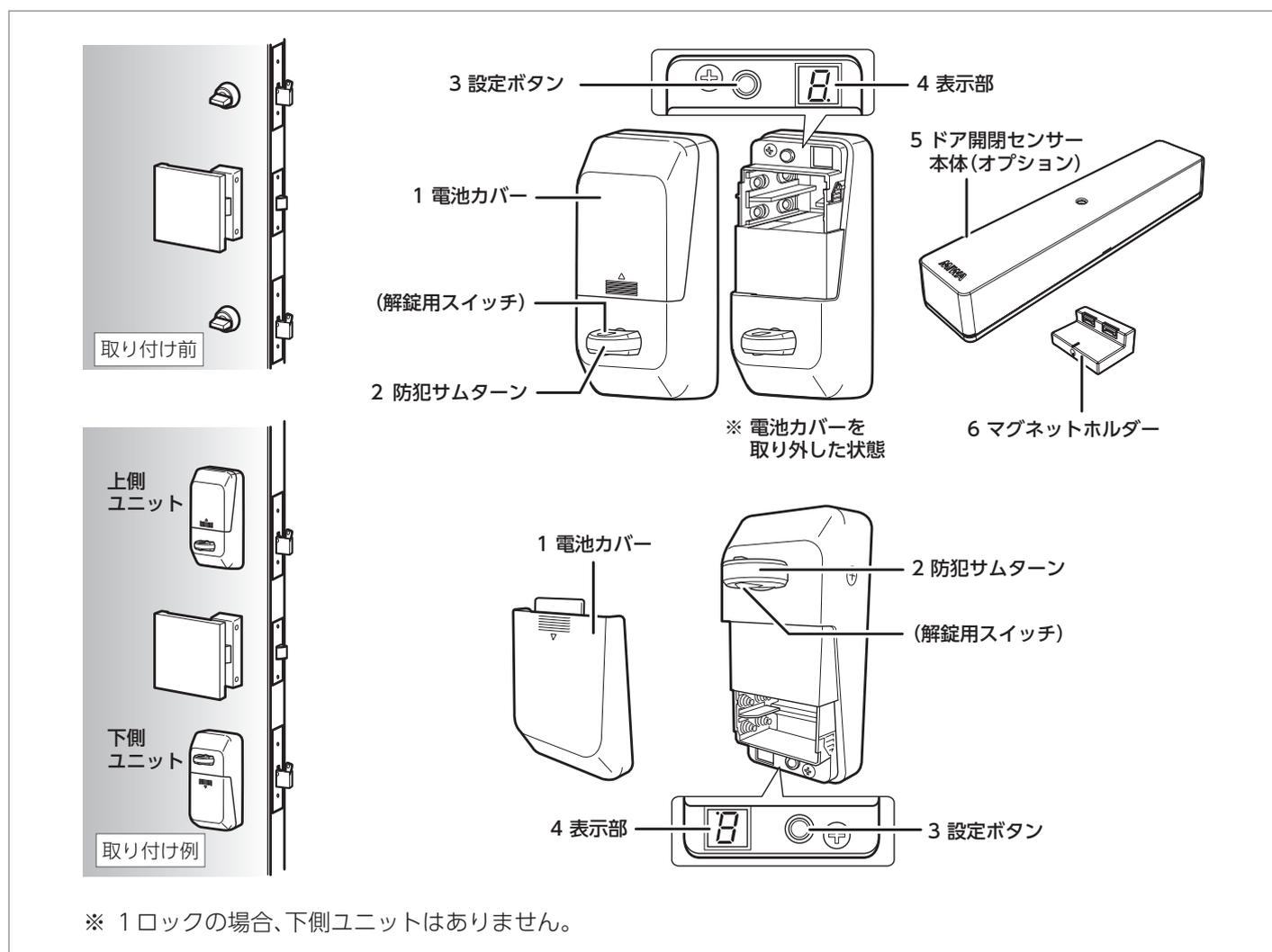
室外側（リーダー部）



■ 各部の名称と役割

No.	名称	役割
1	解錠 LED (赤)	解錠時に点灯します。また、認証エラーの場合に点滅します。
2	消音 LED (赤)	ブザー鳴動を OFF にしている場合に点灯します。
3	バッテリー LED (赤)	電池残量が少なくなった場合に点滅します。また、非常用電源端子から給電中に点灯します。
4	施錠 LED (緑)	施錠時に点灯します。
5	テンキー	暗証番号による施解錠等に使用します。テンキーパネルは、左右からののぞき見防止機能を備えています。
6	起動ボタン	施錠／解錠時には、このボタンを押してから、カード操作、テンキー操作を行ないます。
7	カードリーダー	この箇所にカードをかざします。
8	上側シリンダーカバー	シリンダーおよび非常用電源端子を覆っているカバーです。
9	非常用電源端子	電池切れで室外ユニットからの解錠が不能になった場合に、角型 9V 電池を使用して非常用電源端子から給電します (28 ページ)。下側の非常用電源端子は、ゴムカバーで覆われています。
10	下側シリンダーカバー	シリンダーおよび非常用電源端子を覆っているカバーです。

室内側（制御部）



※ 1ロックの場合、下側ユニットはありません。

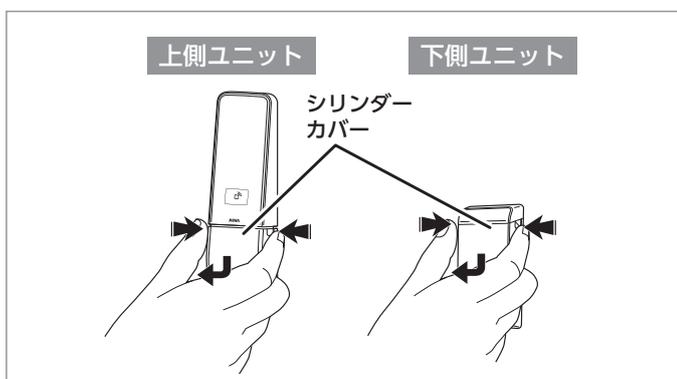
■ 各部の名称と役割

No.	名称	役割
1	電池カバー	制御部を覆うカバーです。 取り外すと、設定ボタンの操作や電池の交換が行なえます。
2	防犯サムターン	室内側から施錠／解錠を行なう場合に使用します。 解錠するときは、解錠用スイッチをつまんで押しながら、サムターンを回します。 サムターンの中央部に蓄光樹脂を使用しているため、周囲が暗くなってもしばらくの間はサムターンの状態が確認できます。 ※LED 照明をお使いの場合や蓄光時間が少ない場合、周囲が明るい場合等、環境によっては視認できないこともあります。 ※サムターンには左右勝手があります。設定は扉設置時に行なってください (31 ページ)。
3	設定ボタン	カード／暗証番号の登録・抹消およびシステム設定に使用します。
4	表示部	各種設定を行なう場合等に使用します。
5	ドア開閉センサー本体	ドアの開閉状態検知に使用します。
6	マグネットホルダー	

シリンダーカバーの取り外しかた／取り付けかた

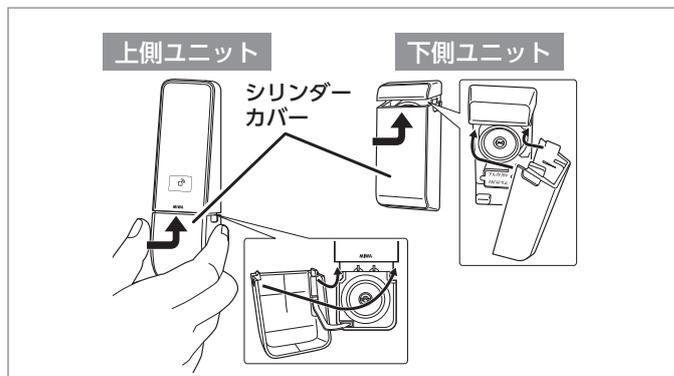
■ シリンダーカバーの取り外しかた

シリンダーカバーの両側のへこみ部分をしっかり握り、下にスライドさせ、手前に引っ張って取り外します。



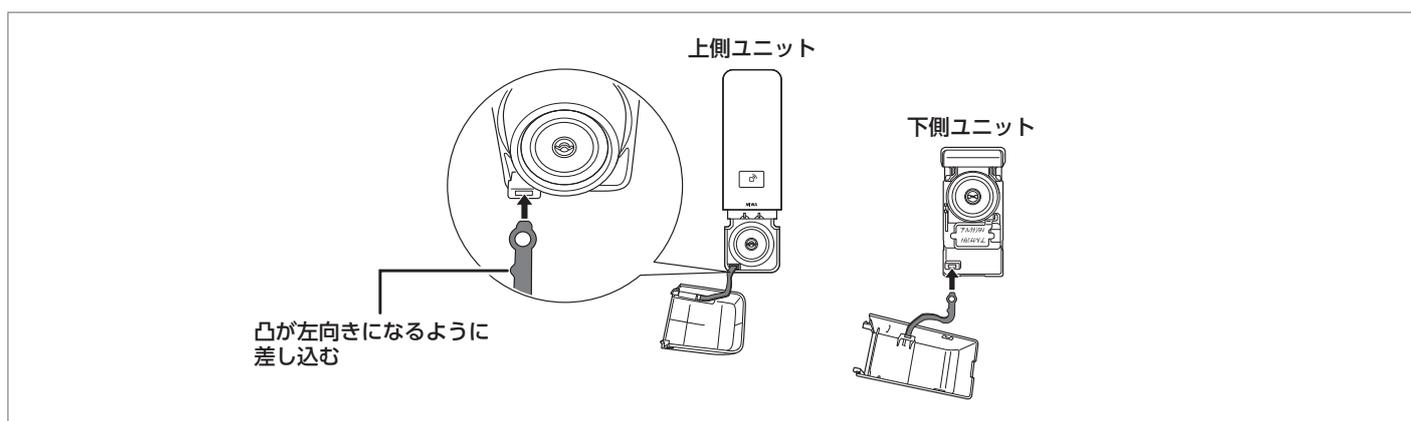
■ シリンダーカバーの取り付けかた

シリンダーカバーをガイドの位置に合わせてかぶせてから、上にスライドさせて「カチッ」と鳴るまで、しっかりとめ込みます。



■ シリンダーカバー脱落防止ストラップについて

シリンダーカバーには脱落防止用のストラップがついています。ストラップは強く引っ張ると抜けるようになっていますので、ストラップを抜いた場合は、ストラップを元の位置に差し直してください。



※ 1ロックの場合は、下側ユニットはありません。

電池カバーの取り外しかた／取り付けかた

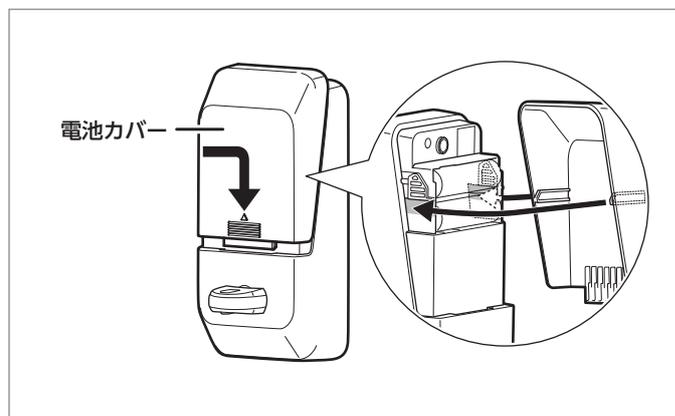
■ 上側電池カバーの取り外しかた

電池カバーを上スライドさせ、手前に引いて取り外します。



■ 上側電池カバーの取り付けかた

電池カバーをガイドの位置に合わせてかぶせてから、下にスライドさせて「カチッ」と鳴るまで、しっかりとめ込みます。



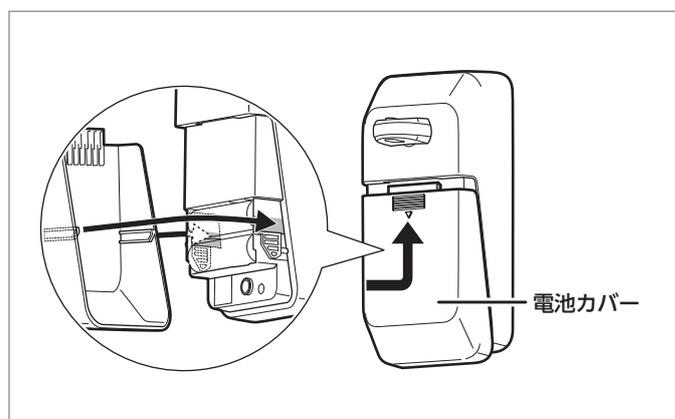
■ 下側電池カバーの取り外しかた

電池カバーを下スライドさせ、手前に引いて取り外します。



■ 下側電池カバーの取り付けかた

電池カバーをガイドの位置に合わせてかぶせてから、上にスライドさせて「カチッ」と鳴るまで、しっかりとめ込みます。



入退室の操作のしかた

ここでは、主に居住者が使用するユーザーカードやユーザー用暗証番号*を用いた通常の入退室操作について説明します。施錠を行なうには、カード／暗証番号の登録が完了している必要があります。

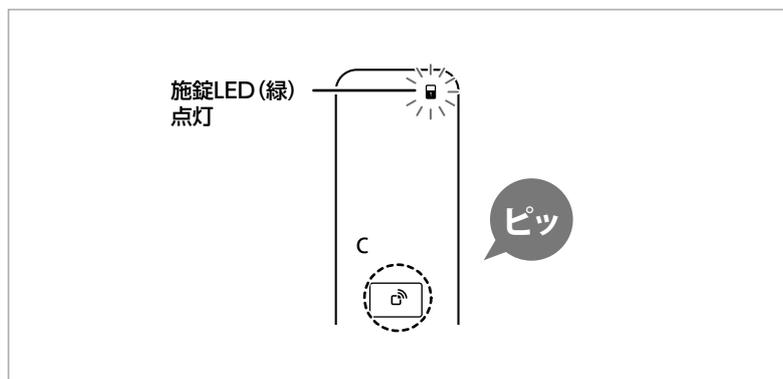
*空室用カード／暗証番号、工所用カード／暗証番号、マスターカードでも基本的に同様の操作となります。各カード／暗証番号については「カードと暗証番号の種類」(79 ページ)、「カードと暗証番号の登録・抹消」(80 ページ)を参照してください。

室外側からの解錠／施錠操作 (カード)

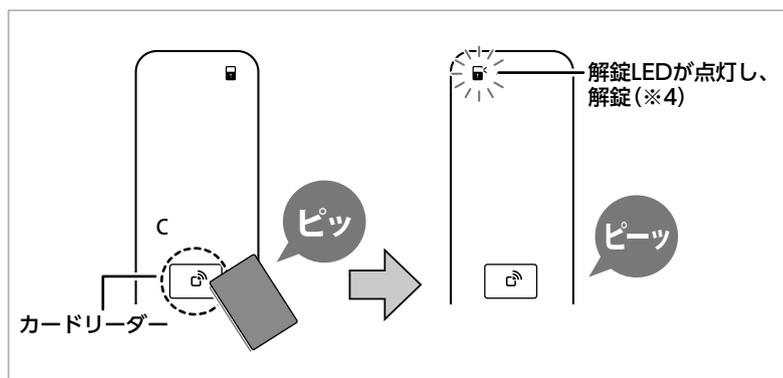
解錠する

操作手順

- ① 室外側 (リーダー部) の起動ボタンを押します。(※1)



- ② 5秒以内にユーザーカードをリーダーにかざし解錠します。(※2 ※3)



※1 認証モードを「OR 認証テンキー優先」に設定している場合は、起動ボタンを2回押します。

※2 5秒間操作を行なわないとスリープ状態に戻ります。もう一度最初から操作を行なってください。

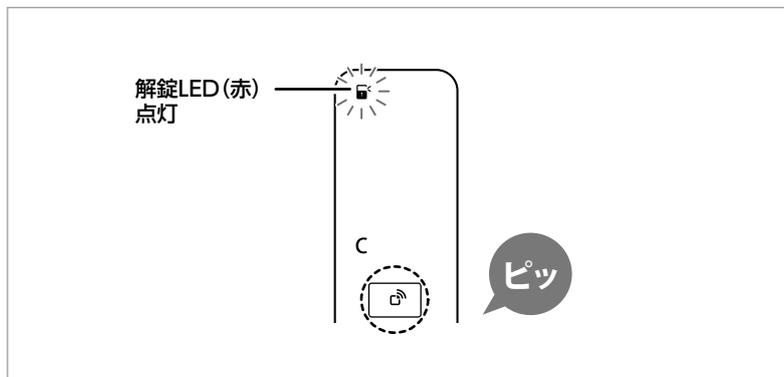
※3 マスターカードを使用する場合は、5秒間かざし続けてください。

※4 カード認証がNGだった場合は「ピピピピッ」と鳴り、解錠LED(赤)が高速点滅します。(エラー表示)

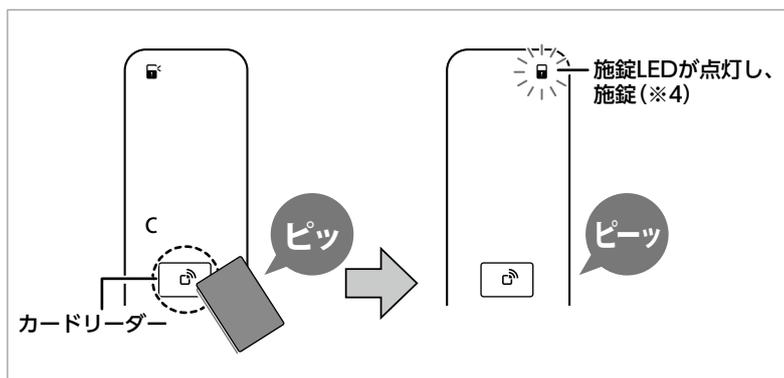
施錠する

操作手順

- ① 室外側（リーダー部）の起動ボタンを押します。（※1）



- ② 5秒以内にユーザーカードをリーダーにかざします。（※2 ※3）



- ③ ドアが開かないことを確認します。

※1 認証モードを「OR 認証テンキー優先」に設定している場合は、起動ボタンを2回押します。

※ 簡単施錠が有効な場合は、起動ボタンを押すだけで施錠します。詳細は「簡単施錠」(21 ページ) を参照してください。

※2 5秒間操作を行なわないとスリープ状態に戻ります。もう一度最初から操作を行なってください。

※3 マスターカードを使用する場合は、5秒間かざし続けてください。

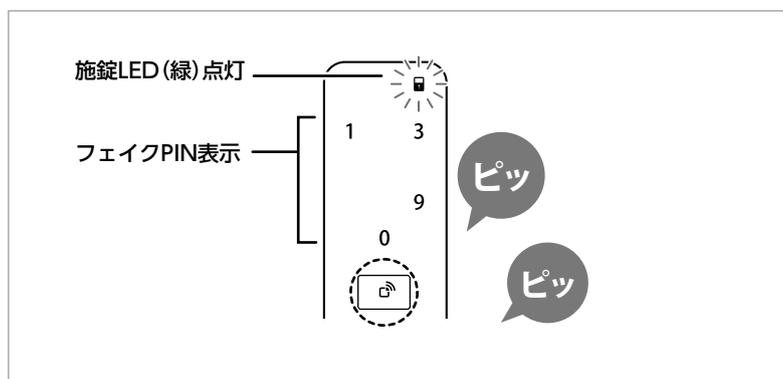
※4 カード認証がNGだった場合は「ピピピピッ」と鳴り、解錠LED(赤)が高速点滅します。(エラー表示)

室外側からの解錠／施錠操作（暗証番号）

解錠する

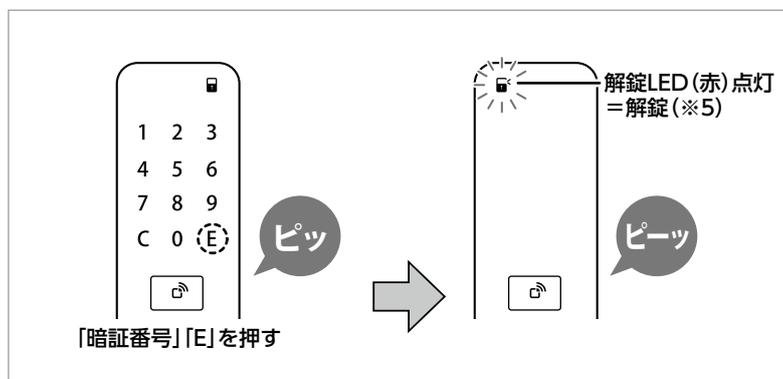
操作手順

- ① 室外側（リーダー部）の起動ボタンを2回押します。（※1）
施錠LEDと2～4桁の数字（フェイクPIN）が点灯します。（※2）



- ② フェイクPINをすべて押します。

- ③ ユーザー用暗証番号 → E を押し解錠します。（※3 ※4）



フェイクPINとは、指紋により暗証番号を推測されないよう暗証番号の前に入力するランダムな数字のことです。

フェイクPINはランダムに数字が表示されるため、イラストと異なる場合があります。

- ※1 認証モードを「OR 認証テンキー優先」
「テンキー認証のみ」に設定している場合は、起動ボタンを1回押します。
- ※2 フェイクPIN入力なしの設定にすることも可能です。設定手順は「各種設定の手順」（46 ページ）を参照してください。

すべての数字を押すとテンキーが表示されます。

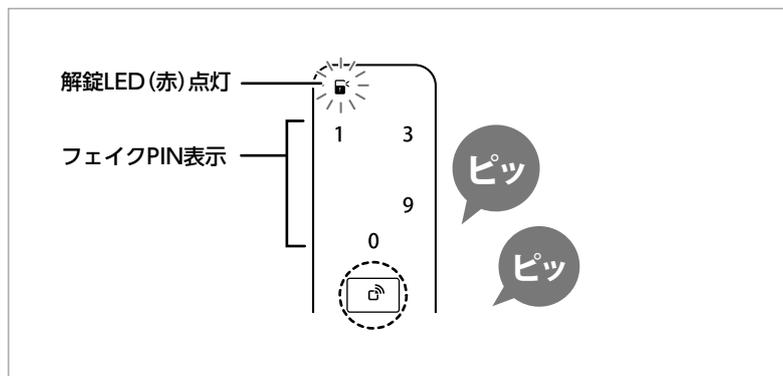
- ※3 5秒間操作を行なわないとスリープ状態に戻ります。もう一度最初から操作を行なってください。
- ※4 途中で暗証番号を間違えた場合は、「C」を押して最初から暗証番号を入力し直してください。
- ※5 テンキー認証がNGだった場合は「ピピッ」と鳴り、解錠LED（赤）が高速点滅します。（エラー表示）

施錠する

操作手順

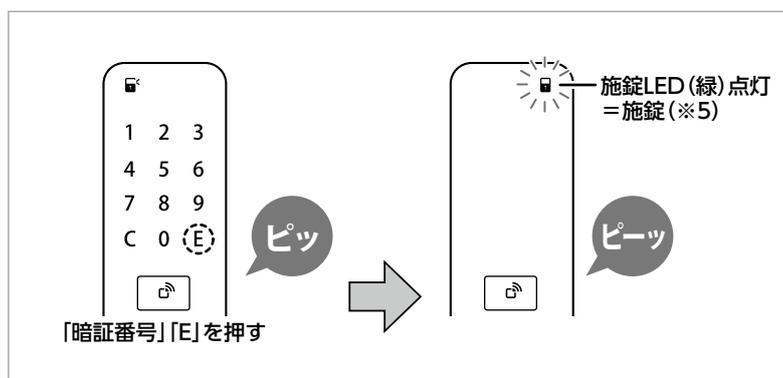
① 室外側（リーダー部）の起動ボタンを2回押します。（※1）

解錠LEDと2～4桁の数字（フェイクPIN）が点灯します。（※2）



② フェイク PIN をすべて押すとテンキーが表示されます。

③ ユーザー用暗証番号 → E を押し施錠します。（※3 ※4）



④ ドアが開かないことを確認します。

※1 認証モードを「OR 認証テンキー優先」
「テンキー認証のみ」に設定している
場合は、起動ボタンを1回押します。

※2 フェイク PIN 入力なしの設定にす
ることも可能です。設定手順は「各種設
定の手順」（46 ページ）を参照してく
ださい。

※ 簡単施錠が有効な場合は、起動ボタ
ンを押すだけで施錠します。詳細は「簡
単施錠」（21 ページ）を参照して
ください。

※3 5 秒間操作を行なわないとスリー
プ状態に戻ります。もう一度最初から操
作を行なってください。

※4 途中で暗証番号を間違えた場合は、「C」
を押して最初から暗証番号を入力し直
してください。

※5 テンキー認証が NG だった場合は「ピ
ピピッ」と鳴り、解錠 LED（赤）が高
速点滅します。（エラー表示）

室外側からの解錠／施錠操作（カード AND 暗証番号）

認証モードを「AND 認証」に設定した場合の施錠／解錠手順を説明します。

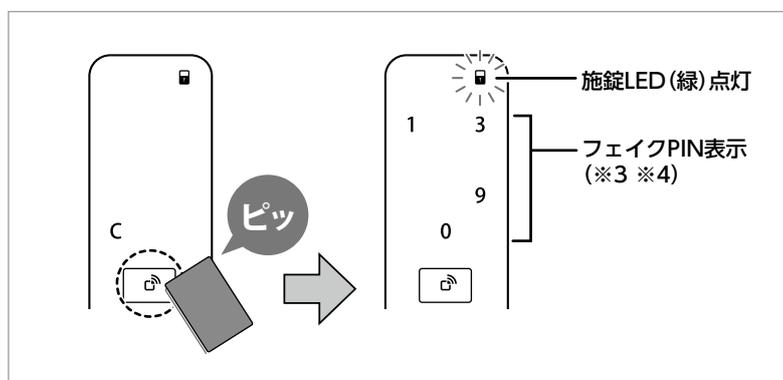
解錠する

操作手順

① 室外側（リーダー部）の起動ボタンを押します。

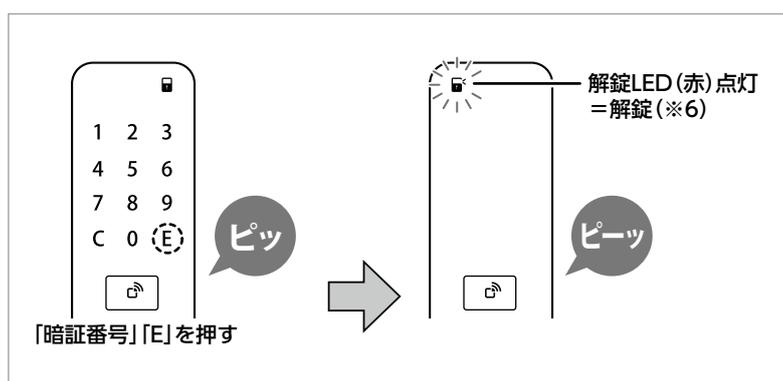
施錠 LED と「C」が点灯します。

② 5 秒以内にユーザーカードをリーダーにかざします。（※1 ※2 ※6）



③ フェイク PIN を押すとテンキーが表示されます。

④ ユーザー用暗証番号 → E を押します。（※1 ※5）



フェイク PIN はランダムに数字を表記するため、イラストとは異なる場合があります。

※1 5 秒間操作を行なわないとスリープ状態に戻ります。もう一度最初から操作を行なってください。

※2 マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。

※3 フェイク PIN とは、指紋により暗証番号を推測されないよう暗証番号の前に入力するランダムな数字のことです。

※4 フェイク PIN 入力なしの設定にすることも可能です。設定手順は「各種設定の手順」（46 ページ）を参照してください。

※5 途中で暗証番号を間違えた場合は、「C」を押して暗証番号を入力し直してください。

※6 カード認証、テンキー認証が NG だった場合は「ピピピッ」と鳴り、解錠 LED（赤）が高速点滅します。（エラー表示）

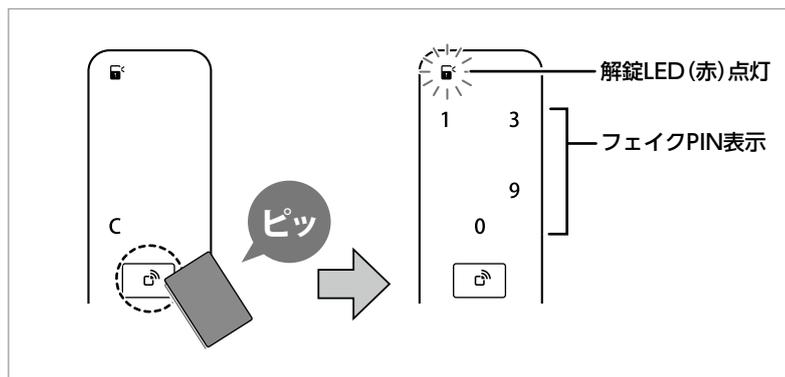
施錠する

操作手順

- ① 室外側（リーダー部）の起動ボタンを押します。

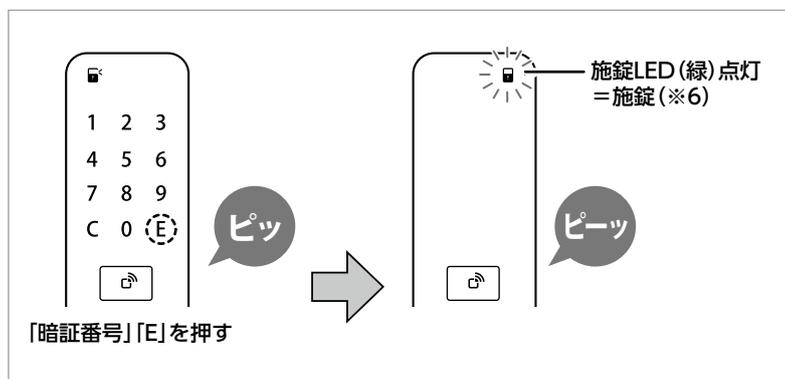
解錠LEDと「C」が点灯します。

- ② 5秒以内にユーザーカードをリーダーにかざします。（※1 ※2 ※6）



- ③ フェイク PIN を押すとテンキーが表示されます。

- ④ ユーザー用暗証番号 → E を押します。（※1 ※5）



- ⑤ ドアが開かないことを確認します。

※1 5秒間操作を行なわないとスリープ状態に戻ります。もう一度最初から操作を行なってください。

※2 マスターカードを使用する場合は、5秒間かざし続けてください。

※6 カード認証、テンキー認証がNGだった場合は「ピピピッ」と鳴り、解錠LED（赤）が高速点滅します。（エラー表示）

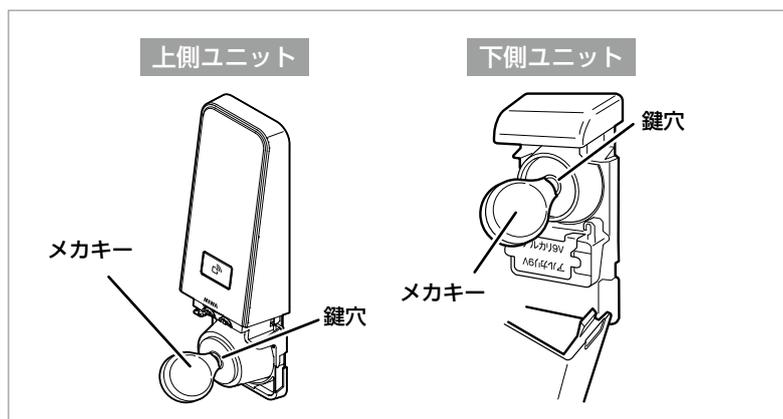
※5 途中で暗証番号を間違えた場合は、「C」を押して暗証番号を入力し直してください。

室外側からの解錠／施錠操作（メカキー）

施錠／解錠する

操作手順

- ① 上側・下側シリンダーカバーを開けます。
- ② シリンダーの鍵穴にメカキーを差し込み、ドアを施錠または解錠します。



- ③ 施錠の場合、ドアが開かないことを確認します。
解錠の場合、ドアが開くことを確認します。
- ④ 施錠または解錠後、上側・下側シリンダーカバーを閉めます。

シリンダーカバーの取り外しかたについては、「シリンダーカバーの取り外しかた／取り付けかた」（12 ページ）を参照してください。

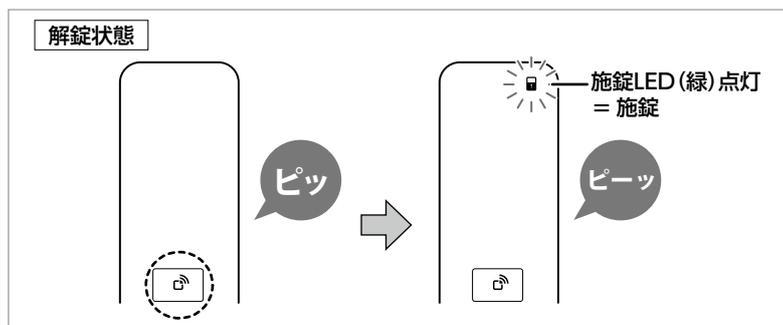
シリンダーカバーの取り付けかたについては、「シリンダーカバーの取り外しかた／取り付けかた」（12 ページ）を参照してください。

知っておきたい便利な機能

簡単施錠

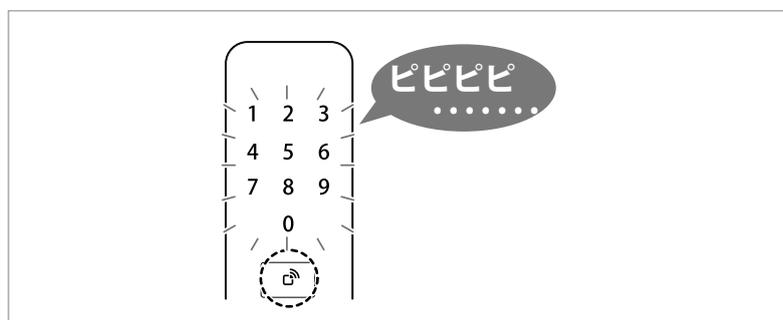
操作手順

起動ボタンを押すだけで施錠する機能です。
詳しい設定方法は 49 ページをご参照ください。



いたずら防止

認証方法に関係なく、5 回連続で認証 NG となった場合、3 分～4 分間カード／テンキーの操作を停止させる機能です。
詳しい設定方法は 47 ページをご参照ください。

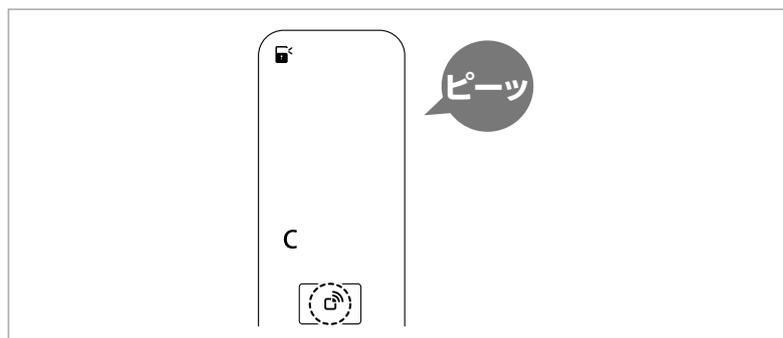


ブザー消音

操作時のブザー音の有無 (ON / OFF) を切り替えることができます。
詳しい設定方法は 48 ページをご参照ください。

ON / OFF 切替手順：

カードまたはテンキー操作中に、**C** を 5 秒間長押しします。操作のたびにブザー音の ON / OFF が切り替わります。



簡単施錠が可能な条件：

- 簡単施錠が ON に設定されている。(出荷状態では ON に設定されています)
- 部屋の状態 (工事中、空室中、入居中) に応じた施解錠可能な暗証番号が登録されている。

※ 以下の場合、簡単施錠が可能な条件下においても簡単施錠ができません。

- 認証モードを「AND 認証」に設定している
- テンキーシャットアウトが設定されている
- 非常用電源駆動時
- いたずら防止状態

いたずら防止状態のとき：

起動ボタンを押すとテンキーの数字 0～9 が点滅 (高速点滅) し、10 秒間「ピピピピ…」と鳴ります。

※ 3 分～4 分間経過すると操作可能になります。いたずら防止が解除される前に操作すると再度いたずら防止状態が 3 分～4 分間延長されます。

※ ブザー音を OFF に設定した場合は、操作時のテンキーパネルに消音 LED が点灯します。

※ ブザー音を OFF に設定した場合でも、各種設定、登録・抹消操作時や電源投入時、機器異常、施錠／解錠不良、電池切れ警告等のブザー音は鳴動します。

テンキーシャットアウト

長期間外出する場合等、一時的にテンキー操作（暗証番号による施解錠）を禁止する機能です。テンキーシャットアウトを設定すると、テンキー操作時にテンキー全体が点滅（遅い点滅）し、暗証番号の入力ができなくなります。

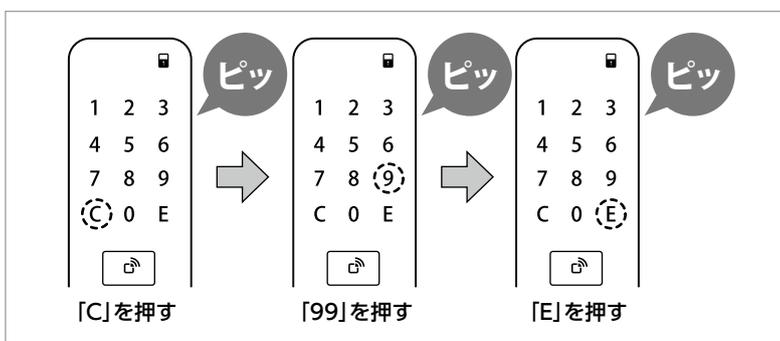
操作手順

① 起動ボタンを 2 回押します。（※1）

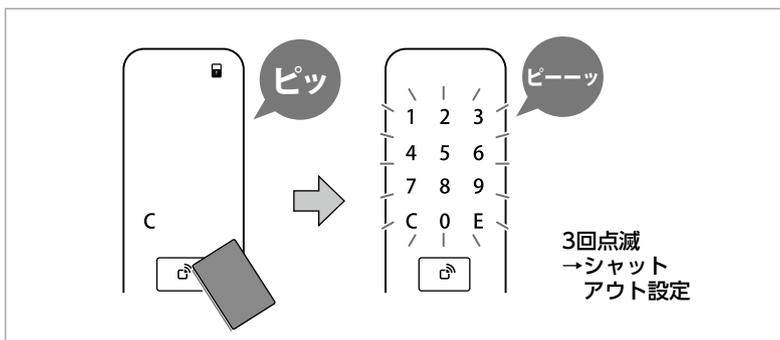
施錠（または解錠）LED とフェイク PIN が点灯します。

② フェイク PIN すべて押します。

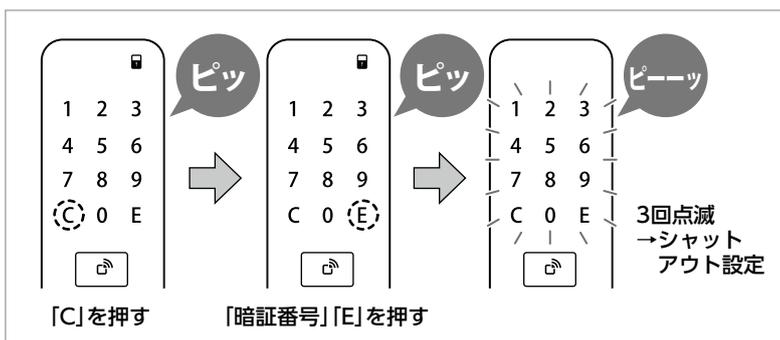
③ C → 99 → E と押します。



④ 施解錠可能なカードをリーダーにかざします。または、C → 管理用暗証番号 → E と押します。（※2）



または



※ 認証モードが「AND 認証」「カード認証のみ」の場合は設定できません。

※1 認証モードを「OR 認証テンキー優先」「テンキー認証のみ」に設定している場合は、起動ボタンを 1 回押します。

※2 マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。

■ 解除方法

① 起動ボタンを 2 回押します。(※1)

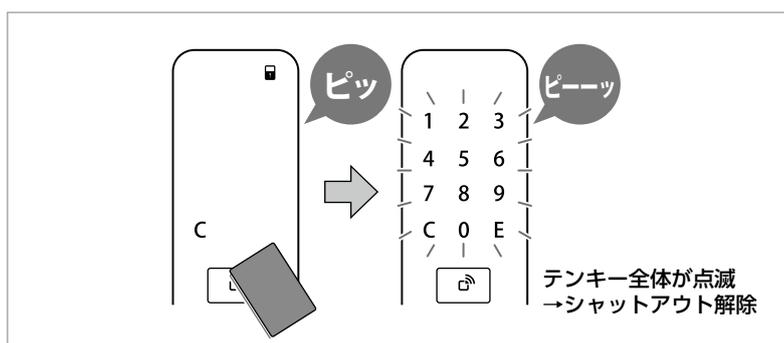


② [C] を押します。([C] が点灯します。)

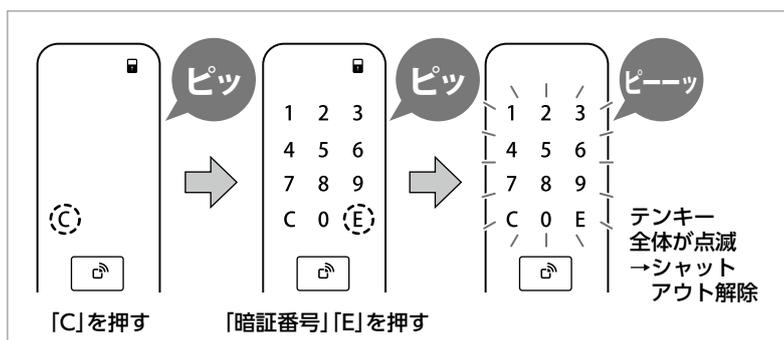
③ 施錠可能なカードをリーダーにかざします。または、

C → 管理用暗証番号 → E と押します。(※2)

テンキー全体が点灯し、シャットアウトが解除されます。



または



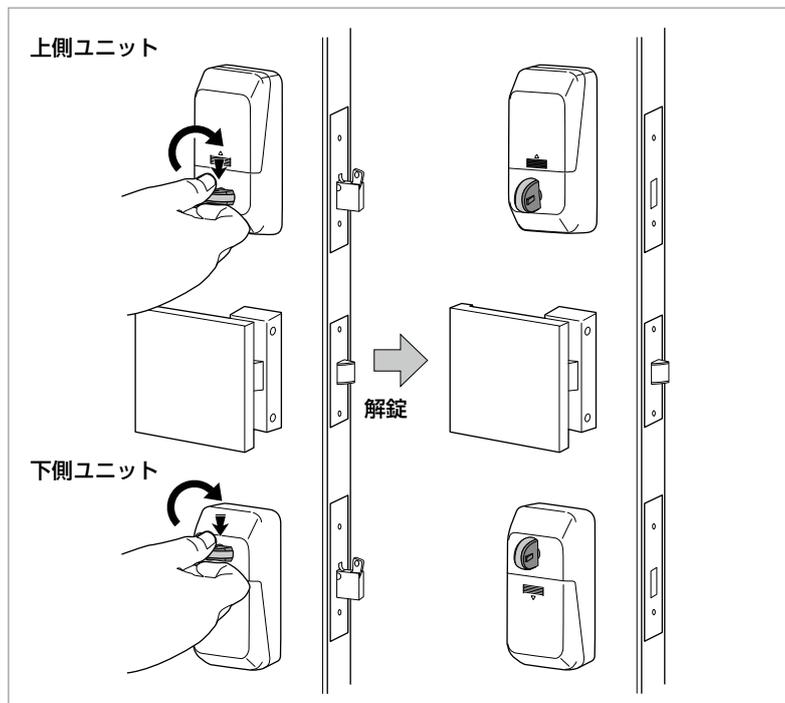
※1 認証モードを「OR 認証テンキー優先」
「テンキー認証のみ」に設定している
場合は、起動ボタンを 1 回押します。

※2 マスターカードを使用する場合は、5
秒間かざし続けてください。

室内側からの解錠／施錠操作

解錠する

- ① 防犯サムターンの両側の解錠用スイッチをつまみながら回して解錠します。(※)

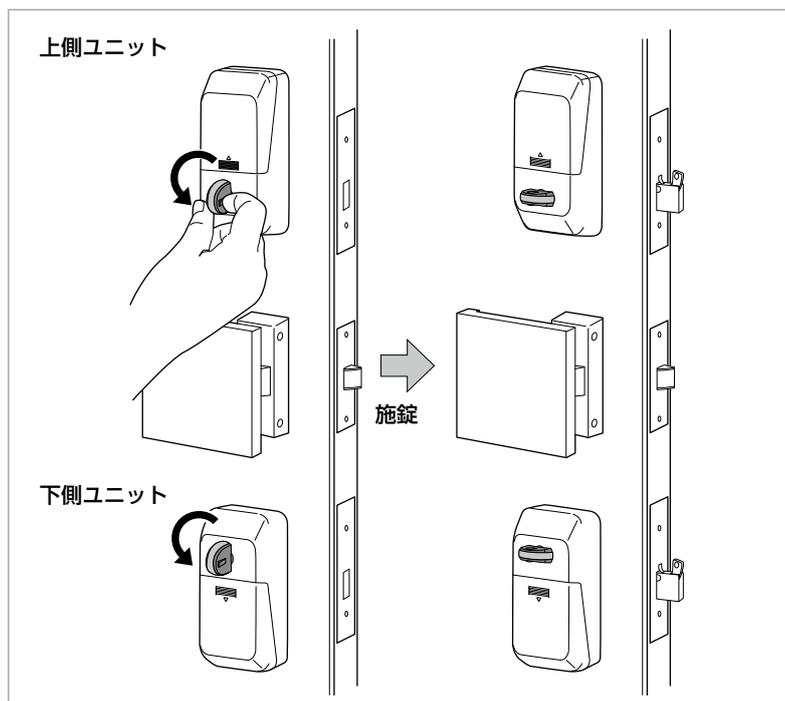


※ 防犯サムターンを回す方向は、左右勝手設定により異なります。設定方法については、「左右勝手の設定」(31 ページ)を参照してください。

※ 1 ロックの場合は、下側ユニットはありません。

施錠する

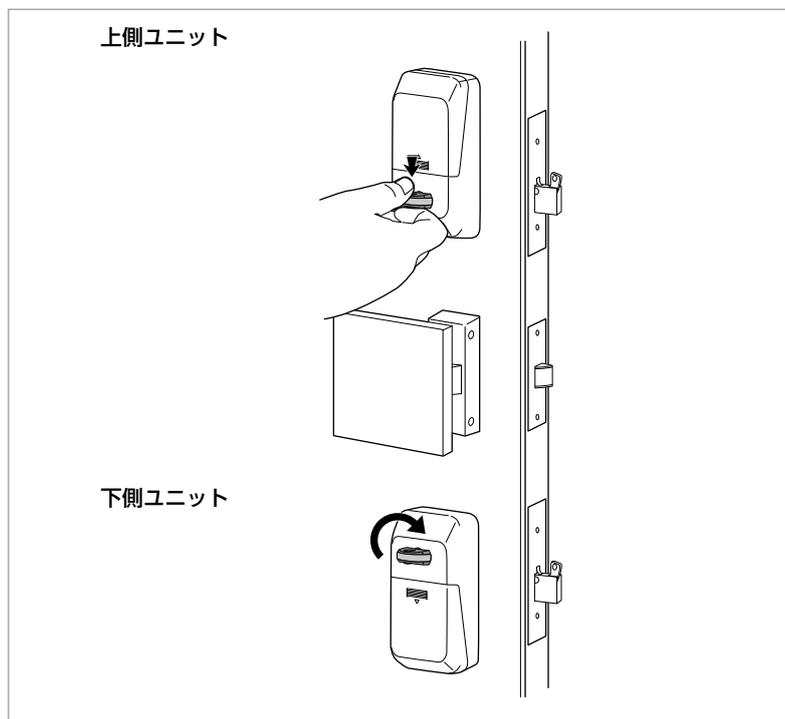
- ① 上側ユニットの防犯サムターンを回して施錠します。(※)



下側ユニットが追従して施錠すると（施錠追従機能）、「ピッ」と鳴ります。

- ② ドアが開かないことを確認します。

施錠追従機能

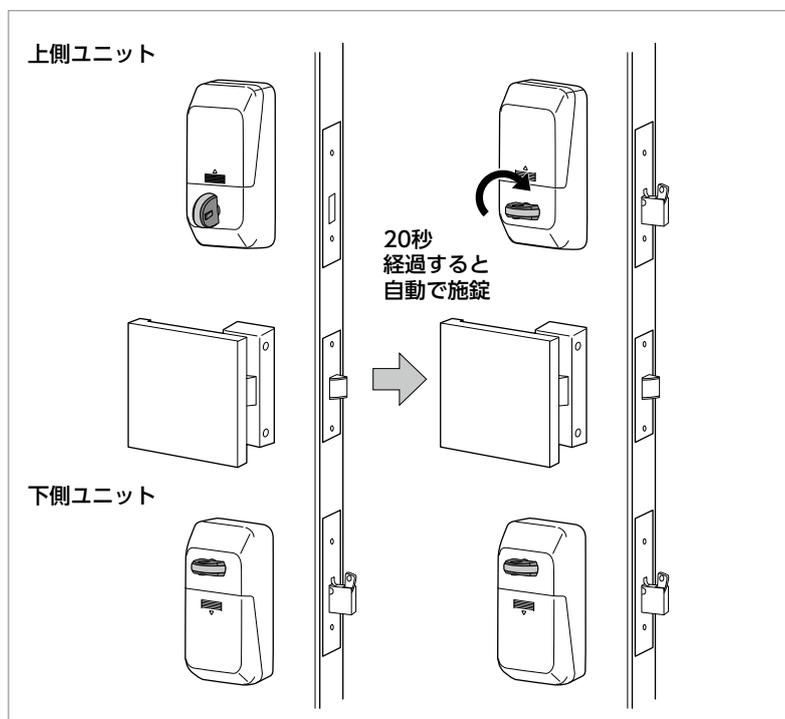


DTFL2B では、鍵または防犯サムターンで上側・下側のユニットを簡単に施錠できる施錠追従機能を備えています。

上側ユニットを施錠すると、下側ユニットの電気錠が追従して自動施錠します。(※1)

※1 先に下側ユニットを鍵または防犯サムターンで施錠した場合は、上側ユニットは自動で施錠しません。上側ユニットに手が届かないお子さまが誤って施錠し、閉じ込められてしまうことを防ぐことができます。

施錠復帰機能



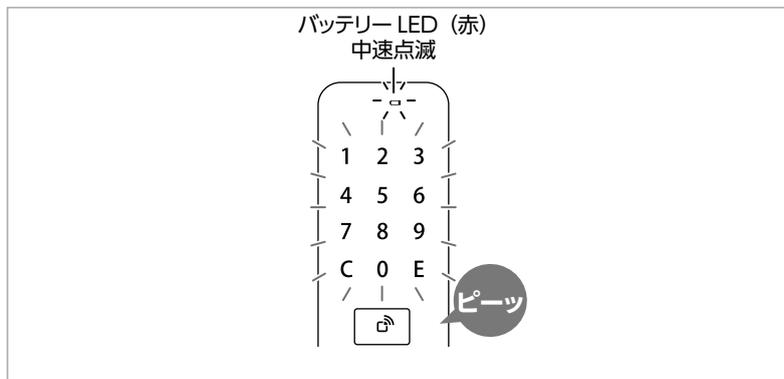
DTFL2B では、ピッキングや防犯サムターン回し対策として、キーまたは防犯サムターンで一方のユニットを解錠した場合、20秒以内にもう一方を解錠しないと自動的に施錠する施錠復帰機能を備えています。(※2)

※2 下側ユニットのみを解錠した場合でも施錠復帰します。

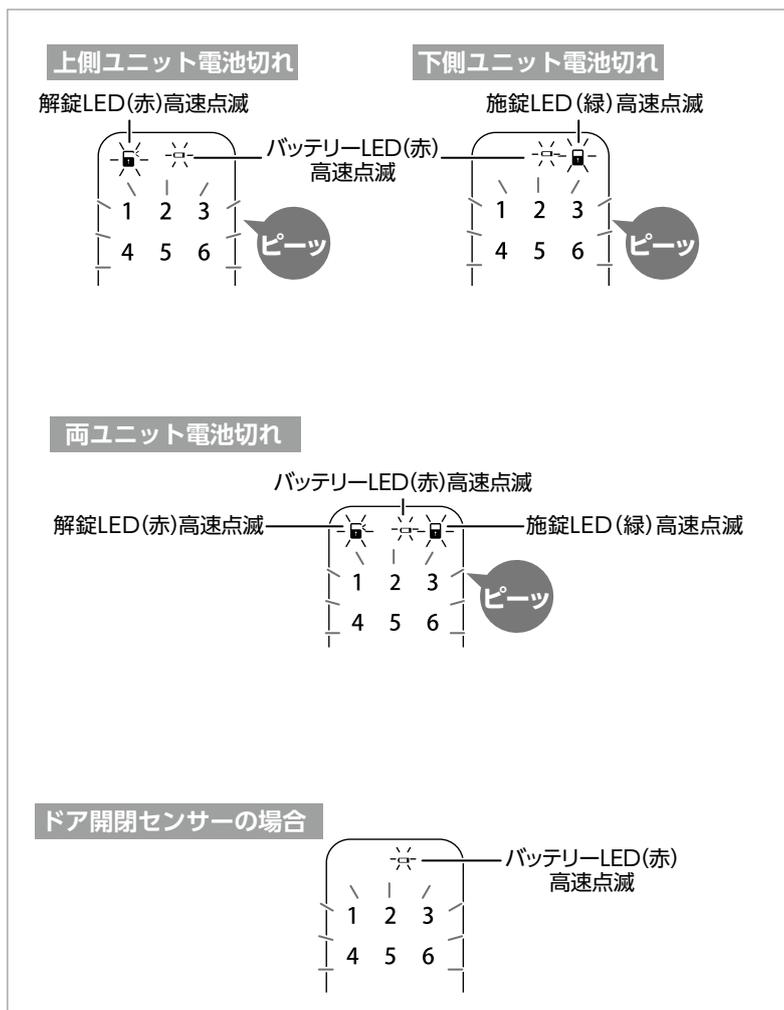
電池交換について

電池の寿命が近づいてくると、室外側の起動ボタンを押したときに「ピーツ」と鳴り、バッテリーLED等が以下のように点滅します。

■ 電池切れ警告通知 ※1



■ 電池切れ通知



室内側の電池交換の場合、単三アルカリ電池または単三リチウム電池を4本(2ロック仕様の場合は上側・下側ユニット合わせて8本)を用意して、電池交換を行なってください。

- △ 電池の向きを間違えないでください。故障の原因となります。
- △ 古い電池と新しい電池を混在して使用しないでください。
- △ アルカリ電池とリチウム電池を混在して使用しないでください。

電池寿命は1日10回の施錠／解錠操作を行なった場合で約1年です。

寒冷地(0℃未満)では単三リチウム電池(推奨電池: エナジャイザー社製【LIT BAT AA】同等品)をご使用ください。アルカリ電池での使用温度は0℃以上となります。

※1 電池切れ警告の対象機器は上側室内ユニットの表示部で確認してください。詳細は「LED表示・ブザー鳴動による状態通知一覧」(174ページ)を参照してください。

高速点滅は8回点滅します。

ドア開閉センサーの電池交換をする場合は「ドア開閉センサー取付取扱説明書」(P.17～18)を参照してください。

室内側の電池交換

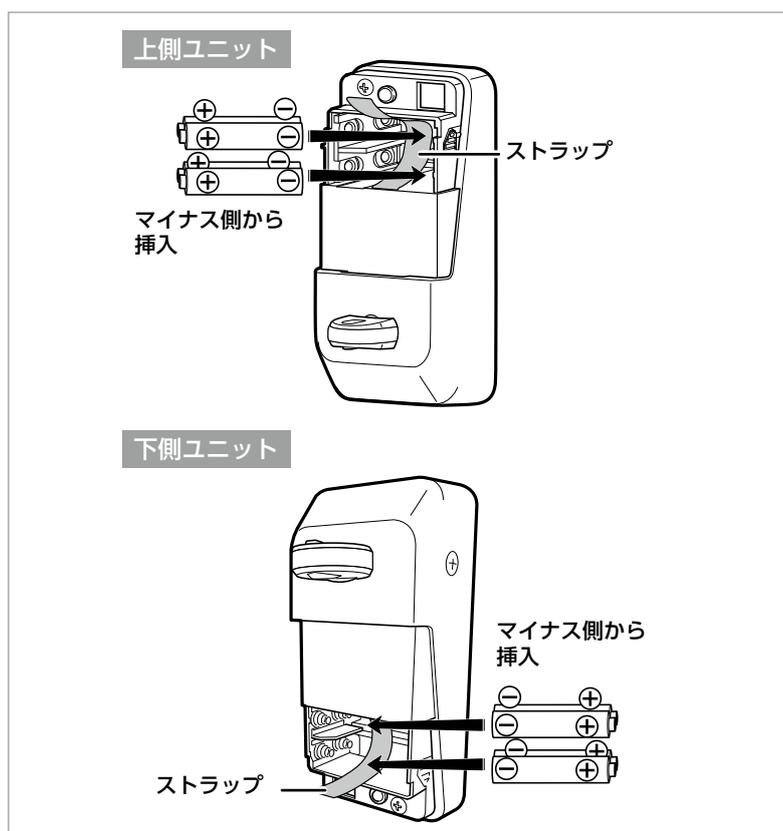
操作手順

① 室内側の電池カバーを取り外します。

② 古い電池を取り出します。

③ 設定ボタンを 1 回押します。(※1)

④ 新しい電池と交換します。



⑤ 電池カバーを取り付けます。

電池カバーの取り外したについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

古い電池は前 2 本を取り出したあと、ストラップを引いて残り 2 本を取り出します。

電池を取り出したあと、設定ボタンを 1 回押してください。(または電池取り出し後、30 秒程待ってから新しい電池を入れてください。)

※1 設定ボタンを押さず、電池をすぐに交換した場合、電池切れ警告がリセットされない場合があります。

新しい電池は、ストラップを電池ボックスの奥に通し、極性に注意してマイナス側から挿入してください。

※ 1 ロックの場合は、下側ユニットはありません。

電池カバーの取り付けかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

電池切れで解錠できなくなった場合

万が一、電池切れで解錠できなくなった場合の解錠方法を説明します。

室外側（リーダー部）の起動ボタンを押しても動作せず、以下のような場合は、電池切れの可能性ががあります。

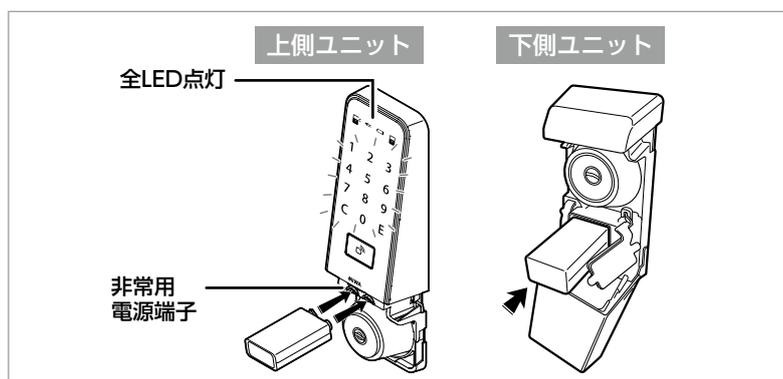
- ・バッテリー LED が 8 回点滅（高速点滅）し、「ピーーッ」と鳴る。
- ・起動ボタンを押しても全く反応しない。

操作手順

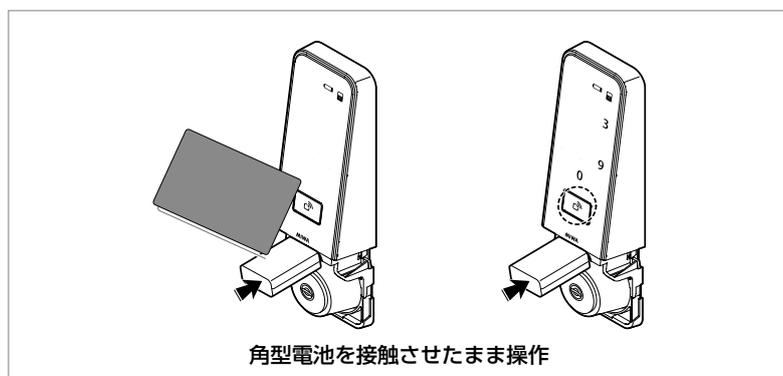
① 角型 9V 電池を 1 ロック仕様の場合は 1 個、2 ロック仕様の場合は 2 個準備します。（電池は別売りです。）

② シリンダーカバーを開けます。

③ 上側ユニットはシリンダーカバー内の非常用電源端子に、角型 9V 電池の端子をしっかりと接触させ、下側ユニットは角型 9V 電池の端子を差し込みます。



④ 角型 9V 電池を接触させたままカード操作またはテンキー操作を行ないます。（※）



⑤ ドアを開けます。

- ※ 電池が切れて、角型 9V 電池を使用した場合は、各種設定、登録・抹消操作は行なえません。
- ※ 電池が切れて、角型 9V 電池を使用した場合は、簡単施錠はできません。

シリンダーカバーの取り外し方は、「シリンダーカバーの取り外しかた／取り付けかた」（12 ページ）をご参照ください。

非常用電源端子に挿入させる電池の向き（+ / -）に合わせます。

バッテリー LED が点灯します。その後、カード操作またはテンキー操作の表示（起動ボタンを 1 回押した状態）になります。

操作方法は通常時と同じです。「OR 認証」の場合は起動ボタンを押すと、カード操作とテンキー操作が切り替わります。「AND 認証」の場合は、カード操作 → テンキー操作を行ないます。

解錠 LED が点灯し、解錠されます。

- ※ マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。
- ※ 2 ロック仕様の場合、ペアリングが復帰するまでに 10 秒程かかることがありますので、上側・下側ユニット共に解錠したことを確認できるまでしっかりと角型 9V 電池を接触させ続けてください。

解錠後は速やかに電池を交換してください。電池の交換については、「電池交換について」（26 ページ）を参照してください。

設定の流れ

設定編では、DTFL2B の左右勝手の設定 (31 ページ)、システムの設定 (34 ページ)、BLE 設定 (55 ページ)、および各種カードと暗証番号の登録・抹消 (68 ページ) について説明します。

左右勝手の設定

31 ページ

- サムターン施錠回転方向の設定を行ないます。

システム設定

34 ページ

- 運用方法に関する詳細設定を行ないます。

BLE に関する操作

55 ページ

- 各機器同士の BLE 設定 (ペアリングの設定、解除) を行ないます。

各種カードの登録・抹消

68 ページ

- 管理者またはユーザー (入居者) が、各種カードの登録、抹消、確認等を行ないます。

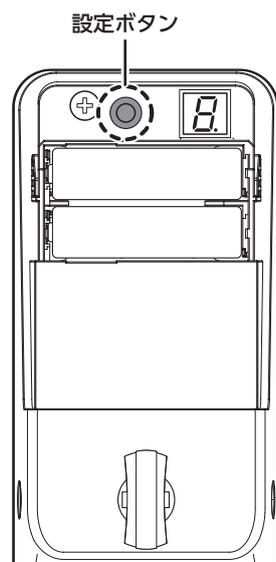
各種暗証番号の登録・抹消

68 ページ

- 管理者またはユーザー (入居者) が、各種暗証番号の登録、変更、抹消、確認等を行ないます。

設定ボタンについて

システム設定、カード／暗証番号の登録・抹消は、上側室内ユニットの電池カバー内の設定ボタンを押してモードを切替えて行ないます。



- 設定ボタンを押す：各種カード／暗証番号の登録・抹消モードに移行します。
- 設定ボタンを3秒間長押しする：システムに関する各種設定モードに移行します。

△ この操作はどの設定、登録・抹消操作でも必要な動作になります。

△ 操作は解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

- 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

左右勝手の設定

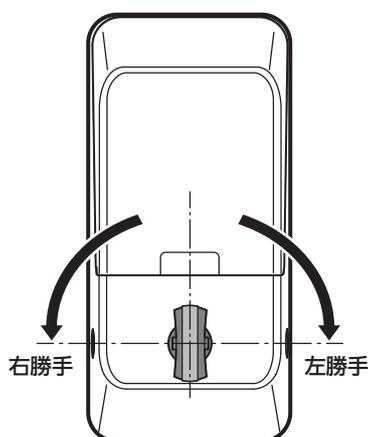
防犯サムターン施錠回転方向

左右勝手の設定には、機器取り付け前に行なう物理的な設定と、取り付け後に行なうシステム的な設定の2種類があります。左右勝手を変更する場合は、必ず両方の設定を行なってください。(出荷時は右勝手設定)

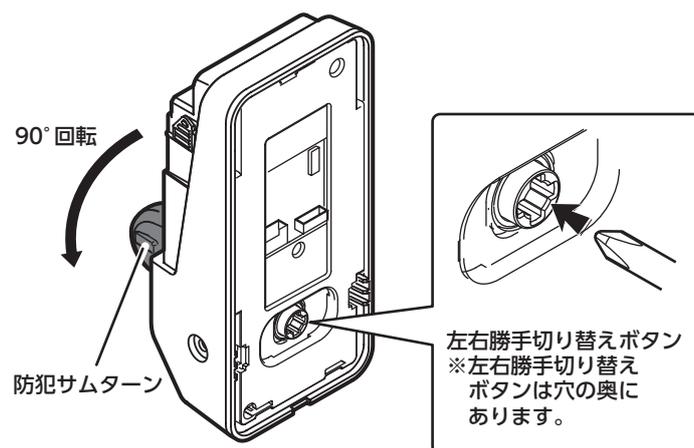
- 右勝手：室内側から見てデッドボルトが右側にある場合
- 左勝手：室内側から見てデッドボルトが左側にある場合

■ 取り付け前に行う設定

【防犯サムターンの回転方向】



【左右勝手の切替】
(例：左勝手に切り替える場合)



防犯サムターンを縦向きにした状態で、室内側本体裏にある左右勝手切り替えボタンを細長い棒で押し込みます。ボタンを押し込んだまま、防犯サムターンを横向きに90°回転させ、押し込んだボタンを放します。

- 左勝手に設定する場合：時計回りに90°回転
- 右勝手に設定する場合：反時計回りに90°回転 (出荷時は右勝手設定)

※ 2ロックの場合は、上側・下側ユニットの設定が必要です。

※ 変更後は左図のように室内側本体を正面に見て、防犯サムターンの回転方向を確認してください。

※ 強い力で押し込み過ぎないでください。部品が破損して故障の原因になります。

■ 取り付け後に行なう設定

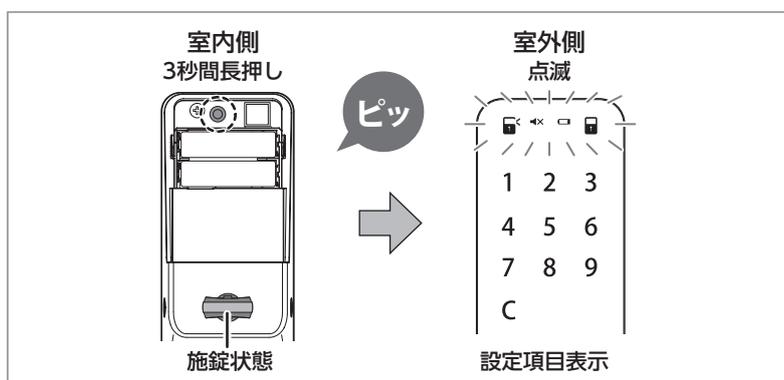
出荷時は右勝手に設定されています。扉が右勝手の場合は設定不要です。

左右勝手の変更を行なう場合は、以下の設定を行なってください。

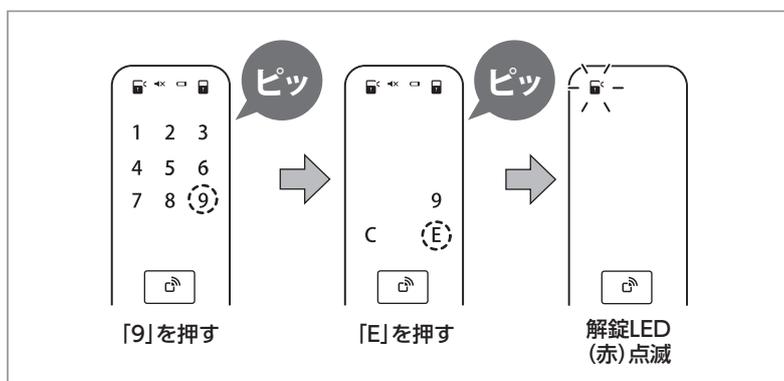
操作手順

① 室内側で電池カバーを取り外しておきます。

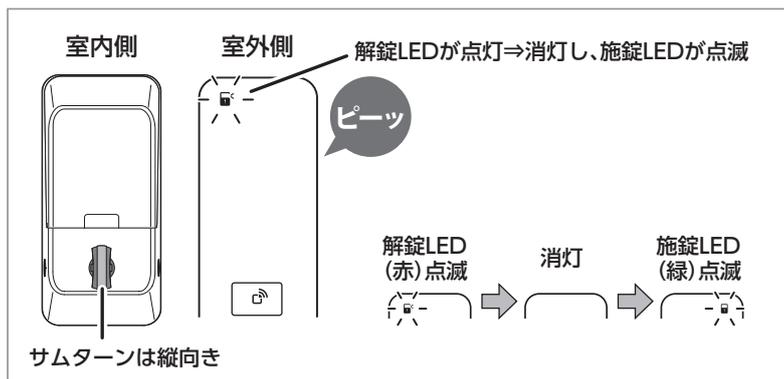
② 開扉かつ施錠状態で設定ボタンを3秒長押しします。



③ **9** → **E** を押して、左右勝手設定を選択します。



④ 防犯サムターンを縦向き（解錠状態 ※1）に合わせ **E** を押します。



※ 左右勝手の設定時は、10 秒間操作しないと、スリープ状態に戻ります。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

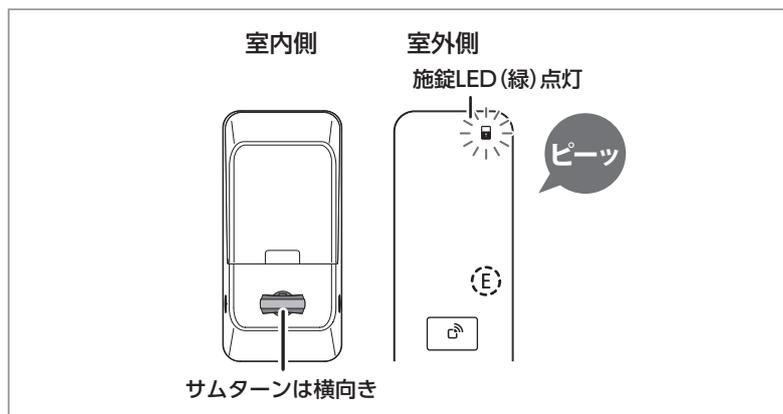
選択できる設定項目の番号が点灯します。

※ 2 ロックの場合は、下側ユニットも施錠状態にしてください。

※1 防犯サムターンが縦向きの状態でデッドボルトが出ていないことを確認してください。

※ 2 ロックの場合は、上側・下側ユニットの防犯サムターンを縦向き（解錠状態）に合わせてください。

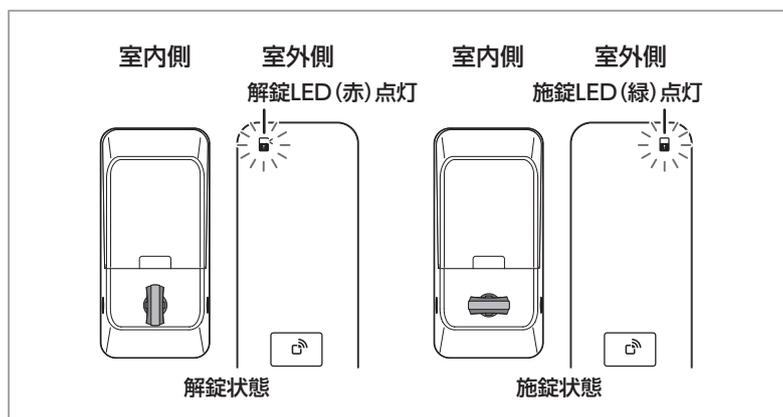
- ⑤ 施錠LED(緑)が点滅したら、サムターンを横向き(施錠状態 ※2)に合わせ **E** を押します。



※2 防犯サムターンが横向きの状態でデッドボルトが出ていることを確認してください。

※ 2ロックの場合は、上側・下側ユニットの防犯サムターンを横向き(施錠状態)に合わせてください。

■ 左右勝手設定後の確認



左右勝手の設定後、起動ボタンを押し、施錠LEDを表示させた状態で防犯サムターンを操作します。このとき、防犯サムターンの状態と施錠LEDの状態が一致していることを確認してください。

システム設定

運用モード・各種設定は設定ボタンでモードを切り替えて設定します。

運用モードを選択したい	- 35 ページへ
認証モードを設定したい (カードや暗証番号を使った認証を設定したい)	- 44 ページへ
入居中特殊設定をしたい (入居中のみテンキー認証を不可にしたい)	- 45 ページへ
フェイク PIN を設定したい	- 46 ページへ
いたずら防止を設定したい	- 47 ページへ
ブザー音の ON/OFF を設定したい	- 48 ページへ
簡単施錠を設定したい (起動ボタンだけで施錠できる設定にしたい)	- 49 ページへ
起動時施解錠 LED 表示を設定したい	- 50 ページへ
施錠動作モード設定 (自動施錠を設定したい)	- 51 ページへ
自動施錠時間設定 (ドアが閉まってからサムターンが 閉まる時間を設定したい)	- 52 ページへ
警備出力を設定したい	- 53 ページへ
警備モードをセットしたい	- 54 ページへ
左右勝手を設定したい	- 31 ページへ
BLE に関する操作	
1 ドア 2 ロックの設定をしたい	- 55 ページへ
ドア開閉センサーを設定したい	- 60 ページへ
外部機器と連動させる設定をしたい	- 65 ページへ

(外部機器は本品には付属しておりません。お客様による別途購入となります。)

※ システム設定時は、10 秒間操作がなければ、スリープ状態に戻ります。また、途中で起動ボタンを押した場合もスリープ状態に戻ります。

△ 運用モード、認証モード、入居中特殊設定は、工事中、空室中のみ選択可能です (入居中は選択不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

△ 運用モード、認証モードを変更した場合は、マスターカードおよび工事用・空室用カード/暗証番号の登録情報はすべて抹消されます。

⚠ 注意事項 ⚠

ペアリング (通信機器同士の登録作業) 済みの機器間の BLE 接続が切断された状態 (一方の機器が電池切れの状態・電池を取り出した状態・通信圏外、等) では、切断された機器の電波を繰り返し探す動作をするため電池消耗が早まります。BLE 接続が切断された状態が続く場合はペアリングを解除するか、機器の電池をすべて取り出してください。

- ドア開閉センサーによるドア状態検知をやめる、1 ドア 2 ロック制御で下側ユニットの使用をやめる等の場合は BLE 接続運用をやめる通信機器と上側ユニット双方のペアリングを解除してください。
- DTF2B カードロックの運用を一時的に停止する場合は、すべてのユニット (上側ユニット、下側ユニット、ドア開閉センサー、外部機器) の電源供給を停止 (電池を外す、電源プラグをコンセントから外す、ブレーカーを落とす、等) してください。

運用モードについて

選択できる運用モードは以下の通りです。

FKL ID モードに設定したい - 36 ページへ

美和ロックが発行する FKL ロックシステムのキーデータを認証 ID に使用するモードです。初期設定はこちらが設定されているので、特別な設定は不要です。

(他の運用モードから FKL ID モードへ変更したい場合は、36 ページを参照ください。)

お客様任意 ID モードに設定したい - 38 ページへ

お客様の指定カード（指定領域カード）や Edy 番号を認証 ID に使用するモードです。

IDm モードに設定したい - 40 ページへ

お手持ちの Felica カードの IDm（製造番号）を認証 ID に使用するモードです。

UID モードに設定したい - 42 ページへ

お手持ちの MIFARE カードの UID（製造番号）を認証 ID に使用するモードです。

⚠ 免責事項 ⚠

- △ IDm や UID の固有性は各カード製造会社に委ねられおり弊社が保証するものではありません。
- △ 本製品にて IDm モードや UID モードをご採用されたことによるリスクに関して弊社は一切責任を負いません。
- △ 高いセキュリティ性を求める用途への利用には適しません。お客様の判断のもとにご利用ください。

△ 運用モードは、工事中、空室中のみ選択可能です（入居中は選択不可）。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」（施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ）を参照してください。

△ 運用モードを変更した場合は、マスターカードおよび工事用・空室用カード／暗証番号の登録情報はすべて抹消されます。

【FKL ID モード】

FKL カードの他、FL キーヘッド、KEYMO が使用可能です。

【お客様任意 ID モード】

Felica、MIFARE（Classic1K/4K）が使用可能です。設定には別途弊社でご用意する専用設定カード（イニシャルカード）が必要です。

IDm モードおよび UID モードのリスク

- △ IDm や UID は、書き換えのできない固有の ID 番号とされていますが、カードの固有性はカード製作会社に委ねられており、同一の製造番号を持つ別のカードが存在する可能性はゼロとは限りません。そのため、同一の製造番号を持つ別のカードを保有する、第三者による施錠操作のリスクがあります。
- △ FKL の ID がカードメモリ内の専有エリアに書き込まれているのに対し、IDm や UID はオープンエリアに書き込まれているため、FKLID と比較し、第三者による不正な情報読み取りリスクが高まります。
- △ 交通系の IC カード（Suica、PASMO 等）は FeliCa カードとなりますが、鉄道会社の都合により予告なくカードが交換されることがあります。その場合、交換前後で IDm が変わってしまうため、交換後のカードは新たに登録しない限り使用できません。

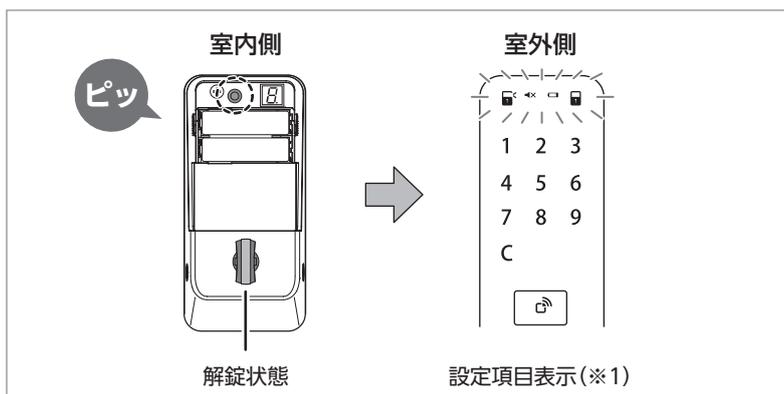
FKL ID モードに設定したい

初期設定はこちらが設定されているので、特別な設定は不要です。工事中、空室中のみ選択可能です（入居中は選択不可）。

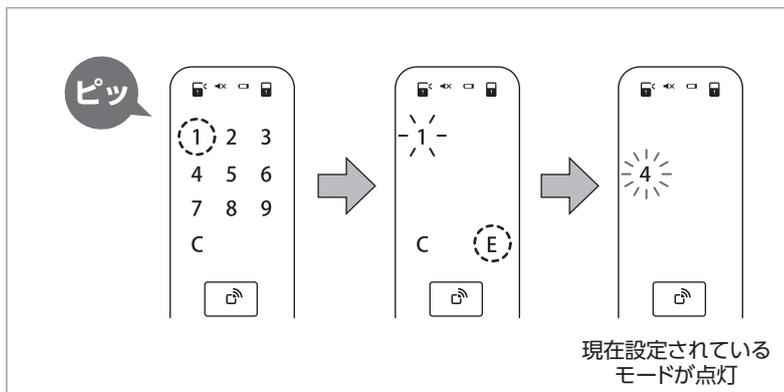
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

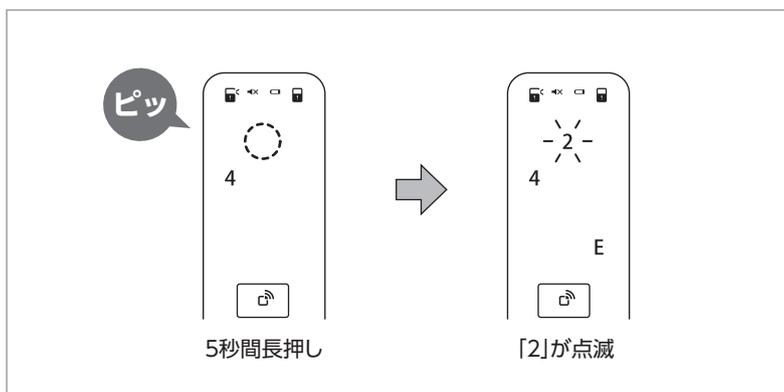
② 解錠状態で設定ボタンを3秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **1** → **E** と入力します。



④ 現在の設定値が点灯後、5秒以内に **2の位置** を5秒間長押しします。



• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません（設定不可）。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」（施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ）を参照してください。

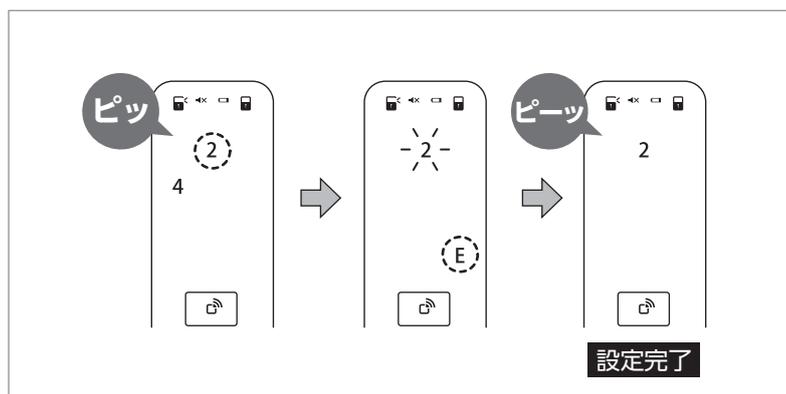
※ 左記はIDmモードからFKL IDモード（初期設定）への切替手順になります。

各モードについては下記表を参照してください。

項目番号	
FKL ID モード	2
お客様任意 ID モード	3
※設定にはイニシャルカードが別途必要となります。	
IDm モード	4
UID モード	5

※ テンキーに「2」は点灯しませんが、「2」が点灯する位置を5秒間長押ししてください。

④ **2** → **E** と入力し、設定完了です。



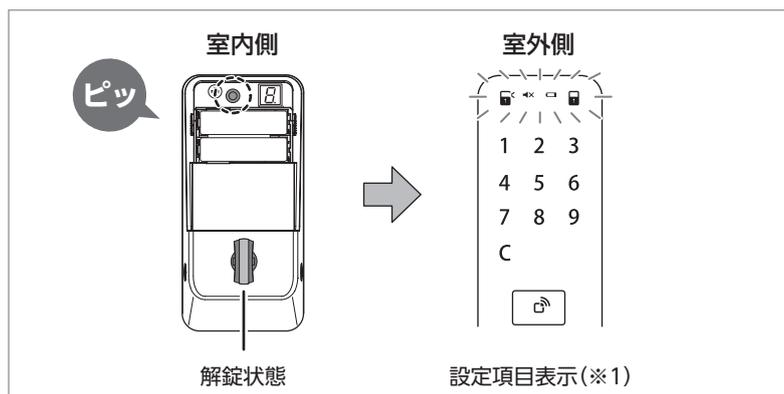
お客様任意 ID モードに設定したい

工事中、空室中のみ選択可能です（入居中は選択不可）。

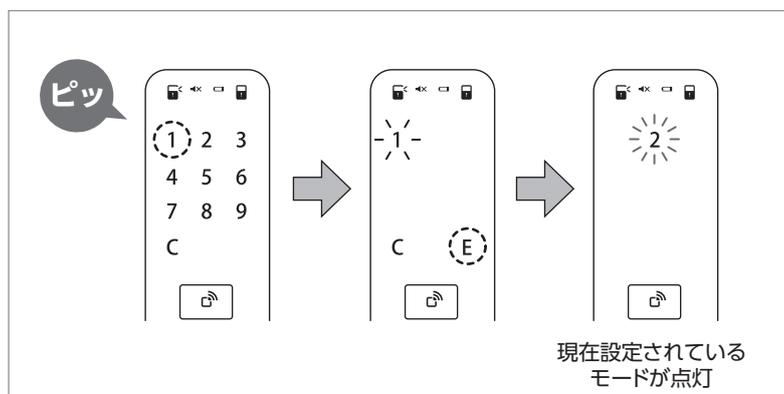
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

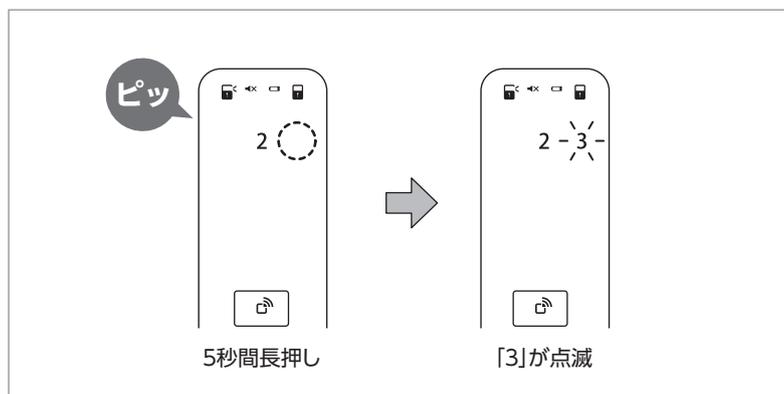
② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **1** → **E** と入力します。



④ 現在の設定値が点灯後、5 秒以内に **3 の位置** の位置を 5 秒間長押しします。



• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません（設定不可）。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」（施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ）を参照してください。

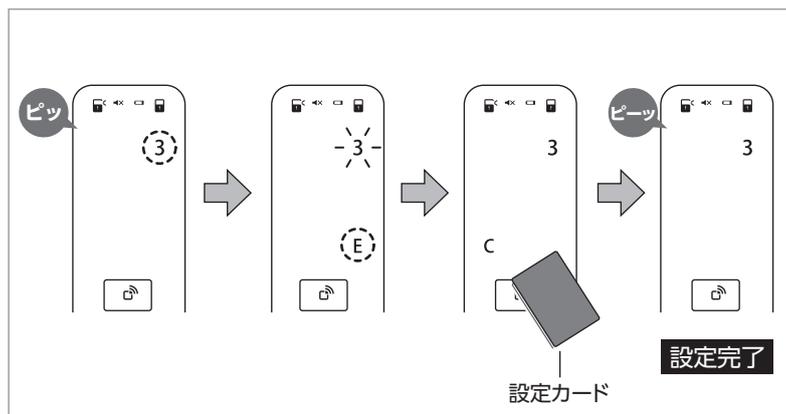
※ 左記は FKL ID モード（初期設定）からお客様任意 ID モードへの切替手順になります。

各モードについては下記表を参照してください。

項目番号	
FKL ID モード	2
お客様任意 ID モード	3
※設定にはイニシャルカードが別途必要となります。	
IDm モード	4
UID モード	5

※ テンキーに「3」は点灯しませんが、「3」が点灯する位置を 5 秒間長押ししてください。

- ⑤ 点滅中に **3** → **E** を入力し、専用設定カード（イニシャルカード）をリーダーにかざし設定完了です。



- 専用設定カード（イニシャルカード）は別途購入となります。

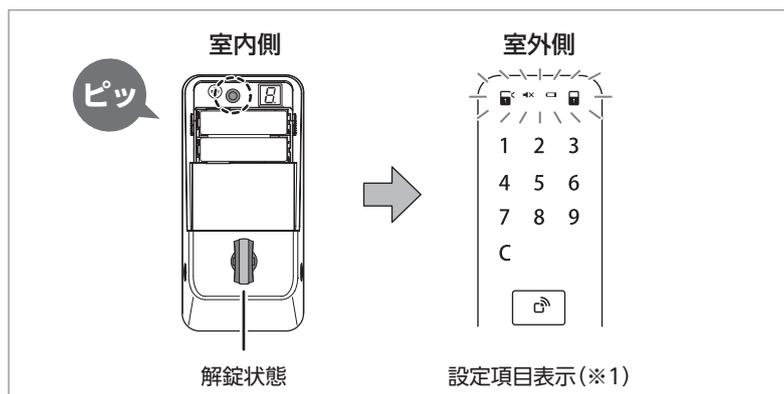
IDm モードに設定したい

工事中、空室中のみ選択可能です（入居中は選択不可）。

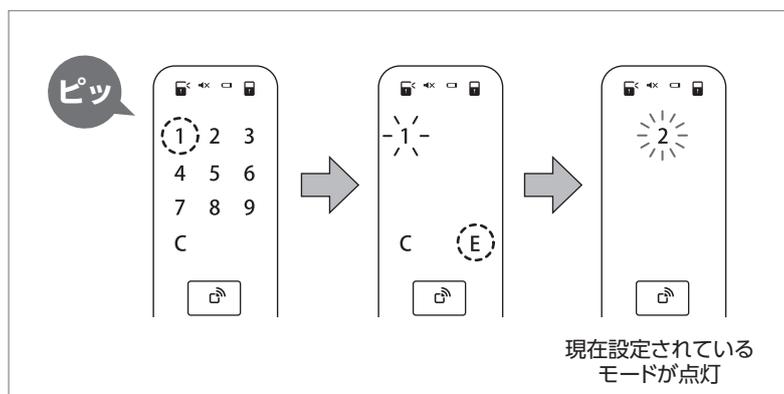
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

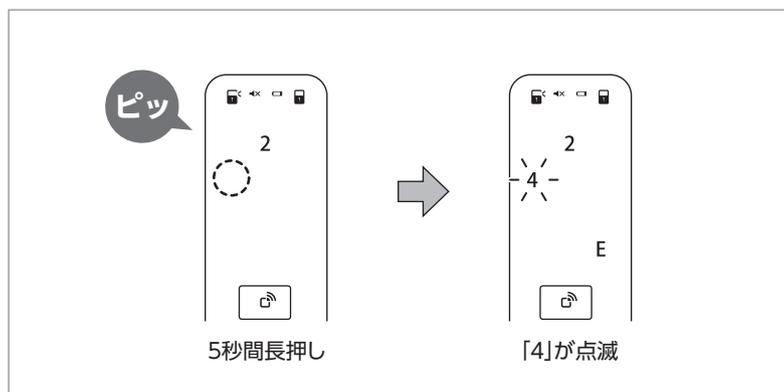
② 解錠状態で設定ボタンを3秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **1 → E** と入力します。



④ 現在の設定値が点灯後、5秒以内に **4の位置** を5秒間長押しします。



• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3は表示されません（設定不可）。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」（施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ）を参照してください。

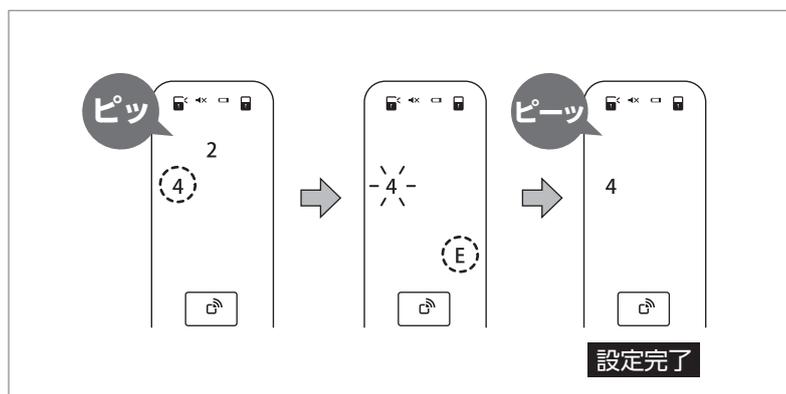
※ 左記は FKL ID モード（初期設定）から IDm モードへの切替手順になります。

各モードについては下記表を参照してください。

項目番号	
FKL ID モード	2
お客様任意 ID モード	3
※設定にはイニシャルカードが別途必要となります。	
IDm モード	4
UID モード	5

※ テンキーに「4」は点灯しませんが、「4」が点灯する位置を5秒間長押ししてください。

⑤ **4** → **E** と入力し、設定完了です。



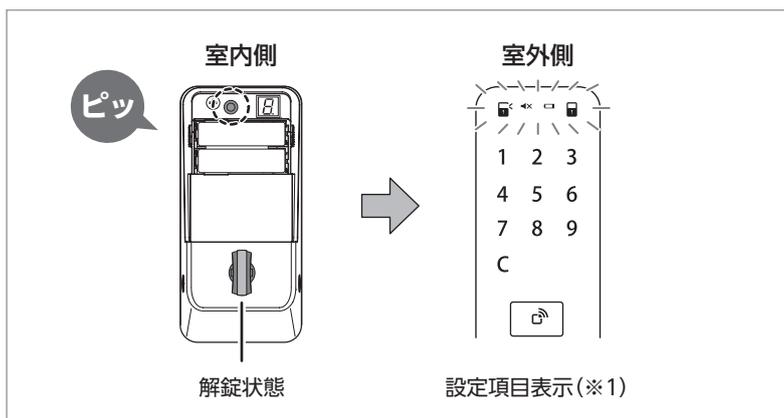
UID モードに設定したい

工事中、空室中のみ選択可能です（入居中は選択不可）。

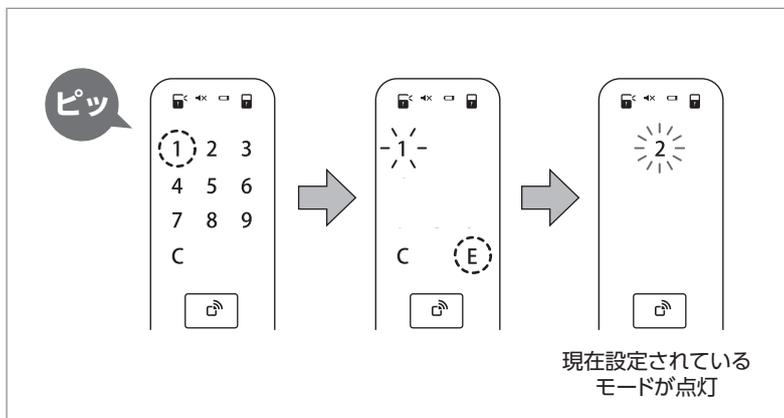
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

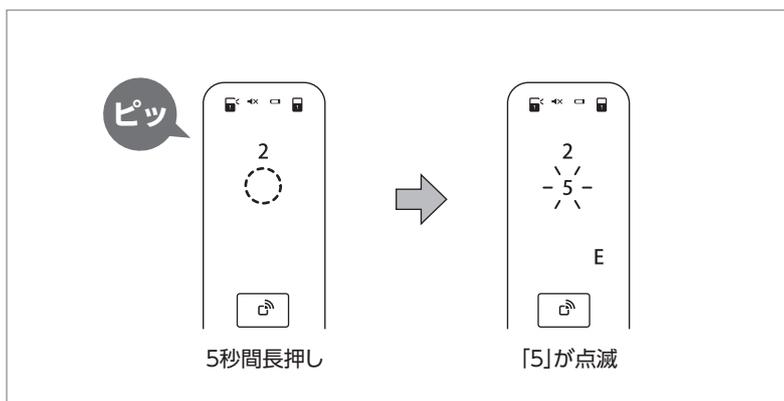
② 解錠状態で設定ボタンを3秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **1** → **E** と入力します。



④ 現在の設定値が点灯後、5秒以内に **5の位置** の位置を5秒間長押しします。



• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3は表示されません（設定不可）。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」（施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ）を参照してください。

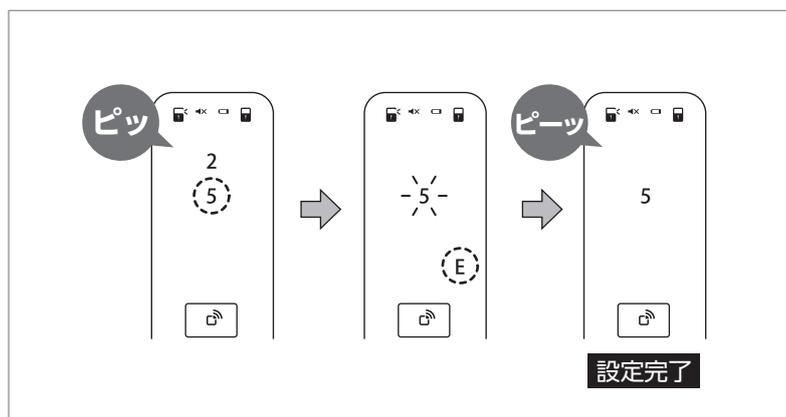
※ 左記は FKL ID モード（初期設定）から UID モードへの切替手順になります。

各モードについては下記表を参照してください。

項目番号	
FKL ID モード	2
お客様任意 ID モード	3
※設定にはイニシャルカードが別途必要となります。	
IDm モード	4
UID モード	5

※ テンキーに「5」は表示されませんが、「5」が点灯する位置を5秒間長押ししてください。

⑤ **5** → **E** と入力し、設定完了です。



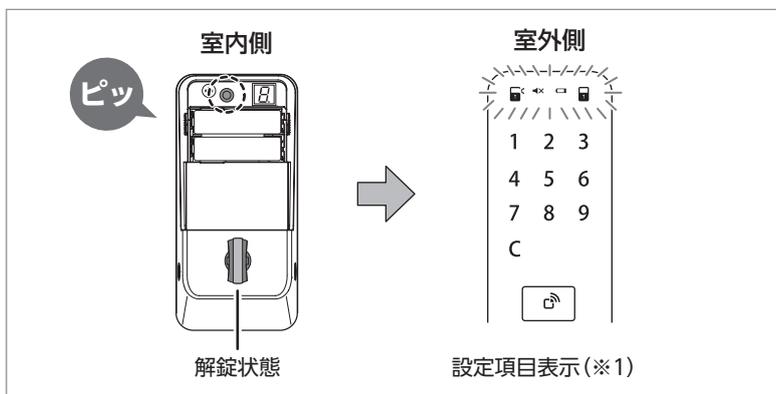
認証モードを設定したい
(カードや暗証番号を使った認証を設定したい)

部屋状態が工事中または空室中の場合のみ設定変更可能です。

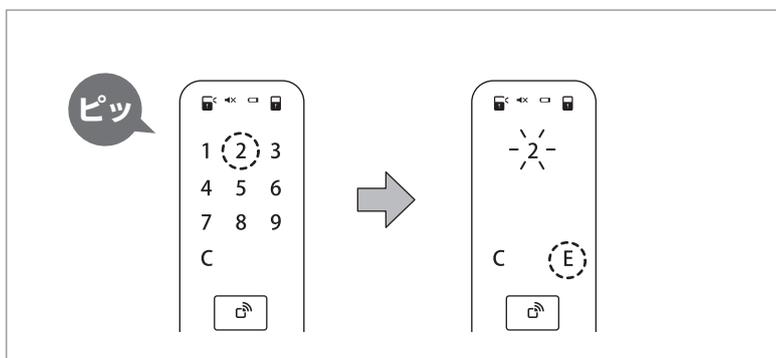
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 認証モードの設定を **2 → E** と入力します。



④ 設定したい認証モードを選択、入力します。

OR 認証カード優先 **1 → E**

カードでの認証を優先して施解錠します。
初期設定はこちらが設定されています。

OR 認証テンキー優先 **2 → E**

テンキーでの認証を優先して施解錠します。

AND 認証 **3 → E**

カードと暗証番号、両方で認証して施解錠します。

カード認証のみ **4 → E**

カード認証のみで施解錠します。

テンキー認証のみ **5 → E**

暗証番号の認証のみで施解錠します。

• 部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ)を参照してください。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた/取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

• 認証モードを変更した場合は、マスターカードおよび工事用・空室用カード/暗証番号の登録情報はすべて抹消されます。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。

【OR 認証カード優先】

起動ボタン 1 回押し→カード認証

起動ボタン 2 回押し→テンキー (暗証番号) 認証

【OR 認証テンキー優先】

起動ボタン 1 回押し→テンキー (暗証番号) 認証

起動ボタン 2 回押し→カード認証

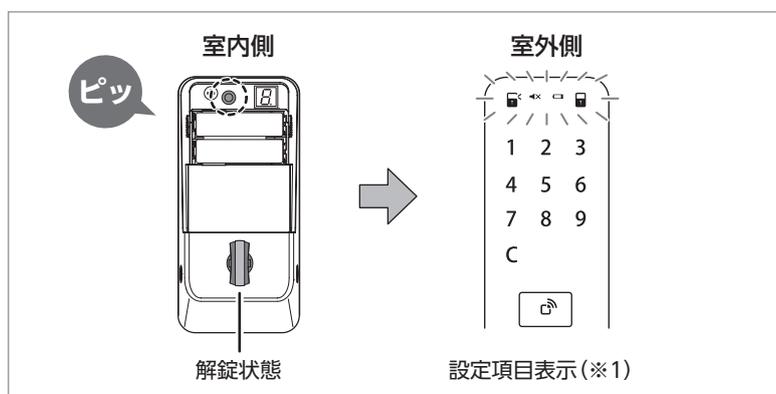
入居中特殊設定をしたい (入居中のみテンキー認証を不可に設定したい)

工事中、空室中のみ選択可能です (入居中は選択不可)。

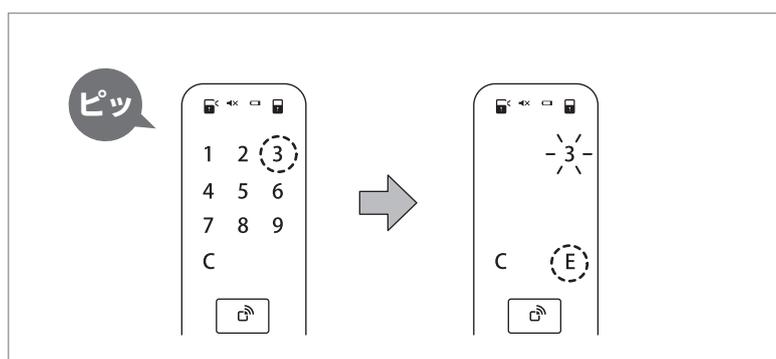
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 入居中特殊設定を **3 → E** と入力します。



④ ON または OFF の設定を選択、入力します。

ON (入居中テンキー認証不可) **1 → E**

室内に人がいる時はテンキー認証を行わず、カード認証のみで施解錠します。

OFF (入居中テンキー認証可能) **0 → E**

テンキーでの認証も行います。

初期設定はこちらが設定されています

• 部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた/取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

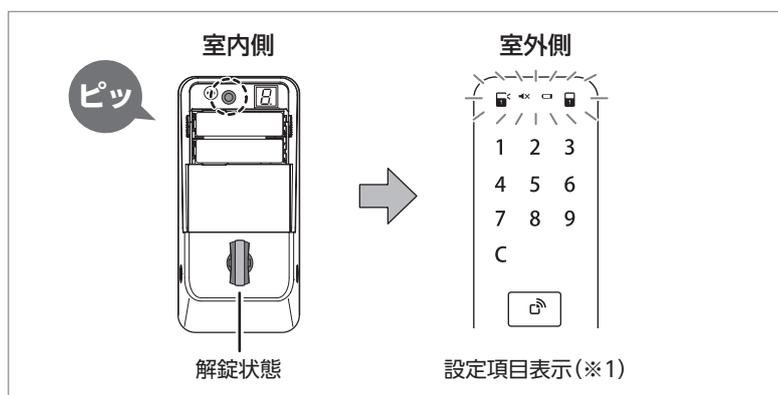
フェイク PIN を設定したい

フェイク PIN とは、指紋により暗証番号を推測されないよう、暗証番号の前に入力するランダムな数字のことです。

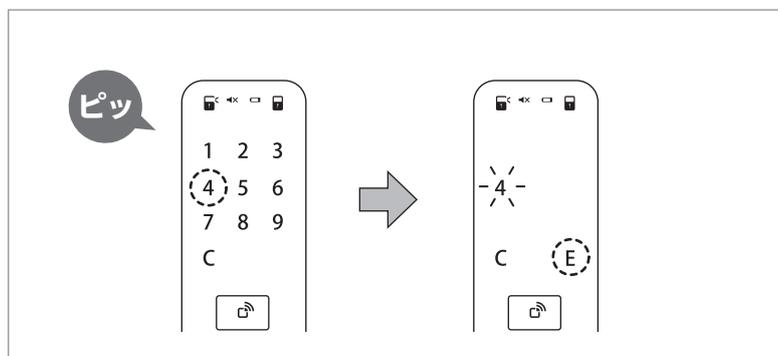
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **4 → E** と入力します。



④ ON または OFF の設定を選択、入力します。

ON (フェイク PIN 入力を行なう) **1 → E**
 初期設定はこちらが設定されています。

OFF (フェイク PIN 入力を行わない) **0 → E**

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

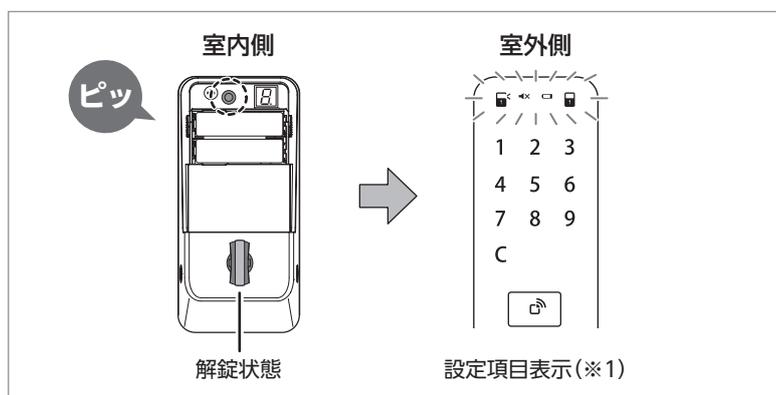
いたずら防止を設定したい

認証方法に関係なく、5回連続で認証 NG となった場合、3分～4分間カード／テンキーの操作ができなくなります。

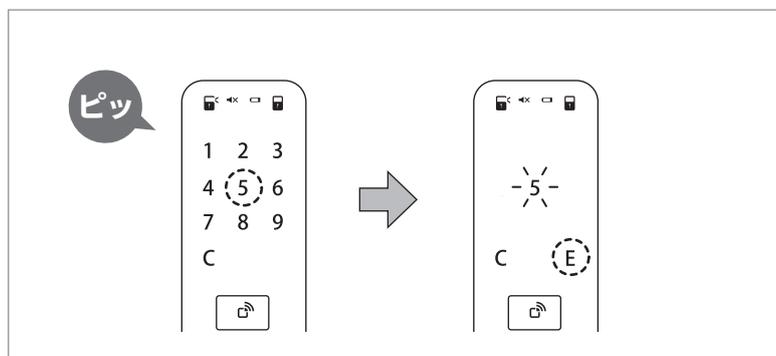
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを3秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **5** → **E** と入力します。



④ ON または OFF の設定を選択、入力します。

ON (いたずら防止設定を行なう) **1** → **E**
初期設定はこちらが設定されています。

OFF (いたずら防止設定を行わない) **0** → **E**

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

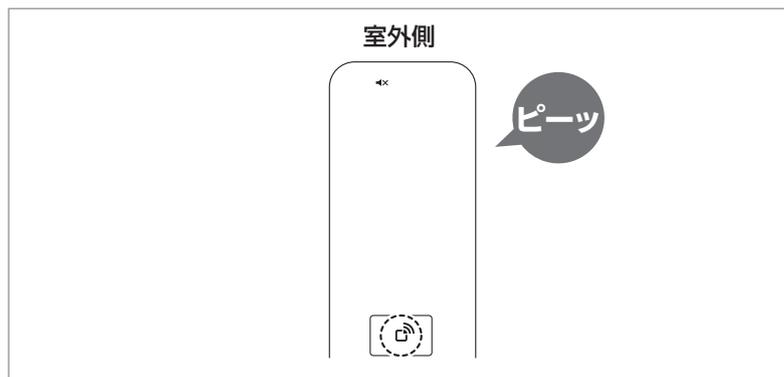
※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

ブザー音の ON/OFF を設定したい

操作時のブザー音の有無 (ON / OFF) を切り替えることができます。

操作手順 (ブザー音を OFF にする場合)

① 施錠操作にて、起動ボタンを押します。



② **C** を 5 秒間長押しします。

初期設定はブザー音は ON になっています。

- フェイク PIN の設定を ON にしている場合は、表示されるフェイク PIN をすべて押した後に「C」が表示されます。
- 操作のたびにブザー音の ON / OFF が切り替わります。

- ブザー音を OFF に設定した場合は、操作時のテンキーパネルに消音 LED が点灯します。
- ブザー音を OFF に設定した場合でも、各種設定、登録・抹消操作時や電源投入時、機器異常、施錠／解錠不良、電池切れ警告等のブザー音は鳴動します。

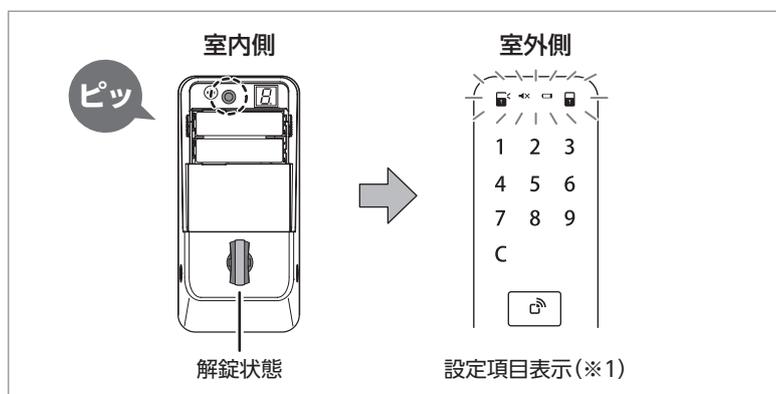
簡単施錠を設定したい (起動ボタンだけで施錠できる設定にしたい)

認証モードが「AND 認証」「カード認証」の場合は設定できません。
設定の変更は【認証モードを設定したい】(44 ページ)を参照ください。

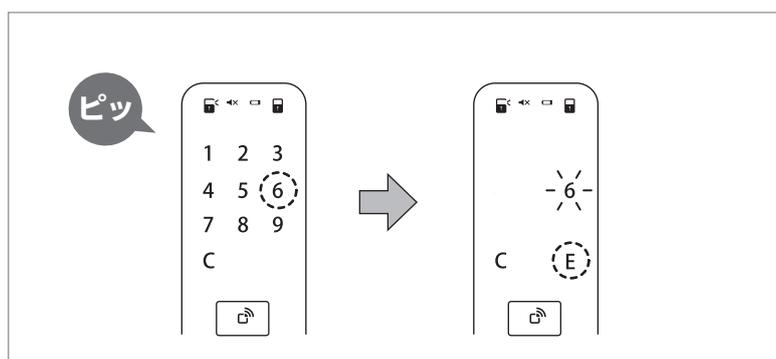
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **6 → E** と入力します。



④ ON または OFF の設定を選択、入力します。

ON (簡単施錠を行なう) **1 → E**

初期設定はこちらが設定されています。

OFF (簡単施錠を行わない) **0 → E**

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ)を参照してください。

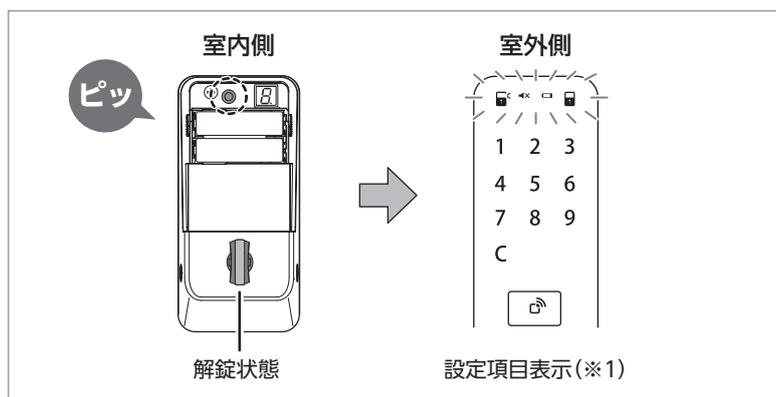
起動時施解錠 LED 表示を設定したい

起動時に LED を表示します。(施解錠動作後の施解錠 LED は点灯しません。)

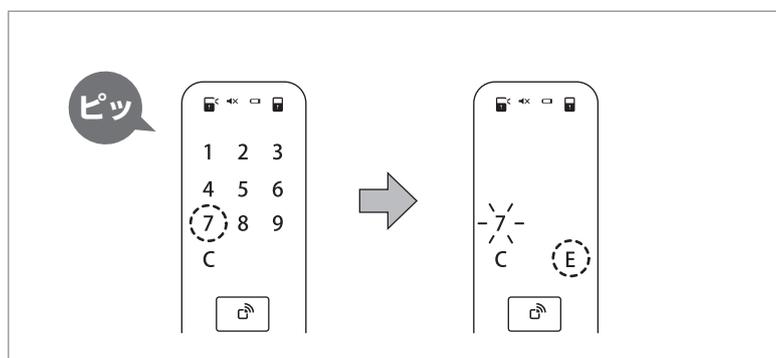
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 運用モードの設定を **7** → **E** と入力します。



④ ON または OFF の設定を選択、入力します。

ON (起動時に施解錠 LED を表示する) **1** → **E**

初期設定はこちらが設定されています。

OFF (起動時に施解錠 LED を表示しない) **0** → **E**

上記動作を行ないません。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

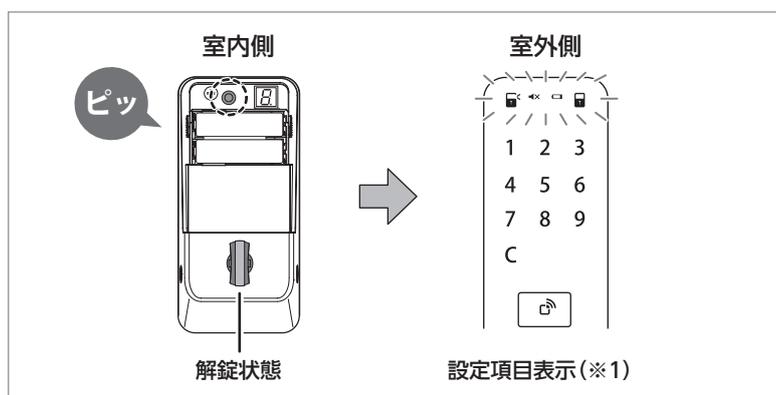
施錠動作モード設定 (自動施錠を設定したい)

自動施錠機能は上側ユニットとドア開閉センサー間のペアリングが完了している場合にのみ設定が可能です。(出荷時、同梱されているユニットはすべてペアリングされている状態です。)

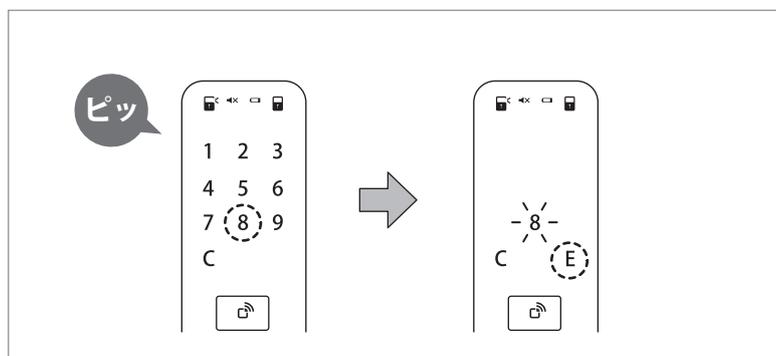
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しします。



③ 施錠動作モードの設定を **8 → E** と入力します。



④ 設定したい施錠動作モードを選択、入力します。

A モード (条件付き自動施錠モード) 5 → E

解錠方法を問わず、解錠した後に扉を開閉すると自動で施錠します。
暗証番号の登録が必要となります。

E モード (電氣的解錠時自動施錠モード) 1 → E

電氣的解錠操作 (カードや暗証番号、外部機器による操作) にて解錠した後に、扉を開閉すると自動で施錠します。

B モード (施解錠繰り返しモード) 0 → E

自動施錠を行いません。

初期設定はこちらが設定されています。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

• 【A モード】【E モード】共に、扉を開けず 20 秒経過しても自動で施錠します。

• A モードを利用する場合は、事前に暗証番号を登録しておく必要があります。

施錠動作モード設定 (自動施錠を設定したい)

自動施錠時間設定

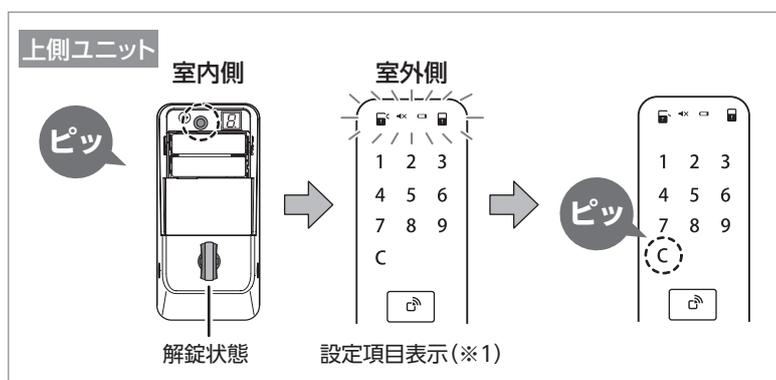
(センサーが閉扉を感知してからサムターンが動作するまでの待ち時間を設定したい)

使用する扉に合わせて、デッドボルトが干渉しないよう時間設定を行ってください。

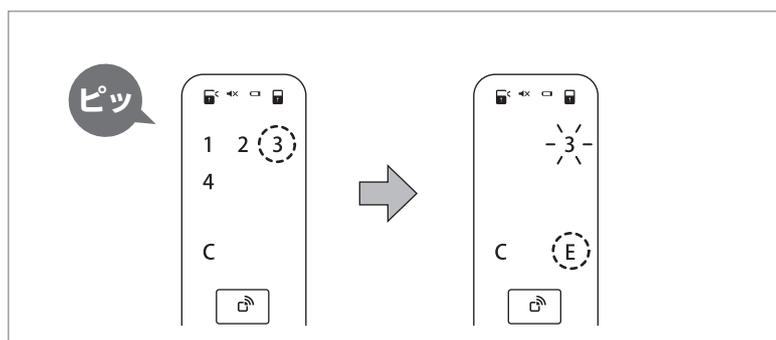
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを3秒間長押しした後、**C** を押します。



③ 運用モードの設定を **3 → E** と入力します。



④ テンキーで **設定値 → E** を入力します。

例) **5 → E** 約5秒後にサムターンが作動
初期設定は2秒に設定されています。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13ページ)を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3は表示されません(設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様79ページ、管理会社様95ページ、入居者様136ページ)を参照してください。

※ 動作するまでの時間は、設定値に従います。
設定値(設定できる時間)は約1～約9秒です。

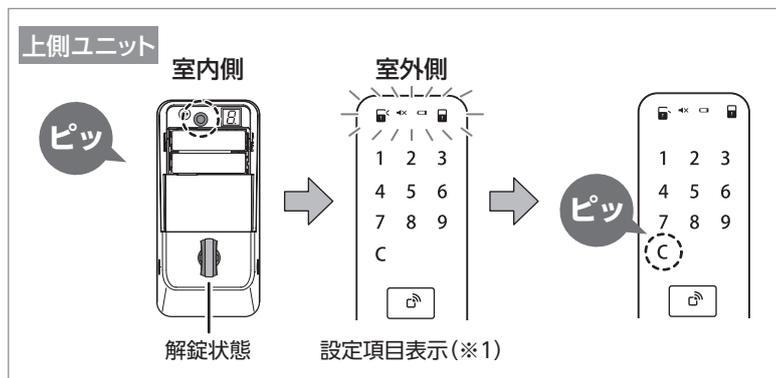
警備出力を設定したい

警備出力は、別売の警備アダプター (EUCU-AD01) を使用することで、警備システムが利用できます。

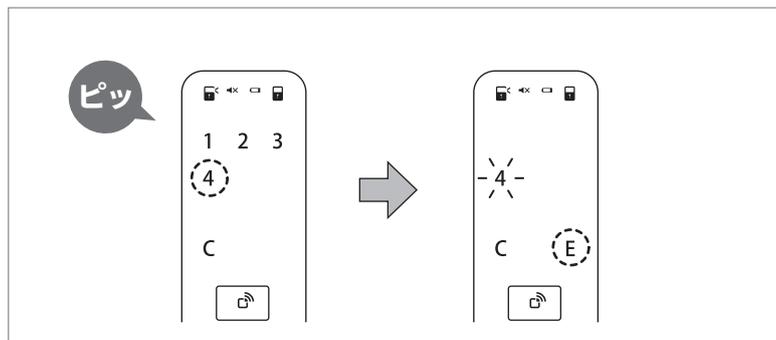
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しした後、**C** を押します。



③ 運用モードの設定を **4** → **E** と入力します。



④ ON または OFF の設定を選択、入力します。

ON (警備出力を使用する) **1** → **E**
上記動作を行ないません。

OFF (警備出力を使用しない) **0** → **E**
初期設定はこちらが設定されています。

• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

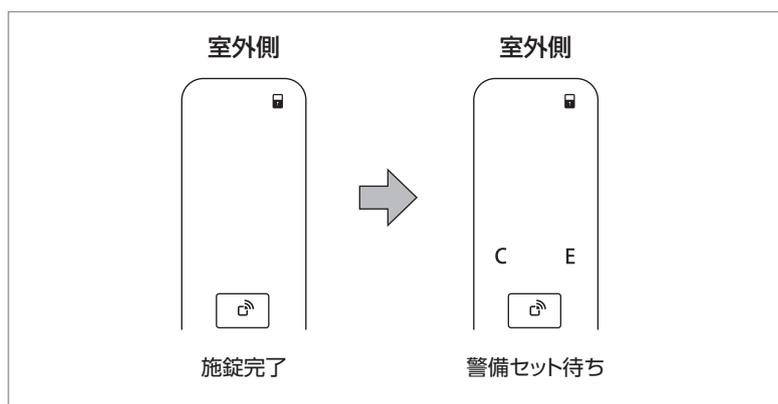
警備モードをセットしたい

警備モードを ON に設定している場合のみ設定が可能です。

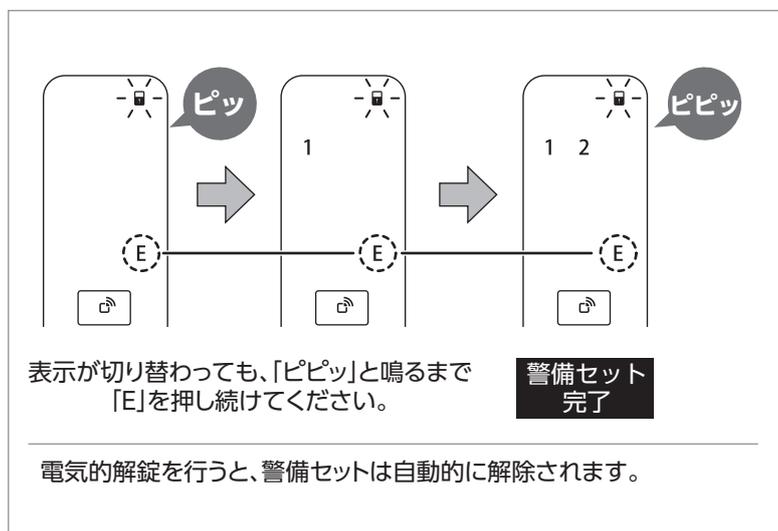
操作手順

① 施錠を行います。(電氣的施錠)

② 施錠完了後に警備セット待ちが表示されます。



③ 警備セット待ち表示中に [E] を押し続けます。



電氣的施錠は「テンキー認証」「カード認証」「テンキー AND カード認証」「簡単施錠」が該当します。

電氣的解錠は「テンキー認証」「カード認証」「テンキー AND カード認証」「簡単施錠」が該当します。

1 ドア 2 ロックの設定をしたい

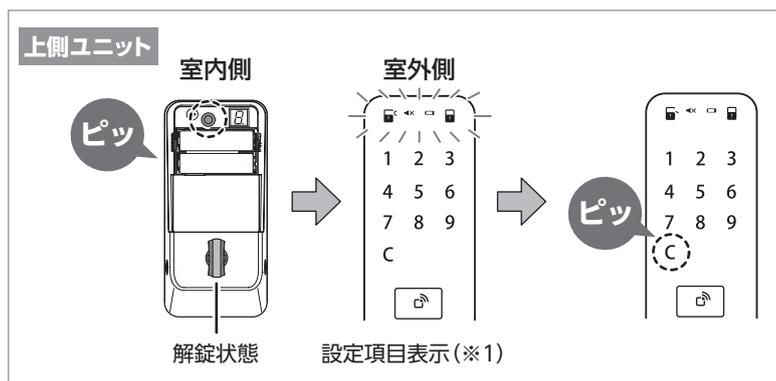
出荷時、同梱されている上側ユニットと下側ユニットはペアリング済みのため、出荷されたユニットをそのまま使用する場合はこの設定は不要です。組合せを変える場合は以下の操作でペアリング設定／解除を行なってください。

ペアリングを行なう

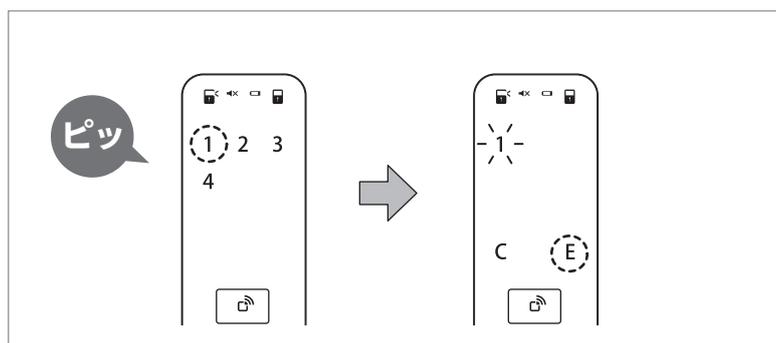
- ・付近で他の DTFL2B 製品のペアリング作業が行なわれていないことを確認してください。
- ・ペアリング作業完了後は必ず動作確認を行なってください。

操作手順 (上側ユニット→下側ユニットの順で操作してください。)

- ① 上側室内ユニットと下側ユニットの電池カバーを取り外しておきます。
- ② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しの後、**C** を押します。



- ③ **1** → **E** と押し、BLE 設定を選択します。



- ④ **1** → **E** と押し、下側ユニットを選択します。

- ⑤ **1** → **E** を入力しペアリング待機状態になります。

室外ユニットの「1」がゆっくり点滅します。⑥以降は下側ユニットの設定を行い、ペアリングを完了させてください。約 3 分間でタイムアウトになります。

- ・1 ロックから 2 ロックに変更する際、必要な作業です。

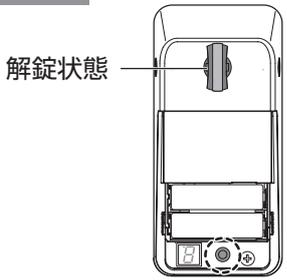
- ・電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

- ・室外ユニットの「1」がゆっくり点滅している間に下側ユニットの設定を行ないます。

⑥ 解錠状態で設定ボタンを3秒長押しします。

下側ユニット

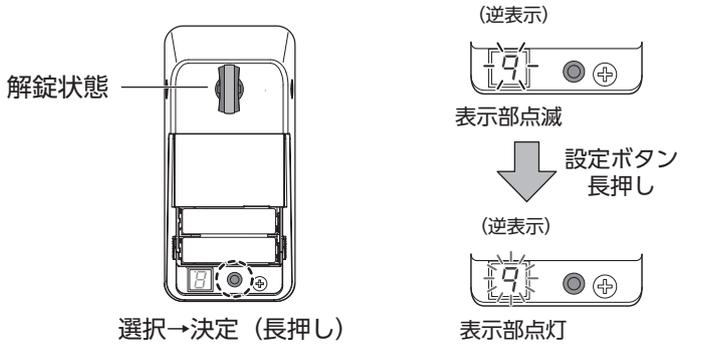


解錠状態

3秒間長押し

下側ユニットの取り付けは逆さまになっているため、ペアリングされていない状態では表示部の表示も逆さまになります。

⑦ 表示部に  (BLE 設定) が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら長押しで決定してください。



解錠状態

(逆表示)

表示部点滅

設定ボタン 長押し

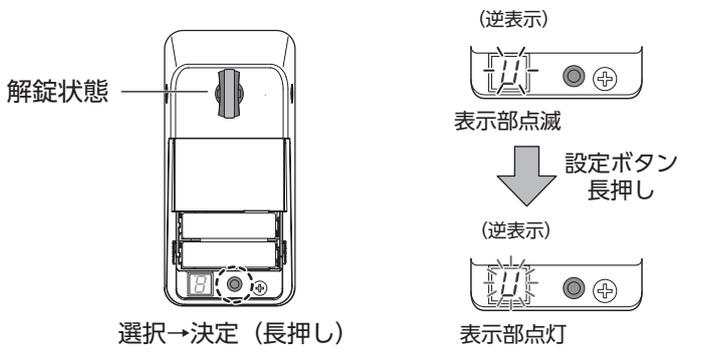
(逆表示)

表示部点灯

選択→決定 (長押し)

 を選択する際は設定ボタンを3秒以上押さないでください。
(3秒以上の長押しは「決定」操作になります。)

⑧ 表示部に  (主錠) が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら長押しで決定してください。



解錠状態

(逆表示)

表示部点滅

設定ボタン 長押し

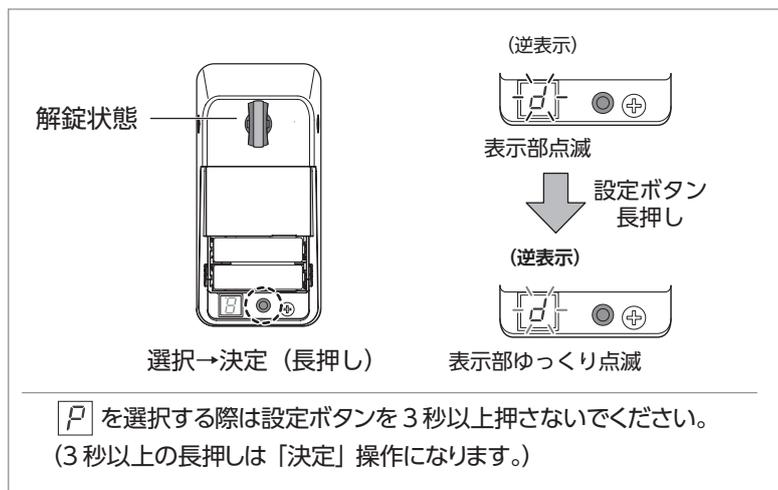
(逆表示)

表示部点灯

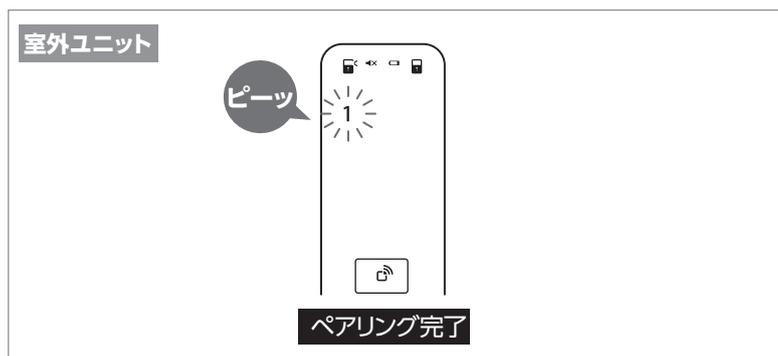
選択→決定 (長押し)

 を選択する際は設定ボタンを3秒以上押さないでください。
(3秒以上の長押しは「決定」操作になります。)

- ⑨ 表示部に **P** (ペアリング) が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら長押しで決定してください。



- ⑩ 室外側ユニットで **1** が点灯すると、上下ユニット間のペアリング完了。

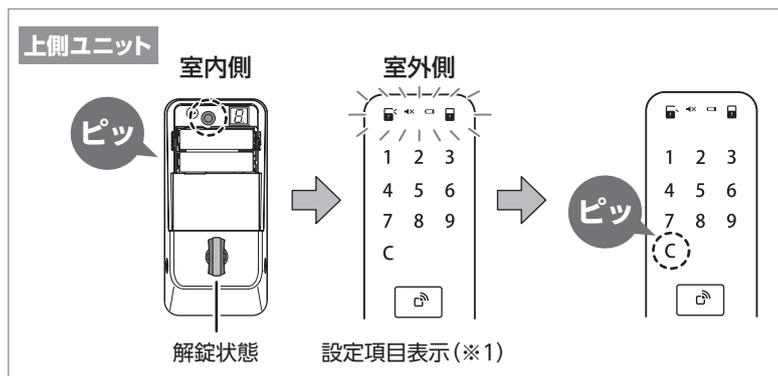


ペアリングが完了できなかつたり時間切れの場合は、もう一度最初から操作を行ってください。

ペアリングを解除する

操作手順 (上側ユニット→下側ユニットの順で操作してください。)

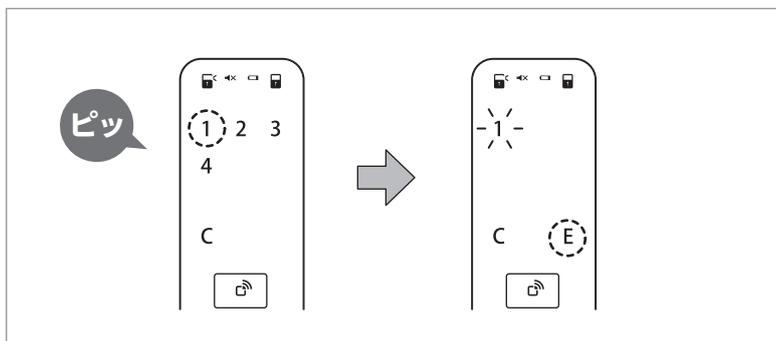
- ① 上側室内ユニットと下側ユニットの電池カバーを取り外しておきます。
- ② 解除状態で設定ボタンを3秒間長押しした後、**C** を押します。



• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3は表示されません(設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

③ **1** → **E** と押し、BLE 設定を選択します。



④ **1** → **E** と押し、下側ユニットを選択します。

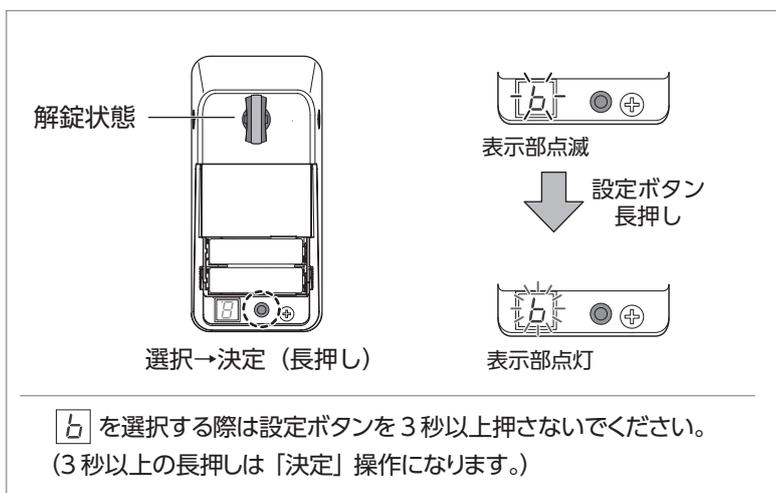
⑤ **0** → **E** を入力、ペアリング解除待機状態になります。

⑥以降は下側ユニットで設定します。制限時間はありません。

⑥ 解錠状態で設定ボタンを 3 秒長押しします。

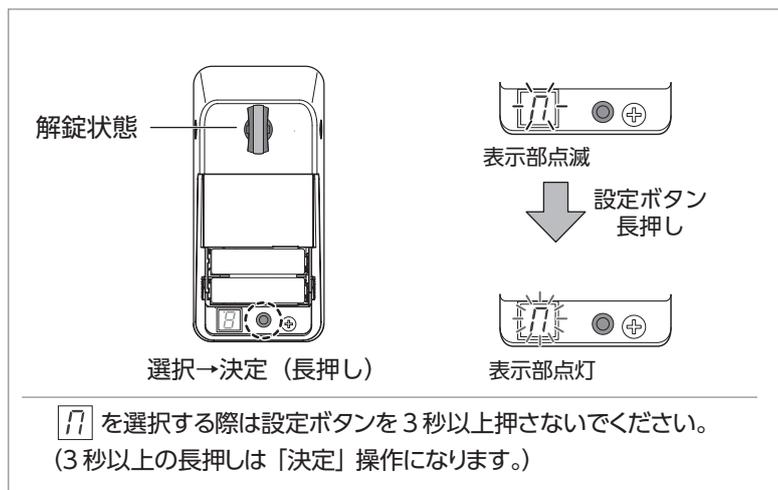


⑦ 表示部に **b** (BLE 設定) が表示されるので、表示されたら長押しで決定してください。

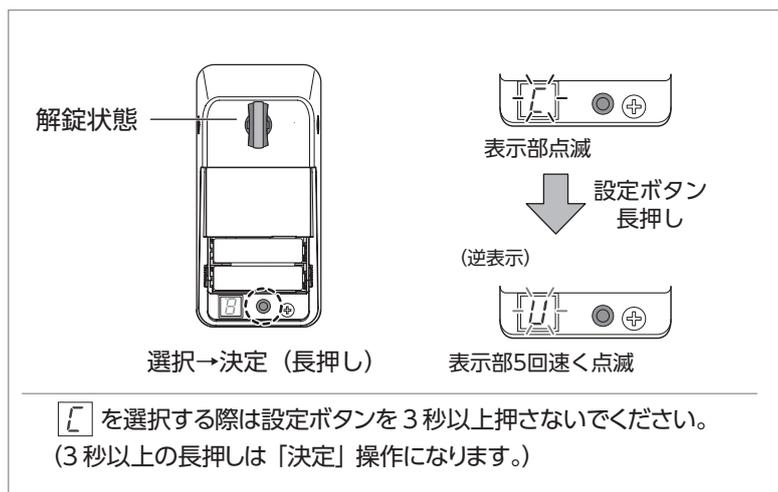


b を選択する際は設定ボタンを 3 秒以上押さないでください。
(3 秒以上の長押しは「決定」操作になります。)

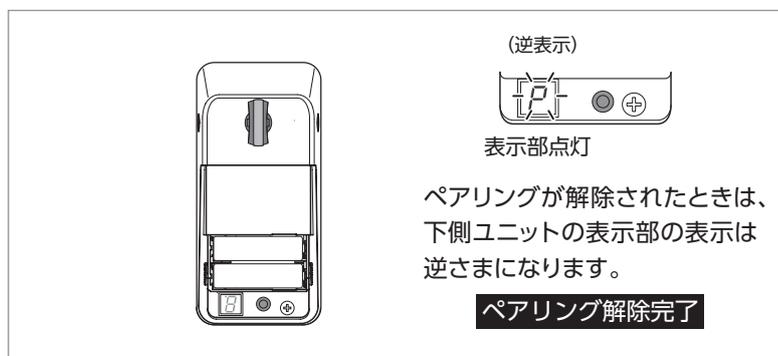
- ⑧ 表示部に  (主錠) が表示されるので、表示されたら長押しで決定してください。



- ⑨ 表示部に  (解除) が表示されるまで設定ボタンを押し、表示されたら長押しで決定してください。



下側のペアリング解除完了。



ドア開閉センサーを設定したい

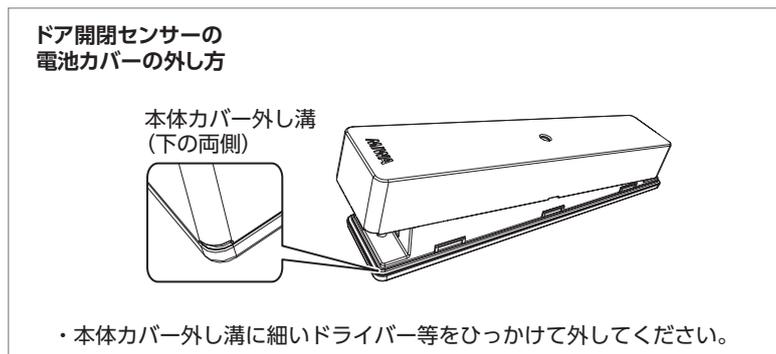
出荷時、同梱されている上側ユニットとドア開閉センサーはペアリング済みです。組合せを変える場合は以下の操作でペアリング設定／解除を行なってください。

ペアリングを行なう

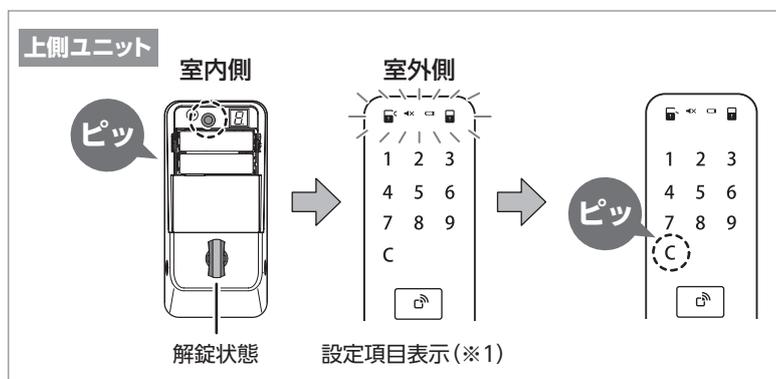
- 上側ユニット⇒ドア開閉センサーの順で操作してください。
- 付近で他のドア開閉センサーのペアリング作業が行なわれていないことを確認してください。
- ペアリング作業完了後は必ず動作確認を行なってください。

操作手順

- ① 上側室内ユニットとドア上部に取り付けられているドア開閉センサーの電池カバーを取り外しておきます。



- ② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しした後、**C** を押します。

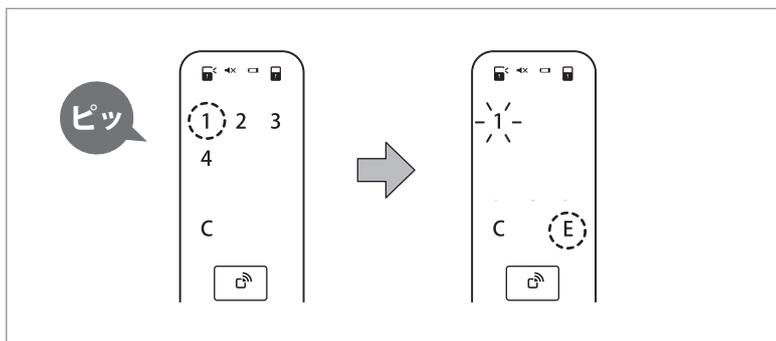


- ドア開閉センサーの取り付けやペアリングの設定方法等はドア開閉センサー取付取扱説明書を参照してください。
- 別冊「BLE 対応 ドア開閉センサー (DSBT-S01)」取扱説明書の 22 ページ「設置編・電動サムターン (主錠) とのペアリングを解除する (通信機器の接続解除作業)」も参照してください。

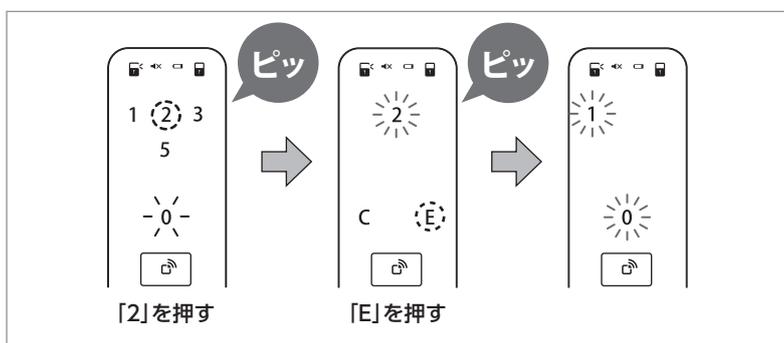
- 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

- ※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

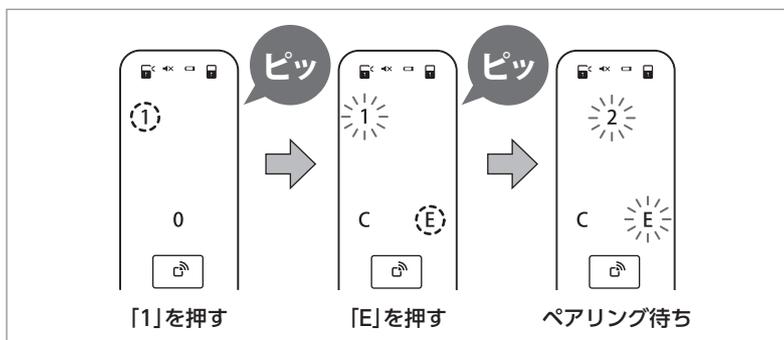
③ **1 → E** と押し、BLE 設定を選択します。



④ **2 → E** を押してドア開閉センサーを選択します。

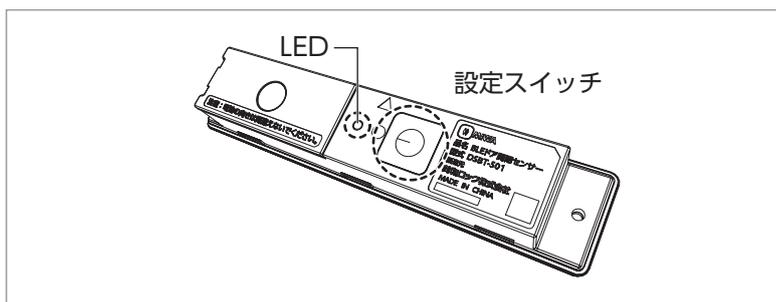


⑤ **1 → E** を押し、ペアリング待機状態になります。



室外ユニットの「2」がゆっくり点滅します。⑥以降はドア開閉センサーの設定を行います。約3分間でタイムアウトになります。

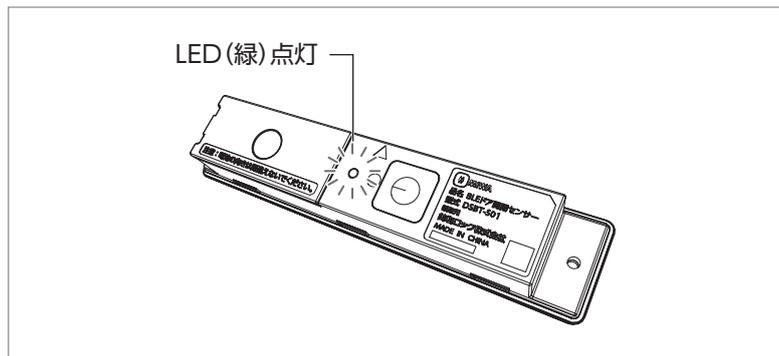
⑥ センサー本体のLEDが緑色でゆっくり点滅するまで、設定スイッチを長押しします。



- 室外ユニットの「2」がゆっくり点滅している間にドア開閉センサー側の設定を行ないます。
(ドア開閉センサー取扱説明書も参照してください)。

センサー本体の操作を行う際は、スマートフォンなどのBluetooth機能を必ずオフにしてください。

- ⑦ LED が緑色の点灯に変わります。約 3 秒後、LED が電波の強さに応じた色で点滅したら、ペアリング完了です。



- 3 分以内にペアリングが完了しなかった場合のほか、ペアリングに失敗した場合、LED が赤色で高速点滅し、ペアリングエラーとして、処理を中断します。

電波状況

(設定スイッチを短く 1 回押すと確認できます)

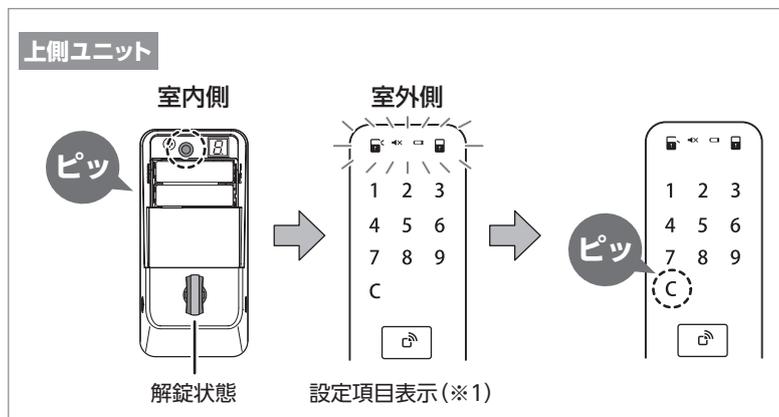
表示	状態
緑色 (ゆっくり点滅)	強
橙色 (ゆっくり点滅)	中
赤色 (ゆっくり点滅)	弱
赤色 (中速点滅)	通信圏外 (ペアリング登録済み)
赤色 (断続的に高速点滅)	(ペアリング未登録)

ペアリングを解除する

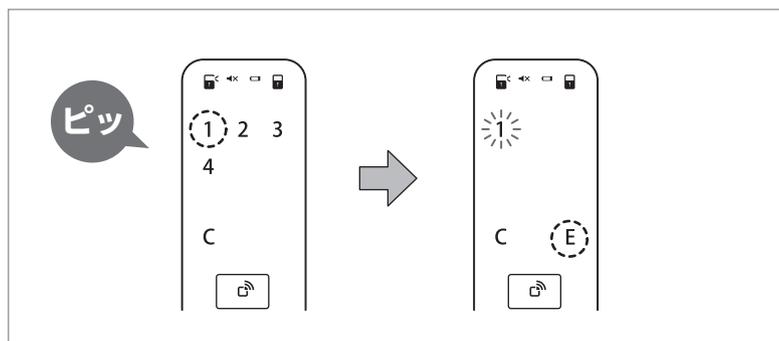
操作手順

- ① 上側室内ユニットとドア上部に取り付けられているドア開閉センサーの電池カバーを取り外しておきます。

- ② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しした後、**C** を押します。



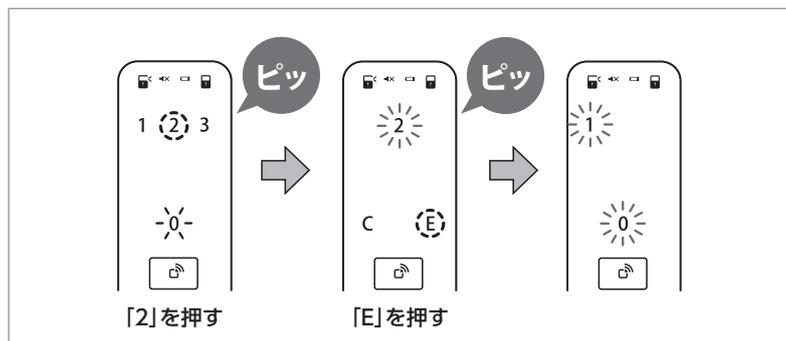
- ③ **1** → **E** と押し、BLE 設定を選択します。



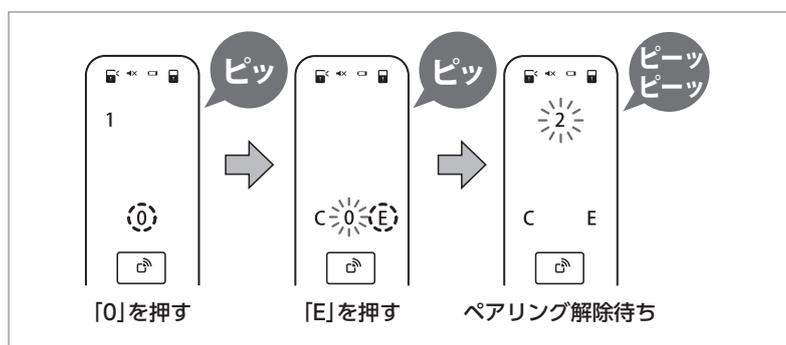
- 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。
- ドア開閉センサーの電池カバーの取り外しかたについては 60 ページの手順①、または「BLE 対応ドア開閉センサー」取付取扱説明書の 21 ページを参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

- ④ **2** → **E** と入力し、ドア開閉センサーを選択します。

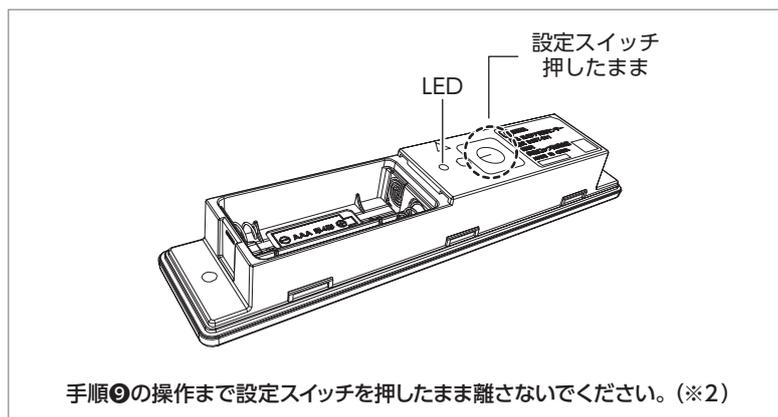


- ⑤ **0** → **E** を押し、ペアリング解除完了になります。



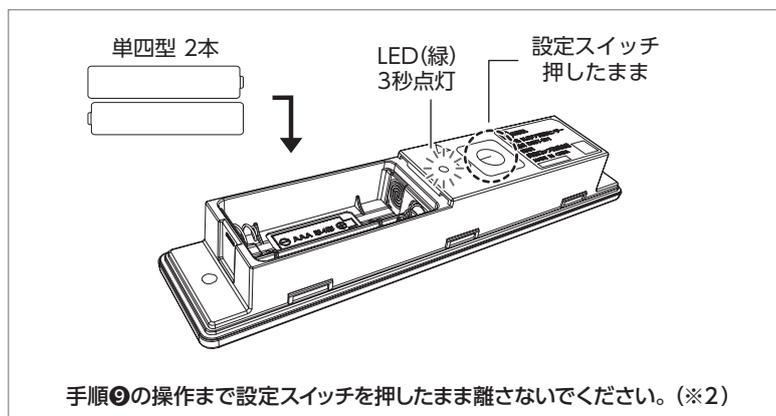
これで上側ユニットの解除が完了します。⑥以降はドア開閉センサーの解除を行います。制限時間はありません。

- ⑥ 本体カバーと電池を外した状態のまま、センサー本体の設定スイッチを長押しします。

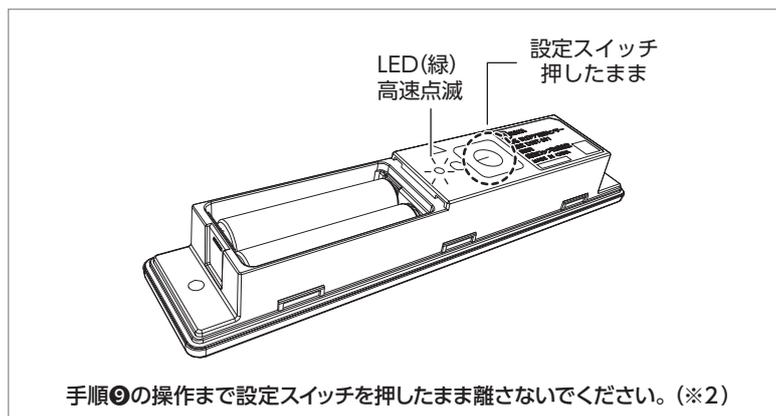


※2 ペアリング解除を行なう際、手順6から手順9までの操作中にボタンを一度でも離すと、それまでの操作はキャンセルとなります。再度、解除を行なう際は、もう一度手順6から操作してください。

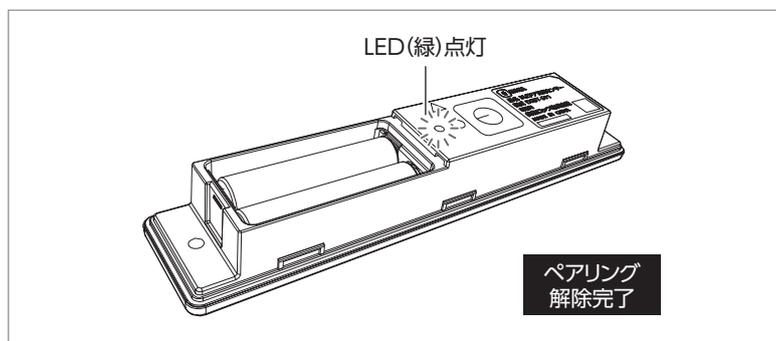
- ⑦ 設定スイッチを押したままの状態、センサー本体に電池を取り付けます。電池を取り付けると本器が起動し、LED が緑色で3秒間点灯します。



- ⑧ 本器の起動後も設定スイッチを押し続け LED が緑色で高速点滅します。本体をペアリング解除待ちの状態にさせます。



- ⑨ ペアリング解除待ちの状態設定ボタンを離すと、ペアリングが解除完了です。解除が完了すると LED が高速点滅から点灯に変わります。



外部機器と連動させる設定をしたい

上側ユニットと外部機器のペアリング設定／解除は以下の操作で行なってください。

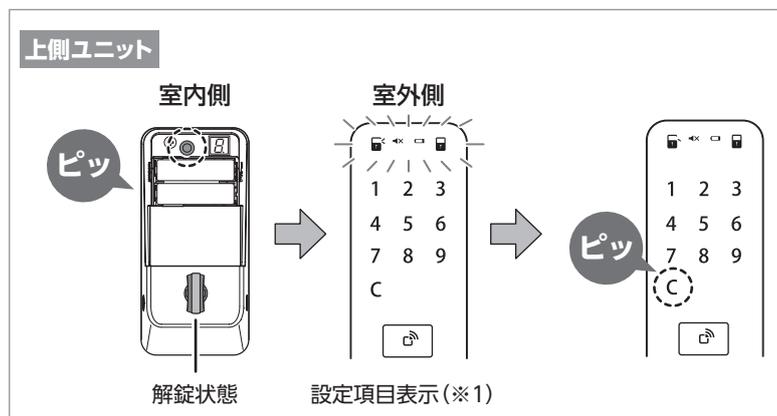
ペアリングを行なう

- 上側ユニット⇒外部機器の順で操作してください。
- 付近で他の外部機器のペアリング作業が行なわれていないことを確認してください。
- ペアリング作業完了後は必ず動作確認を行なってください。

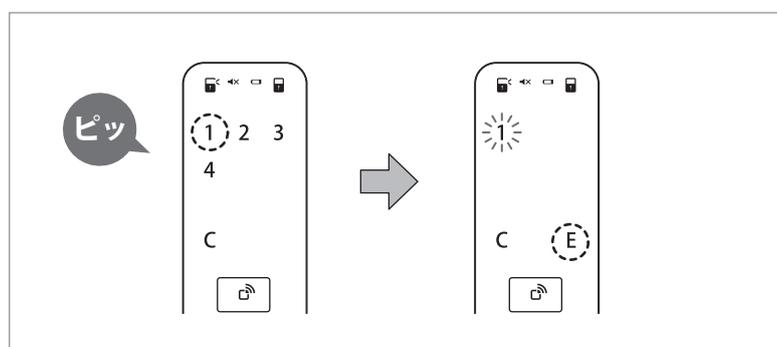
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを 3 秒間長押しした後、**C** を押します。



③ **1** → **E** と押し、BLE 設定を選択します。

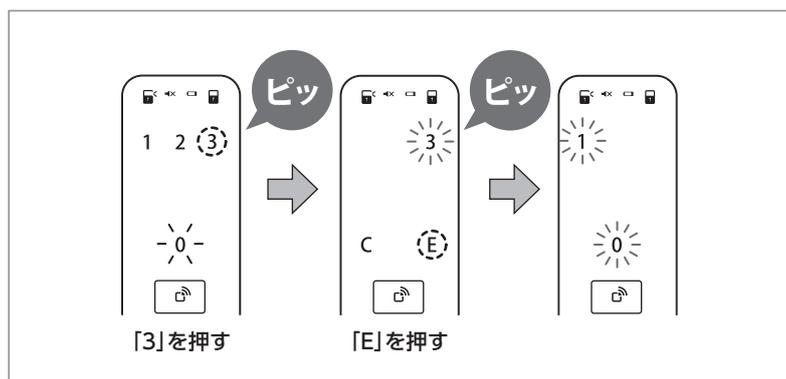


- 外部機器の取り付けやペアリングの設定方法等はお客様が購入された外部機器の取扱説明書を参照してください。

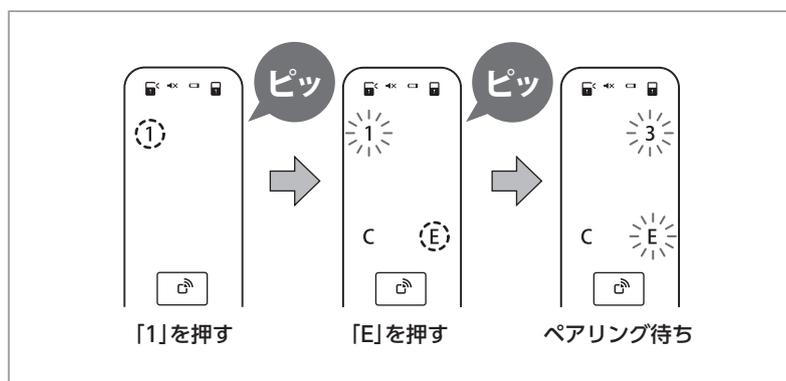
- 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3 は表示されません (設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ) を参照してください。

④ **3** → **E** を押し、外部機器を選択します。



⑤ **1** → **E** を押し、ペアリング待機状態になります。



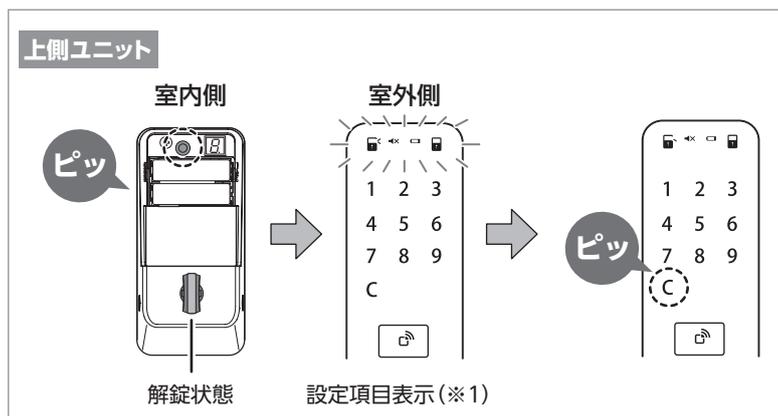
室外ユニットの「3」がゆっくり点滅します。⑥以降は外部機器で設定を行い、ペアリングを完了させてください。約3分間でタイムアウトになります。

ペアリングを解除する

操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを3秒間長押しした後、**C** を押します。

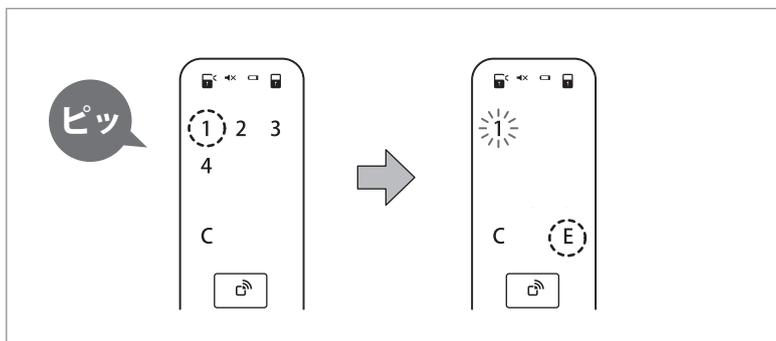


室外ユニットの「3」がゆっくり点滅している間に外部機器側の設定を行いません。(詳細は購入された外部機器取扱説明書を参照してください)。

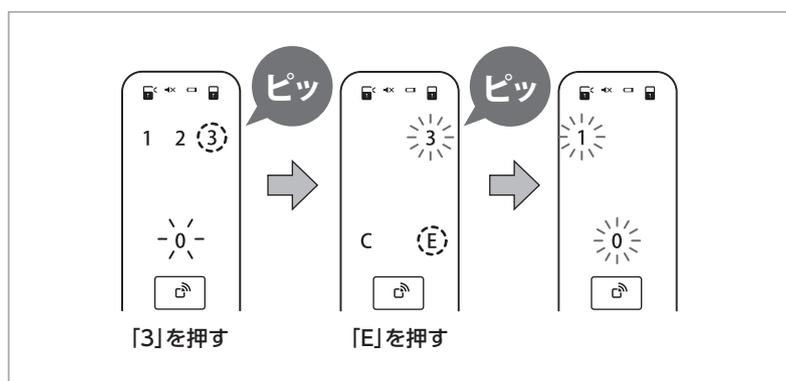
• 電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

※1 入居中の場合は、1～3は表示されません(設定不可)。部屋の状態については、「部屋の状態の定義」(施工業者様 79 ページ、管理会社様 95 ページ、入居者様 136 ページ)を参照してください。

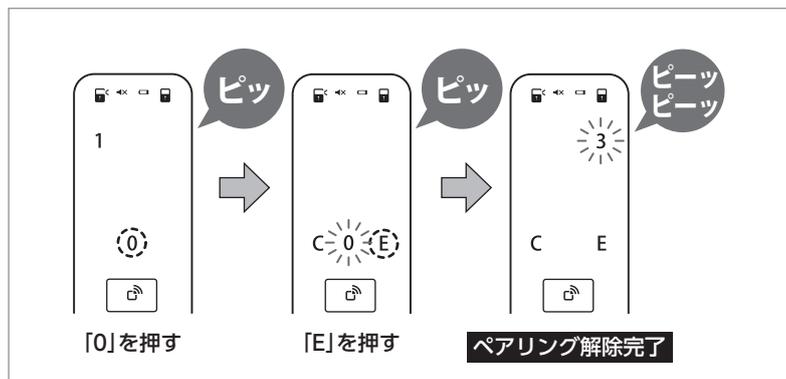
- ③ **1** → **E** と押し、BLE 設定を選択します。



- ④ **3** → **E** を押し、外部機器を選択します。



- ⑤ **0** → **E** を押し、ペアリングを解除します。



- ⑥ 外部機器側で上側ユニットとのペアリング解除をします。

これで上側ユニットのペアリング解除が完了します。以降は必要に応じて外部機器でのペアリング解除を行ってください。制限時間はありません。

※ 外部機器によっては、外部機器でのペアリング解除設定は不要です。お客様がご用意された外部機器の取扱説明書を参照してください。

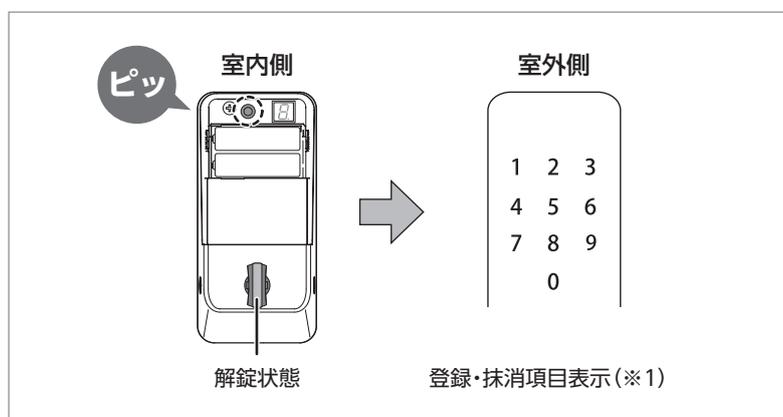
各種カード／暗証番号登録数の確認

カードの登録枚数とカードの引き渡し枚数が一致しているか入居者に確認してもらう場合や、各種カード、暗証番号の登録状況を確認する場合に利用します。

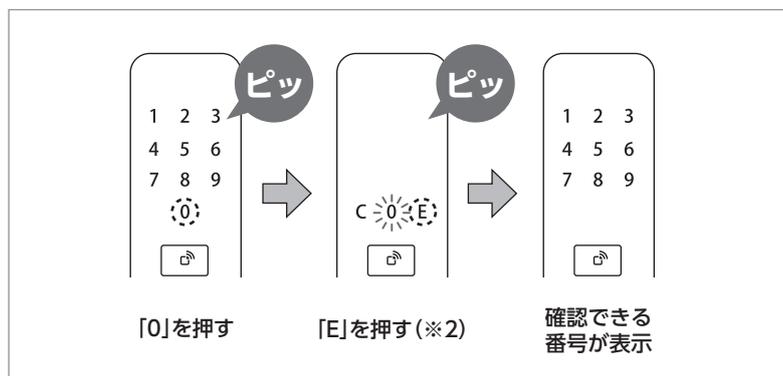
- 登録数の確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで「0 → E」と入力します。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選べる登録・抹消項目の番号が点灯します。

(ボタンを押す時間は3秒以内としてください。3秒以上は長押しと認識され正常に設定できません。)

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(施工業者様 80 ページ、管理会社様 96 ページ、入居者様 137 ページ) を参照してください。

登録のある確認項目番号が点灯します。登録のない項目番号は表示されません。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、番号が表示されません。

④ 登録数を確認したい項目 → E と入力して確認完了です。

確認したい項目の番号を押す

「E」を押す(※2)

登録数が点灯確認完了

工事用カード	1 → E	ユーザーカード	4 → E
空室用カード	2 → E	マスターカード	5 → E
ユーザー用登録・抹消カード	3 → E		

- ・該当するカード／暗証番号の登録数が表示されます。表示後、手順④の番号表示に戻ります。
- ・続けて他の登録数を確認する場合は、10秒以内に「登録数を確認したい項目(カード／暗証番号)」⇒「E」と押します。

登録数が2桁の場合は10の位⇒1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。

終了後、電池カバーを取り付けてください。

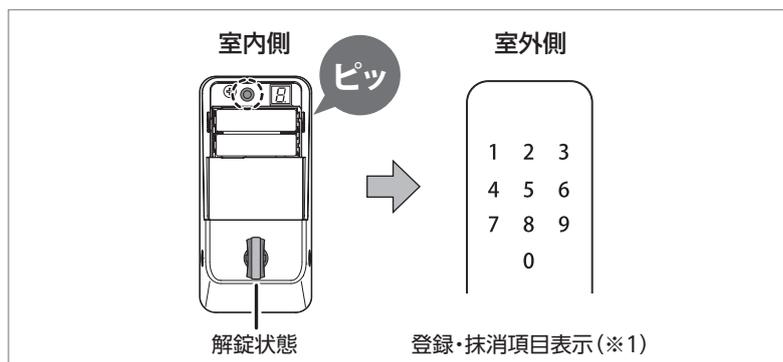
※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、番号が表示されません。

各種カードの登録アドレス確認

・登録アドレスの確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで確認したいカードの **項目番号** → **E** と入力します。

The diagram shows the sequence of button presses on the numeric keypad. It starts with the keypad displaying numbers 1-0. A speech bubble indicates a 'ピッ' (beep) sound. An arrow points to the next step where the number '4' is highlighted and the 'E' key is pressed, labeled '項目番号を押す' (Press item number) and '[E]を押す(※3)' (Press [E]). Another arrow points to the final step where the 'C' key is pressed, labeled '[C]が点灯(※2)' ([C] lights up). Below the diagram, a table lists the card types and their corresponding item numbers and E key presses:

工事用カード	1 → E	ユーザーカード	4 → E
空室用カード	2 → E	マスターカード	5 → E
ユーザー用登録・抹消カード	3 → E		

・該当するカード／暗証番号の登録数が表示されます。表示後、手順③の番号表示に戻ります。

・続けて他の登録数を確認する場合は、10秒以内に「登録数を確認したい項目 (カード／暗証番号)」⇒「E」と押します。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

(ボタンを押す時間は3秒以内としてください。3秒以上は長押しと認識され正常に設定できません。)

※1 各種カード／暗証番号の登録状態 (部屋状態) により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(施工業者様 80 ページ、管理会社様 96 ページ、入居者様 137 ページ) を参照してください。

※ ユーザー用登録・抹消カードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。

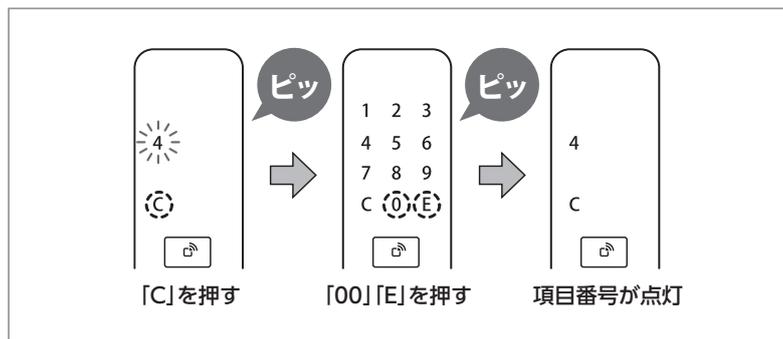
※ ユーザーカードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをリーダーにかざします。

※ マスターカードの場合は、続けて登録済みマスターカードをリーダーにかざします。

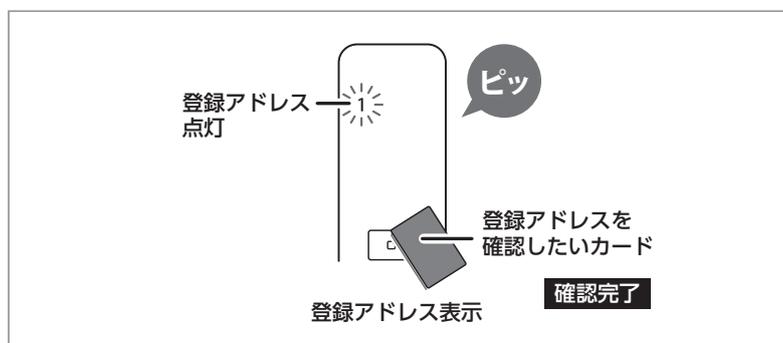
※2 ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、マスターカードの場合、登録済みカードをリーダーにかざしてから項目番号が点滅します。

※3 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ テンキーで **C** → **00** → **E** と入力します。



⑤ 確認したいカードをリーダーにかざして確認完了です。



続けて確認を行なう場合は、10秒以内に確認したいカードをかざしてください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位 ⇒ 1の位の順で点灯します。

※ 登録がない場合は、エラー表示します。

※ 選択した項目番号とは別の項目に登録したカードをかざした場合は、「ピピピッ」と鳴り、そのカードの番号が点滅します。(例：空室用カードをかざした場合、「2」が点滅)

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

認証モード「AND 認証」設定時の設定操作

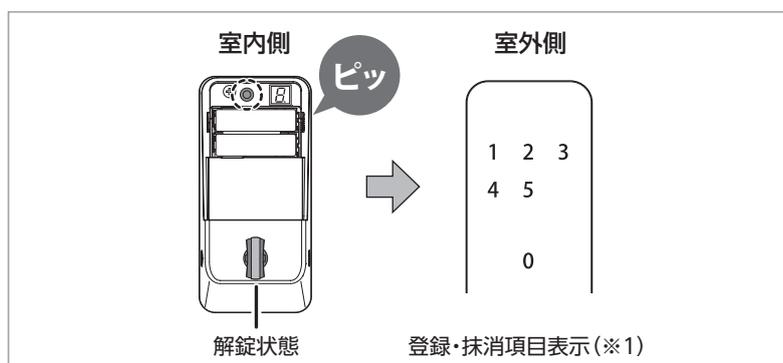
認証モードを「AND 認証」に設定している場合、カード 1 枚ずつに紐づく暗証番号を登録します。

カードと暗証番号の登録

- 暗証番号の登録は、カードの登録操作に続けて行ないます。
- ユーザー用登録・抹消カードの追加登録は、登録済みユーザー用登録・抹消カードが必要です。
- ユーザーカードの登録は、登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- マスターカードの追加登録は、登録済みマスターカードが必要です。
- 暗証番号の登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- AND 認証時の暗証番号は 4 桁（固定）です。

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



※ 「AND 認証」の場合は、工事用暗証番号、空室用暗証番号、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号の登録はありません。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」（施工業者 80 ページ、管理会社様 96 ページ、入居者様 137 ページ）を参照してください。

③ テンキーで、登録したいカードの **項目番号** → **E** と入力します。

「1」を押す 「E」を押す(※2) 項目番号が点滅

工事用カード **1** → **E** ユーザーカード **4** → **E**
 空室用カード **2** → **E** マスターカード **5** → **E**
 ユーザー用登録・抹消カード **3** → **E**

・該当するカード/暗証番号の登録数が表示されます。表示後、手順③の番号表示に戻ります。
 ・続けて他の登録数を確認する場合は、10秒以内に「登録数を確認したい項目(カード/暗証番号)」⇒「E」と押します。

- ※ ユーザー用登録・抹消カードの追加登録の場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。
- ※ ユーザーカードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをリーダーにかざします。
- ※ マスターカードの追加登録の場合は、続けて登録済みマスターカードをリーダーにかざします。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざします。

登録したいカード テンキー全表示

⑤ テンキーで **暗証番号** → **E** → **暗証番号** → **E** と入力して登録完了です。

「カードの暗証番号」⇒「E」を2回押す 登録完了

暗証番号は4桁で登録可能です。続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

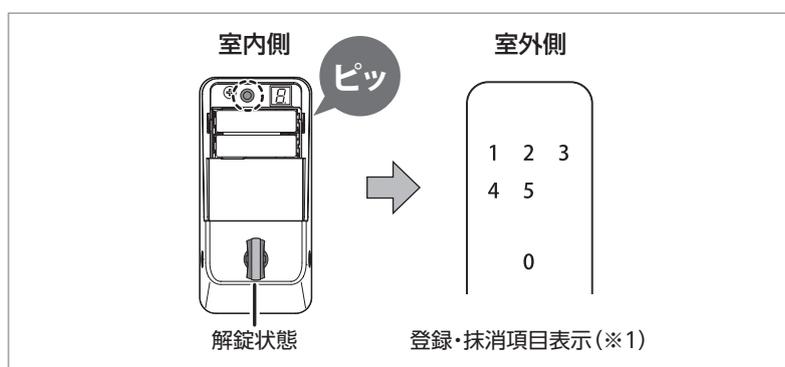
終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

カードと紐づく暗証番号の変更

- 暗証番号の変更は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 暗証番号のみ更新され、カードの登録情報は変わりません。
- AND 認証時の暗証番号は 4 桁（固定）です。

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで、暗証番号を変更したいカードの **項目番号** → **E** と入力します。

工事用カード	1 → E	ユーザーカード	4 → E
空室用カード	2 → E	マスターカード	5 → E
ユーザー用登録・抹消カード	3 → E		

・該当するカード／暗証番号の登録数が表示されます。表示後、手順③の番号表示に戻ります。

・続けて他の登録数を確認する場合は、10秒以内に「登録数を確認したい項目（カード／暗証番号）」⇒「E」と押します。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」（施工業者様 80 ページ、管理会社様 96 ページ、入居者様 137 ページ）を参照してください。

「C」が点灯、「項目番号」が点滅します。（※2）

※ ユーザー用登録・抹消カードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。

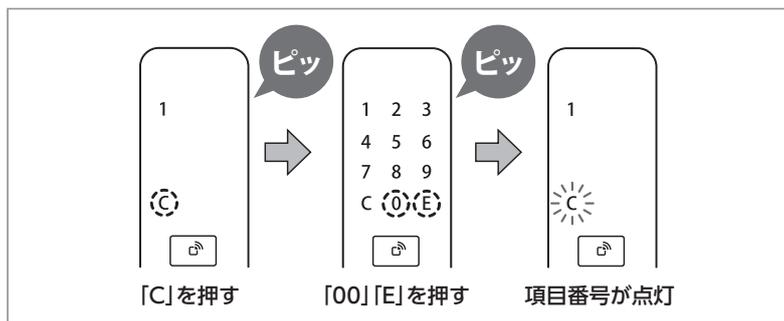
※ ユーザーカードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをリーダーにかざします。

※ マスターカードの場合は、続けて登録済みマスターカードをリーダーにかざします。

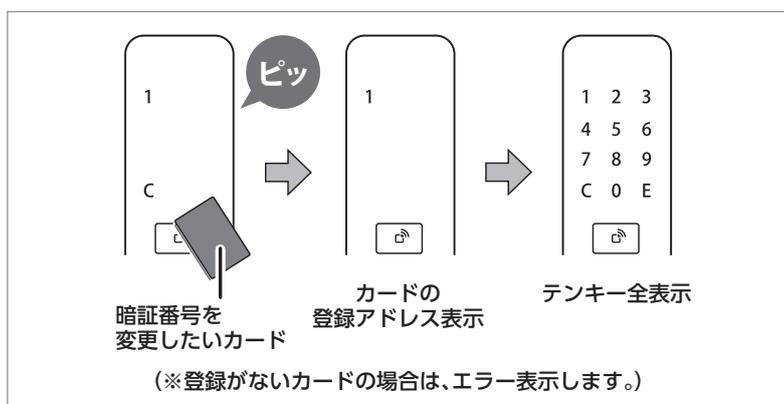
※2 ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、マスターカードの場合、登録済みカードをリーダーにかざしてから項目番号が点灯します。

※3 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を短押しすると再度、項目番号が表示されます。

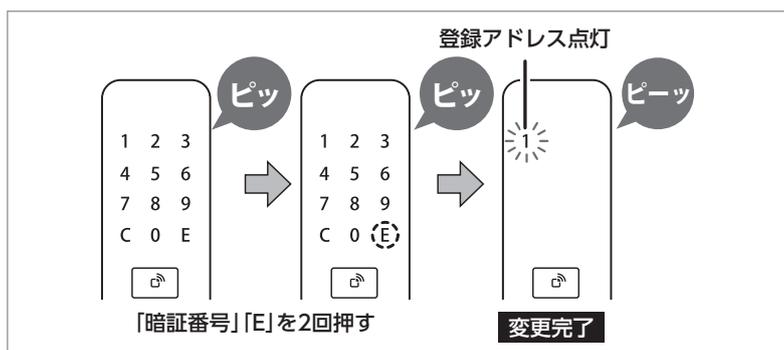
④ テンキーで **C** → **00** → **E** と入力します。



⑤ 暗証番号を変更したいカードをリーダーにかざします。



⑥ テンキーで **暗証番号** → **E** → **暗証番号** → **E** と入力して変更完了です。



暗証番号は4桁で登録可能です。続けて変更を行なう場合は、10秒以内に暗証番号を変更したいカードをかざし、同様に暗証番号の変更を行なってください。

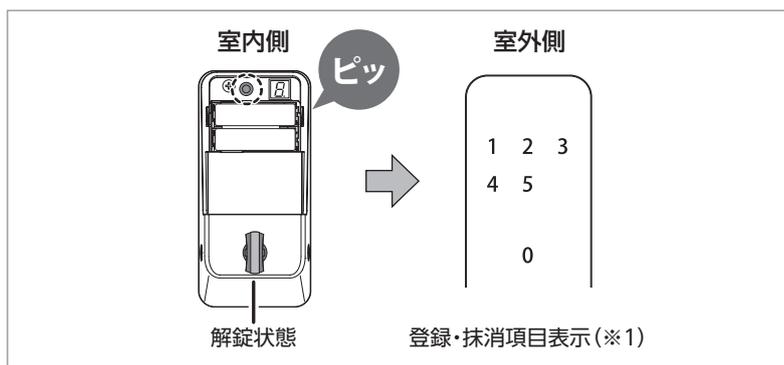
終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

カードと紐づく暗証番号の確認

・暗証番号の確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで、確認したい暗証番号に対応するカードの項目番号 → E と入力します。

工事用カード	1 → E	ユーザーカード	4 → E
空室用カード	2 → E	マスターカード	5 → E
ユーザー用登録・抹消カード	3 → E		

・該当するカード／暗証番号の登録数が表示されます。表示後、手順③の番号表示に戻ります。

・続けて他の登録数を確認する場合は、10秒以内に「登録数を確認したい項目(カード／暗証番号)」⇒「E」と押します。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(施工業者様 80 ページ、管理会社様 96 ページ、入居者様 137 ページ) を参照してください。

※ ユーザー用登録・抹消カードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。

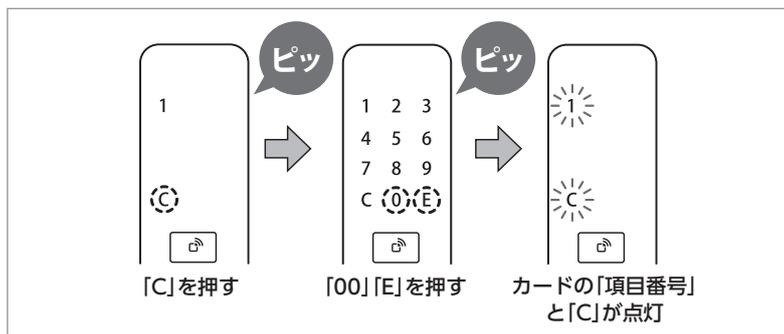
※ ユーザーカードの場合は、続けて登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをリーダーにかざします。

※ マスターカードの場合は、続けて登録済みマスターカードをリーダーにかざします。

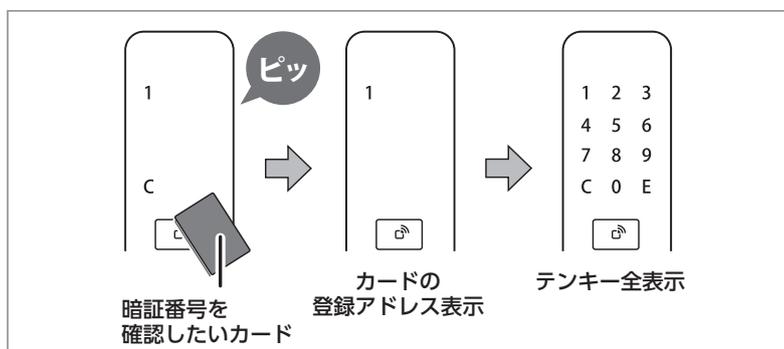
※2 ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、マスターカードの場合、登録済みカードをリーダーにかざしてから項目番号が点灯します。

※3 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

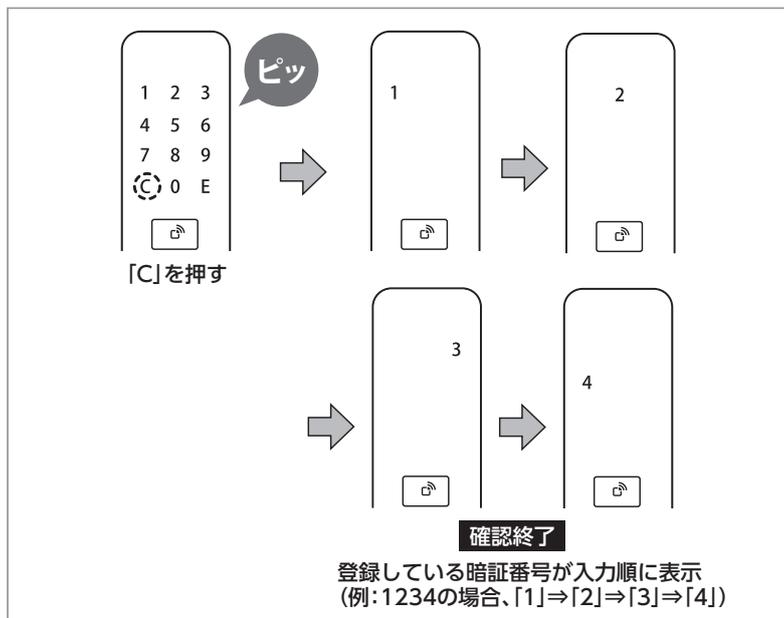
④ テンキーで **C** → **00** → **E** と入力します。



⑤ 暗証番号を確認したいカードをリーダーにかざします。



⑥ **C** を押して確認終了します。



暗証番号表示後、手順⑤のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

PiACK II 電池式電動サムターンユニット

設定編 / 工事店様向け

P.78 ~ P.92

カードと暗証番号の種類

カードの種類

DTFL2B で使用できる IC カードには、以下の種類があります。

工事用カード 工事店様向け (最大登録可能枚数 10 枚)

- ・工事店様が使用します。
- ・工事期間中の施錠／解錠を行いません。工事が完了し、空室用カード、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、空室用暗証番号、ユーザー用暗証番号のいずれかが登録されると、このカードは使用できなくなります (ただし登録情報は残ります)。
- ・また、空室用カード、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、空室用暗証番号、ユーザー用暗証番号が抹消されると、登録していた工事用カードが使用できるようになります。

暗証番号の種類

DTFL2B で使用できる暗証番号には、以下の種類があります。

工事用暗証番号 工事店様向け (登録可能件数 3) (登録可能桁数 4～12)

- ・工事店様が使用します。
- ・工事期間中の施錠／解錠を行いません。工事用カードと同様、工事が完了し、空室用カード、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、空室用暗証番号、ユーザー用暗証番号のいずれかが登録されると、この暗証番号は使用できなくなります (ただし登録情報は残ります)。
- ・また、空室用カード、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、空室用暗証番号、ユーザー用暗証番号が抹消されると、登録していた工事用暗証番号が使用できるようになります。

部屋状態による A モード設定に有効な暗証番号：工事中 ○ 空室中 × 入居中 ×

■ A モード (条件付き自動施錠モード)

解錠した後に扉を開閉する、または扉を開けずに 20 秒経過すると自動で施錠します。

部屋の状態の定義

各種カード、暗証番号の登録状態により、以下のように部屋の状態が変わります。

部屋状態	カードや暗証番号の登録状態
工事中	ユーザー用登録・抹消カード／ユーザーカード／ユーザー用暗証番号／空室カード／空室用暗証番号が未登録の状態
空室中	ユーザー用登録・抹消カード／ユーザーカード／ユーザー用暗証番号が未登録で、空室カード／空室用暗証番号の少なくとも 1 つが登録済の状態
入居中	ユーザー用登録・抹消カード／ユーザーカード／ユーザー用暗証番号の少なくとも 1 つが登録済の状態

工事カード／工事用暗証番号／マスターカード／管理用暗証番号は登録有無に関わらず、部屋状態は変わりません

※ 登録済みのカードや暗証番号を確認する場合は「各種カード／暗証番号登録数の確認」(68 ページ)を参照して下さい。

カードと暗証番号の登録・抹消

ここでは、各種カード／暗証番号の登録・抹消操作について説明します。

△カード／暗証番号の登録を行なった場合は、登録したカード／暗証番号が使用できることを、登録後に必ずご確認ください。

※ 登録・抹消の操作時は、10 秒間操作しないと、スリープ状態に戻ります。また、途中で起動ボタンを押した場合も、スリープ状態に戻ります。

登録・抹消項目について

■ 登録・抹消一覧

登録・抹消項目	項目番号	内容	設定可能な部屋の状態		
			工事中	空室中	入居中
工事前カード (工事店様)	1	工事前カードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○	×	×
空室用カード (管理会社様)	2	空室用カードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○	○	×
ユーザー用登録・ 抹消カード (管理会社様・入居者様)	3	ユーザー用登録・抹消カードの登録・抹消、登録アドレスの確認、および退去操作を行ないます。	○	○	○ (※1)
ユーザーカード (管理会社様・入居者様)	4	ユーザーカードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○ (※2)	○ (※2)	○ (※1) (※2)
マスターカード (管理会社様)	5	マスターカードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。 ※新規登録は、他のカード／暗証番号が未登録の場合のみ可能です。	○ (※3)	○ (※3)	○ (※3)
工事前暗証番号 (工事店様)	6	工事前暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○	×	×
空室用暗証番号 (管理会社様)	7	空室用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○	○	×
ユーザー用暗証番号 (管理会社様・入居者様)	8	ユーザー用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○ (※4)	○ (※4)	○ (※4)
管理用暗証番号 (入居者様)	9	管理用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	×	×	○ (※4)
各種カード／ 暗証番号登録数確認	0	各種カード／暗証番号の登録数を確認します。	○	○	○

- ※1 ユーザー用登録・抹消カードの登録がある場合のみ選択可能
- ※2 マスターカードの登録がある場合のみ選択可能
- ※3 マスターカードの登録がある場合、または他のカードがすべて未登録の場合に選択可能
- ※4 入居者特殊設定を「ON」に設定している場合、すべての操作が不可

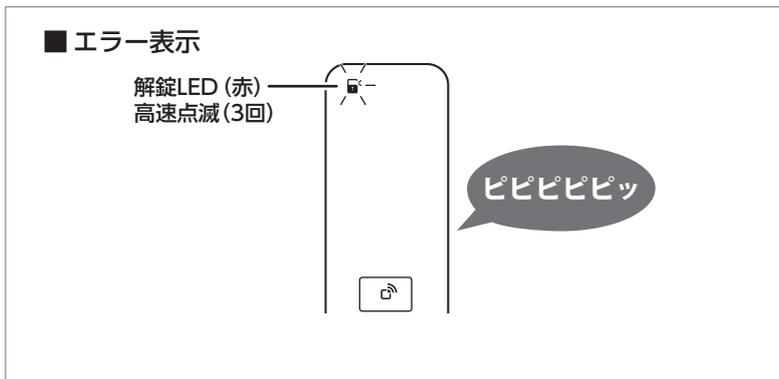
エラー表示について

登録・抹消時に正しい操作を行わなかった場合、エラー表示を行いません。

※ 操作は必ず解錠状態で行ってください。

■ エラーとなる操作例

- 施錠状態で登録・抹消操作を行なった場合
- 登録済みのカードを登録しようとした場合
- 暗証番号の入力が1回目と2回目で一致しない場合
- 4桁未満で暗証番号を登録しようとした場合



工事期間中の設定操作

工事用カードまたは工事用暗証番号を登録します。

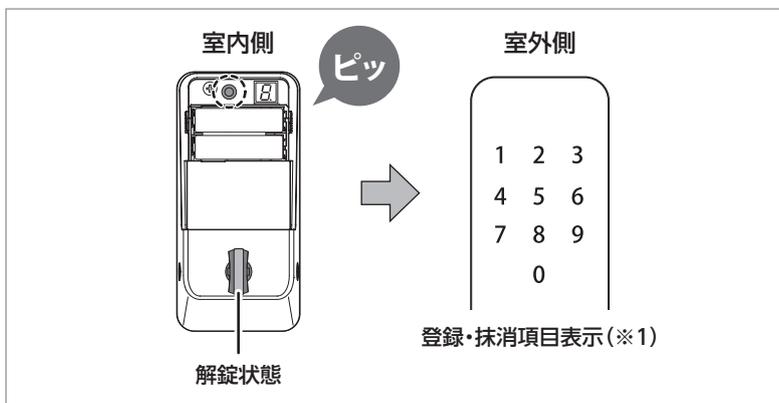
工事用カードの登録

- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 工事用カードは、最大 10 枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

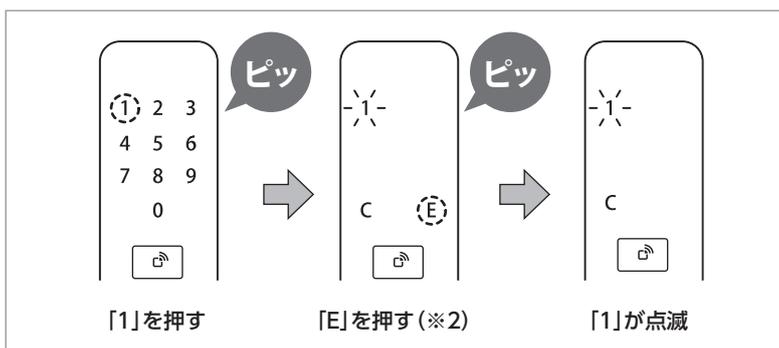
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **1** → **E** と入力します。



※ 空室用カードおよびユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、空室用暗証番号、ユーザー用暗証番号が登録されていない場合のみ、設定操作可能です。

※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

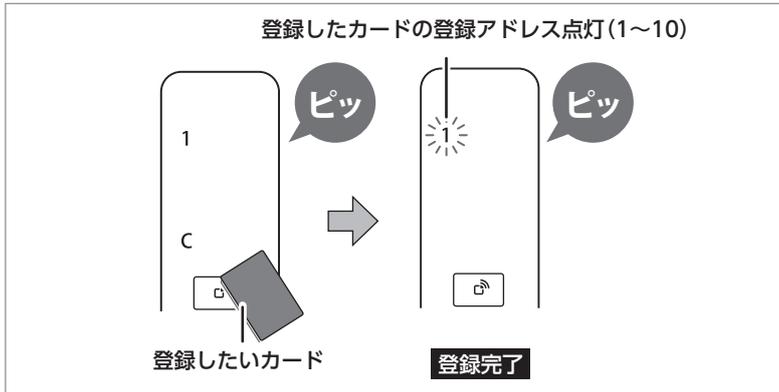
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(80 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は10秒以内に登録したいカードをかざしてください。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

工事用カードの個別抹消／全抹消

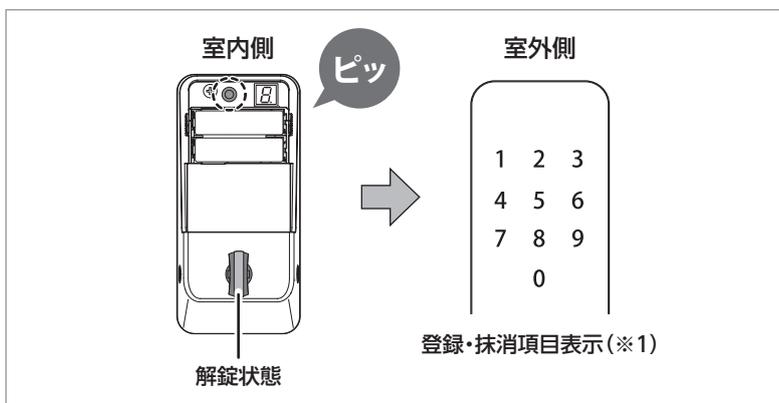
工事用カードを紛失した場合等、施錠操作を行なえなくする機能です。

- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

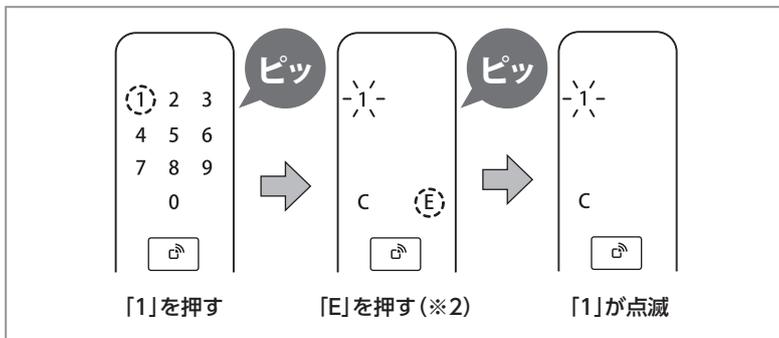
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

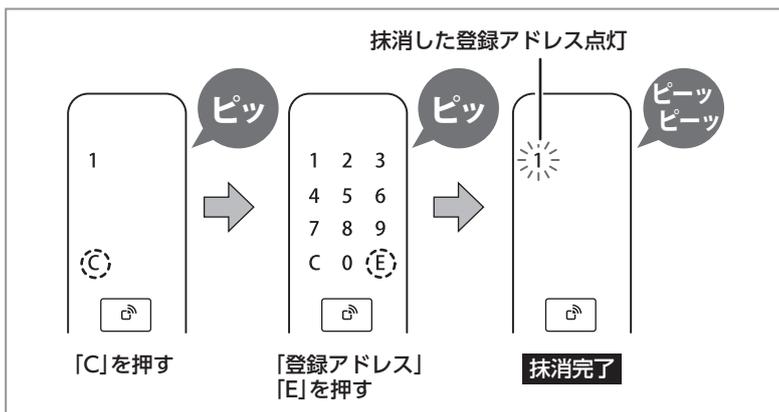
② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **1** → **E** と入力します。



④ テンキーで **C** → **抹消したいカードの登録アドレス** → **E** と押し続けて完了です。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(80 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

続けて抹消する場合は、10 秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押し続けてください。

※ 全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位⇒1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合は、スリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

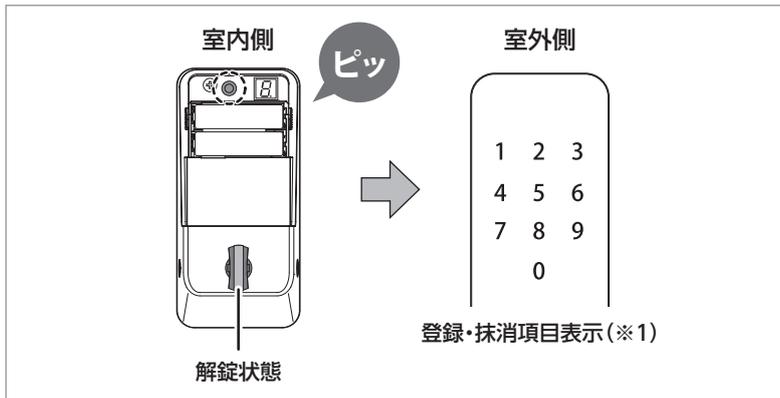
工事用暗証番号の登録・変更

- 暗証番号の登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能な工事用暗証番号は3種類です。
- 暗証番号は4～12桁で登録可能です。
- 簡単施錠の設定がONの場合、暗証番号登録後は起動ボタンを押すだけで施錠します。(出荷時は簡単施錠ONに設定されています)
- 暗証番号の登録時、各暗証番号の登録アドレスを控えておいてください。

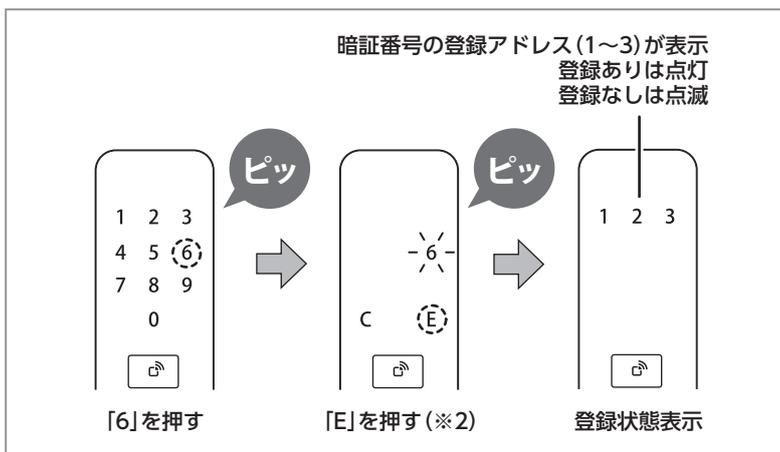
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **6** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

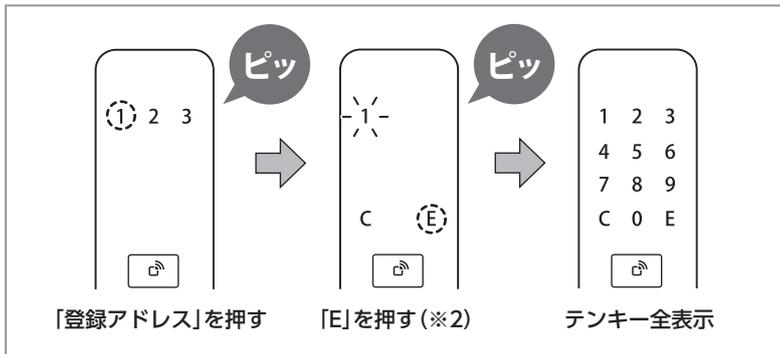
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(80 ページ) を参照してください。

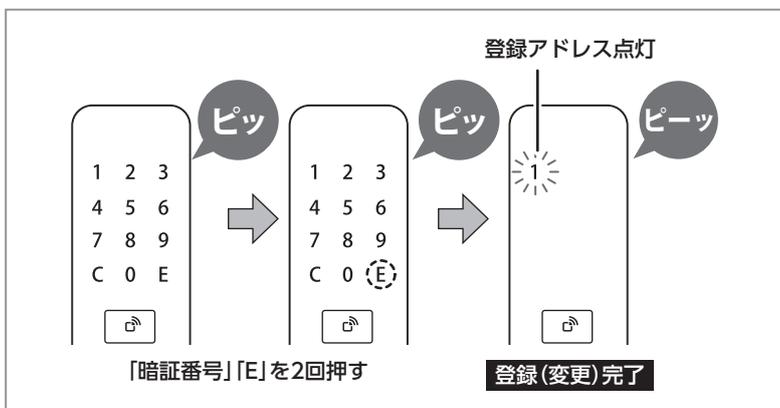
※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

- ④ テンキーで **登録(変更)したい暗証番号の登録アドレス → E** と入力します。



※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

- ⑤ テンキーで **登録(変更)したい暗証番号 → E → 登録(変更)したい暗証番号 → E** と押して完了です。



暗証番号は4～12桁で登録可能です。(※3) 登録(変更)完了後、手順③の登録アドレス表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

※3 暗証番号が登録されている状態で新しい暗証番号を登録した場合、新しい暗証番号が使用可能となり、古い暗証番号は使用できなくなります。

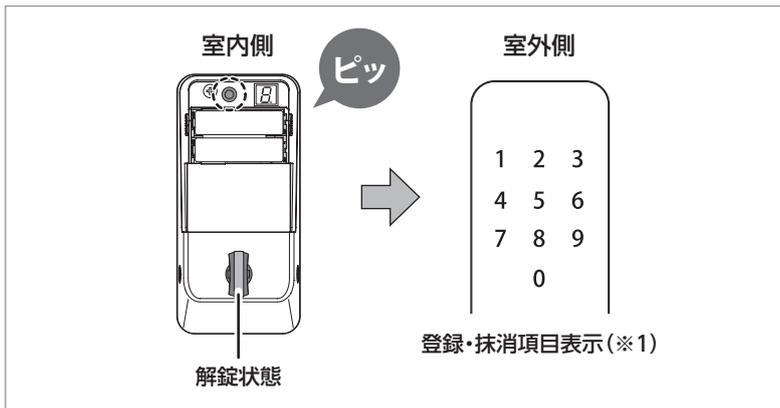
工事中暗証番号の抹消

- 暗証番号の抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- Aモードで運用中、暗証番号が1つしか登録されていない場合は暗証番号を抹消することはできません。暗証番号をすべて抹消したい場合は施錠動作モードをBモードに変更してください。施錠動作モードの変更は「施錠動作モード設定」(“共通” 51 ページ) を参照してください。

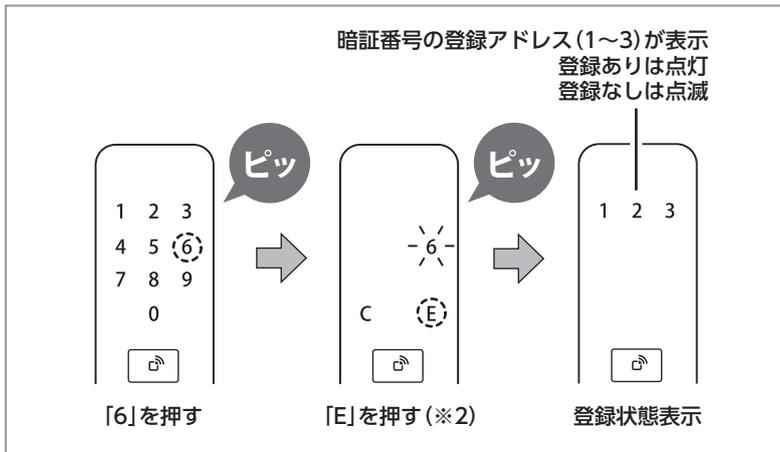
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

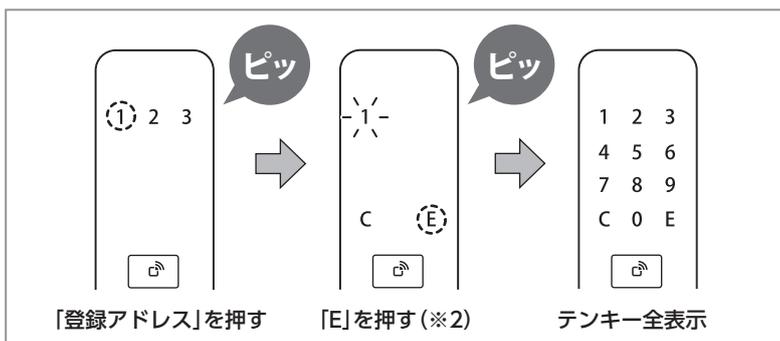
② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **6 → E** と入力します。



④ テンキーで **抹消したい暗証番号の登録アドレス → E** と入力します。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

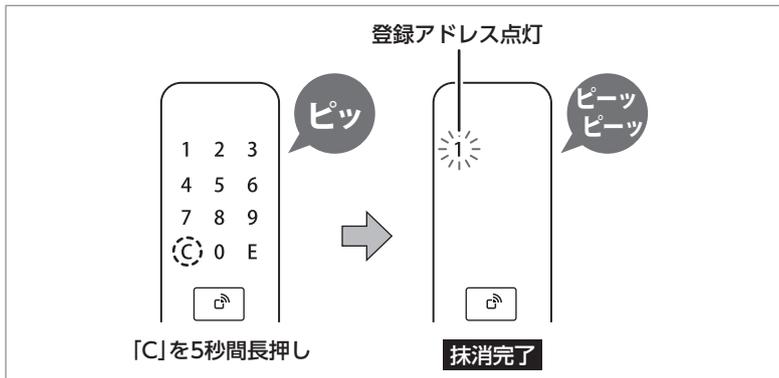
選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(80 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑤ **[C]** を 5 秒間長押しして抹消完了です。



工事用暗証番号の確認

- 暗証番号の確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

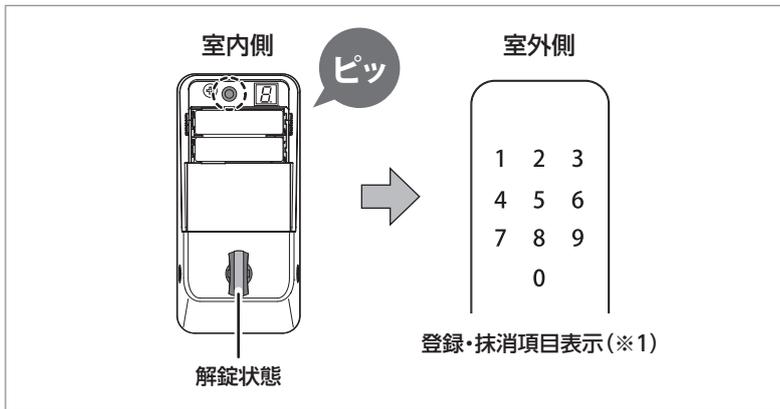
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

抹消完了後、手順④のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

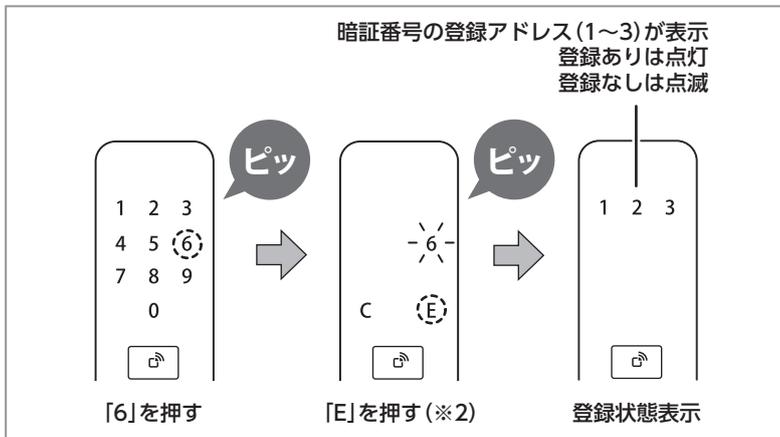
② 解錠状態で設定ボタンを押します。



選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

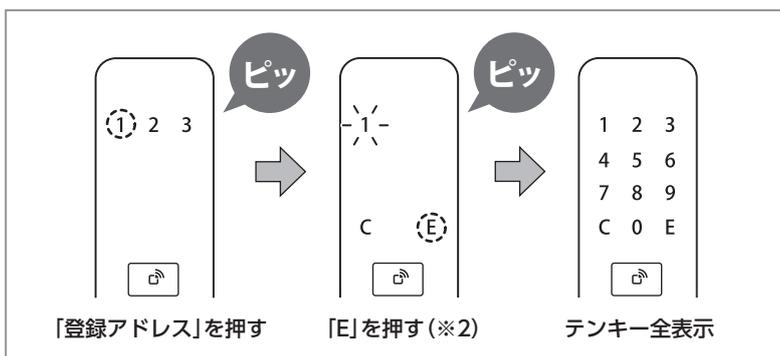
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」（80ページ）を参照してください。

③ テンキーで **6** → **E** と入力します。

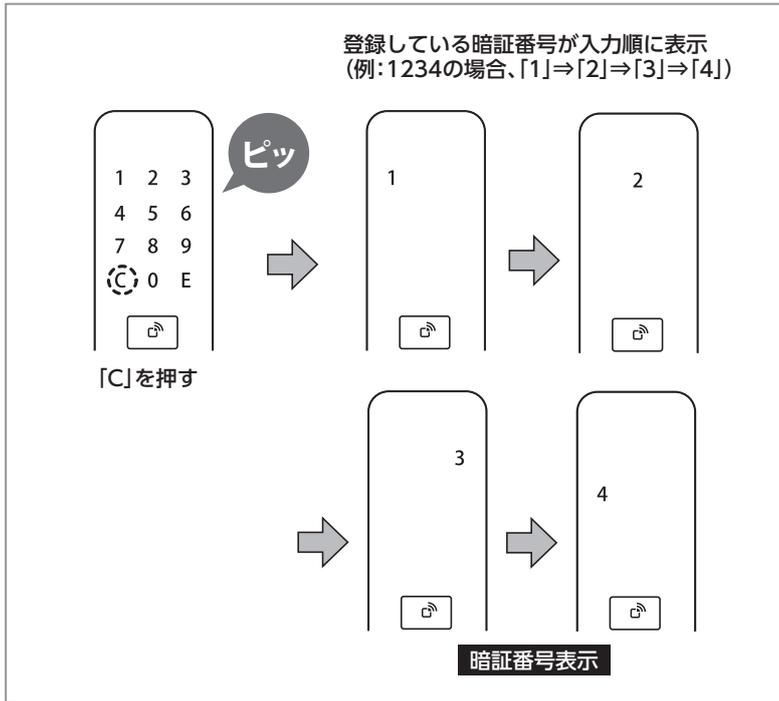


※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

④ テンキーで **確認したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



⑤ **C** を押して確認完了です。



暗証番号表示後、手順④のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

引渡し時の設定操作

必要に応じてマスターカードを登録します。マスターカードは、工事中、空室中、入居中いずれの場合でも施錠／解錠が可能です。緊急時等に使用します。

マスターカードの新規登録

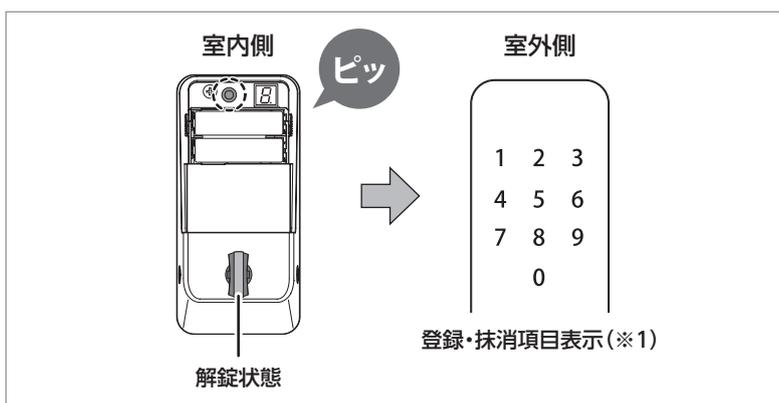
マスターカードは、他のカード／暗証番号が未登録の場合のみ、新規登録可能です。工事中カード／暗証番号等、他のカード／暗証番号が登録されている場合はすべて抹消し、マスターカードの登録操作を行なってください。

- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- マスターカードは最大 10 枚まで登録できます。
- マスターカードを抹消するには、登録済みのマスターカードが必要になります。紛失や破損に備え、マスターカードは 2 枚以上登録することを推奨します。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

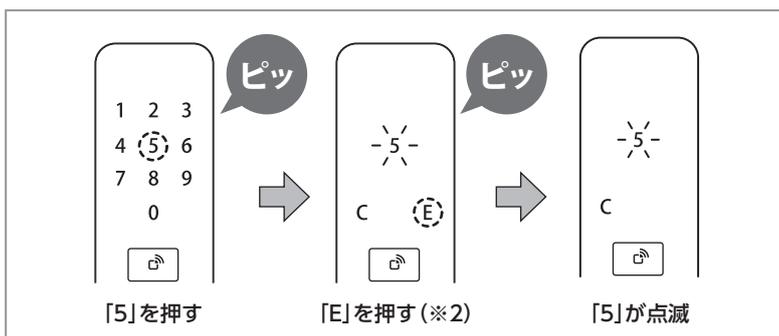
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **5** → **E** と入力します。



※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

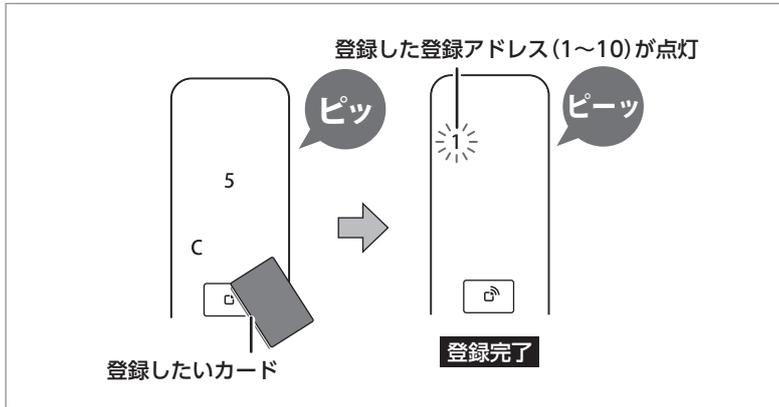
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(80 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は10秒以内に登録したいカードをかざしてください。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

PiACK II 電池式電動サムターンユニット

設定編 / 管理会社様向け

P.93 ~ P.133

カードと暗証番号の種類

カードの種類

DTFL2B で使用できる IC カードには、以下の種類があります。

空室用カード 管理会社様向け (最大登録可能枚数 20 枚)

- ・内装／清掃業者様、管理会社様が使用します。
- ・空室中（入居者なし）の施錠／解錠を行ないます。そのため、部屋に入居者が決まり、ユーザー登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号のいずれかが登録されると、このカードは使用できなくなります（ただし登録情報は残ります）。
- また、退去操作（ユーザー登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号の全抹消）を行なうと、登録していた空室用カードが使用できるようになります。

ユーザー用登録・抹消カード 管理会社様向け 入居者様向け (最大登録可能枚数 5 枚)

- ・管理会社様、入居者様が保持／使用します。
- ・入居中の施錠／解錠を行ないます。
- ・ユーザーカード、ユーザー用暗証番号（入居中）の登録・抹消・確認時に使用します。
- ・ユーザー登録・抹消カードの追加登録には、登録済みユーザー登録・抹消カードが必要です。

ユーザーカード 管理会社様向け 入居者様向け (最大登録可能枚数 100 枚)

- ・管理会社様、入居者様が保持／使用します。
- ・入居中の施錠／解錠を行ないます。
- ・ユーザーカードの登録には、登録済みのユーザー登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードが必要です。

マスターカード 管理会社様向け (最大登録可能枚数 10 枚)

- ・管理会社様が保持／使用します。
- ・工事中、空室中、入居中いずれの場合でも、施錠／解錠が可能です（緊急時等に使用）。施錠／解錠操作をする場合は、起動ボタンを押して、マスターカードを 5 秒間リーダーにかざしてください。
- ・マスターカードの新規登録は、他のカード／暗証番号が未登録の場合のみ可能です。また、追加登録には、登録済みのマスターカードが必要です。
- ・このカードは、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号登録・抹消時のユーザー登録・抹消カードの代わりとしても使用できます。

暗証番号の種類

DTFL2B で使用できる暗証番号には、以下の種類があります。

空室用暗証番号	管理会社様向け	(登録可能件数 3) (登録可能桁数 4～12)
<ul style="list-style-type: none"> 内装／清掃業者、管理会社が使用します。 空室中（入居者なし）の施錠／解錠を行ないます。空室用カード同様、部屋に入居者が決まり、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号のいずれかが登録されると、この暗証番号は使用できなくなります。（ただし登録情報は残ります） また、退去操作（ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号の全抹消）を行なうと、登録していた空室用暗証番号が使用できるようになります。 部屋状態による A モード設定に有効な暗証番号：工事中 × 空室中 ○ 入居中 ×		

ユーザー用暗証番号	管理会社様向け 入居者様向け	(登録可能件数 9) (登録可能桁数 4～12)
<ul style="list-style-type: none"> 管理会社様、入居者様が使用します。 入居中の施錠／解錠を行ないます。 ユーザー用暗証番号の登録には、登録済みのユーザー用登録・抹消カード、登録済みマスターカード、ユーザー用暗証番号のいずれかが必要です。（まだ入居中になっていない場合は、上記カード／暗証番号なしで登録できますが、その場合ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなります。） 部屋状態による A モード設定に有効な暗証番号：工事中 × 空室中 × 入居中 ○		

■ A モード

(条件付き自動施錠モード)

解錠した後に扉を開閉する、または扉を開けないで 20 秒経過すると自動で施錠します。

部屋の状態の定義

各種カード、暗証番号の登録状態により、以下のように部屋の状態が変わります。

部屋状態	カードや暗証番号の登録状態
工事中	ユーザー用登録・抹消カード／ユーザーカード／ユーザー用暗証番号／空室カード／空室用暗証番号が未登録の状態
空室中	ユーザー用登録・抹消カード／ユーザーカード／ユーザー用暗証番号が未登録で、空室カード／空室用暗証番号の少なくとも 1 つが登録済の状態
入居中	ユーザー用登録・抹消カード／ユーザーカード／ユーザー用暗証番号の少なくとも 1 つが登録済の状態

工事カード／工事用暗証番号／マスターカード／管理用暗証番号は登録有無に関わらず、部屋状態は変わりません

※ 登録済みのカードや暗証番号を確認する場合は「各種カード／暗証番号登録数の確認」（68 ページ）を参照して下さい。

カードと暗証番号の登録・抹消

ここでは、各種カード／暗証番号の登録・抹消操作について説明します。

△カード／暗証番号の登録を行なった場合は、登録したカード／暗証番号が使用できることを、登録後に必ずご確認ください。

※ 登録・抹消の操作時は、10 秒間操作しないと、スリープ状態に戻ります。また、途中で起動ボタンを押した場合も、スリープ状態に戻ります。

登録・抹消項目について

■ 登録・抹消一覧

登録・抹消項目	項目番号	内容	設定可能な部屋の状態		
			工事中	空室中	入居中
工事用カード (施工業者様)	1	工事用カードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○	×	×
空室用カード (管理会社様)	2	空室用カードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○	○	×
ユーザー用登録・ 抹消カード (管理会社様・入居者様)	3	ユーザー用登録・抹消カードの登録・抹消、登録アドレスの確認、および退去操作を行ないます。	○	○	○ (※1)
ユーザーカード (管理会社様・入居者様)	4	ユーザーカードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○ (※2)	○ (※2)	○ (※1) (※2)
マスターカード (管理会社様)	5	マスターカードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。 ※新規登録は、他のカード／暗証番号が未登録の場合のみ可能です。	○ (※3)	○ (※3)	○ (※3)
工事用暗証番号 (施工業者様)	6	工事用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○	×	×
空室用暗証番号 (管理会社様)	7	空室用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○	○	×
ユーザー用暗証番号 (管理会社様・入居者様)	8	ユーザー用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○ (※4)	○ (※4)	○ (※4)
管理用暗証番号 (入居者様)	9	管理用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	×	×	○ (※4)
各種カード／ 暗証番号登録数確認	0	各種カード／暗証番号の登録数を確認します。	○	○	○

- ※1 ユーザー用登録・抹消カードの登録がある場合のみ選択可能
- ※2 マスターカードの登録がある場合のみ選択可能
- ※3 マスターカードの登録がある場合、または他のカードがすべて未登録の場合に選択可能
- ※4 入居者特殊設定を「ON」に設定している場合、すべての操作が不可

エラー表示について

登録・抹消時に正しい操作を行わなかった場合、エラー表示を行いません。

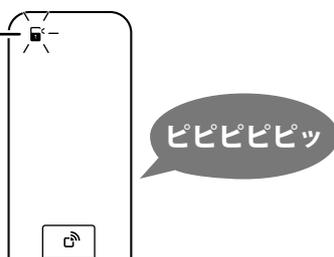
※ 操作は必ず解錠状態で行ってください。

■ エラーとなる操作例

- 施錠状態で登録・抹消操作を行なった場合
- 登録済みのカードを登録しようとした場合
- 暗証番号の入力が1回目と2回目で一致しない場合
- 4桁未満で暗証番号を登録しようとした場合

■ エラー表示

解錠LED (赤)
高速点滅 (3回)



引渡し時の設定操作

必要に応じてマスターカードを登録します。マスターカードは、工事中、空室中、入居中いずれの場合でも施錠／解錠が可能です。緊急時等に使用します。

マスターカードの新規登録

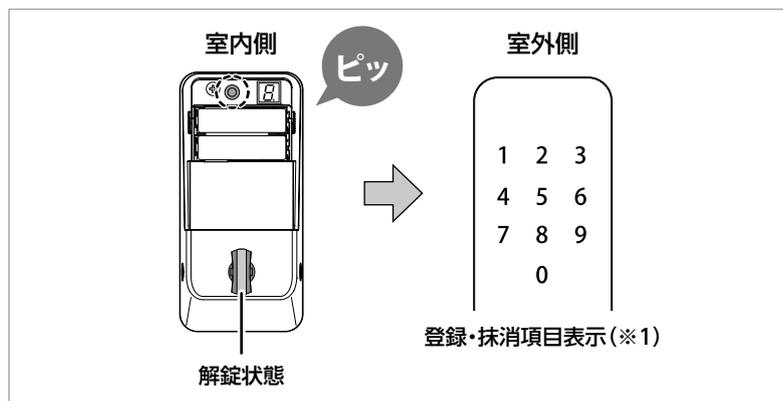
マスターカードは、他のカード／暗証番号が未登録の場合のみ、新規登録可能です。工事用カード／暗証番号等、他のカード／暗証番号が登録されている場合はすべて抹消し、マスターカードの登録操作を行なってください。

- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- マスターカードは最大 10 枚まで登録できます。
- マスターカードを抹消するには、登録済みのマスターカードが必要になります。紛失や破損に備え、マスターカードは 2 枚以上登録することを推奨します。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

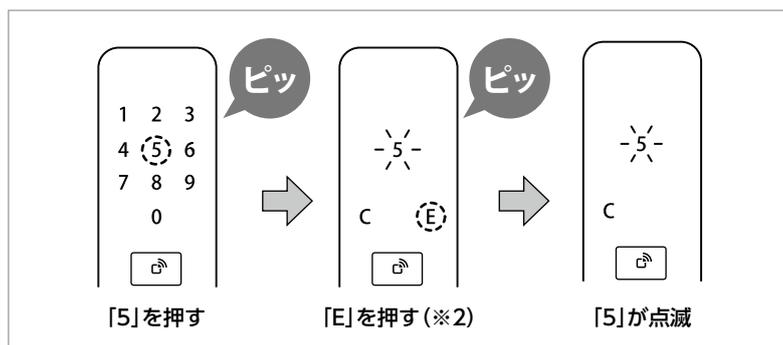
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **5** → **E** と入力します。



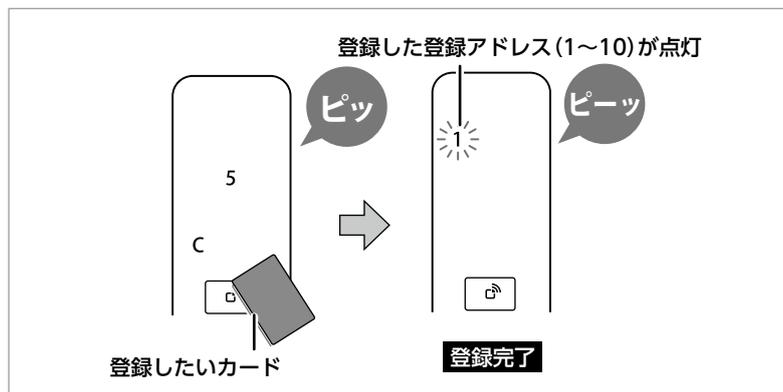
※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。

続けて登録を行なう場合は10秒以内に登録したいカードをかざしてください。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

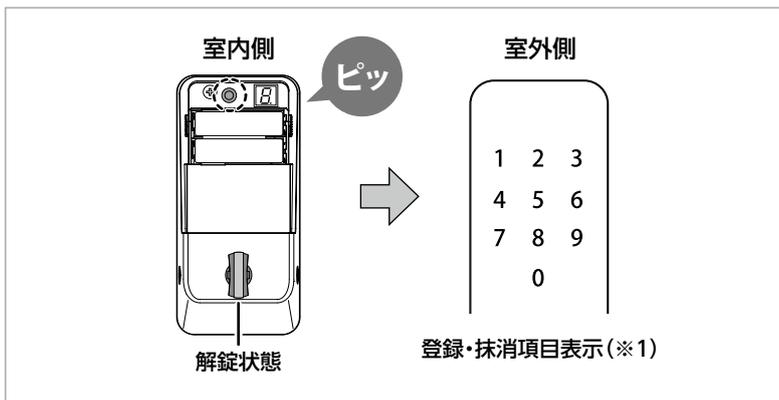
マスターカードの追加登録

- 追加登録する際、登録済みのマスターカードが必要です。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- マスターカードは最大 10 枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

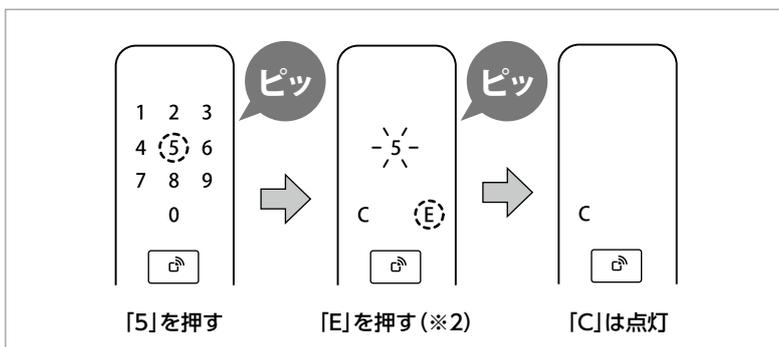
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **5** → **E** と入力します。



※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

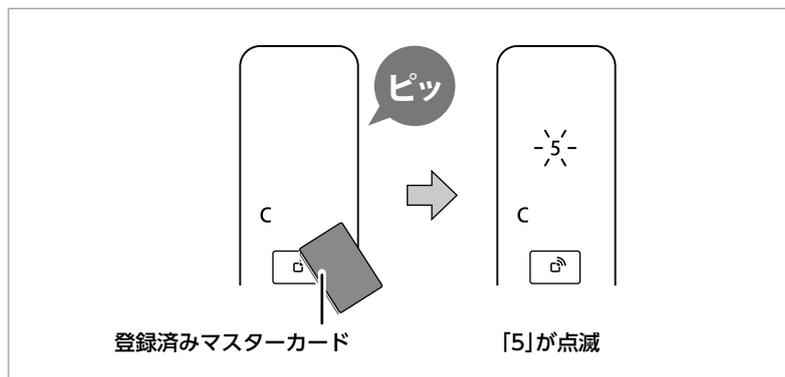
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

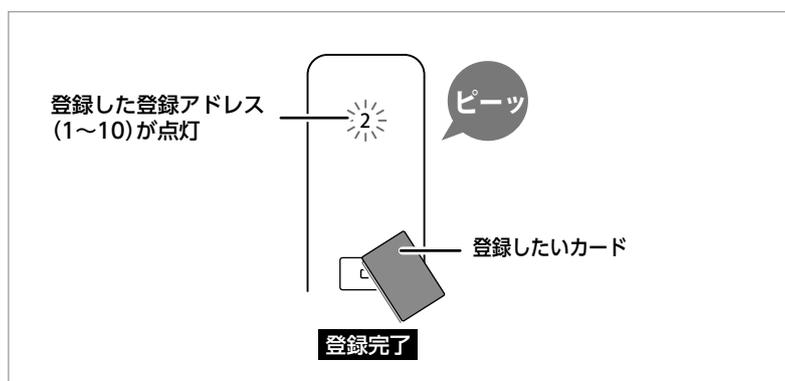
※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。



⑤ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位 ⇒ 1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

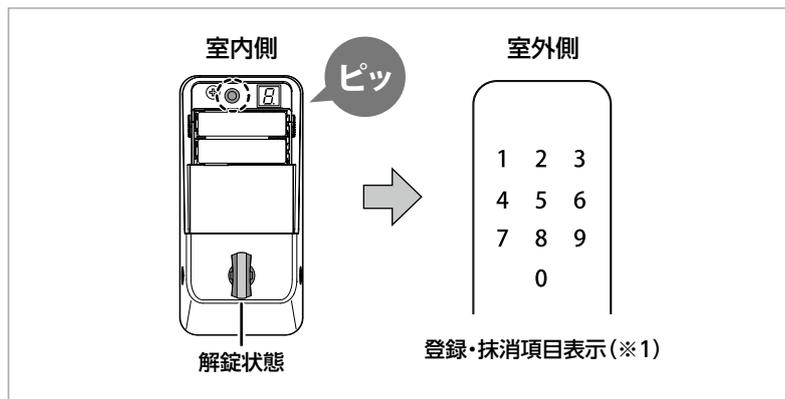
マスターカードの個別抹消／全抹消

マスターカードを紛失した場合等、施錠を行なえなくする機能です。

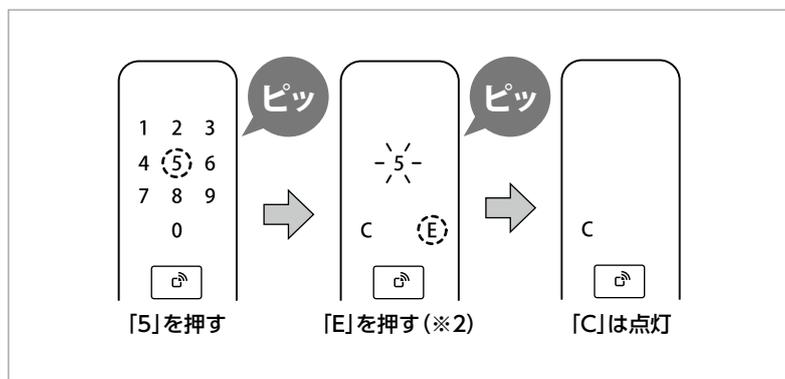
- ・抹消する際、登録済みのマスターカードが必要です。
- ・マスターカードをすべて紛失した場合は、マスターカードの抹消操作ができなくなります。その場合は、システム設定で一旦、認証モードを変更し、カード／暗証番号の登録情報を全抹消してください。(入居中は認証モードの変更ができません。退去操作を行ない、認証モードの変更を行なってください。)
- ・マスターカードの登録数が1枚の場合、個別抹消はできません(エラーとなります)。全抹消は可能です。
- ・マスターカードを全抹消した場合は、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号の登録情報も同時に抹消されます。
- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **5** → **E** と入力します。



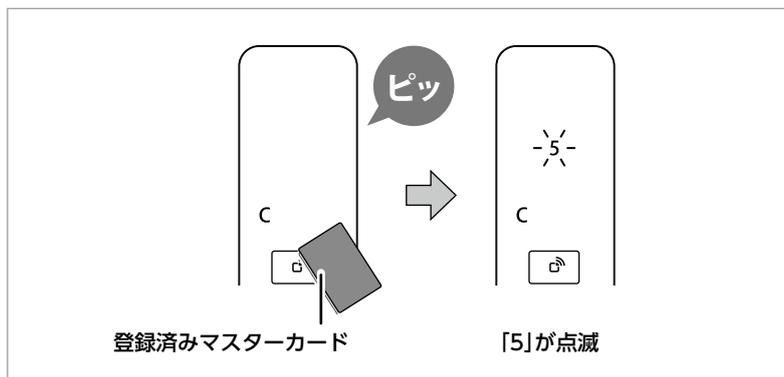
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

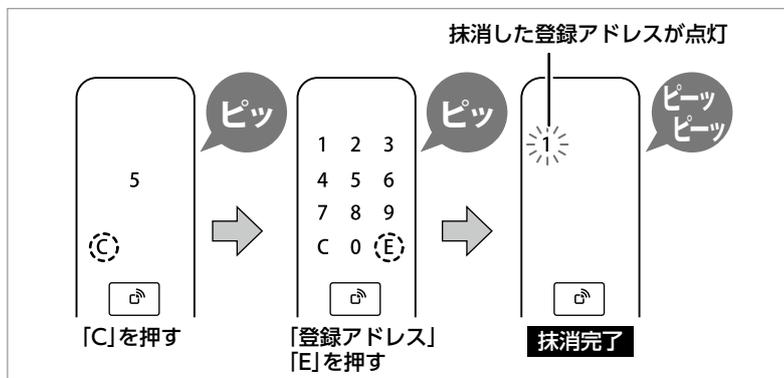
※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。



⑤ テンキーで **C** → 抹消したいカードの登録アドレス → **E** と入力して完了です。



続けて抹消する場合は、10秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押してください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位⇒1の位の順で点灯します。

※ 全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

空室時の設定操作

空室用カードまたは空室用暗証番号を登録します。空室用カード／空室用暗証番号を登録すると空室中となり、工事用カード／工事用暗証番号は自動的に使用できなくなります。

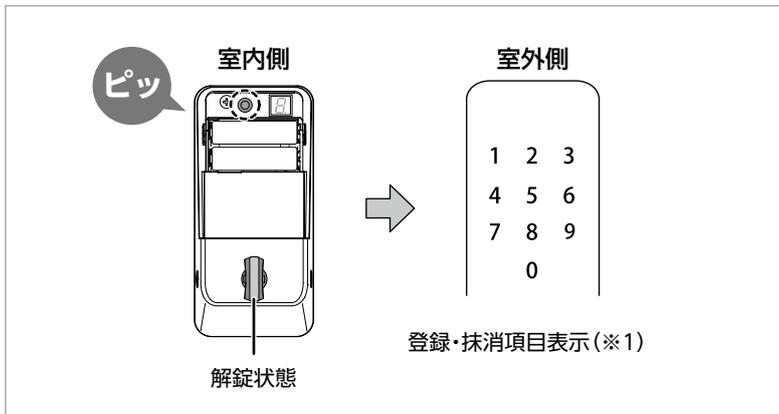
空室用カードの登録

- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 空室用カードは、最大 20 枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

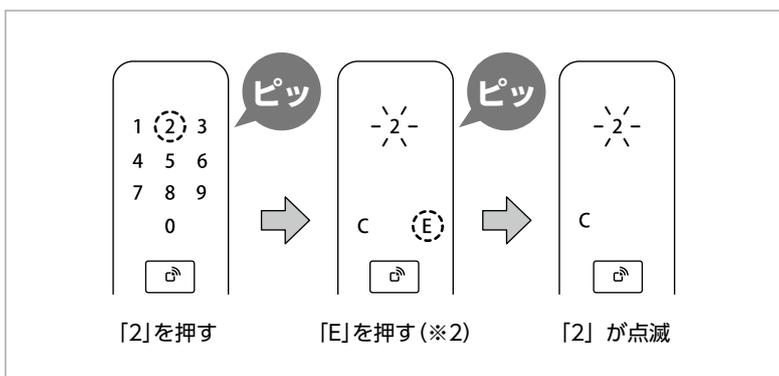
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **2** → **E** と入力します。



※ ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号が登録されていない場合にのみ、設定操作可能です。

※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

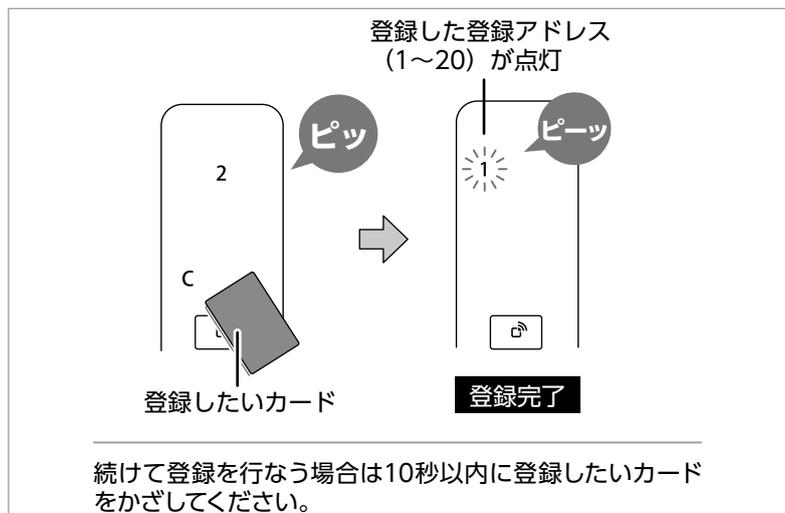
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

(ボタンを押す時間は 3 秒以内としてください。3 秒以上は長押しと認識され正常に設定できません。)

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、確認できる番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

空室用カードの個別抹消／全抹消

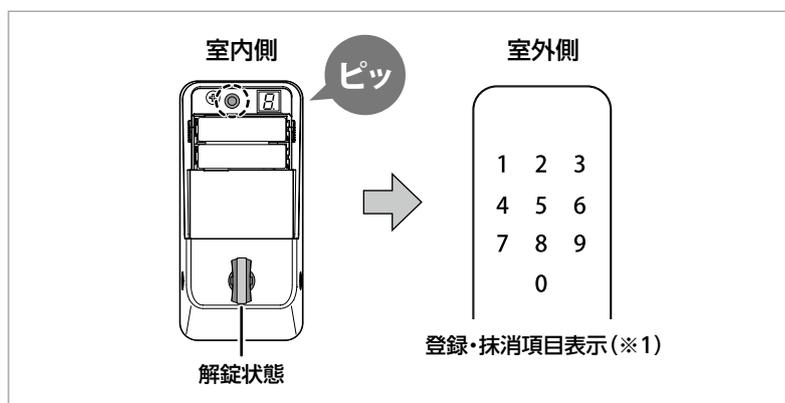
空室用カードを紛失した場合等、施錠操作を行なえなくする機能です。

- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

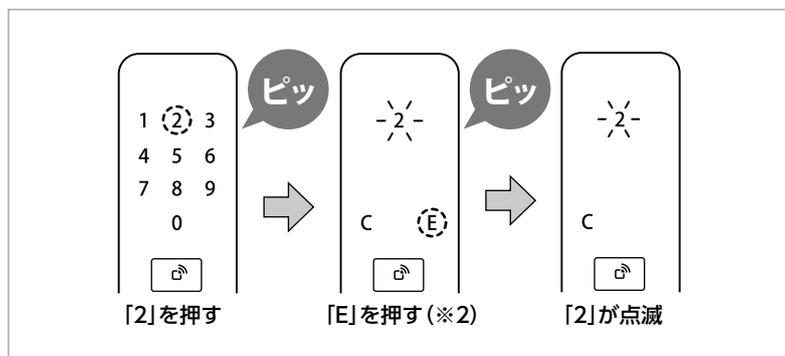
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

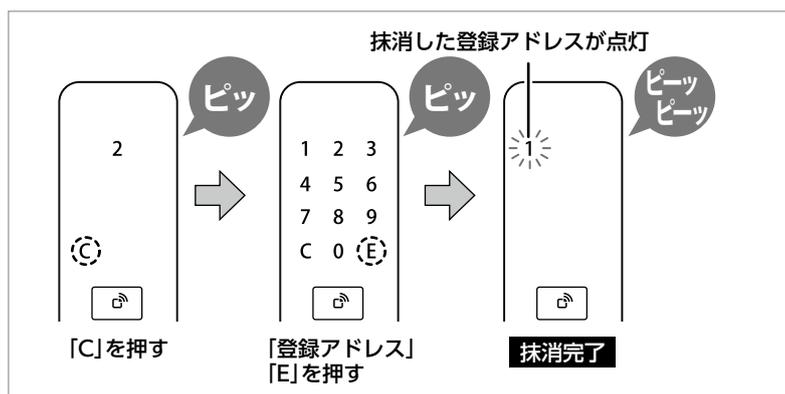
② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **2** → **E** と入力します。



④ テンキーで **C** → **抹消したいカードの登録アドレス** → **E** と入力して完了です。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

※ 全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

「ピーッピーッ」と鳴り、抹消した登録アドレスが点灯すれば、抹消完了です。続けて抹消する場合は、10秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押しってください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位⇒1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

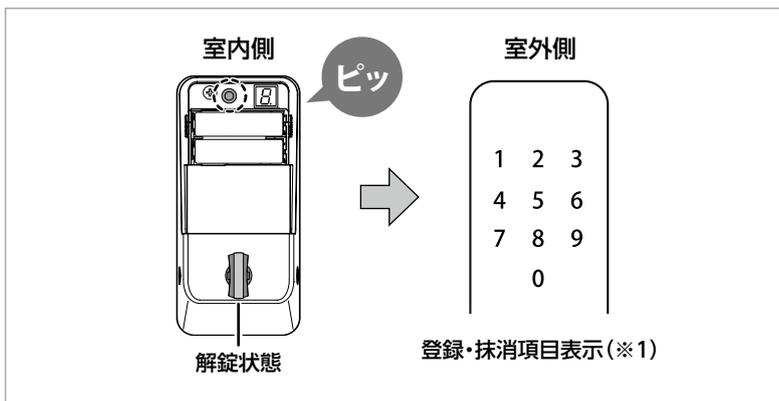
空室用暗証番号の登録・変更

- 暗証番号の登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能な空室用暗証番号は 3 件です。
- 暗証番号は 4 ～ 12 桁で登録可能です。
- 簡単施錠の設定が ON の場合、暗証番号登録後は起動ボタン押下のみで施錠します。(出荷時は簡単施錠 ON に設定されています)
- 暗証番号の登録時、各暗証番号の登録アドレスを控えておいてください。

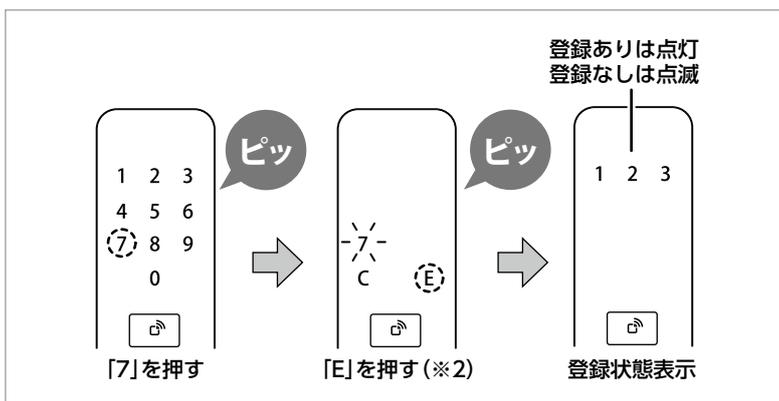
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **7** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

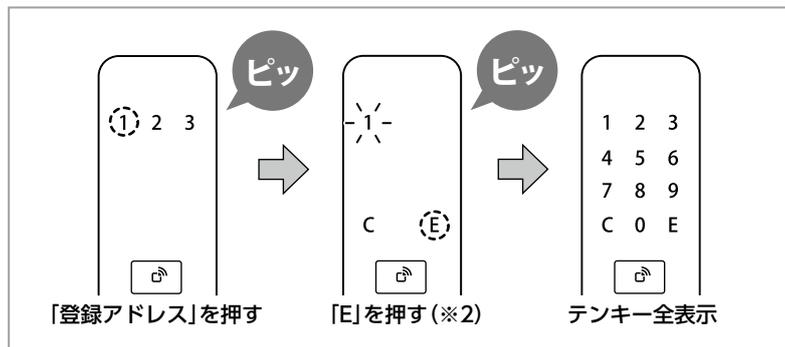
選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

暗証番号の登録アドレス(1～3)が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

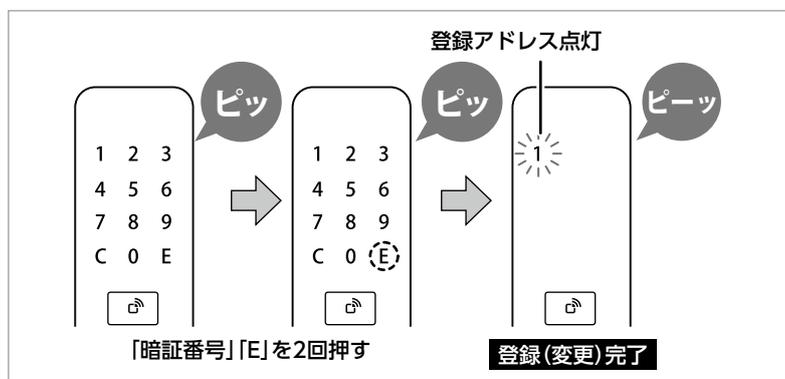
※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

④テンキーで **登録(変更)したい暗証番号の登録アドレス → E** と入力します。



※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑤テンキーで **登録(変更)したい暗証番号 → E → 登録(変更)したい暗証番号 → E** と押して完了です。



暗証番号は4～12桁で登録可能です。(※3)
登録(変更)完了後、手順③の登録アドレス表示に戻ります。終了する場合は起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

※3 暗証番号が登録されている状態で新しい暗証番号を登録した場合、新しい暗証番号が使用可能となり、古い暗証番号は使用できなくなります。

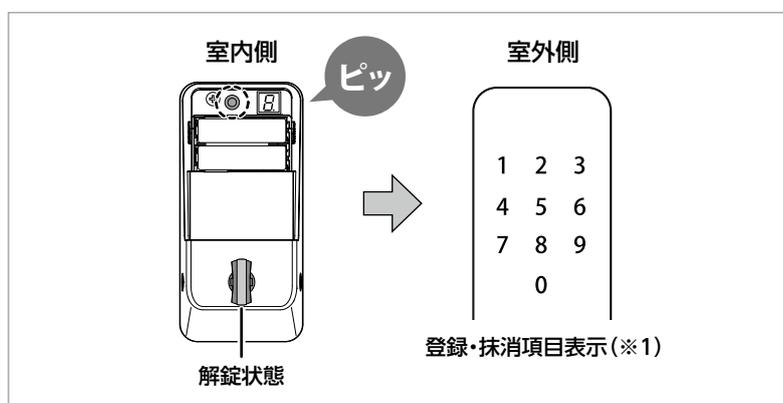
空室用暗証番号の抹消

- 暗証番号の抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- Aモードで運用中、暗証番号が1つしか登録されていない場合は暗証番号を抹消する事はできません。暗証番号をすべて抹消したい場合は施錠動作モードをBモードに変更してください。施錠動作モードの変更は「施錠動作モード設定」(“共通” 51 ページ) を参照してください。

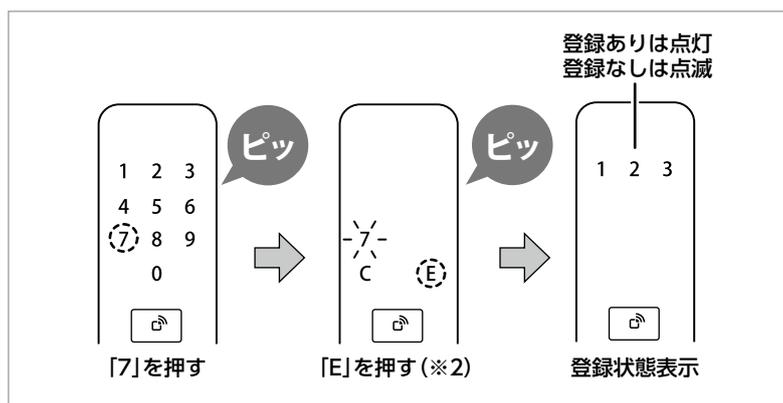
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **7** → **E** と入力します。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

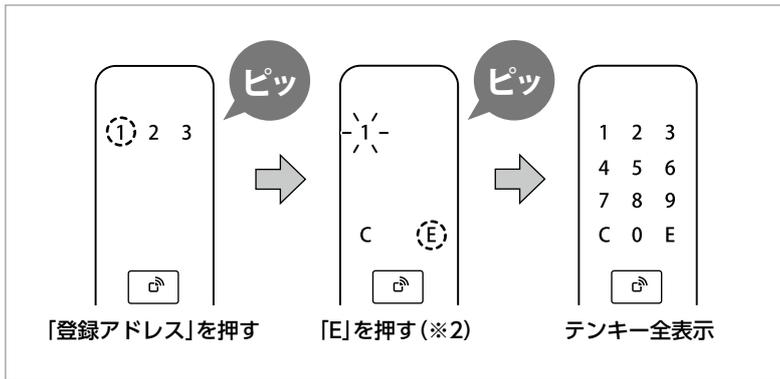
選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

暗証番号の登録アドレス(1～3)が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

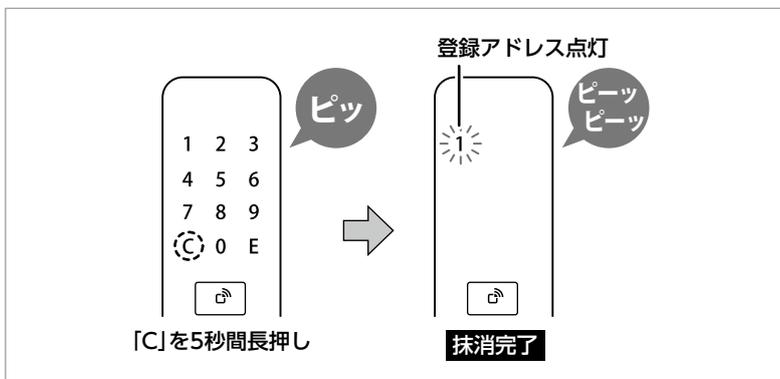
※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

④テンキーで **抹消したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑤ **C** を 5 秒間長押しして完了です。



抹消完了後、手順④のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

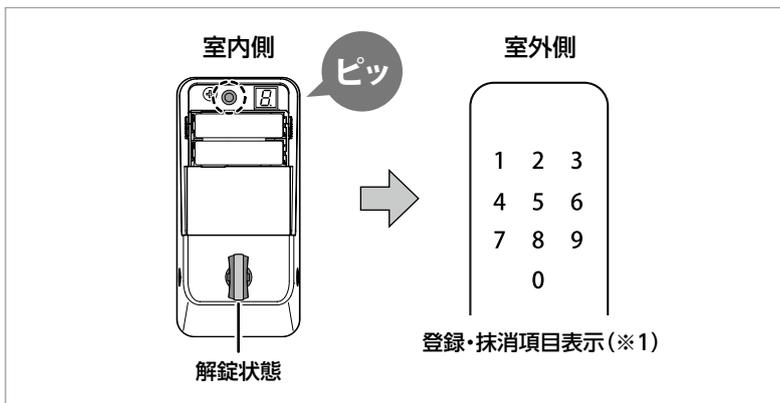
空室用暗証番号の確認

・暗証番号の確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

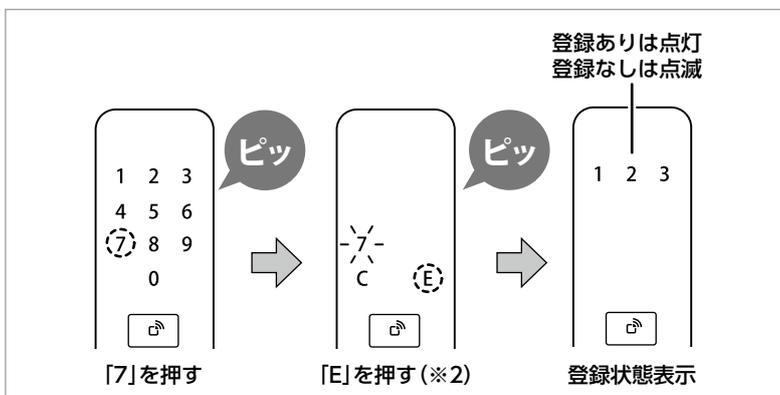
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

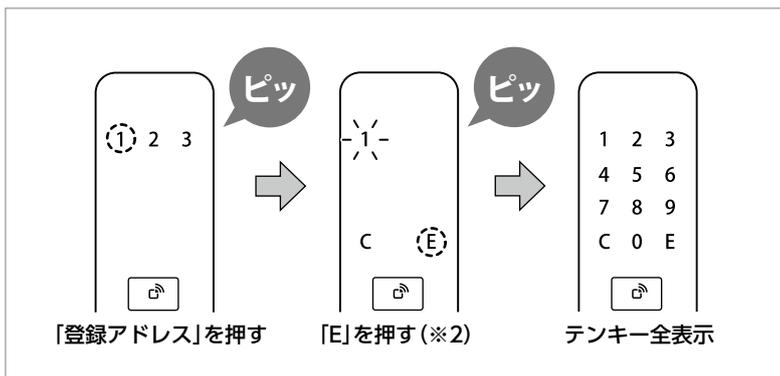
② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **7** → **E** と入力します。



④ テンキーで **確認したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

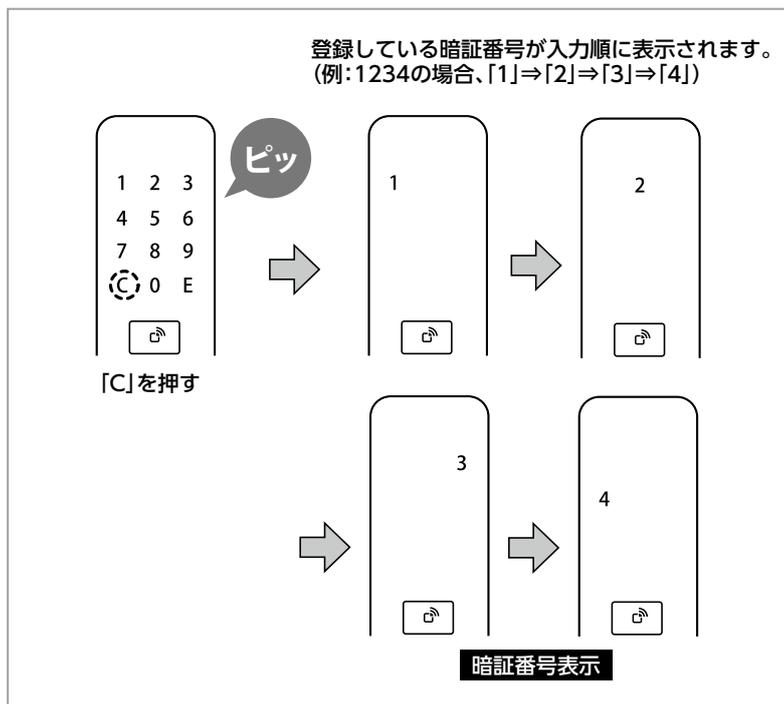
選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態 (部屋状態) により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

暗証番号の登録アドレス (1～3) が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑤ **C** を押して完了です。



暗証番号表示後、手順④のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

入居時／入居中の設定操作

ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号を登録します。これらのいずれかが登録されると入居中になり、空室用カードと空室用暗証番号は自動的に使用できなくなります。

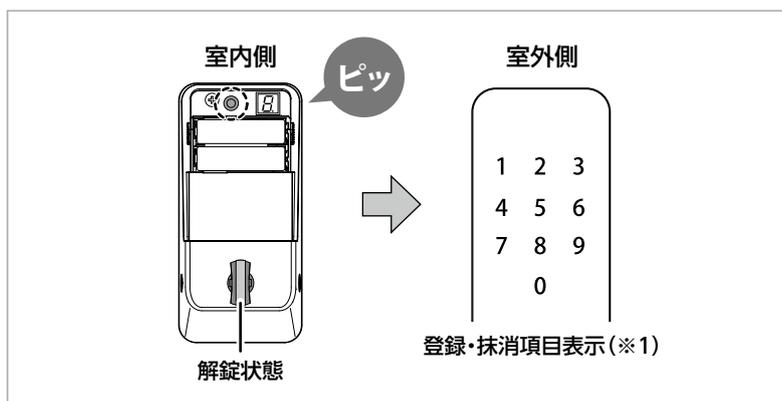
ユーザー用登録・抹消カードの新規登録

- ユーザーカード（マスターカードを使用して登録可能）、ユーザー用暗証番号を登録する前に登録してください。先にユーザーカード、ユーザー用暗証番号を登録すると、ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなります。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ユーザー用登録・抹消カードは、最大5枚まで登録できます。
- ユーザー用登録・抹消カードを抹消するには、登録済みのユーザー用登録・抹消カードが必要になります。**紛失や破損に備え、ユーザー用登録・抹消カードは2枚以上登録することを推奨します。**
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

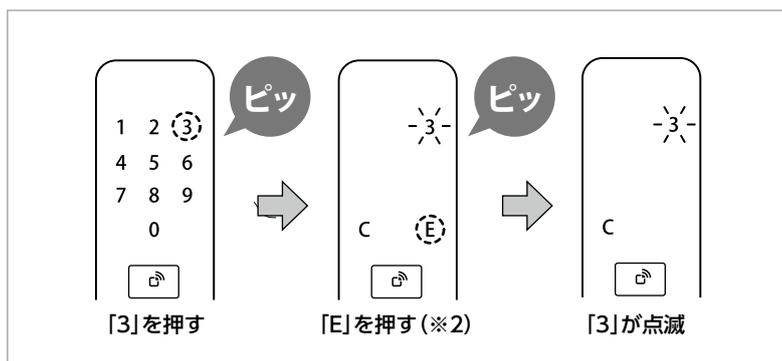
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **3 → E** と入力します。



※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

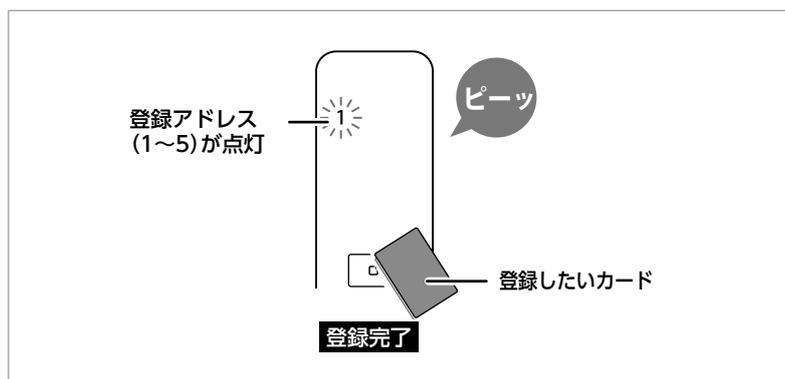
「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。

続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

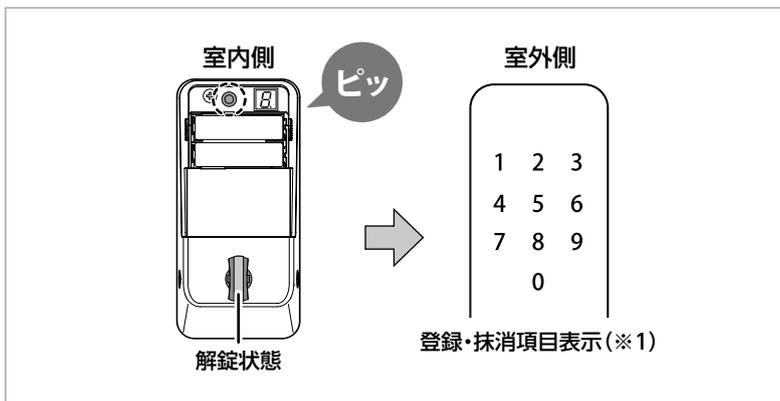
ユーザー用登録・抹消カードの追加登録

- 追加登録する際、登録済みユーザー用登録・抹消カードが必要です。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ユーザー用登録・抹消カードは、最大 5 枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

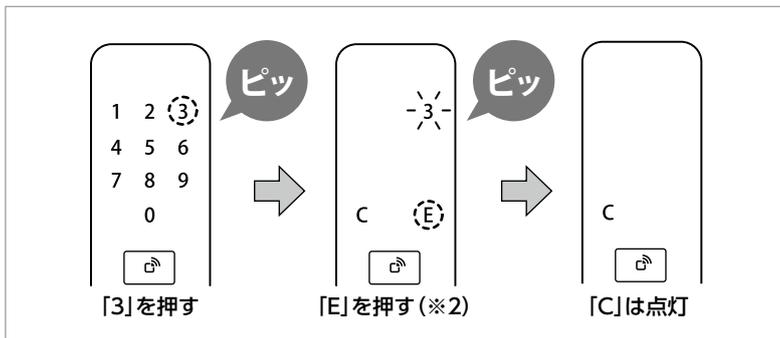
操作手順

- ① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

- ② 解錠状態で設定ボタンを押します。



- ③ テンキーで **3** → **E** と入力します。



※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

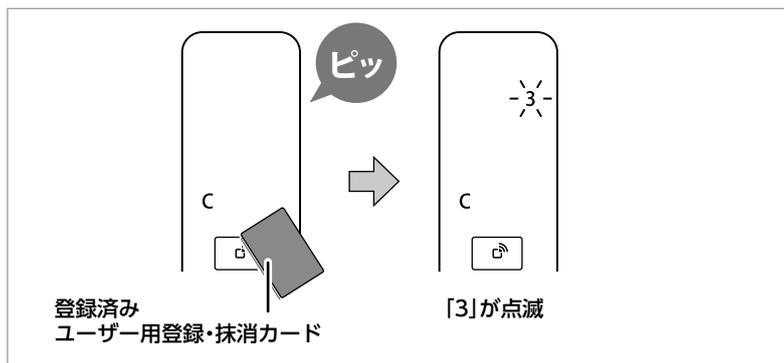
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

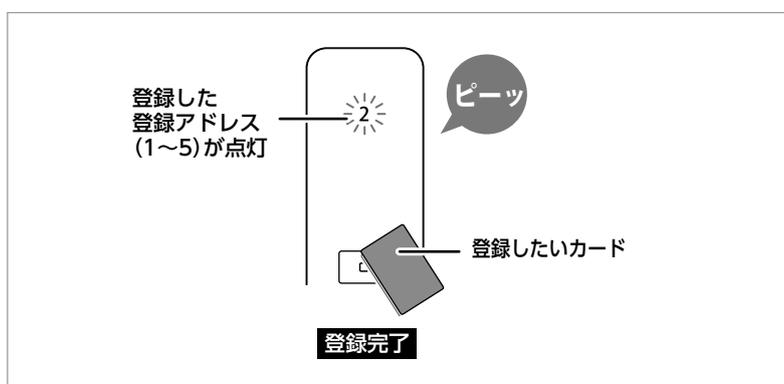
※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。



⑤ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

ユーザー用登録・抹消カードの個別抹消／全抹消

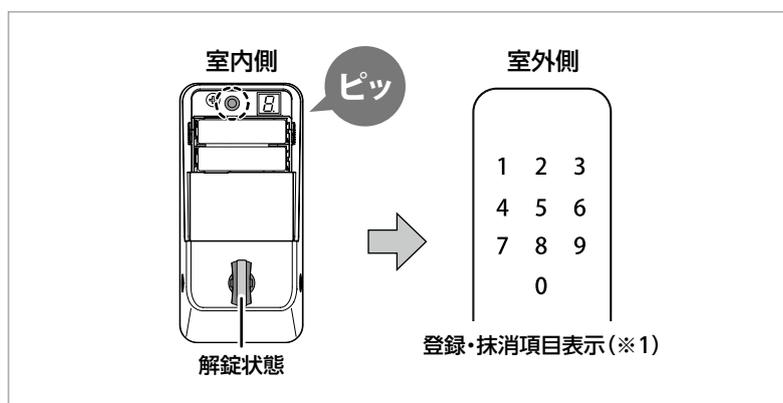
ユーザー用登録・抹消カードを紛失した場合等、施錠操作を行なえなくする機能です。

- ・抹消する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードが必要です。
- ・ユーザー用登録・抹消カードの登録数が1枚の場合、個別抹消はできません（エラーとなります）。全抹消は可能です。
- ・ユーザー用登録・抹消カードを全抹消した場合は、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も同時に抹消されます。
- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ・ユーザー用登録・抹消カードをすべて紛失した場合は、ユーザー用登録・抹消カードの抹消操作ができなくなります。その場合は、退去操作を行ない、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号を全抹消してください。

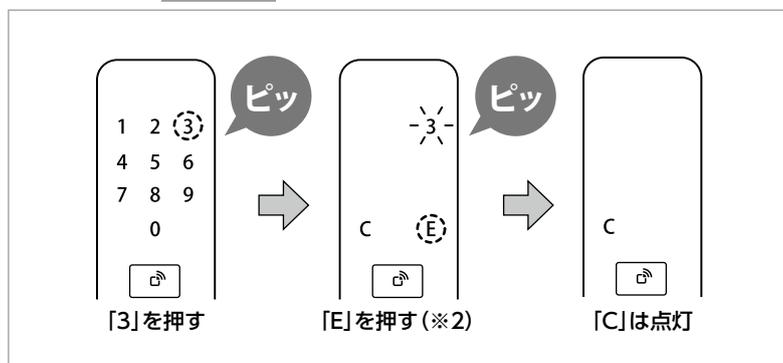
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **3** → **E** と入力します。



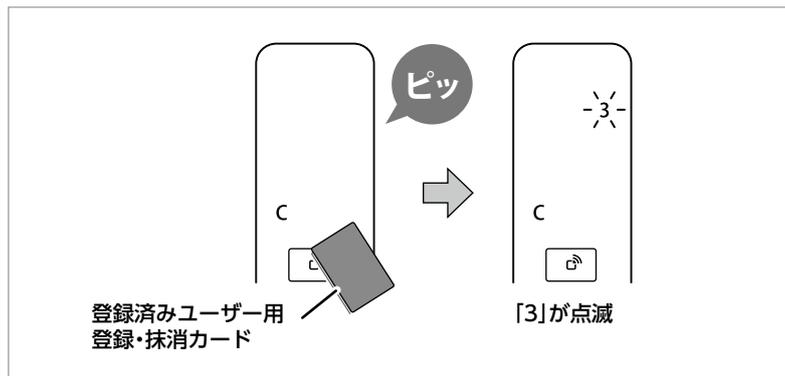
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

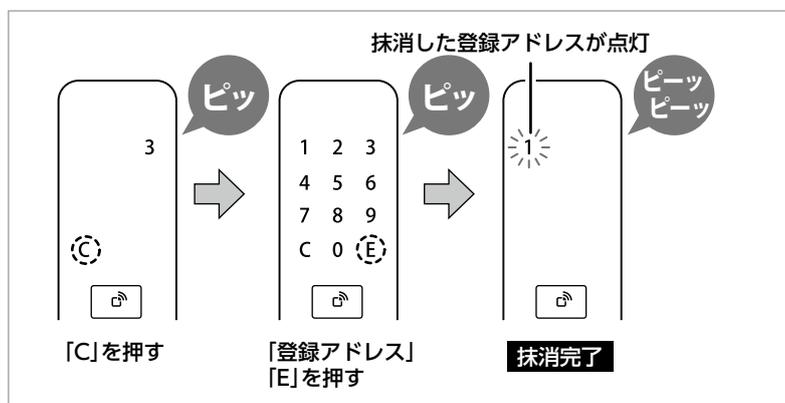
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。



- ⑤ テンキーで **C** → **抹消したいカードの登録アドレス** → **E** と入力して完了です。



続けて抹消する場合は、10秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押してください。

※ 全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッ ピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

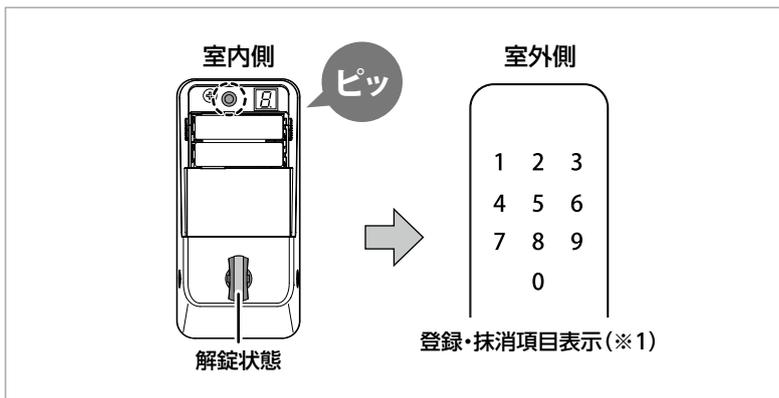
ユーザーカードの新規登録／追加登録

- 登録する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- ユーザー用登録・抹消カードを新規登録する前に、マスターカードを使ってユーザーカードを登録した場合、ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなりますので、ご注意ください。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ユーザーカードは最大 100 枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

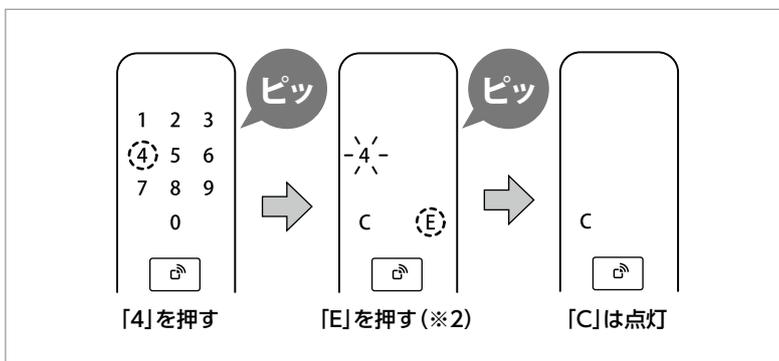
操作手順

- 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

- 解錠状態で設定ボタンを押します。



- テンキーで **4** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

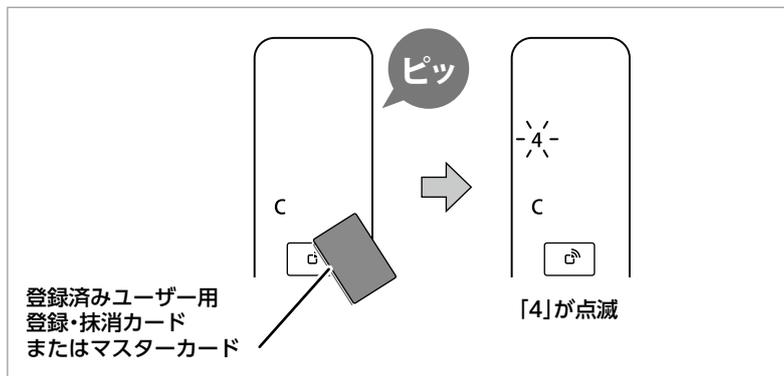
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

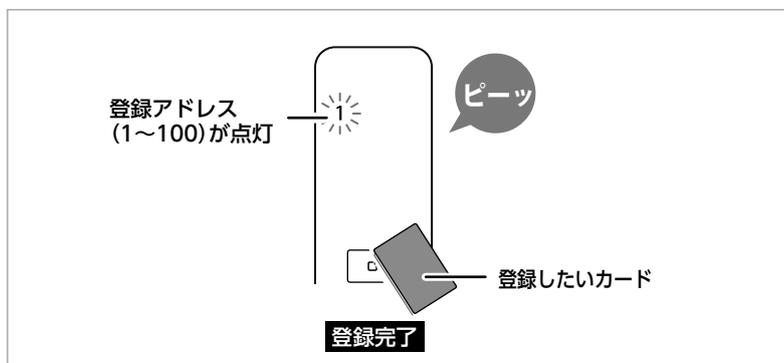
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みマスターカードをリーダーにかざします。



- ⑤ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位 ⇒ 1の位の順、3桁の場合は100の位 ⇒ 10の位 ⇒ 1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

ユーザーカードの個別抹消／全抹消

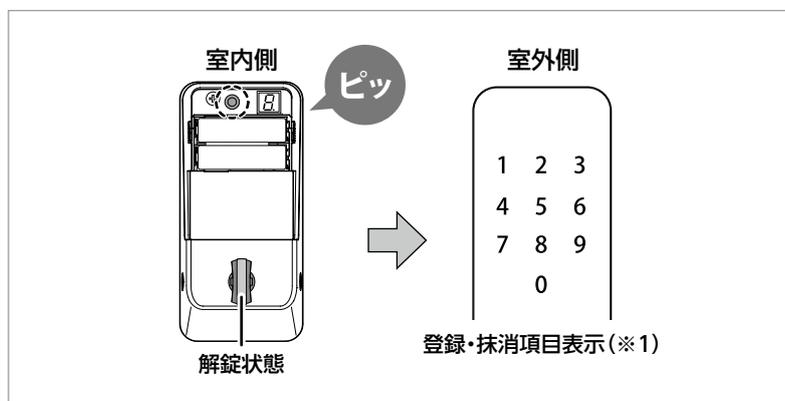
ユーザーカードを紛失した場合等、施錠操作を行なえなくする機能です。

- ・抹消する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

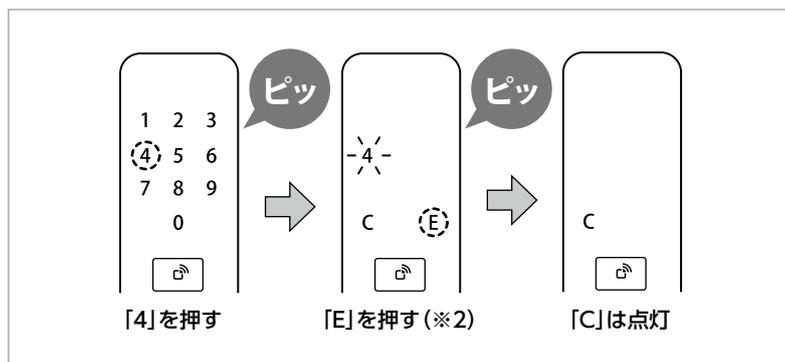
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **4** → **E** と入力します。



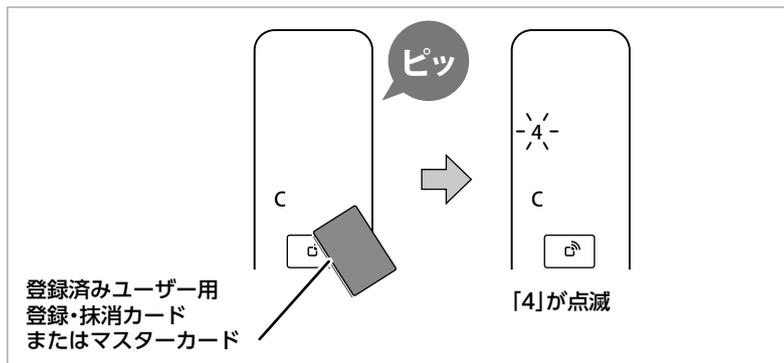
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

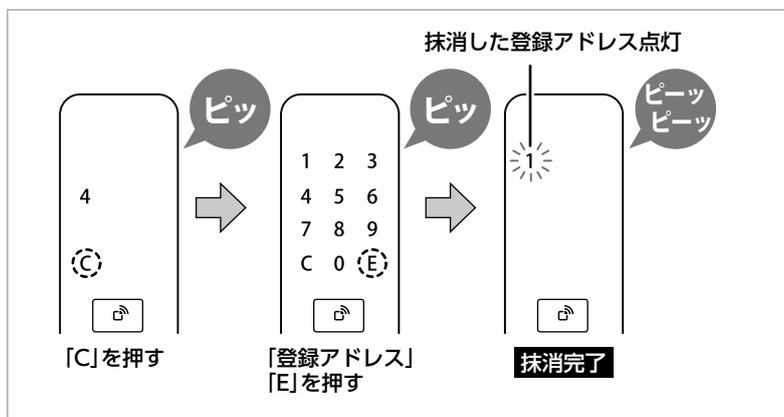
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「[C]」を押すと再度、項目番号が表示されます。

- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。



- ⑤ テンキーで **C** → 抹消したいカードの登録アドレス → **E** と入力して完了です。



全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

「ピーッピーッ」と鳴り、抹消した登録アドレスが点灯すれば、抹消完了です。続けて抹消する場合は、10秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押しください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位⇒1の位の順、3桁の場合は100の位⇒10の位⇒1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

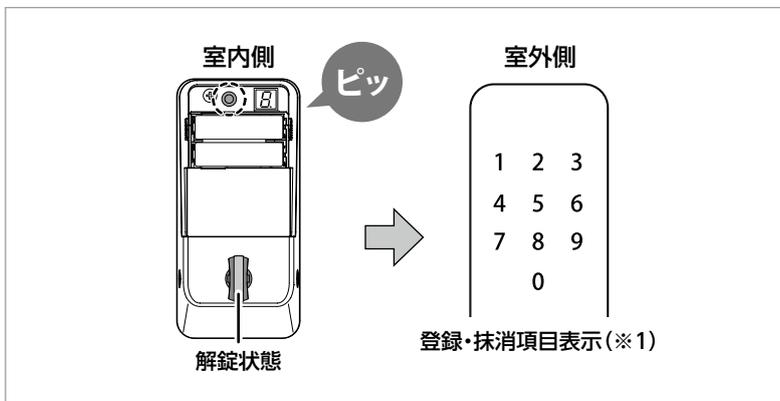
ユーザー用暗証番号の新規登録

- 既に入居中になっている場合、ユーザー用暗証番号の登録は、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- まだ入居中になっていない場合は、上記カードなしで登録できますが、その場合ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなります。
- 暗証番号の登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能なユーザー用暗証番号は9件です。
- 暗証番号は4～12桁で登録可能です。
- 簡単施錠の設定がONの場合、暗証番号登録後は起動ボタンを押すだけで施錠します。(出荷時は簡単施錠ONに設定されています)
- 暗証番号のみで運用した場合、万が一暗証番号を忘れてしまうとすべての操作ができなくなり製品交換が必要となりますので暗証番号の管理には十分注意してください。
- 暗証番号の登録時、各暗証番号の登録アドレスを控えておいてください。

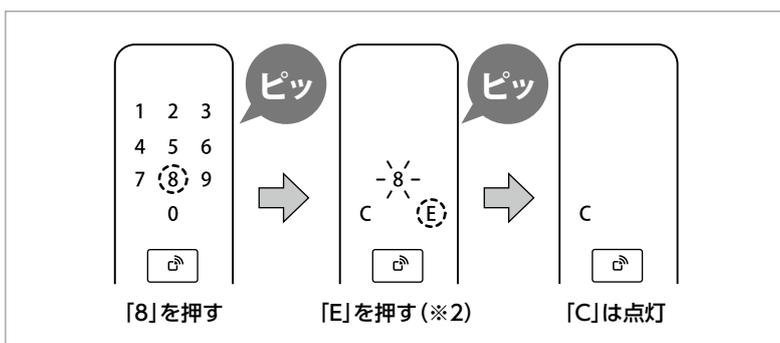
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

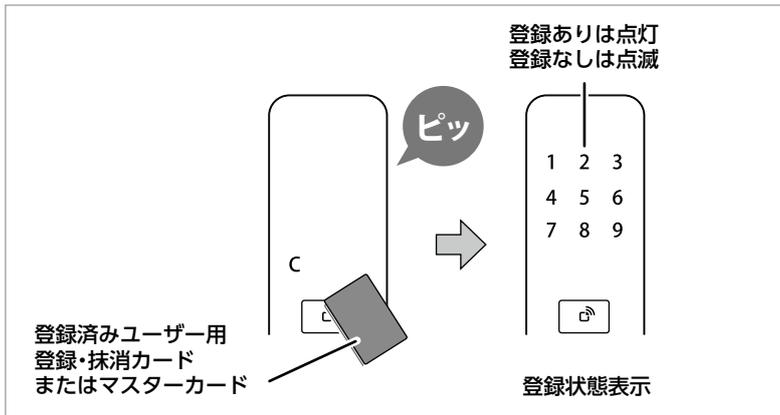
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

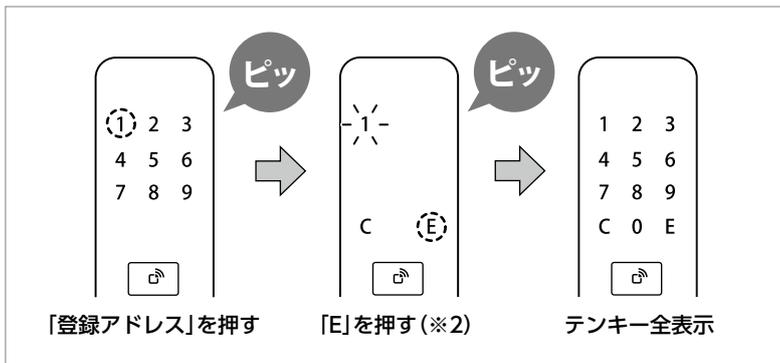
④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。(※3)



暗証番号の登録アドレス (1 ~ 9) が表示されます。

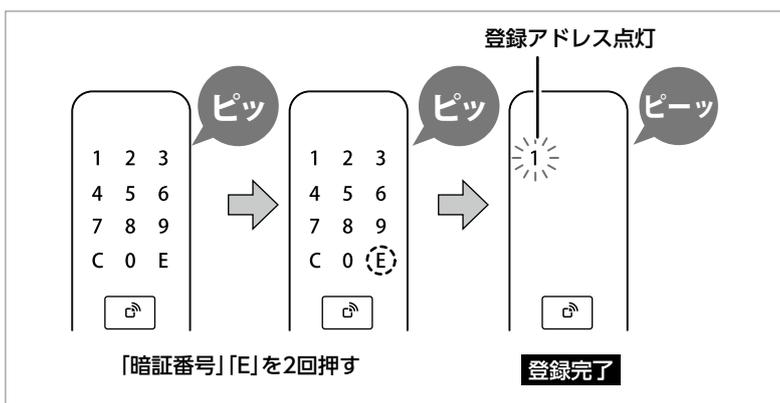
※3 入居中になっていない場合は、本操作なしで登録アドレスが表示されます。

⑤ テンキーで **登録したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑥ テンキーで **登録したい暗証番号** → **E** → **登録したい暗証番号** → **E** と押して完了です。



暗証番号は 4 ~ 12 桁で登録可能です。

登録完了後、手順④の登録アドレス表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

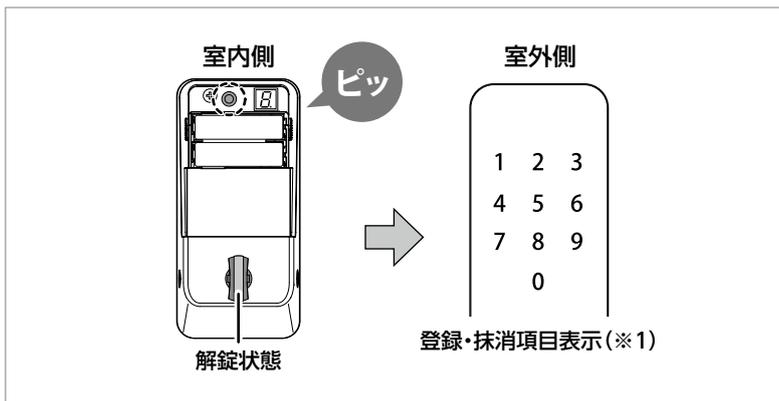
ユーザー用暗証番号の追加登録・変更

- 追加登録・変更する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカード、ユーザー用暗証番号が必要です。
- 暗証番号の登録・変更は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能なユーザー用暗証番号は9件です。
- 暗証番号は4～12桁で設定可能です。
- 簡単施錠の設定がONの場合、暗証番号登録後は起動ボタンを押すだけで施錠します。(出荷時は簡単施錠ONに設定されています)
- 暗証番号の登録時、各暗証番号の登録アドレスを控えておいてください。

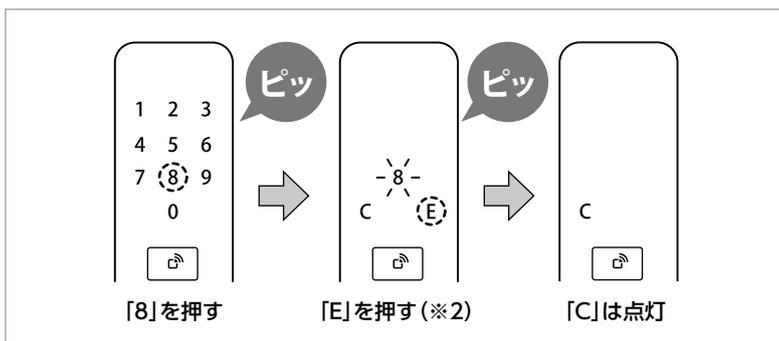
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

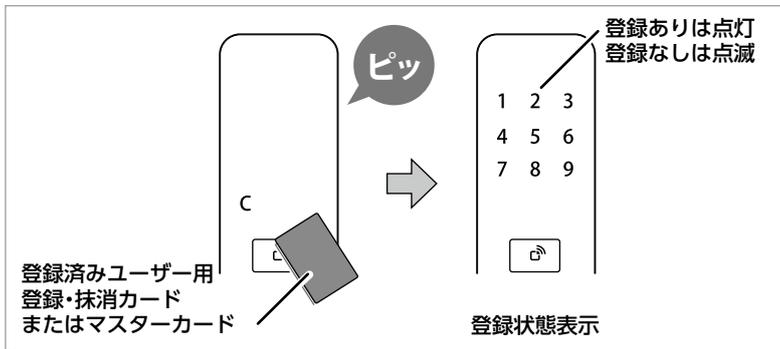
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

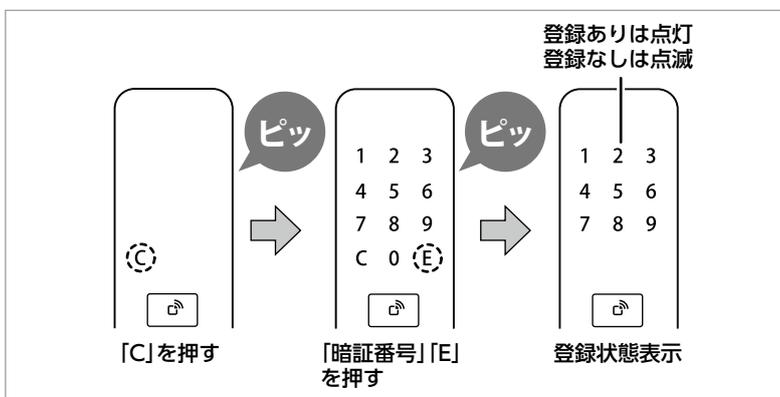
※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

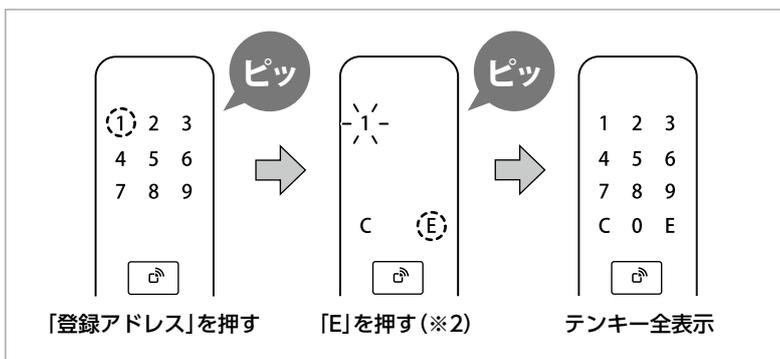
- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。もしくはテンキーで **C → 登録済みの暗証番号 → E** と入力します。



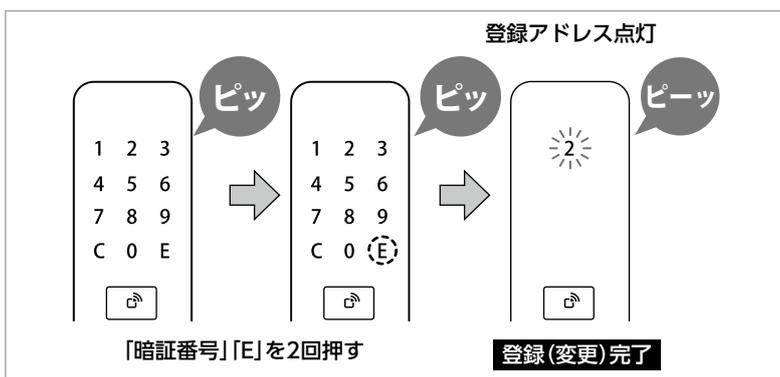
もしくは



- ⑤ テンキーで **登録(変更)したい暗証番号の登録アドレス → E** と入力します。



- ⑥ テンキーで **登録(変更)したい暗証番号 → E → 登録(変更)したい暗証番号 → E** と押して完了です。



暗証番号の登録アドレス(1～9)が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

暗証番号は4～12桁で登録可能です。(※3) 登録(変更)完了後、手順④の登録アドレス表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

※3 暗証番号が登録されている状態で新しい暗証番号を登録した場合、新しい暗証番号が使用可能となり、古い暗証番号は使用できなくなります。

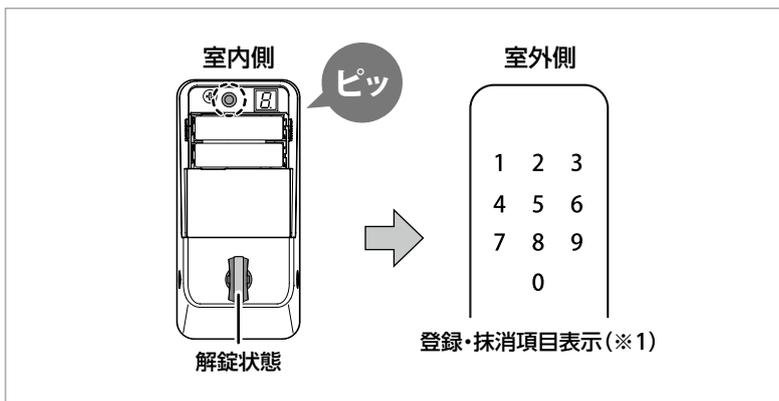
ユーザー用暗証番号の抹消

- ユーザー用暗証番号の抹消は、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカード、ユーザー用暗証番号が必要です。
- 暗証番号の抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- Aモードで運用中、暗証番号が1つしか登録されていない場合は暗証番号を抹消する事はできません。暗証番号をすべて抹消したい場合は施錠動作モードをBモードに変更してください。施錠動作モードの変更は「施錠動作モード設定」(51 ページ) を参照してください。

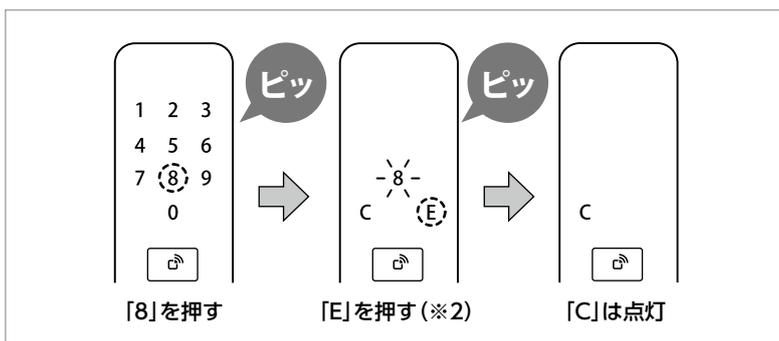
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



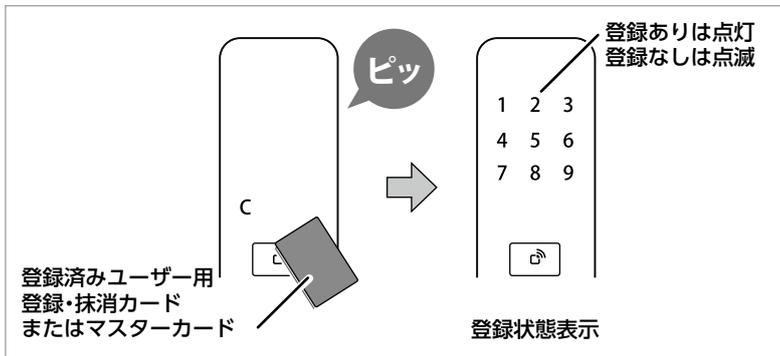
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

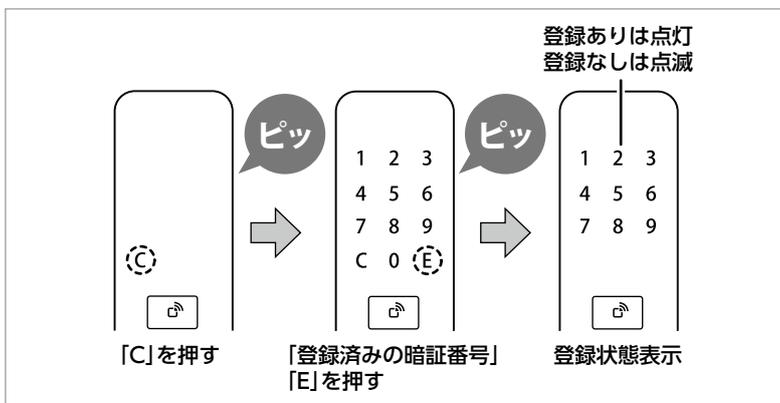
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

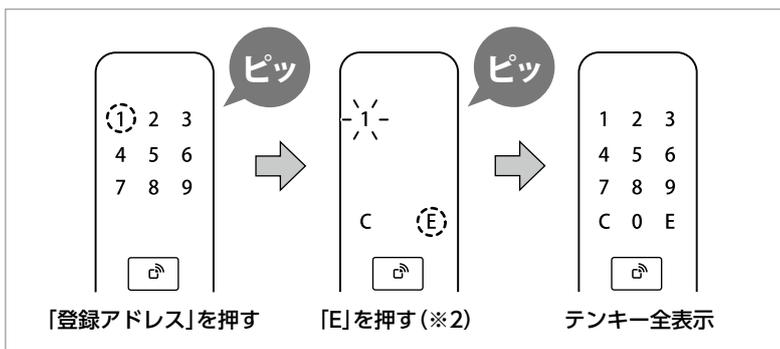
- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。
 もしくは、**C** → **登録済みの暗証番号** → **E** と入力します。



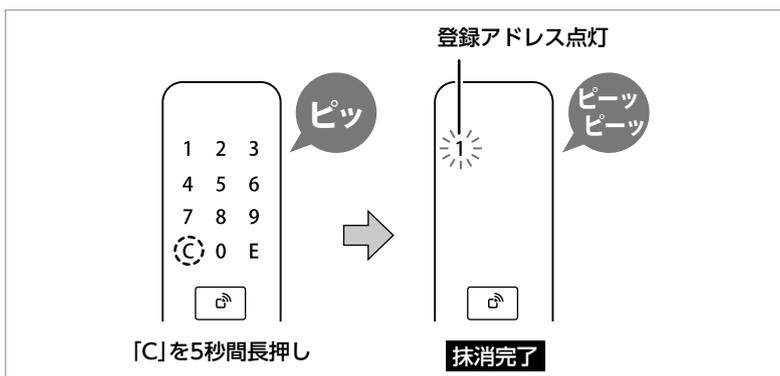
もしくは



- ⑤ テンキーで **抹消したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



- ⑥ **C** を 5 秒間長押しして完了です。



暗証番号の登録アドレス (1 ~ 9) が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

抹消完了後、手順⑤のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

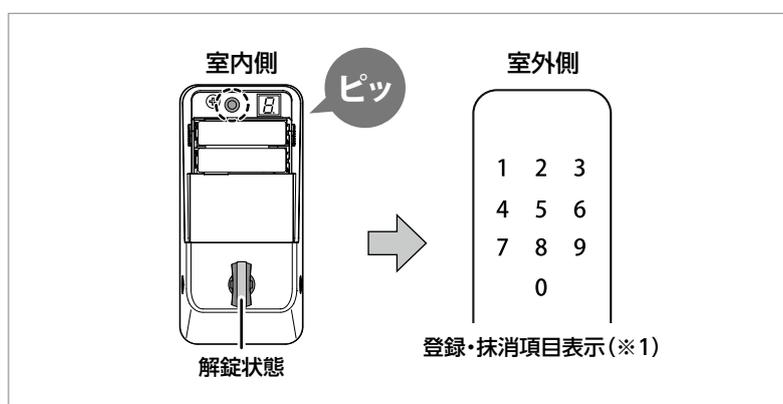
ユーザー用暗証番号の確認

- ユーザー用暗証番号の確認は、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカード、ユーザー用暗証番号が必要です。
- 暗証番号の確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

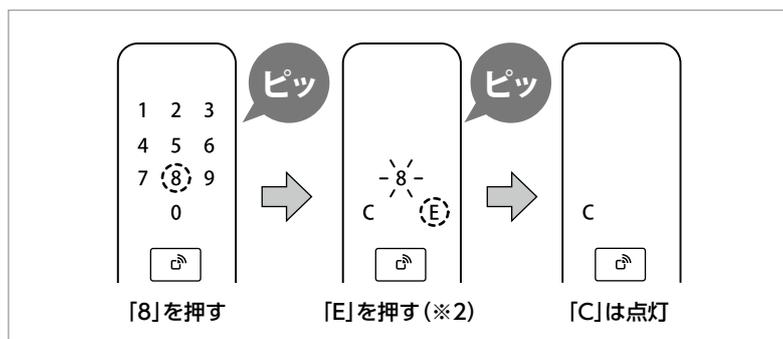
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



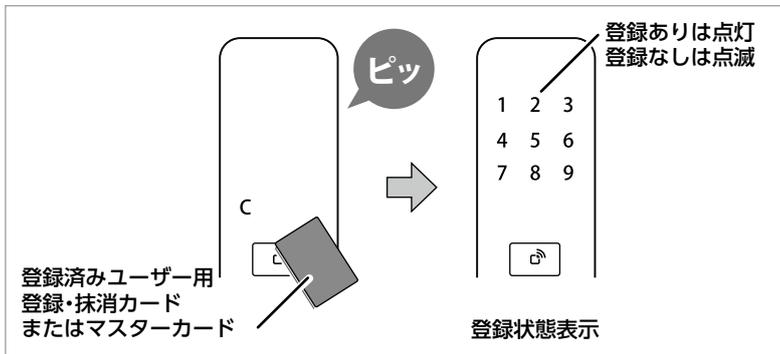
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

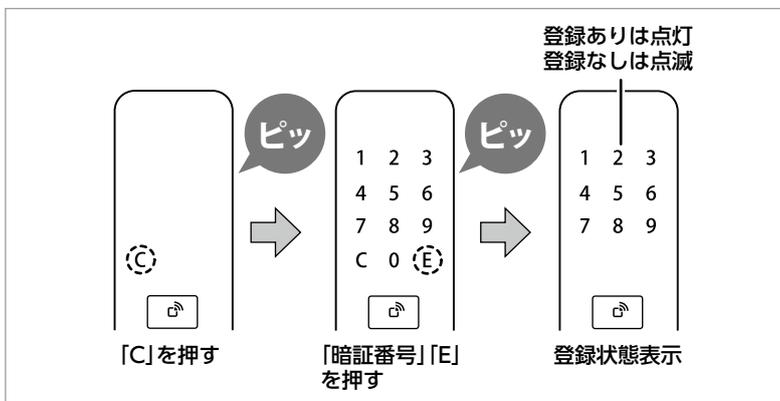
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

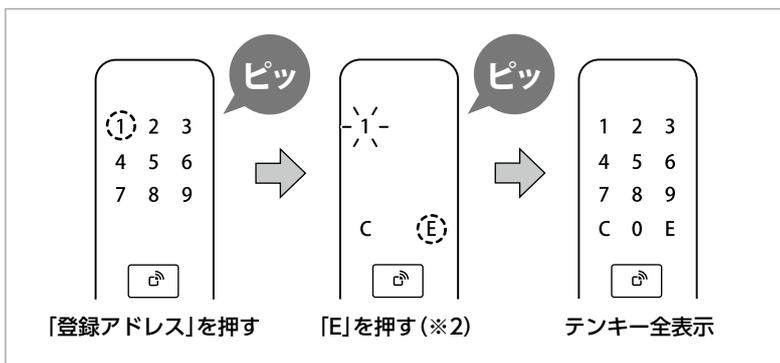
- ④ 登録済みユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みマスターカードをリーダーにかざします。もしくはテンキーで **C** → **登録済みの暗証番号** → **E** と入力します。



もしくは



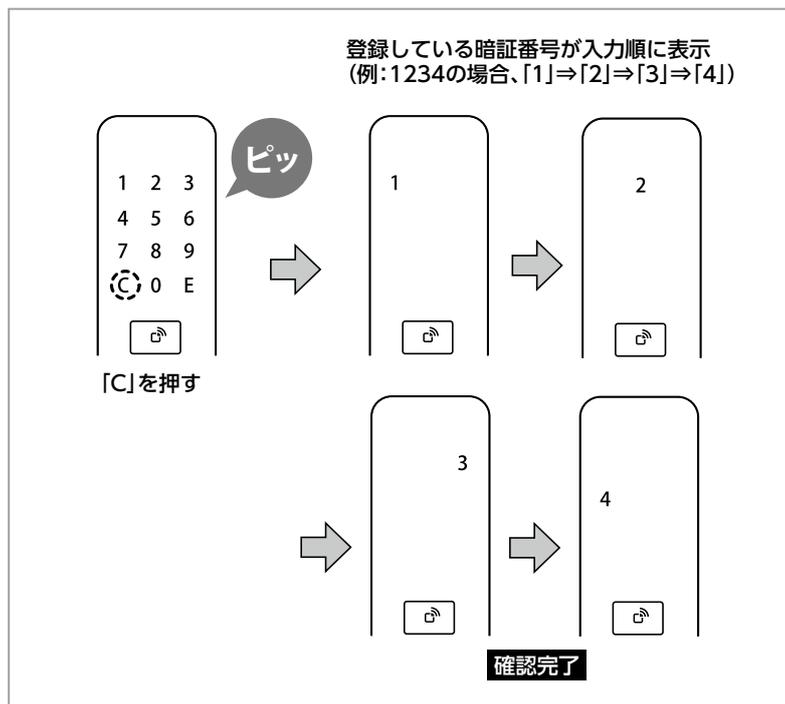
- ⑤ テンキーで **確認したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



暗証番号の登録アドレス (1～9) が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑥ **C** を押して確認完了です。



暗証番号表示後、手順⑤のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

退去時の操作

入居中のユーザー情報を抹消します。退去操作を行なうと、登録されていたユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号がすべて抹消されます。退去操作後、登録されていた空室用カード、空室用暗証番号が再度、使用可能になります。

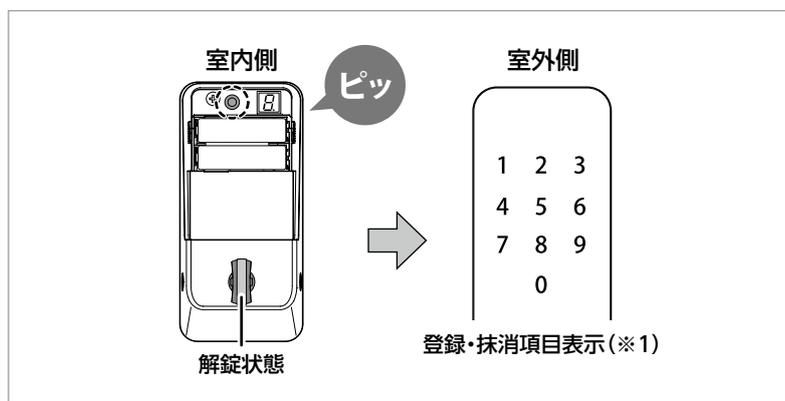
ユーザー用登録・抹消カードの全抹消（退去操作）

・退去操作は、解錠状態で行ってください。施錠した状態では操作できません。

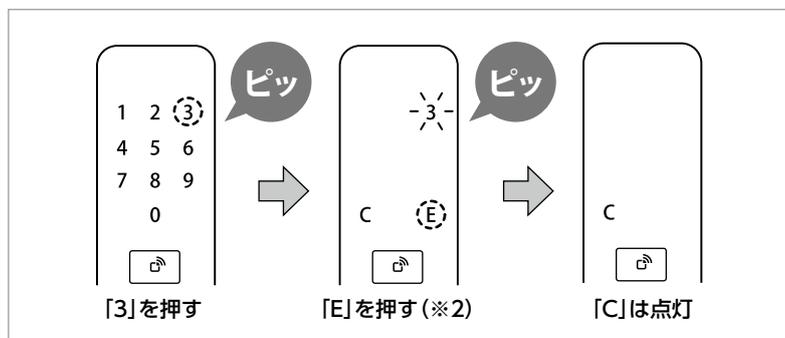
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **3** → **E** と入力します。



※ ユーザー用登録・抹消カードを登録していない場合は、退去操作はできません。その場合は、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号を個別に抹消してください。尚、管理用暗証番号を登録している場合は、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号を抹消後、改めて下記の手順で退去操作を行なってください。

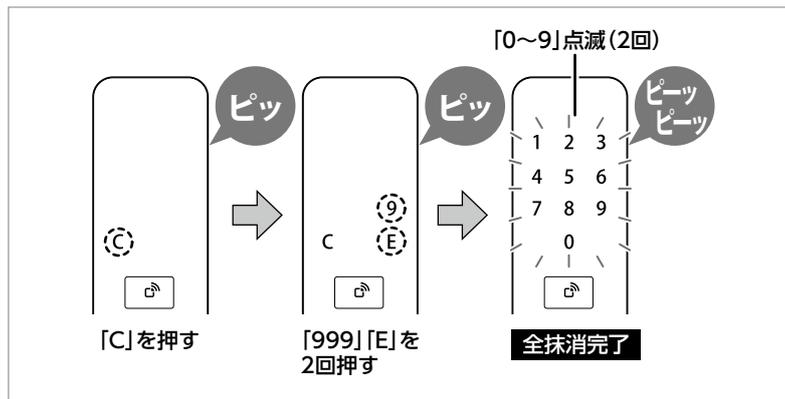
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(96 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、[C] を押すと再度、項目番号が表示されます。

④テンキーで **C → 9 9 9 → E → 9 9 9 → E** と入力して完了です。



抹消が完了すると、スリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

PiACK II 電池式電動サムターンユニット

設定編 / 入居者様向け

P.134 ~ P.163

カードと暗証番号の種類

カードの種類

DTFL2B で使用できる IC カードには、以下の種類があります。

ユーザー用 登録・抹消カード	管理会社様向け 入居者様向け	(最大登録可能枚数 5 枚)
<ul style="list-style-type: none"> ・管理会社様、入居者様が保持／使用します。 ・入居中の施錠／解錠を行ないます。 ・ユーザーカード、ユーザー用暗証番号（入居中）の登録・抹消・確認時に使用します。 ・ユーザー用登録・抹消カードの追加登録には、登録済みユーザー用登録・抹消カードが必要です。 		

ユーザーカード	管理会社様向け 入居者様向け	(最大登録可能枚数 100 枚)
<ul style="list-style-type: none"> ・管理会社様、入居者様が保持／使用します。 ・入居中の施錠／解錠を行ないます。 ・ユーザーカードの登録には、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードが必要です。 		

暗証番号の種類

DTFL2B で使用できる暗証番号には、以下の種類があります。

ユーザー用暗証番号	管理会社様向け 入居者様向け	(登録可能件数 9) (登録可能桁数 4～12)
<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様が使用します。 ・入居中の施錠／解錠を行ないます。 ・ユーザー用暗証番号の登録には、登録済みのユーザー用登録・抹消カード、登録済みマスターカード、ユーザー用暗証番号のいずれかが必要です。(まだ入居中になっていない場合は、上記カード／暗証番号なしで登録できますが、その場合ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなります。) 部屋状態による A モード設定に有効な暗証番号：工事中 × 空室中 × 入居中 ○		

管理用暗証番号	入居者様向け	(登録可能件数 1) (登録可能桁数 4～12)
<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様が使用します。 ・テンキーシャットアウトの設定、解除の操作を行ないます。 ・管理用暗証番号の変更には、登録済みの管理用暗証番号が必要です。 部屋状態による A モード設定に有効な暗証番号：工事中 × 空室中 × 入居中 ×		

■ A モード

(条件付き自動施錠モード)

解錠した後に扉を開閉する、または扉を開けずに 20 秒経過すると自動で施錠します。

※ 認証モードが「カード認証のみ」の場合は、すべての暗証番号が登録できません。

※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、暗証番号の種類に関係なく、登録したカード 1 枚ごとに、4 桁（固定）の暗証番号が紐付きます。

部屋の状態の定義

各種カード、暗証番号の登録状態により、以下のように部屋の状態が変わります。

部屋状態	カードや暗証番号の登録状態
工事中	ユーザー用登録・抹消カード/ユーザーカード/ ユーザー用暗証番号/空室カード/空室用暗証番号が 未登録の状態
空室中	ユーザー用登録・抹消カード/ユーザーカード/ ユーザー用暗証番号が未登録で、空室カード/ 空室用暗証番号の少なくとも1つが登録済の状態
入居中	ユーザー用登録・抹消カード/ユーザーカード/ ユーザー用暗証番号の少なくとも1つが登録済の状態

工事カード/工事用暗証番号/マスターカード/管理用暗証番号は登録有無に関わらず、部屋状態は変わりません

※ 登録済みのカードや暗証番号を確認する場合は「各種カード/暗証番号登録数の確認」(68 ページ)を参照して下さい。

カードと暗証番号の登録・抹消

ここでは、各種カード／暗証番号の登録・抹消操作について説明します。

△カード／暗証番号の登録を行なった場合は、登録したカード／暗証番号が使用できることを、登録後に必ずご確認ください。

※ 登録・抹消の操作時は、10秒間操作しないと、スリープ状態に戻ります。また、途中で起動ボタンを押した場合も、スリープ状態に戻ります。

登録・抹消項目について

■ 登録・抹消一覧

登録・抹消項目	項目番号	内容	設定可能な部屋の状態		
			工事中	空室中	入居中
工事用カード (施工業者様)	1	工事用カードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○	×	×
空室用カード (管理会社様)	2	空室用カードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○	○	×
ユーザー用登録・ 抹消カード (管理会社様・入居者様)	3	ユーザー用登録・抹消カードの登録・抹消、登録アドレスの確認、および退去操作を行ないます。	○	○	○ (※1)
ユーザーカード (管理会社様・入居者様)	4	ユーザーカードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。	○ (※2)	○ (※2)	○ (※1) (※2)
マスターカード (管理会社様)	5	マスターカードの登録・抹消、および登録アドレスの確認を行ないます。 ※新規登録は、他のカード／暗証番号が未登録の場合のみ可能です。	○ (※3)	○ (※3)	○ (※3)
工事用暗証番号 (施工業者様)	6	工事用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○	×	×
空室用暗証番号 (管理会社様)	7	空室用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○	○	×
ユーザー用暗証番号 (管理会社様・入居者様)	8	ユーザー用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	○ (※4)	○ (※4)	○ (※4)
管理用暗証番号 (入居者様)	9	管理用暗証番号の登録・変更・抹消・確認を行ないます。	×	×	○ (※4)
各種カード／ 暗証番号登録数確認	0	各種カード／暗証番号の登録数を確認します。	○	○	○

- ※1 ユーザー用登録・抹消カードの登録がある場合のみ選択可能
- ※2 マスターカードの登録がある場合のみ選択可能
- ※3 マスターカードの登録がある場合、または他のカードがすべて未登録の場合に選択可能
- ※4 入居者特殊設定を「ON」に設定している場合、すべての操作が不可

エラー表示について

登録・抹消時に正しい操作を行わなかった場合、エラー表示を行いません。

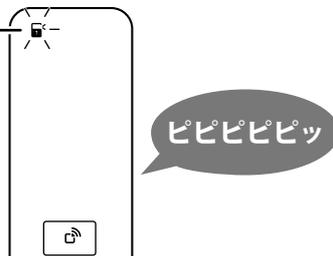
※ 操作は必ず解錠状態で行ってください。

■ エラーとなる操作例

- ・施錠状態で登録・抹消操作を行なった場合
- ・登録済みのカードを登録しようとした場合
- ・暗証番号の入力が1回目と2回目で一致しない場合
- ・4桁未満で暗証番号を登録しようとした場合

■ エラー表示

解錠LED (赤)
高速点滅 (3回)



入居時／入居中の設定操作

ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号を登録します。これらのいずれかが登録されると入居中になり、空室用カードと空室用暗証番号は自動的に使用できなくなります。

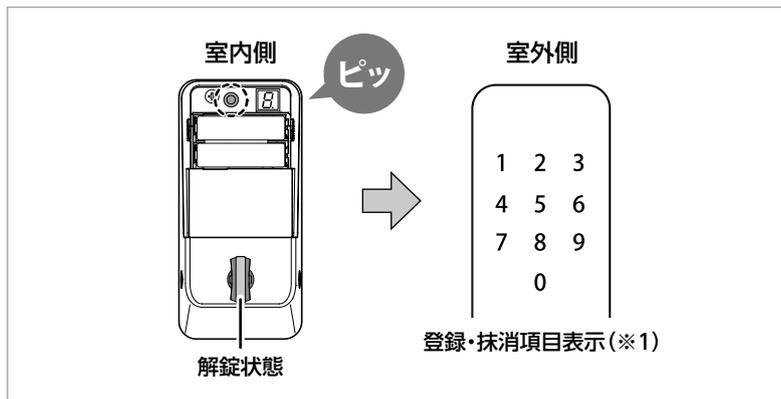
ユーザー用登録・抹消カードの新規登録

- ユーザーカード（マスターカードを使用して登録可能）、ユーザー用暗証番号を登録する前に登録してください。先にユーザーカード、ユーザー用暗証番号を登録すると、ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなります。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ユーザー用登録・抹消カードは、最大5枚まで登録できます。
- ユーザー用登録・抹消カードを抹消するには、登録済みのユーザー用登録・抹消カードが必要になります。**紛失や破損に備え、ユーザー用登録・抹消カードは2枚以上登録することを推奨します。**
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

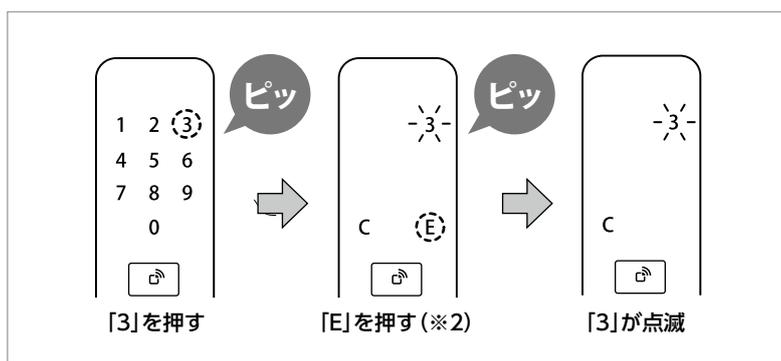
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **3** → **E** と入力します。



※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

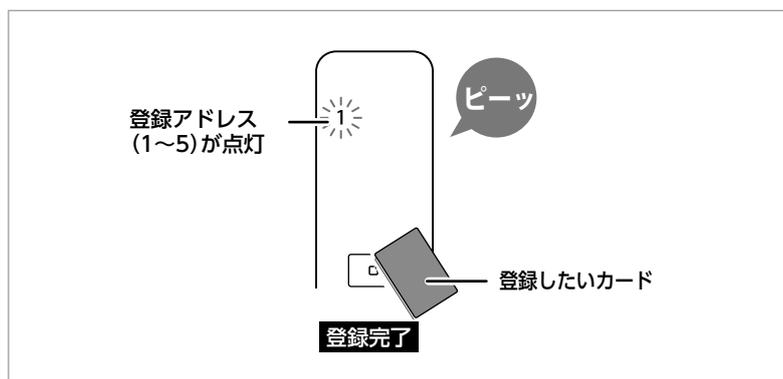
「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。

続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

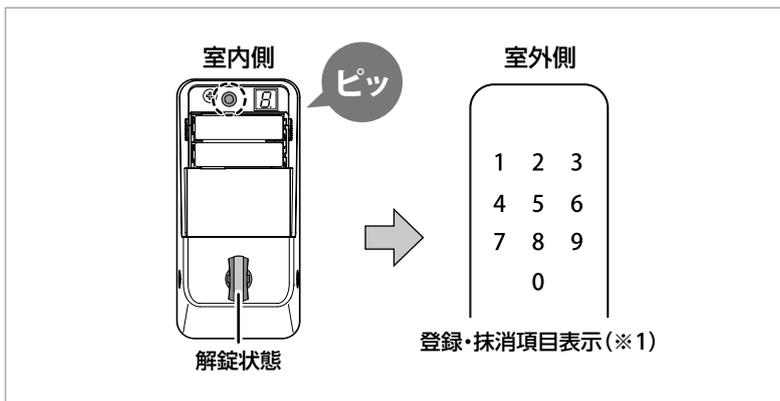
ユーザー用登録・抹消カードの追加登録

- 追加登録する際、登録済みユーザー用登録・抹消カードが必要です。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ユーザー用登録・抹消カードは、最大5枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

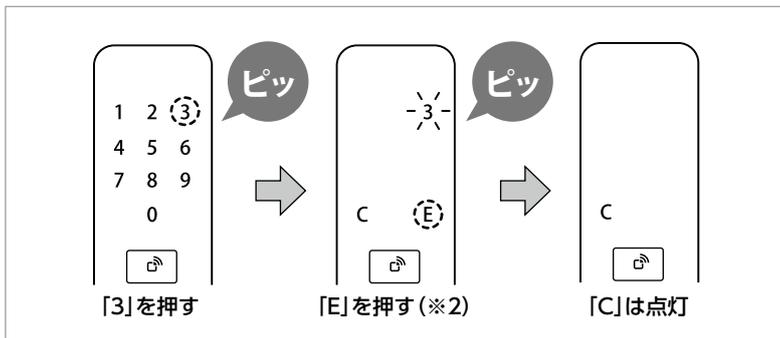
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **3** → **E** と入力します。



※ 認証モードが「AND 認証」の場合は、カードの登録に続けて、カードと紐づく暗証番号を登録します。登録方法については「カードと暗証番号の登録」(72 ページ)を参照してください。

「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

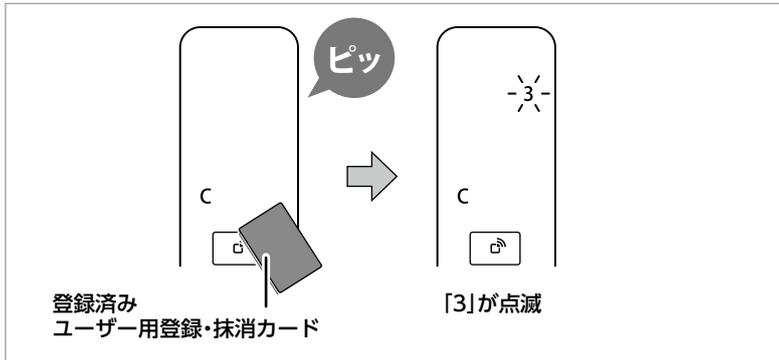
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた/取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

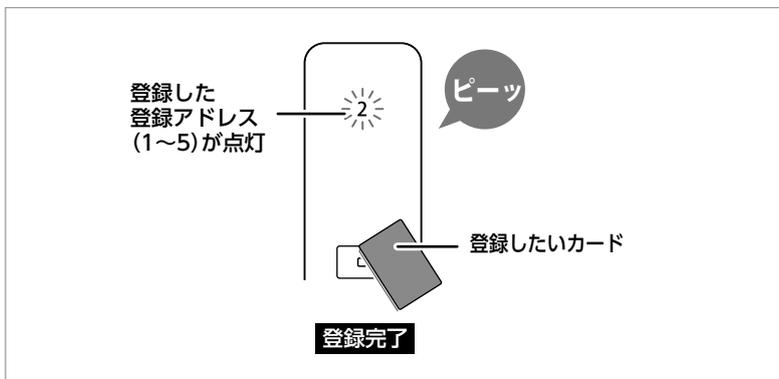
※1 各種カード/暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。



⑤ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

ユーザー用登録・抹消カードの個別抹消／全抹消

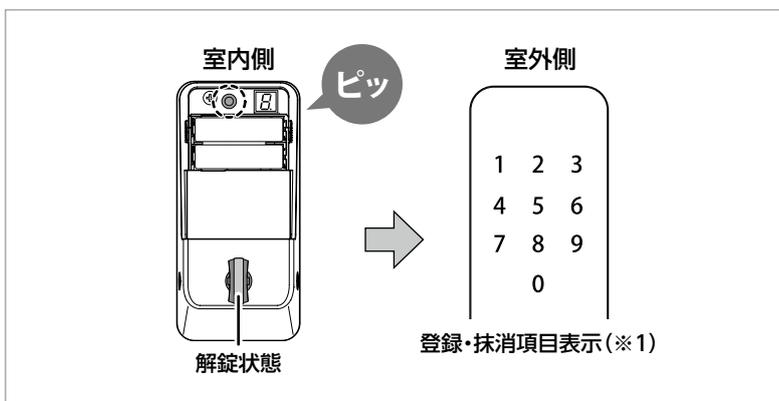
ユーザー用登録・抹消カードを紛失した場合等、施錠操作を行なえなくする機能です。

- ・抹消する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードが必要です。
- ・ユーザー用登録・抹消カードの登録数が1枚の場合、個別抹消はできません（エラーとなります）。全抹消は可能です。
- ・ユーザー用登録・抹消カードを全抹消した場合は、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も同時に抹消されます。
- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ・ユーザー用登録・抹消カードをすべて紛失した場合は、ユーザー用登録・抹消カードの抹消操作ができなくなります。その場合は、退去操作を行ない、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号を全抹消してください。

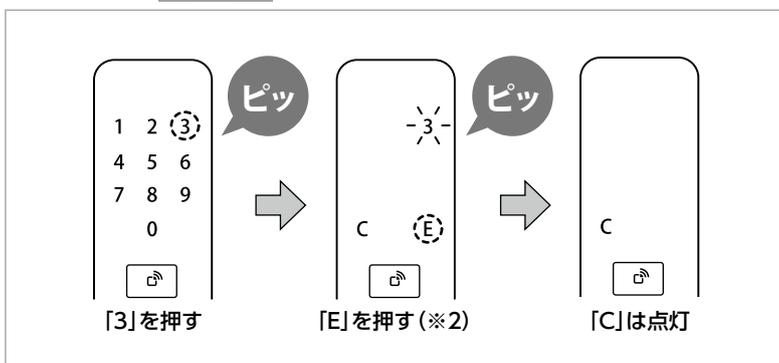
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **3** → **E** と入力します。



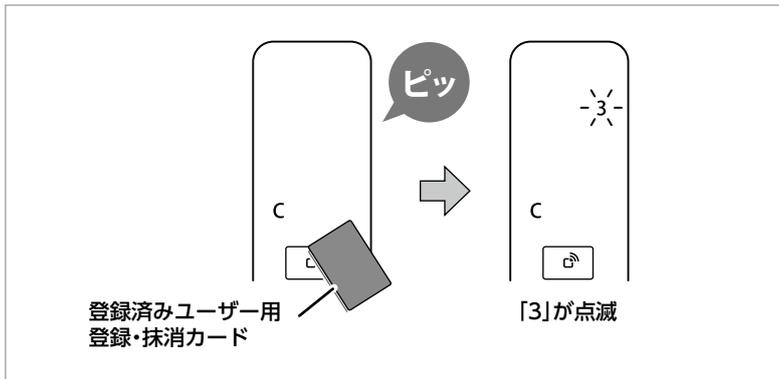
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

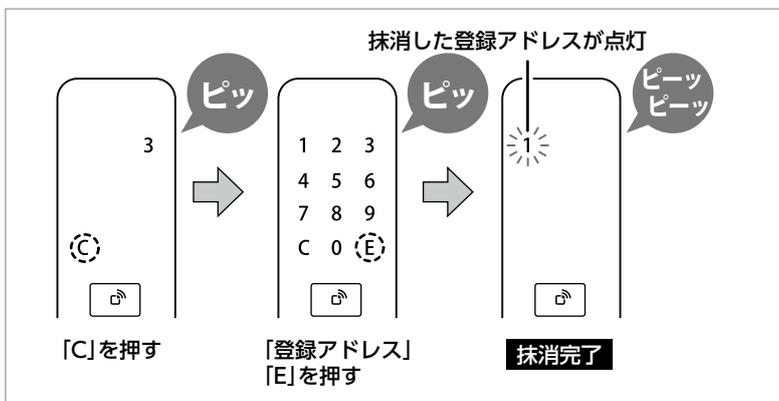
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをリーダーにかざします。



- ⑤ テンキーで **C** → **抹消したいカードの登録アドレス** → **E** と入力して完了です。



続けて抹消する場合は、10秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押してください。

※ 全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッ ピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

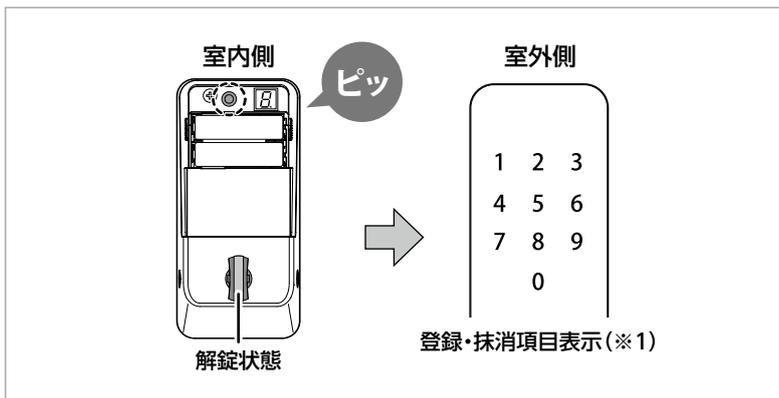
ユーザーカードの新規登録／追加登録

- 登録する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- ユーザー用登録・抹消カードを新規登録する前に、マスターカードを使ってユーザーカードを登録した場合、ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなりますので、ご注意ください。
- カードの登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- ユーザーカードは最大 100 枚まで登録できます。
- カード登録時、またはカードの登録アドレス確認で、各カードの登録アドレスを控えておいてください。

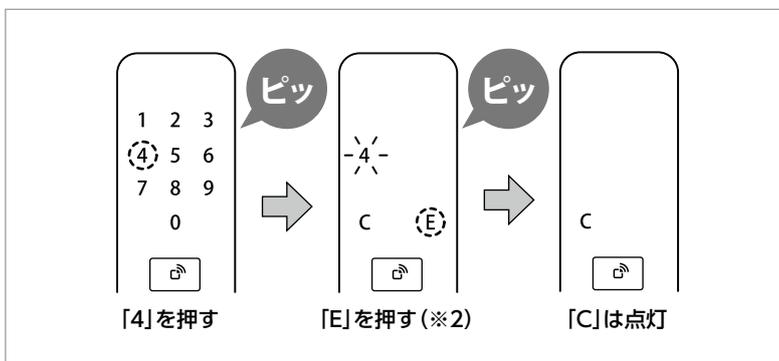
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **4** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録したカードの個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

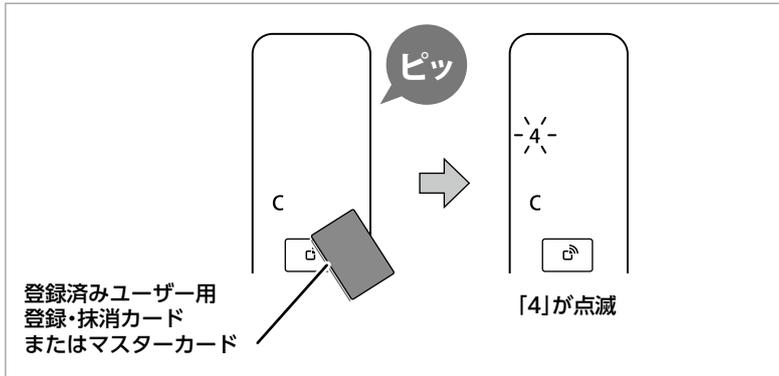
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

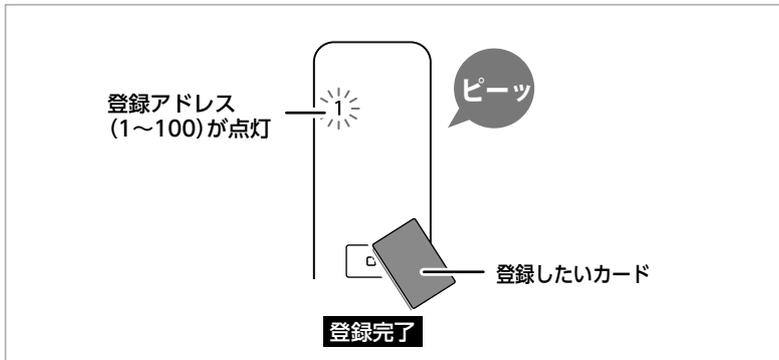
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みマスターカードをリーダーにかざします。



- ⑤ 登録したいカードをリーダーにかざして完了です。



続けて登録を行なう場合は、10秒以内に登録したいカードをかざしてください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位 ⇒ 1の位の順、3桁の場合は100の位 ⇒ 10の位 ⇒ 1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

ユーザーカードの個別抹消／全抹消

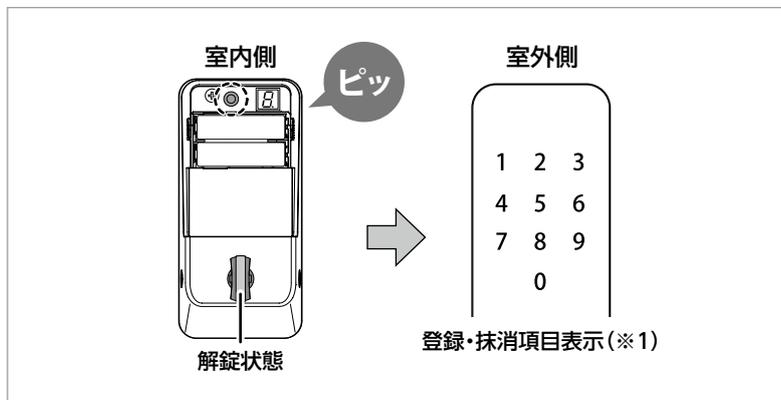
ユーザーカードを紛失した場合等、施錠操作を行なえなくする機能です。

- ・抹消する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- ・カードの抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

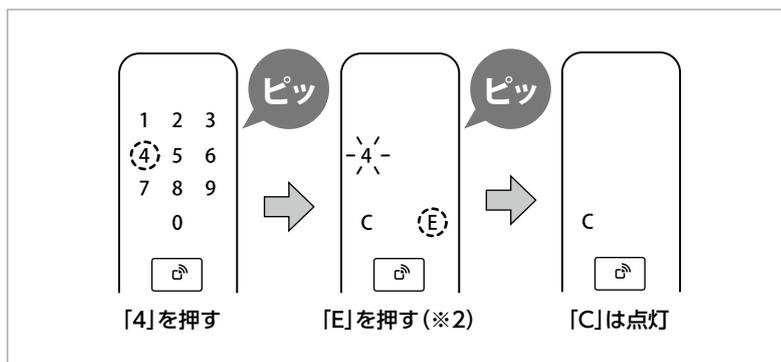
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **4** → **E** と入力します。



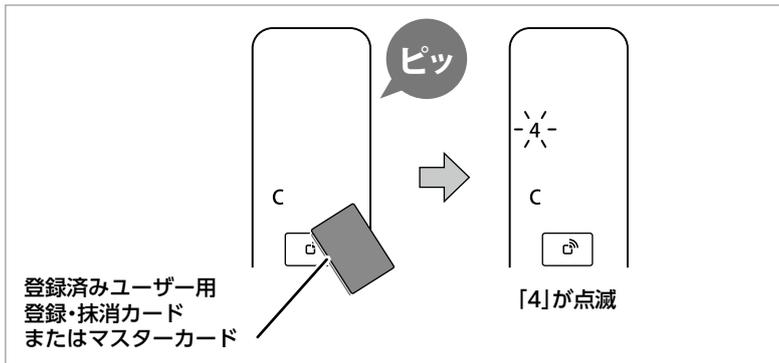
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

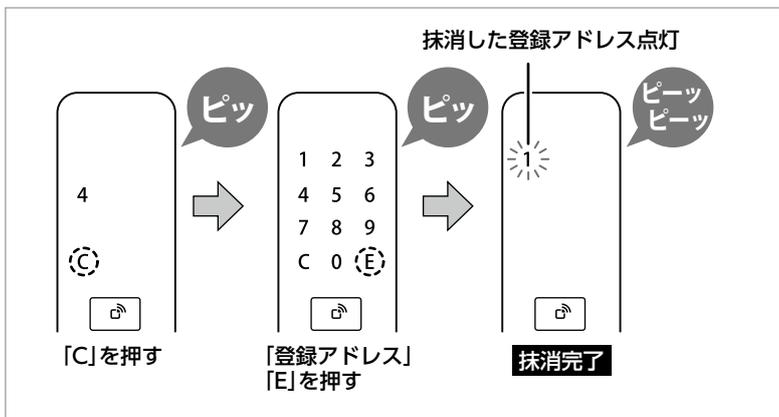
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「[C]」を押すと再度、項目番号が表示されます。

- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。



- ⑤ テンキーで **C** → 抹消したいカードの登録アドレス → **E** と入力して完了です。



全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」と入力します。「ピーッピーッ」と鳴り、「0～9」が点滅します。

「ピーッピーッ」と鳴り、抹消した登録アドレスが点灯すれば、抹消完了です。続けて抹消する場合は、10秒以内に抹消したいカードの登録アドレス⇒「E」と押しください。

※ 登録アドレスが2桁の場合は10の位⇒1の位の順、3桁の場合は100の位⇒10の位⇒1の位の順で点灯します。

終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。全抹消の場合はスリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

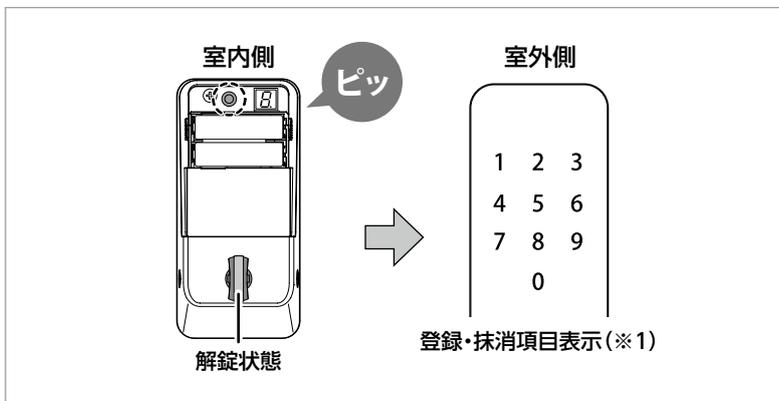
ユーザー用暗証番号の新規登録

- 既に入居中になっている場合、ユーザー用暗証番号の登録は、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードが必要です。
- まだ入居中になっていない場合は、上記カードなしで登録できますが、その場合ユーザー用登録・抹消カードの新規登録はできなくなります。
- 暗証番号の登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能なユーザー用暗証番号は9件です。
- 暗証番号は4～12桁で登録可能です。
- 簡単施錠の設定がONの場合、暗証番号登録後は起動ボタンを押すだけで施錠します。(出荷時は簡単施錠ONに設定されています)
- 暗証番号のみで運用した場合、万が一暗証番号を忘れてしまうとすべての操作ができなくなり製品交換が必要となりますので暗証番号の管理には十分注意してください。
- 暗証番号の登録時、各暗証番号の登録アドレスを控えておいてください。

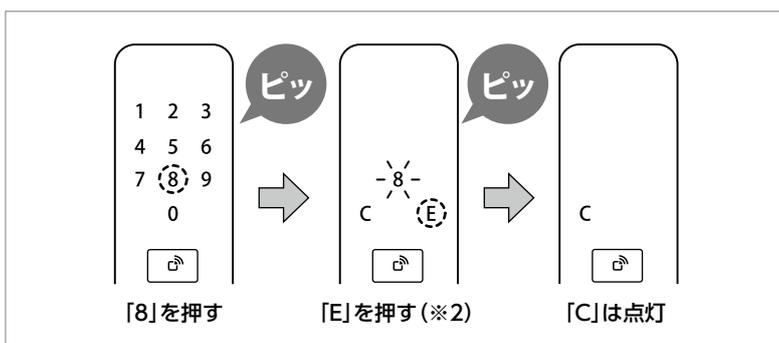
操作手順

- ① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

- ② 解錠状態で設定ボタンを押します。



- ③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

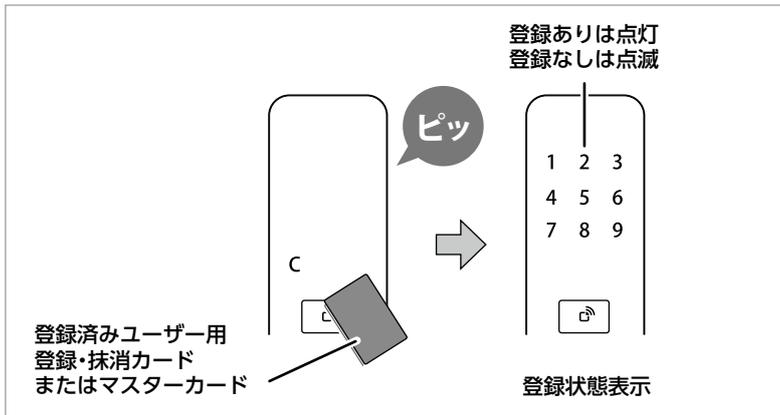
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

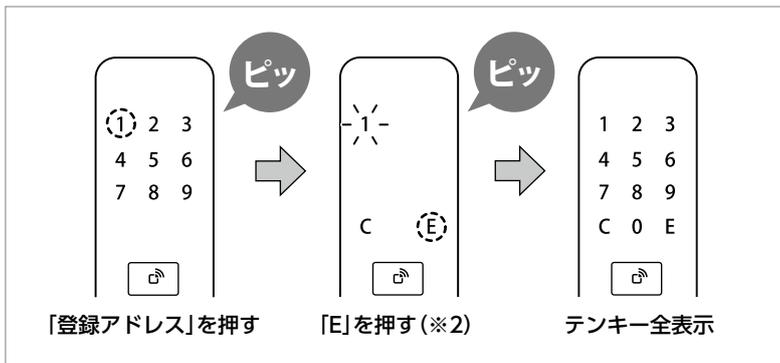
④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。(※3)



暗証番号の登録アドレス (1 ~ 9) が表示されます。

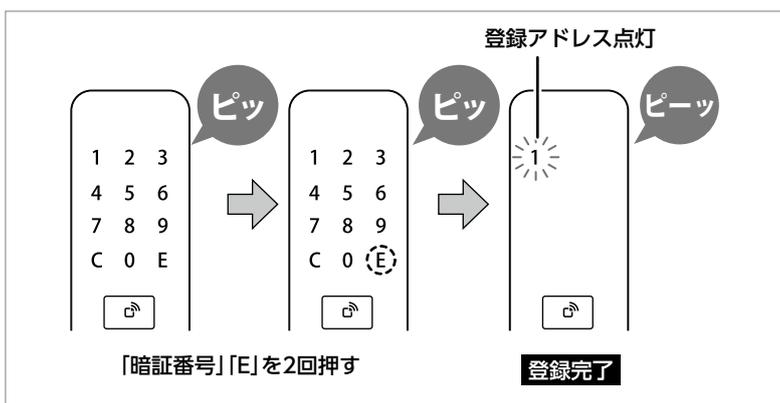
※3 入居中になっていない場合は、本操作なしで登録アドレスが表示されます。

⑤ テンキーで **登録したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑥ テンキーで **登録したい暗証番号** → **E** → **登録したい暗証番号** → **E** と押して完了です。



暗証番号は 4 ~ 12 桁で登録可能です。

登録完了後、手順④の登録アドレス表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

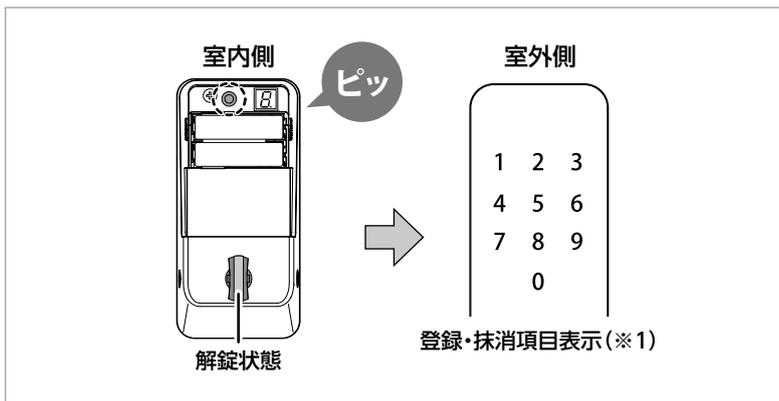
ユーザー用暗証番号の追加登録・変更

- 追加登録・変更する際、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカード、ユーザー用暗証番号が必要です。
- 暗証番号の登録・変更は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能なユーザー用暗証番号は9件です。
- 暗証番号は4～12桁で設定可能です。
- 簡単施錠の設定がONの場合、暗証番号登録後は起動ボタンを押すだけで施錠します。(出荷時は簡単施錠ONに設定されています)
- 暗証番号の登録時、各暗証番号の登録アドレスを控えておいてください。

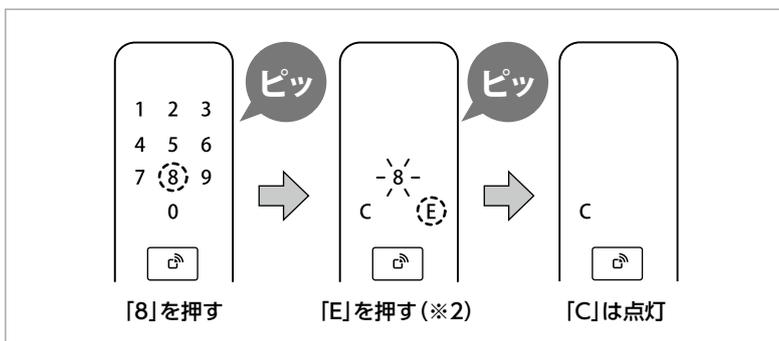
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



「登録アドレス」は登録完了後に表示される数字のことです。登録した暗証番号の個別抹消時に必要となるので、登録完了後に表示される数字を控えておく事を推奨します。

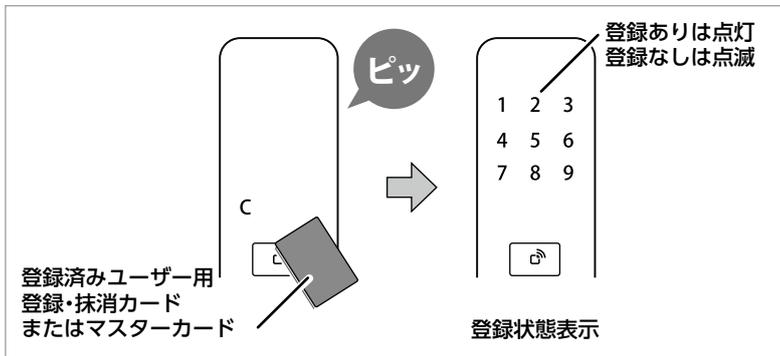
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

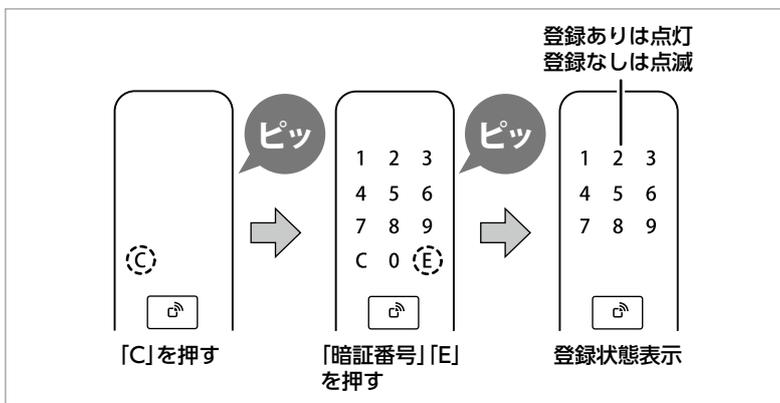
※1 各種カード／暗証番号の登録状態(部屋状態)により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

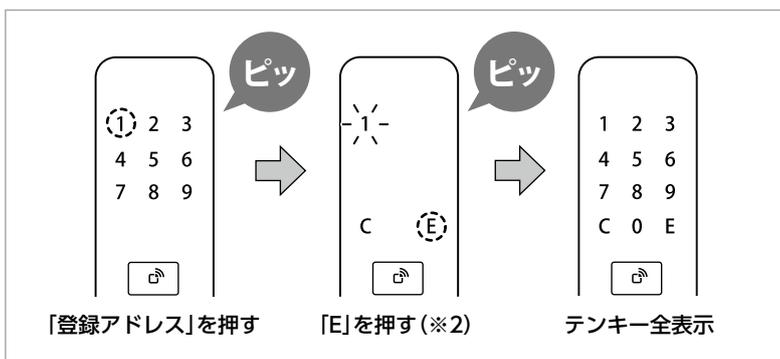
- ④登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。もしくはテンキーで **C** → **登録済みの暗証番号** → **E** と入力します。



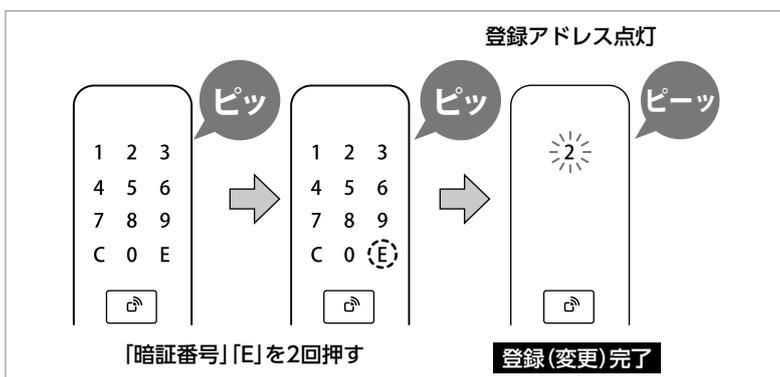
もしくは



- ⑤テンキーで **登録(変更)したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



- ⑥テンキーで **登録(変更)したい暗証番号** → **E** → **登録(変更)したい暗証番号** → **E** と押して完了です。



暗証番号の登録アドレス(1~9)が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

暗証番号は4~12桁で登録可能です。(※3)登録(変更)完了後、手順④の登録アドレス表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

※3 暗証番号が登録されている状態で新しい暗証番号を登録した場合、新しい暗証番号が使用可能となり、古い暗証番号は使用できなくなります。

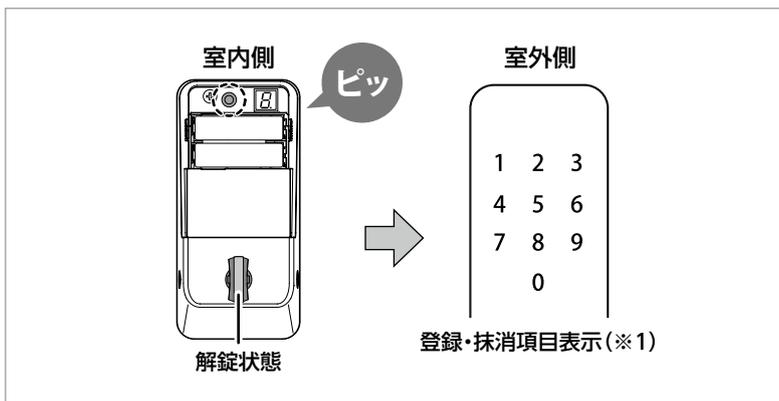
ユーザー用暗証番号の抹消

- ユーザー用暗証番号の抹消は、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカード、ユーザー用暗証番号が必要です。
- 暗証番号の抹消は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- Aモードで運用中、暗証番号が1つしか登録されていない場合は暗証番号を抹消する事はできません。暗証番号をすべて抹消したい場合は施錠動作モードをBモードに変更してください。施錠動作モードの変更は「施錠動作モード設定」(“共通” 51 ページ)を参照してください。

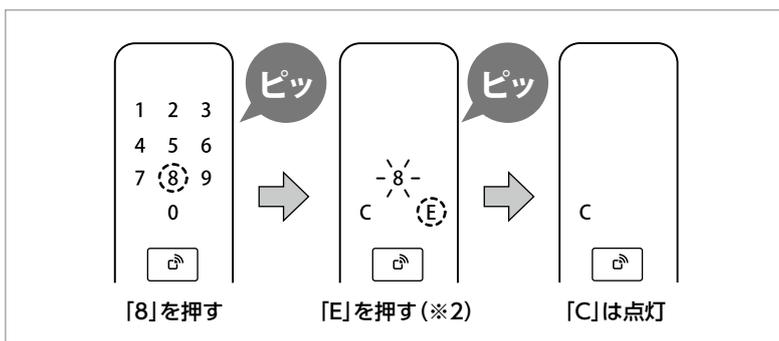
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



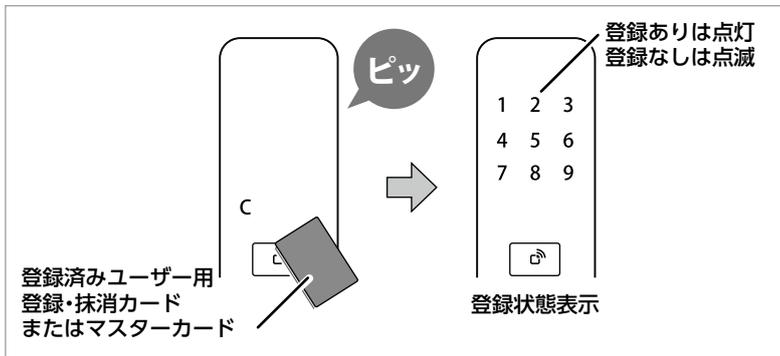
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ)を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

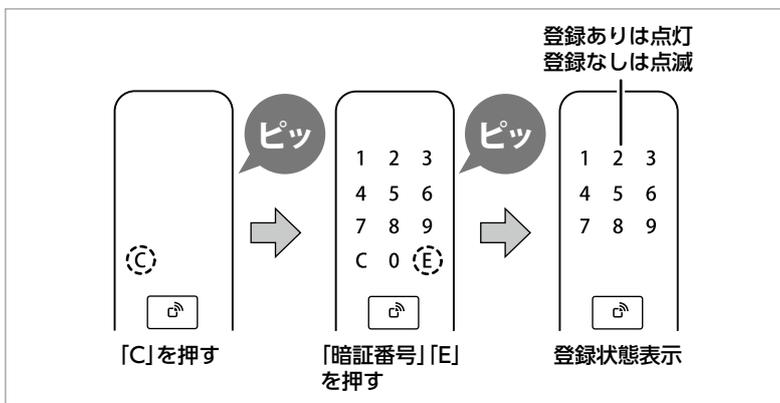
※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ)を参照してください。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

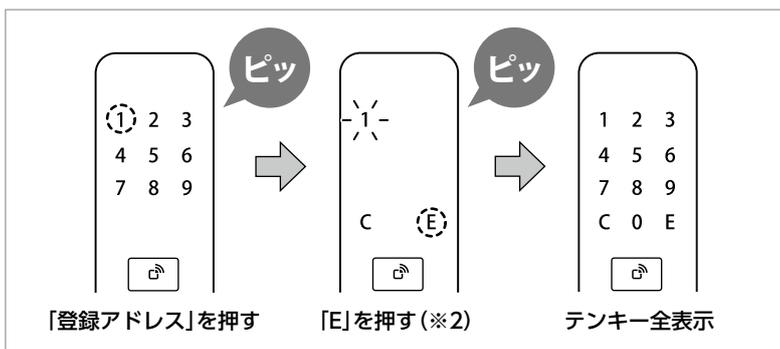
- ④ 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みのマスターカードをリーダーにかざします。
 もしくは、**C** → **登録済みの暗証番号** → **E** と入力します。



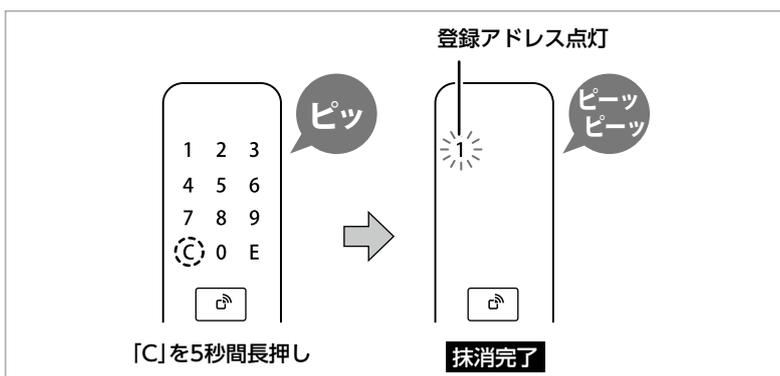
もしくは



- ⑤ テンキーで **抹消したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



- ⑥ **C** を 5 秒間長押しして完了です。



暗証番号の登録アドレス (1 ~ 9) が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

抹消完了後、手順⑤のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

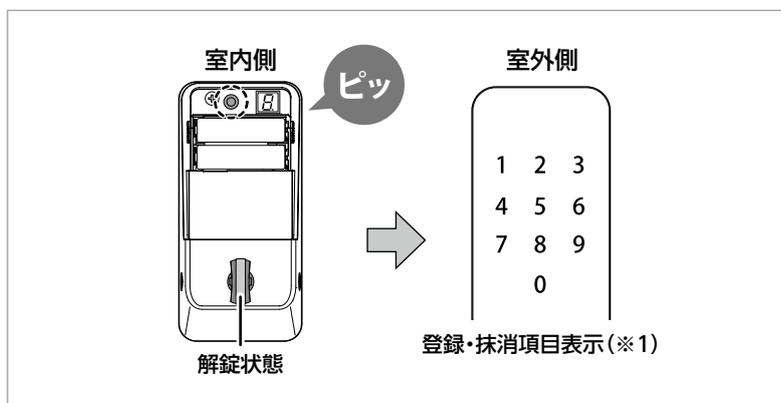
ユーザー用暗証番号の確認

- ユーザー用暗証番号の確認は、登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカード、ユーザー用暗証番号が必要です。
- 暗証番号の確認は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。

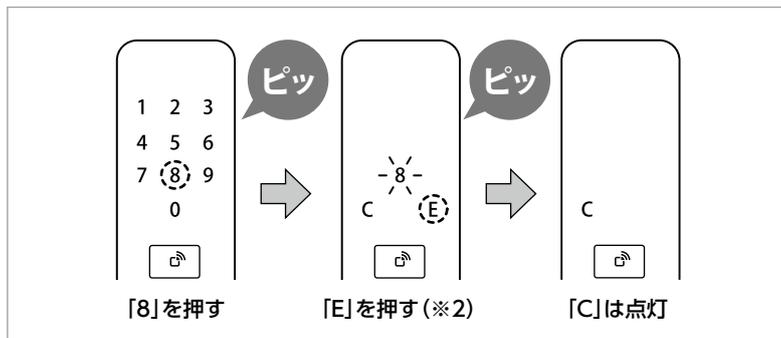
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **8** → **E** と入力します。



電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

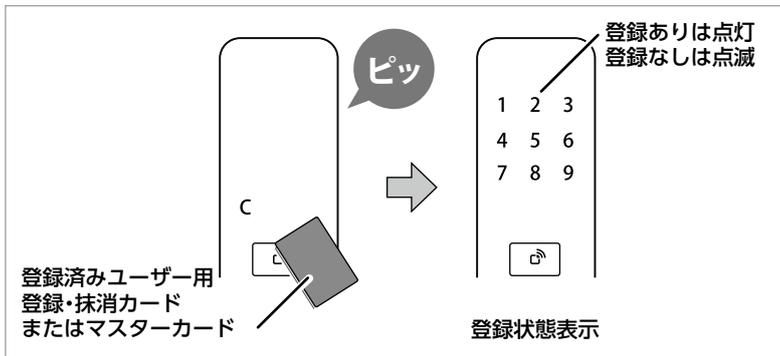
選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

※1 各種カード／暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ) を参照してください。

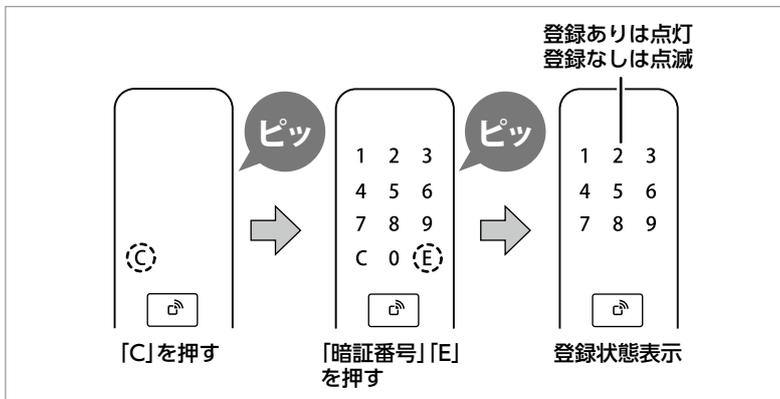
※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

④ 登録済みユーザー用登録・抹消カードまたは登録済みマスターカードをリーダーにかざします。もしくはテンキーで

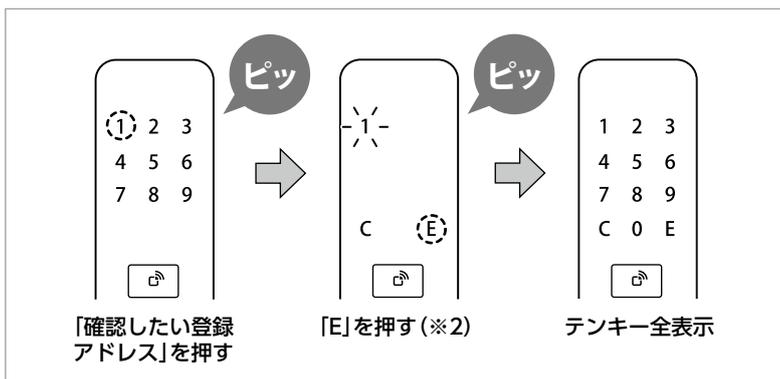
C → **登録済みの暗証番号** → **E** と入力します。



もしくは

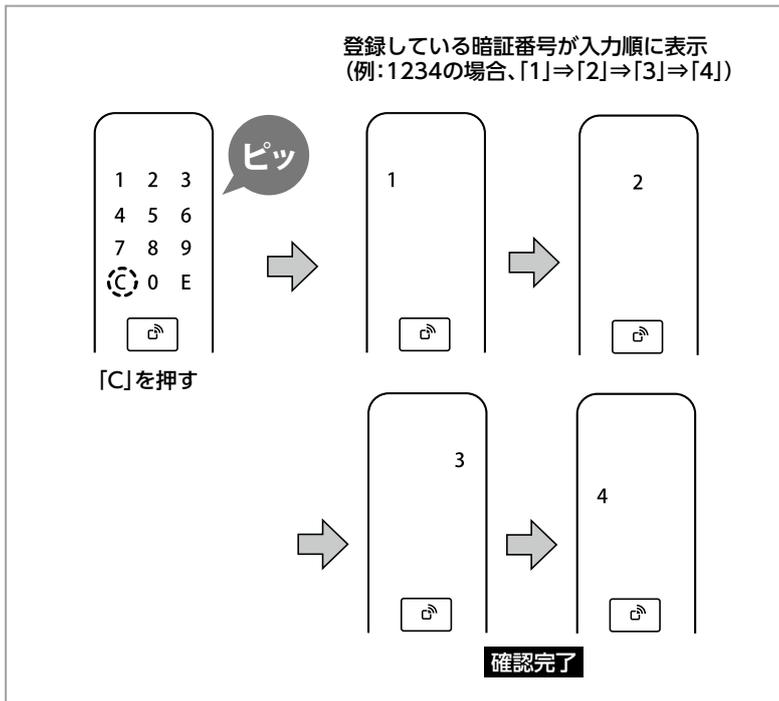


⑤ テンキーで **確認したい暗証番号の登録アドレス** → **E** と入力します。



暗証番号の登録アドレス (1 ~ 9) が表示されます。暗証番号が登録されているアドレスは点灯、未登録のアドレスは点滅します。

※2 登録・抹消項目、登録アドレスを選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号、登録アドレスが表示されます。

⑥ **C** を押して確認完了です。

暗証番号表示後、手順⑤のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで10秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

管理用暗証番号の新規登録

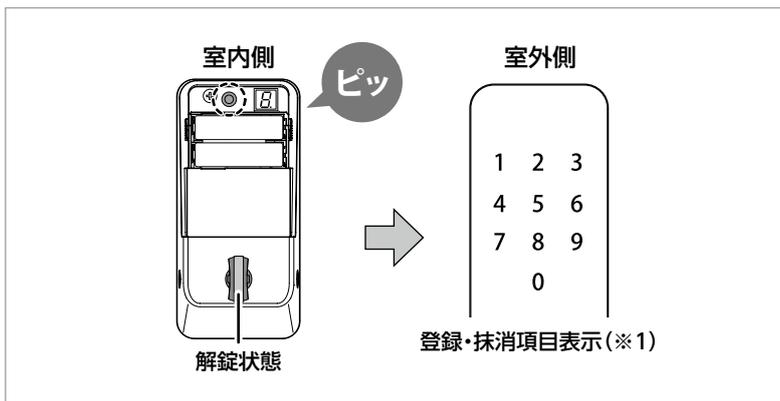
管理用暗証番号はテンキーシャットアウト設定・解除操作に使用する管理用暗証番号です。管理用暗証番号で施錠操作することはできません。

- 管理用暗証番号の登録は、解錠状態で行なってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能な管理用暗証番号は 1 種類です。
- ユーザー用暗証番号が登録されている場合のみ登録可能です。
- 管理用暗証番号は 4 ～ 12 桁で登録可能です。
- ユーザー用暗証番号の登録をしないと、管理用暗証番号の登録はできません。

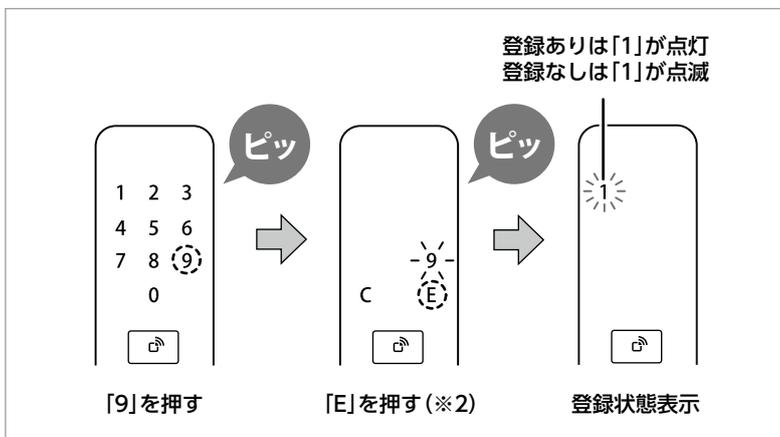
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **9** → **E** と入力します。



テンキーシャットアウトについては 22 ページを参照してください。

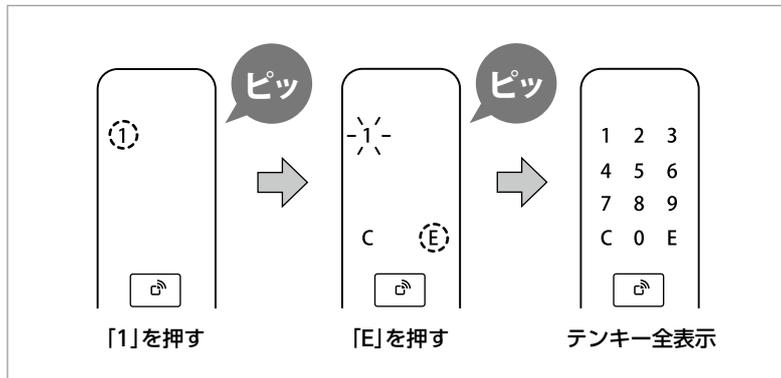
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」(13 ページ) を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

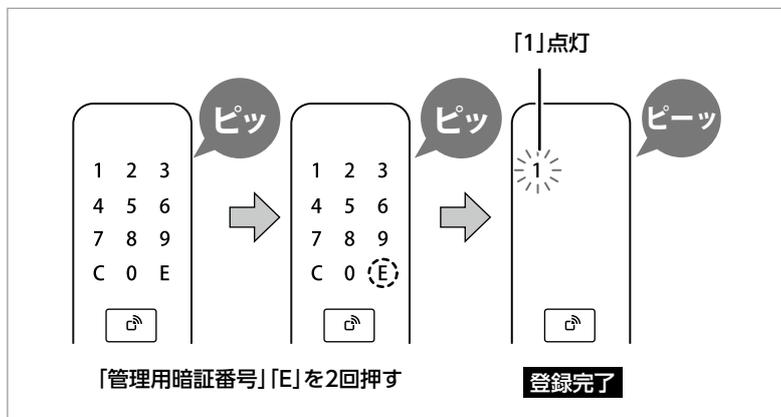
※1 各種カード／管理用暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」(137 ページ) を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

④テンキーで **1 → E** と入力します。



⑤テンキーで **登録したい管理用暗証番号 → E → 登録したい管理用暗証番号 → E** と押して完了です。



管理用暗証番号は4～12桁で登録可能です。

登録が完了すると、スリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

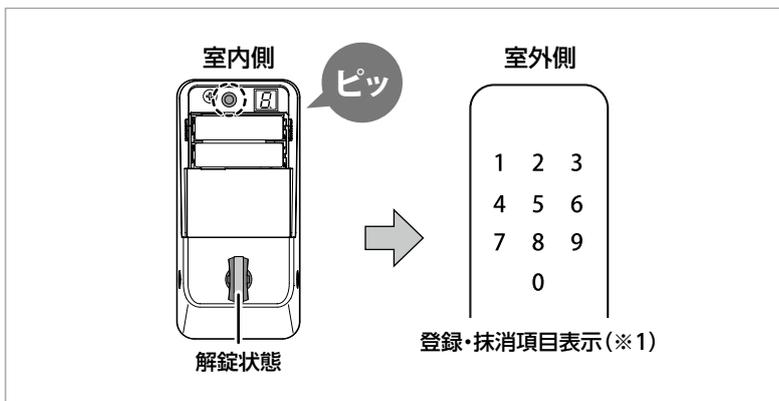
管理用暗証番号の変更

- 管理用暗証番号では施錠操作はできません。
- 変更する際、登録済み管理用暗証番号が必要です。
- 管理用暗証番号の変更は、解錠状態で行ってください。施錠した状態では操作できません。
- 登録可能な管理用暗証番号は 1 種類です。
- 管理用暗証番号は 4 ～ 12 桁で登録可能です。

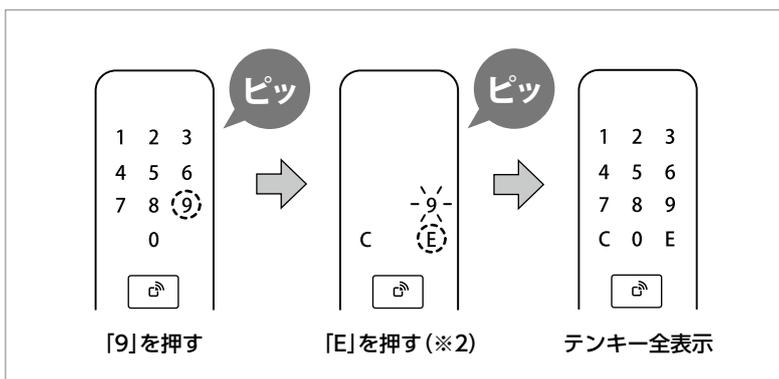
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **9** → **E** と入力します。



※ 管理用暗証番号を忘れてしまった場合は、退去操作（ユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードの全抹消）を行なうと、管理用暗証番号が自動的に抹消されます。その後、改めて管理用暗証番号の登録を行なってください。

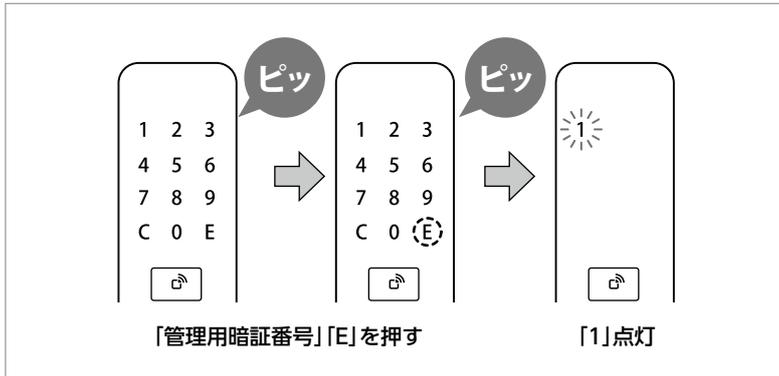
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

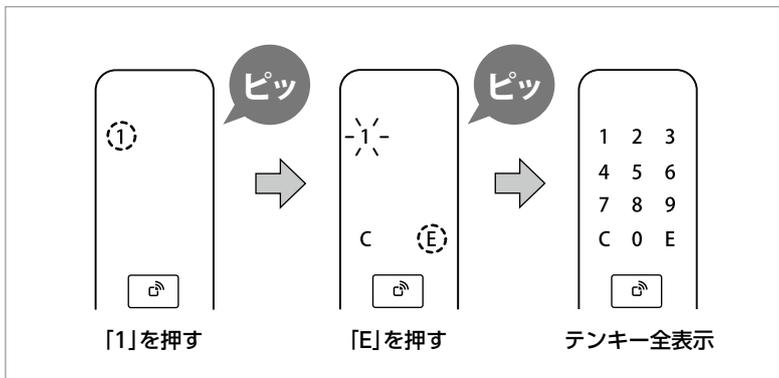
※1 各種カード／管理用暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」（137 ページ）を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます。

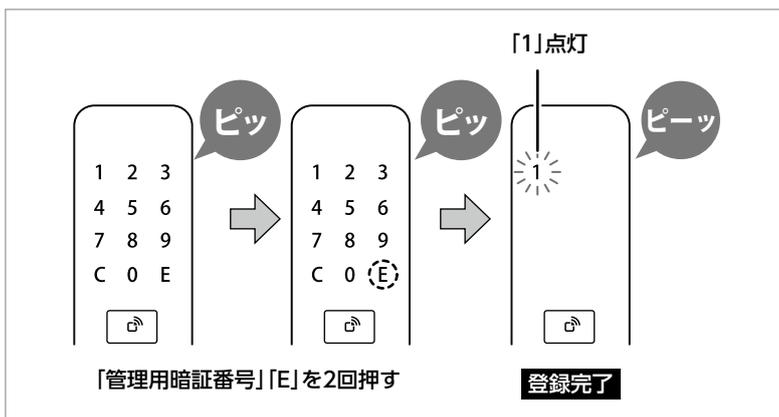
④ テンキーで登録済みの**管理用暗証番号** → **E** と入力します。



⑤ テンキーで **1** → **E** と入力します。



⑥ テンキーで **管理用暗証番号** → **E** → **管理用暗証番号** → **E** と押して完了です。



管理用暗証番号は4～12桁で登録可能です。

変更が完了すると、スリープ状態に戻ります。終了後、電池カバーを取り付けます。

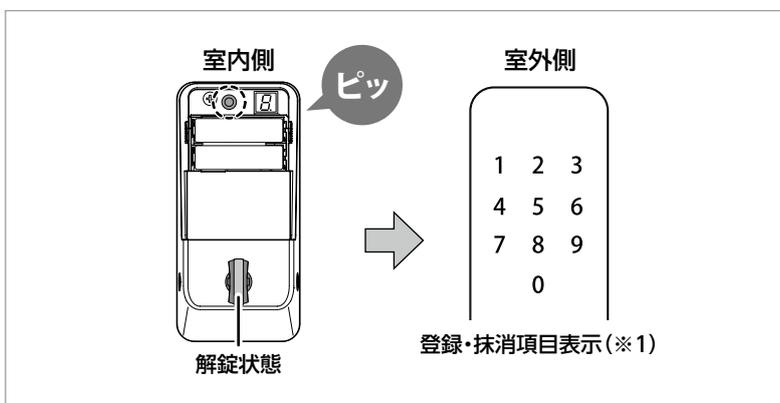
管理用暗証番号の抹消

- ・抹消する際、登録済み管理用暗証番号が必要です。
- ・管理用暗証番号の抹消は、解錠状態で行ってください。施錠した状態では操作できません。

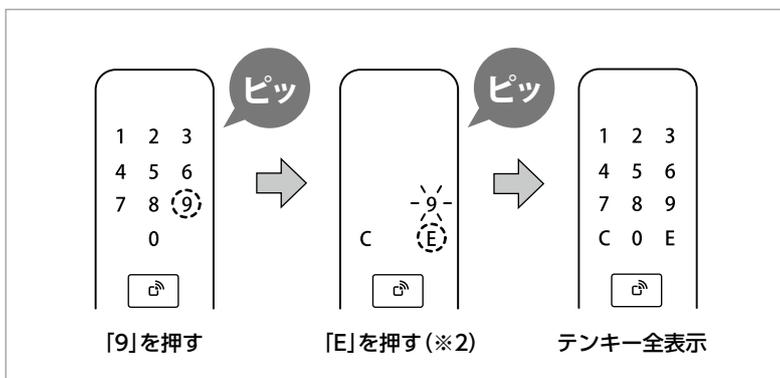
操作手順

① 上側室内ユニットの電池カバーを取り外しておきます。

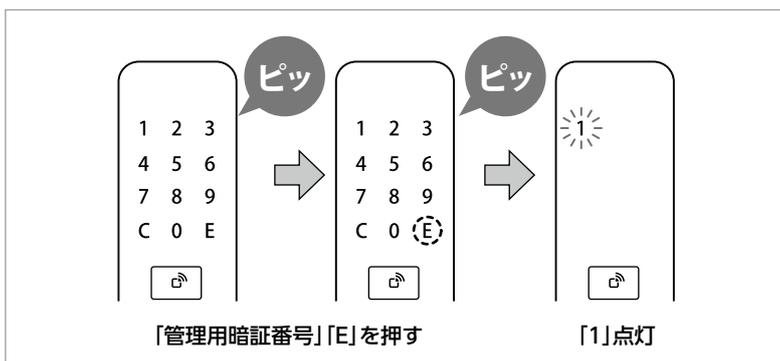
② 解錠状態で設定ボタンを押します。



③ テンキーで **9** → **E** と入力します。



④ テンキーで **登録済み管理用暗証番号** → **E** と入力します。



※ 管理用暗証番号を忘れてしまった場合は、退去操作（ユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードの全抹消）を行なうと、管理用暗証番号が自動的に抹消されます。

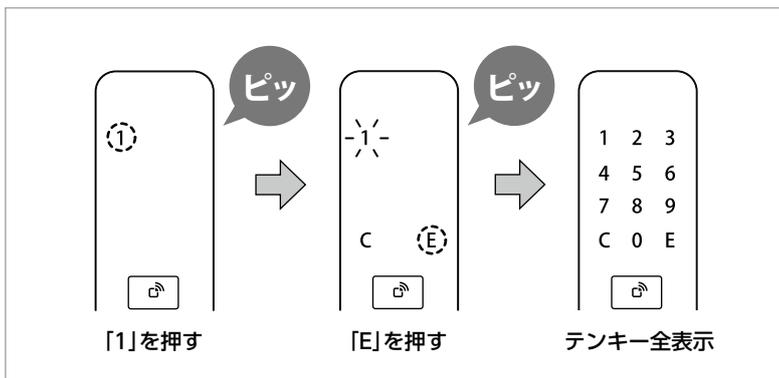
電池カバーの取り外しかたについては、「電池カバーの取り外しかた／取り付けかた」（13 ページ）を参照してください。

選択できる登録・抹消項目の番号が点灯します。

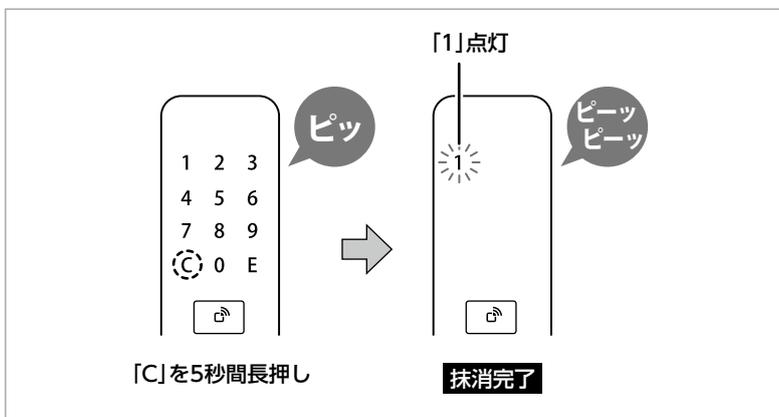
※1 各種カード／管理用暗証番号の登録状態（部屋状態）により、表示される番号は変わります。操作できる部屋の状態については「登録・抹消一覧」（137 ページ）を参照してください。

※2 登録・抹消項目を選択し直す場合は、「C」を押すと再度、項目番号が表示されます

⑤ テンキーで **1** → **E** と入力します。



⑥ **C** を 5 秒間長押しして完了です。



抹消完了後、手順⑤のテンキー表示に戻ります。終了する場合は、起動ボタンを押すか、表示が消えるまで 10 秒間お待ちください。終了後、電池カバーを取り付けます。

PiACK II 電池式電動サムターンユニット

資料編

P.164 ~ P.185

カンタン操作ガイド

■ 通常操作

部屋の状態（工事中、空室中、入居中）に合わせて、施解錠可能なカード／テンキーで操作してください。

No.	操作内容	操作方法／手順	備考	参照ページ
1	カードで施解錠する（OR 認証）	①起動ボタンを 1 回押す。 ②施解錠可能なカードをかざす。	※「OR 認証テンキー優先」に設定している場合は、起動ボタンを 2 回押します。 ※マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。	P.14
2	テンキーで施解錠する（OR 認証）	①起動ボタンを 2 回押す。 ②フェイク PIN をすべて押す。 ③「暗証番号」⇒「E」を押す。	※「OR 認証テンキー優先」「テンキー認証のみ」に設定している場合は、起動ボタンを 1 回押します。 ※フェイク PIN を OFF に設定している場合は、フェイク PIN の入力は不要です。	P.16
3	カードとテンキーで施解錠する（AND 認証）	①起動ボタンを 1 回押す。 ②施解錠可能なカードをかざす。 ③フェイク PIN をすべて押す。 ④「暗証番号」⇒「E」を押す。	※フェイク PIN を OFF に設定している場合は、フェイク PIN の入力は不要です。 ※マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。	P.18
4	メカキーを使って施解錠する	①上側・下側シリンダーカバーを開ける。 ②シリンダーの鍵穴にメカキーを差し込み、ドアを施錠または解錠する。 ③施錠または解錠後、上側・下側シリンダーカバーを閉める。	-	P.20
5	簡単施錠する	解錠状態で起動ボタンを押す。	※以下の場合のみ、動作します。 ・簡単施錠を ON に設定している。 ・施解錠可能な暗証番号が登録されている。 ・テンキーシャットアウトが設定されていない。 ・いたずら防止状態ではない。 ・認証モードが「AND 認証」ではない。 ※非常用電源駆動時は簡単施錠はできません。	P.21
6	いたずら防止を解除する（5 回連続で認証 NG となった場合）	いたずら防止が解除されるまで一切操作しない。	※いたずら防止は 3 分～4 分間継続します。 ※解除前に操作すると、さらに 3 分～4 分間いたずら防止が延長されます。	P.21
7	ブザー音（操作音）の ON/OFF を切り替える	①カード待ち受け、または暗証番号入力状態にする。（No.1-①または No.2-①②または No.3-①） ②「C」を 5 秒間長押しする。	※「C」を長押しするたびに、ON（鳴動）⇔OFF（消音）が切り替わります。 ※OFF にした場合は消音 LED が点灯し、ON にした場合は消灯します。	P.21
8	テンキーシャットアウトを設定する（テンキーを一時的に使えなくする）	①暗証番号入力状態にする。（No.2-①②） ②「C」⇒「99」⇒「E」と押す。 ③施解錠可能なカードをかざす または 「C」⇒「管理用暗証番号」⇒「E」と押す。	※「AND 認証」「カード認証のみ」の場合は設定できません。 ※マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。	P.22
9	テンキーシャットアウトを解除する	①暗証番号入力状態にする。（No.2-①） ②「C」を押す。 ③施解錠可能なカードをかざす または 「C」⇒「管理用暗証番号」⇒「E」と押す。	※マスターカードを使用する場合は、5 秒間かざし続けてください。	P.23

■ 左右勝手の設定

左右勝手を変更する場合は、必ず物理的な設定とシステム的な設定の両方を行なってください。

出荷時は右勝手に設定されています。扉が右勝手の場合は設定不要です。

左右勝手の変更を行なう場合は、以下の設定を行なってください。

設定内容	設定方法	備考	参照ページ
物理的な左右勝手を設定する (取り付け前)	①制御部の防犯サムターンを縦向きにする。 ②背面の左右勝手切り替えボタンを細長い棒で押し込む。 ③ボタンを押し込んだまま、防犯サムターンを横向きに90°回転させる。 ・左勝手にする場合：時計回りに90°回転 ・右勝手にする場合：反時計回りに90°回転 ④ボタンを離す。	※機器取り付け時に防犯サムターンが正常に操作できることを確認してください。	P.31
システム的な左右勝手を設定する (取り付け後)	①防犯サムターンを操作し、施錠状態にする。 ②設定ボタンを3秒間長押しする。 ③「9」⇒「E」と押す。 ④防犯サムターンを縦向き(解錠状態)にして「E」を押す。 ⑤防犯サムターンを横向き(施錠状態)にして「E」を押す。	※設定後、起動ボタンを押し、防犯サムターンの状態(施錠状態)と、施錠LEDの表示が一致していることを確認してください。	P.32

■ システム設定

解錠状態で室内側電池カバー内の設定ボタンを3秒間長押しし、システム設定のモードに移行します。

設定項目	ページ	項目番号	設定内容 (*が初期設定)	設定値	設定方法	設定可能な部屋の状態		
						工事中	空室中	入居中
運用モード (確認のみ可能)	1	1	FKLID モード*	2	(確認のみ可能です) ①項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「2 or 3 or 4 or 5」のいずれかが表示される。	○	○	×
			お客様任意 ID モード	3				
			IDm モード	4				
			UID モード	5				
認証モード	1	2	OR 認証カード優先*	1	①項目番号「2」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。 ※認証モードを変更した場合、カード/暗証番号の登録はすべて抹消されます。	○	○	×
			OR 認証テンキー優先	2				
			AND 認証	3				
			カード認証のみ	4				
			テンキー認証のみ	5				
入居中特殊設定 (入居中テンキー認証不可)	1	3	ON	1	①項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	×
			OFF *	0				
フェイク PIN	1	4	ON *	1	①項目番号「4」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	○
			OFF	0				
いたずら防止	1	5	ON *	1	①項目番号「5」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	○
			OFF	0				
簡単施錠	1	6	ON *	1	①項目番号「6」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	○
			OFF	0				
起動時施錠LED表示	1	7	ON *	1	①項目番号「7」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	○
			OFF	0				
施錠動作モード 設定 ※1	1	8	A モード (条件付き自動施錠モード)	5	①項目番号「8」⇒「E」と押す。 ②設定値「5 or 1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	○
			E モード (電氣的解錠時自動施錠モード)	1				
			B モード (施錠解除繰り返しモード) *	0				
左右勝手設定	1	9	右勝手*	なし	①項目番号「9」⇒「E」と押す。 ②解錠状態 ⇒ 「E」と押す。 ③施錠状態 ⇒ 「E」と押す。	○	○	○
			左勝手					

※1 施錠動作モードには設定条件があります。詳細は「自動施錠機能」(“共通”51ページ)を参照してください。

設定項目	ページ	項目番号	設定内容 (*が初期設定)	設定値	設定方法	設定可能な 部屋の状態			
						工事中	空室中	入居中	
BLE 設定 △ [2 ページ目] は設定ボタンを 3 秒間長押しし た後に「C」を 押して表示され る画面です。	2	1	下側 ユニット	ペアリング	1	上側ユニットの操作 ①真送り「C」⇒項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「1」⇒「E」と押す。 ③設定値「1」⇒「E」と押す。 下側ユニットの操作（下側ユニットは設定ボタンのみで操作） ④設定ボタン長押し⇒「b」が表示されるまで押す⇒「b」が表示されたら長押し。 ⑤「n」が表示されるまで押す⇒「n」が表示されたら長押し。 ⑥「p」が表示されるまで押す⇒「p」が表示されたら長押し。 ⑦「ピーッ」と鳴りペアリング完了。	○	○	○
				解除	0	上側ユニットの操作 ①真送り「C」⇒項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「1」⇒「E」と押す。 ③設定値「0」⇒「E」と押す。 ④「ピーッ」と鳴り、上側ユニットのペアリング解除完了。 下側ユニットの操作 （下側ユニットは設定ボタンのみで操作） ⑤設定ボタン長押し「b」が表示される⇒設定ボタンを長押し。 ⑥「n」が表示される⇒設定ボタンを長押し。 ⑦「c」が表示されるまで押す ⇒ 「c」が表示されたら長押しし、下側ユニットのペアリング解除完了。	○	○	○
			ドア開閉 センサー	ペアリング	2	①真送り「C」⇒項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「2」⇒「E」と押す。 ③設定値「1」⇒「E」と押す。 ※③まで操作したらドア開閉センサー側の操作を行なう。 ドア開閉センサーの設定方法は「ドア開閉センサー取付取扱説明書」を参照してください。 ④「ピーッ」と鳴りペアリング完了。	○	○	○
				解除	0	①真送り「C」⇒項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「2」⇒「E」と押す。 ③設定値「0」⇒「E」と押す。 ※③まで操作したらドア開閉センサー側の操作を行なう。ドア開閉センサーの設定方法は「ドア開閉センサー取付取扱説明書」を参照してください。 ④「ピーッ」と鳴りペアリング解除完了。	○	○	○
		外部機器	ペアリング	3	①真送り「C」⇒項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「3」⇒「E」と押す。 ③設定値「1」⇒「E」と押す。 ※③まで操作したら外部機器側の操作を行なう。 ④「ピーッ」と鳴りペアリング完了。	○	○	○	
			解除	0	①真送り「C」⇒項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②設定値「3」⇒「E」と押す。 ③設定値「0」⇒「E」と押す。 ※③まで操作したら外部機器側の操作を行なう。 ④「ピーッ」と鳴りペアリング解除完了。	○	○	○	
時刻設定		2	使用しない		-	-	-		
自動施錠時間設定		3	2 *	1～9	①真送り「C」⇒項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②設定値「1 or 2 or ～9」⇒「E」と押す。	○	○	○	
警備出力設定	2	4	ON	1	①真送り「C」⇒項目番号「4」⇒「E」と押す。	○	○	○	
			OFF	0	②設定値「1 or 0」⇒「E」と押す。	○	○	○	

■ 各種カード／暗証番号の登録・抹消

解錠状態で室内側電池カバー内の設定ボタンを押し、各種カード／暗証番号登録・抹消モードに移行します。

登録・抹消 項目	項目 番号	操作内容	操作方法	設定可能な 部屋の状態			参照 ページ
				工 事 中	空 室 中	入 居 中	
工事用 カード	1	登録	①項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②登録したいカードをかざす。 ※上記操作にて、後からの追加登録も可能です。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。	○	×	×	P.82
		抹消	①項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②「C」⇒「抹消したいカードの登録アドレス」⇒「E」と押す。 (全抹消の場合は「C」⇒「999」⇒「E」と押す。)	○	×	×	P.84
		登録アドレス確認	①項目番号「1」⇒「E」と押す。 ②「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ③登録アドレスを確認したい工事用カードをかざす。 ④かざしたカードの登録アドレスが表示される。	○	×	×	P.70
空室用 カード	2	登録	①項目番号「2」⇒「E」と押す。 ②登録したいカードをかざす。 ※上記操作にて、後からの追加登録も可能です。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。	○	○	×	P.104
		抹消	①項目番号「2」⇒「E」と押す。 ②「C」⇒「抹消したいカードの登録アドレス」⇒「E」と押す。 (全抹消の場合は「C」⇒「999」⇒「E」と押す。)	×	○	×	P.106
		登録アドレス確認	①項目番号「2」⇒「E」と押す。 ②「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ③登録アドレスを確認したい空室用カードをかざす。 ④かざしたカードの登録アドレスが表示される。	×	○	×	P.70
ユーザー用 登録・抹消 カード	3	新規登録	①項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②登録したいカードをかざす。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。	○	○	×	P.113、 P.139
		追加登録	①項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ③登録したいカードをかざす。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。	×	×	○	P.115、 P.141
		抹消	①項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ③「C」⇒「抹消したいカードの登録アドレス」⇒「E」と押す。 (全抹消の場合は「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と押す。) ※ユーザー用登録・抹消カードが1枚しか登録されていない場合は個別抹消操作はできません。(全抹消は可能) ※全抹消を行なうと、退去操作となり、同時にユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も全抹消されます。	×	×	○	P.117、 P.143
		退去操作	①項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と押す。 ※退去操作を行なうと、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号が全抹消されます。	×	×	○	P.132
		登録アドレス確認	①項目番号「3」⇒「E」と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ③「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ④登録アドレスを確認したいユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ⑤かざしたカードの登録アドレスが表示される。	×	×	○	P.70

登録・抹消項目	項目番号	操作内容	操作方法	設定可能な部屋の状態			参照ページ
				工事中	空室中	入居中	
ユーザーカード	4	登録	①項目番号「4」⇒「E」と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ③登録したいカードをかざす。 ※上記操作にて、後からの追加登録も可能です。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。 ※ユーザー用登録・抹消カードを登録せず、マスターカードを使ってユーザーカードを登録した場合、ユーザー用登録・抹消カードの登録はできなくなります。	○	○	○	P.119 P.145
		抹消	①項目番号「4」⇒「E」と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ③「C」⇒「抹消したいカードの登録アドレス」⇒「E」と押す。 (全抹消の場合は「C」⇒「999」⇒「E」と押す。)	×	×	○	P.121 P.147
		登録アドレス確認	①項目番号「4」⇒「E」と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ③「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ④登録アドレスを確認したいユーザーカードをかざす。 ⑤かざしたカードの登録アドレスが表示される。	×	×	○	P.70
マスターカード	5	新規登録	①項目番号「5」⇒「E」と押す。 ②登録したいカードをかざす。 ※他カード／暗証番号がひとつも登録されていない場合のみ登録可能です。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。	×	×	×	P.91、 P.98
		追加登録	①項目番号「5」⇒「E」と押す。 ②登録済みのマスターカードをかざす。 ③登録したいカードをかざす。 ※カード登録時にカードの登録アドレスが表示されます。	○	○	○	P.100
		抹消	①項目番号「5」⇒「E」と押す。 ②登録済みのマスターカードをかざす。 ③「C」⇒「抹消したいカードの登録アドレス」⇒「E」と押す。 (全抹消の場合は「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と押す。) ※マスターカードが1枚しか登録されていない場合は個別抹消操作はできません。(全抹消は可能) ※全抹消を行なうと、退去操作となり、同時にユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も全抹消されます。	○	○	○	P.102
		登録アドレス確認	①項目番号「5」⇒「E」と押す。 ②登録済みのマスターカードをかざす。 ③「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ④登録アドレスを確認したいマスターカードをかざす。 ⑤かざしたカードの登録アドレスが表示される。	○	○	○	P.70
工事中 暗証番号	6	登録(変更)	①項目番号「6」⇒「E」と押す。 ②登録アドレス「1 or 2 or 3」⇒「E」と押す。 ③「暗証番号」⇒「E」⇒「暗証番号」⇒「E」と押す。 ※暗証番号を変更したい場合は、上記操作で新しい暗証番号を上書き登録します。	○	×	×	P.85
		抹消	①項目番号「6」⇒「E」と押す。 ②登録アドレス「1 or 2 or 3」⇒「E」と押す。 ③「C」を5秒間長押しする。	○	×	×	P.87
		暗証番号確認	①項目番号「6」⇒「E」と押す。 ②登録アドレス「1 or 2 or 3」⇒「E」と押す。 ③「C」を押す。 ④該当暗証番号が表示される。	○	×	×	P.89

登録・抹消 項目	項目 番号	操作内容	操作方法	設定可能な 部屋の状態			参照 ページ
				工 事 中	空 室 中	入 居 中	
空室用 暗証番号	7	登録 (変更)	①項目番号 [7] ⇒ [E] と押す。 ②登録アドレス [1 or 2 or 3] ⇒ [E] と押す。 ③[暗証番号] ⇒ [E] ⇒ [暗証番号] ⇒ [E] と押す。 ※暗証番号を変更したい場合は、上記操作で新しい暗証番号を上書き登録します。	○ ※1	○	×	P.107
		抹消	①項目番号 [7] ⇒ [E] と押す。 ②登録アドレス [1 or 2 or 3] ⇒ [E] と押す。 ③[C] を 5 秒間長押しする。	×	○	×	P.109
		暗証番号確認	①項目番号 [7] ⇒ [E] と押す。 ②登録アドレス [1 or 2 or 3] ⇒ [E] と押す。 ③[C] を押す。 ④該当暗証番号が表示される。	×	○	×	P.111
ユーザー用暗 証番号	8	登録 (工事中、空室中)	①項目番号 [8] ⇒ [E] と押す。 ②登録アドレス [1 or 2 or 3 or 4 or 5 or 6 or 7 or 8 or 9] ⇒ [E] と押す。 ③[暗証番号] ⇒ [E] ⇒ [暗証番号] ⇒ [E] と押す。 ※入居中特殊設定が ON の場合は、登録できません。 ※ユーザー用登録・抹消カードを登録せず、ユーザー用暗証番号を登録した場合、ユーザー用登録・抹消カードの登録はできなくなります。	○ ※1	○ ※1	×	-
		登録 (変更) (入居中)	①項目番号 [8] ⇒ [E] と押す。 ②登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 もしくは、[C] ⇒ [ユーザー用暗証番号] ⇒ [E] と押す。 ③登録アドレス [1 or 2 or 3 or 4 or 5 or 6 or 7 or 8 or 9] ⇒ [E] と押す。 ④[暗証番号] ⇒ [E] ⇒ [暗証番号] ⇒ [E] と押す。 ※入居中特殊設定が ON の場合は、登録できません。 ※暗証番号を変更したい場合は、上記操作で新しい暗証番号を上書き登録します。	×	×	○	P.125、 P.152
		抹消	①項目番号 [8] ⇒ [E] と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 もしくは [C] ⇒ [暗証番号] ⇒ [E] と押す。 ③登録アドレス [1 or 2 or 3 or 4 or 5 or 6 or 7 or 8 or 9] ⇒ [E] と押す。 ④[C] を 5 秒間長押しする。	×	×	○	P.127、 P.153
		暗証番号確認	①項目番号 [8] ⇒ [E] と押す。 ②登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 もしくは [C] ⇒ [暗証番号] ⇒ [E] と押す。 ③登録アドレス [1 or 2 or 3 or 4 or 5 or 6 or 7 or 8 or 9] ⇒ [E] と押す。 ④[C] を押す。 ⑤該当暗証番号が表示される。	×	×	○	P.129、 P.155

※1 新規登録のみ

登録・抹消 項目	項目 番号	操作内容	操作方法	設定可能な 部屋の状態			参照 ページ
				工 事 中	空 室 中	入 居 中	
管理用 暗証番号	9	登録	①項目番号「9」⇒「E」と押す。 ②登録アドレス「1」⇒「E」と押す。 ③「管理用暗証番号」⇒「E」⇒「管理用暗証番号」⇒「E」と押す。 ※入居中特殊設定がONの場合は、登録できません。	×	×	○	P.158
		変更	①項目番号「9」⇒「E」と押す。 ②「管理用暗証番号」⇒「E」と押す。 ③登録アドレス「1」⇒「E」と押す。 ④「管理用暗証番号」⇒「E」⇒「管理用暗証番号」⇒「E」と押す。	×	×	○	P.160
		抹消	①項目番号「9」⇒「E」と押す。 ②「管理用暗証番号」⇒「E」と押す。 ③登録アドレス「1」⇒「E」と押す。 ④「C」を5秒間長押しする。	×	×	○	P.162

登録・抹消 項目	項目 番号	確認項目	番 号	操作方法	設定可能な 部屋の状態			参照 ページ
					工 事 中	空 室 中	入 居 中	
ID登録数 確認	0	工事用カード	1	①項目番号「0」⇒「E」と押す。 ②項目番号「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。 ③該当カードの登録数が表示される。	○	○	○	P.68
		空室用カード	2					
		ユーザー用 登録・抹消カード	3					
		ユーザーカード	4					
		マスターカード	5					
		工事用暗証番号	6	①項目番号「0」⇒「E」と押す。 ②項目番号「6 or 7 or 8 or 9」⇒「E」と押す。 ③該当暗証番号の登録数が表示される。				
		空室用暗証番号	7					
		ユーザー用 暗証番号	8					
		管理用暗証番号	9					

登録・抹消 項目	項目 番号	操作内容	操作方法 (項目番号については前頁の表の確認項目を参照してください)	設定可能な 部屋の状態			参照 ページ
				工 事 中	空 室 中	入 居 中	
AND 認証時 のカード/ 暗証番号 の設定		カードの新規登録	①登録したいカードの項目番号「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。 ・ユーザーカードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ②登録したいカードをリーダーにかざす。 ③「暗証番号」⇒「E」⇒「暗証番号」⇒「E」と押す。	-	-	-	P.72
		カードの追加登録	①追加登録したいカードの項目番号「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。 ・ユーザーカードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ・ユーザー用登録・抹消カードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ・マスターカードの場合 登録済みのマスターカードをかざす。 ②登録したいカードをかざす。 ③「暗証番号」⇒「E」⇒「暗証番号」⇒「E」と押す。	-	-	-	P.72
		カードと紐づく 暗証番号の変更	①変更したいカードの項目番号「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。 ・ユーザーカードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ・ユーザー用登録・抹消カードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ・マスターカードの場合 登録済みのマスターカードをかざす。 ②「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ③変更したいカードをかざす。 ④「暗証番号」⇒「E」⇒「暗証番号」⇒「E」と押す。	-	-	-	P.74
		カードの抹消	①抹消したいカードの項目番号「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。 ・ユーザーカードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ・ユーザー用登録・抹消カードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ・マスターカードの場合 登録済みのマスターカードをかざす。 ②「C」⇒「抹消したいカードの登録アドレス」⇒「E」と押す。 (工事用カード、空室用カード、ユーザーカードを全抹消する場合は「C」⇒「999」⇒「E」と押す。ユーザー用登録・抹消カード、マスターカードを全抹消する場合「C」⇒「999」⇒「E」⇒「999」⇒「E」と押す。) ※カードと紐づく暗証番号の抹消操作はありません。各カードを抹消することで各カードに紐づく暗証番号も抹消されます。 ※ユーザー用登録・抹消カード、マスターカードが1枚しか登録されていない場合は個別抹消操作はできません。(全抹消は可能) ※ユーザー用登録・抹消カード、マスターカードの全抹消を行なうと退去操作となり、同時にユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も全抹消されます。	-	-	-	-

登録・抹消 項目	項目 番号	操作内容	操作方法 (項目番号については前頁の表の確認項目を参照してください)	設定可能な 部屋の状態			参照 ページ
				工 事 中	空 室 中	入 居 中	
AND 認証時 のカード/ 暗証番号 の設定	-	カードと紐づく 暗証番号確認	<p>①確認したいカードの項目番号「1 or 2 or 3 or 4 or 5」⇒「E」と押す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーカードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードをかざす。 ・ユーザー用登録・抹消カードの場合 登録済みのユーザー用登録・抹消カードをかざす。 ・マスターカードの場合 登録済みのマスターカードをかざす。 <p>②「C」⇒「00」⇒「E」と押す。 ③確認したいカードをかざす。 ④「C」を押す。 ⑤該当の暗証番号が表示される。</p>	-	-	-	P.76

LED表示・ブザー鳴動による状態通知一覧

区分	内容	LED表示									ブザー	備考
		室内ユニット		解錠 (赤)	消音 (赤)	バッテリー (赤)	施錠 (緑)	テンキー (橙)				
		上側表示部	下側表示部					1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	C E			
基本表示	下側ユニット接続復帰待ち	消灯	消灯	中速点滅 (解錠/施錠 交互 タイムアウト まで)	消灯	消灯	中速点滅 (解錠/施錠 交互 タイムアウト まで)	消灯	消灯	消灯	消音	下側ユニットとの通信断が検出された場合に 表示します。
	電池切れ警告	中速点滅 (2回) ※1	 中速点滅 (2回) ※2	-	-	低速点滅	-	-	-	-	ピープ (2秒) ※3	電池残量がわずかな状態(操作は可能)です。 ※1 上側表示部は上側設定ボタンを押した ときのみ、電池切れ警告状態の機器を以下 のように表示します。複数ある場合は順番 に点滅表示します。 ♯：上側ユニット ♯：下側ユニット ♯：ドア開閉センサー ※2 下側設定ボタンを3秒長押しした時は 上側ユニットでの表示・鳴動は行なわず、 下側表示部で下側ユニットの電池切れ状態 のみを表示します。 ※3 ブザー音 ON/OFF 設定に関わらず鳴 動します。
	電池切れ時	高速点滅 (8回) ※4	 高速点滅 (8回) ※5	高速点滅 (8回) ※6	-	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回) ※7	-	-	-	ピープ (2秒) ※8	電池残量がなく動作できない状態です。 ※4 上側表示部は上側設定ボタンを押した ときのみ電池切れ状態の機器を以下の方 のように表示します。複数ある場合は順番 に点滅表示します。 ♯：上側ユニット ♯：下側ユニット ♯：ドア開閉センサー ※5 下側設定ボタンを3秒長押しした時は 上側ユニットでの表示・鳴動は行なわず、 下側表示部で下側ユニットの電池切れ状態 のみを表示します。 ※6 解錠 LED は電池切れの機器に上側ユ ニットが含まれている場合のみ点滅します。 ※7 施錠 LED は電池切れの機器に下側ユ ニットが含まれている場合のみ点滅します。 ※8 ブザー音 ON/OFF 設定に関わらず鳴 動します。

※ [-] は他の状態・操作に応じた表示・鳴動を行ないます。

※ 設定/ID登録・確認・抹消時、および警告、エラー、異常発生時はブザー音設定に関係なくブザー音 ON/OFF 設定に関わらず鳴動します。

区分	内容	LED表示									ブザー	備考	
		室内ユニット		解錠 (赤)	消音 (赤)	バッテリー (赤)	施錠 (緑)	テンキー (橙)					
		上側表示部	下側表示部					1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	C E				
基本表示	いたずら防止表示	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	高速点滅 (25回)	消灯	消灯	ピピ…ツ (100回)	認証操作を5回連続で認証NGとなり、いたずら防止の状態です。(3~4分間カード/テンキーの操作ができなくなります。)	
	非常用電源駆動動作完了	・ 中速点滅	消灯	消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消音	非常用電源端子からの給電で動作が完了した状態です。一切の操作ができない状態です。9V角電池を外してください。	
異常時	施錠不良	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	高速点滅 (10回)	消灯	消灯	消灯	ピー…ツ (4秒) ※9	カード/テンキーで施錠操作した際、正常に施錠できなかった状態です。 ※9 ブザー音 ON/OFF 設定に関わらず鳴動します。	
	解錠不良	消灯	消灯	高速点滅 (10回)	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ピー…ツ (4秒) ※10	カード/テンキーで解錠操作した際、正常に解錠できなかった状態です。 ※10 ブザー音 ON/OFF 設定に関わらず鳴動します。	
	機器異常①	点滅 (全灯・ブザー同期)	消灯	点滅 (ブザー同期)	消灯	消灯	点滅 (ブザー同期)	点滅 (ブザー同期)	点滅 (ブザー同期)	点滅 (ブザー同期)	ピーツ ピーツ ピーツ	動作可能ですが機器に何かしらの異常があります。(施錠検知センサー異常、メモリー書き込み異常) この表示・鳴動が発生した場合は弊社にお問合せください。	
	機器異常②	高速点滅 (全灯・8回)	消灯	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	高速点滅 (8回)	ピピ…ツ (30回)	機器に異常があり動作できない状態です(メモリー読み込み異常) この表示・鳴動が発生した場合は弊社にお問合せください。
	機器異常③	⊗ 高速点滅 (4回)	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消音	上側室外ユニットに異常があり室外側のLED表示とブザー鳴動ができない状態です。 この表示が発生した場合は、取付説明書に従って上側室内ユニットを外し、コネクター抜け等の異常がないことを確認してください。

※ [-] は他の状態・操作に応じた表示・鳴動を行いません。

※ 設定/ID登録・確認・抹消時、および警告、エラー、異常発生時はブザー音設定に関係なくブザー音 ON/OFF 設定に関わらず鳴動します。

区分	内容	LED表示								ブザー	備考		
		室内ユニット		解錠 (赤)	消音 (赤)	バッテリー (赤)	施錠 (緑)	テンキー (橙)					
		上側表示部	下側表示部					1 2 3 4 5 6 7 8 9 0	C E				
異常時	BLE 連動 コネクション 異常	高速 点滅 (4回) ※11	高速 点滅 (4回) ※12	高速 点滅 (4回)	消灯	消灯	高速 点滅 (4回)	高速 点滅 (4回) ※13	消灯	消灯	ビピ…ッ (10回) ※14	BLE 連動に異常が起きている状態です。 ※11 上側ユニット操作時は下側ユニット での表示は行ないません。また、上側表示 部は上側設定ボタンを押したときのみ表示 します。 ※12 下側設定ボタンを3秒長押しした時 は上側ユニットでの表示・鳴動は行なわず、 下側表示部のみ表示します。 ※13 異常対象となる各ユニットにより表 示される数字の点滅が以下のように変わ ります。 下側ユニット : 1と2と3 ドア開閉センサー : 4と5と6 外部機器 : 7のみ ※14 下側ユニットの BLE 連動に異常が起 きた場合のみ鳴動します。	
	エラー	消灯	消灯	高速 点滅 (3回)	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ビピ…ッ (5回)	カード認証、暗証番号、認証共に認証 NG または登録 ID 数が上限時に追加登録を した時の状態です。	
	設定モード または登録 モード遷移 エラー	※9	消灯	高速 点滅 (3回)	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ビピ…ッ (5回)	上側または下側ユニットの状態が要因とな り設定モードまたは登録モードに入れない 状態です。 ※9 要因となるユニットにより以下のよ うに状態が変わります。 上側ユニット : 点灯 (7 : 1秒) 下側ユニット : 点灯 (5 : 1秒) 上側 / 下側ユニット : 中速点滅 (7 / 5交互 : 1秒)
	設定登録 時認証 NG	消灯	消灯	高速 点滅 (3回)	-	-	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	ビピピッ	登録抹消カードや空室用暗証番号等の登録 時に認証が NG となった状態です。

※ [-] は他の状態・操作に応じた表示・鳴動を行ないます。

※ 設定 / ID 登録・確認・抹消時、および警告、エラー、異常発生時はブザー音設定に関係なくブザー音 ON/OFF 設定に
関わらず鳴動します。

トラブルシューティング

■ カード／暗証番号の登録、各種設定ができない

状況	原因／対処	参照ページ
設定ボタンを押してもカード／暗証番号の登録・抹消モードにならない。	<p>[原因 1] 解錠状態になっていない。</p> <p>[対処 1] サムターンで解錠し、設定ボタンを押す。 ※システム設定、カード／暗証番号の登録・抹消はすべて解錠状態で操作します。 (2 ロック仕様の場合は上側・下側ユニット両方のサムターンを解錠してください。)</p>	P.24
	<p>[原因 2] 左右勝手が正しく設定されていない。</p> <p>[対処 2] 左右勝手を正しく設定し直す。 ※起動ボタンを押し、サムターンの状態と施解錠 LED の表示が一致していることを確認してください。 ※「起動時施解錠 LED 表示」を OFF に設定している場合は、ID キー登録後、施解錠 LED の表示が一致していることを確認してください。</p>	P.31
登録・抹消したいカード／暗証番号の項目番号が表示されない。	<p>[原因] 該当カード／暗証番号を登録・抹消できる部屋の状態になっていない。</p> <p>[対処] カード／暗証番号の登録状態を確認する。 部屋の状態ごとの登録可能なカード／暗証番号は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カード／暗証番号が 1 つも登録されていない場合 ⇒初期状態： マスターカードの新規登録が可能です。 マスターカード新規登録後の追加登録は、どの部屋状態でも可能です。 ・工事用カード／暗証番号、マスターカード以外は未登録の場合 ⇒工事中： 工事用カード／暗証番号、空室用カード／暗証番号、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号の登録が可能です。 ・空室用カード／暗証番号のいずれかが登録済みの場合 (ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号は未登録) ⇒空室中： 空室用カード／暗証番号、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号の登録が可能です。 ・ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号のいずれかが登録済みの場合 ⇒入居中： ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号の登録が可能です。 ただし、ユーザー用登録・抹消カードを登録せず、ユーザーカードまたはユーザー用暗証番号を登録し、入居中にした場合は、ユーザー用登録・抹消カードの登録はできません。 	P.67

状況	原因/対処	参照ページ
カードをリーダーにかざしても登録できず、エラー表示が出る。	<p>[原因] 操作方法を間違えている。 例)</p> <ul style="list-style-type: none"> • カード認証操作で登録したいカードをかざしている。 • 登録済みのカードをかざしている。 • カードの最大登録枚数に達している。 <p>[対処] 取扱説明書を見ながら、記載されている順番通りに作業を行ってください。</p>	-
カードをリーダーにかざしても反応せず、登録できない。	<p>[原因] 使用できないカードをかざしている。 例)</p> <ul style="list-style-type: none"> • FKL ID モードで、FKL カードまたは FL キーヘッド、KEYMO 以外のカードをかざしている。 • 任意 ID モードで、FeliCa または MIFARE (Standard 1K/4K) 以外のカードをかざしている。もしくは、設定したカードフォーマットと異なるカードフォーマットのカードをかざしている。 <p>[対処] 運用モードを確認し、設定に応じたカードをかざしてください。</p>	-
Bluetooth のペアリングや解除ができない。	<p>[原因] 下記いずれかの原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 操作方法を間違えている。 • ペアリング設定が完了している状態で再度ペアリング設定の操作をしてしまった。 • ペアリング解除を行なう際、上側ユニットの解除操作を忘れている。 <p>[対処]</p> <ul style="list-style-type: none"> • 取扱説明書を見ながら、記載されている順番通りに作業を行ってください。 • 一度ペアリング解除操作を行ってから、改めてペアリング設定を行ってください。 • 上側ユニットのペアリング解除操作を行ってください。 	P.55 ～ 67

■ 施錠できない

状況	原因/対処	参照ページ
起動ボタンを押しても、全く動作しない	<p>[原因] 下記いずれかの原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電池が入っていない。 • 電池の向きが違っている。 • 電池が完全に切れている。 <p>[対処]</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電池を確認する。 • 電池を交換する。 <p>※施錠している場合は、非常用電源端子から給電し解錠してください。 ※電池を交換しても全く動作しない場合は機器を点検してください。(室内外の配線が接続されているか、断線していないか等)</p>	P.26 ～ 28

状況		原因/対処	参照ページ
	LED 表示/ブザー		
カード/テンキー 操作ができない	バッテリー LED が 点滅 (早) / 「ピーーツ」	[原因] 室内側の上側・下側どちらか、もしくは両方の電池が切れている。 [対処] 電池をすべて交換する。 ※施錠している場合は非常用電源端子から給電し解錠してください。	P.26 ~ 28
	数字すべて (テンキー C、E 以外) 点滅 (早) / 「ピピピピピ…」	[原因] いたずら防止状態。(5 回連続で認証 NG となった) [対処] いたずら防止が解除されるまで操作しない。(3 分~ 4 分間) ※いたずら防止中に操作すると、さらに 3 分~ 4 分間いたずら防止が延長されます。	P.21、 47
	LED すべて 点滅 (早) / 「ピピピピピ…」	[原因] 機器に異常がある。 [対処] 機器を交換する必要があります。 ※DTFL2B による施解錠はできません。	-
	施解錠 LED が 交互に点滅	[原因] 補助錠の電池切れにより上下ユニットのペアリングが切れている。 [対処] 室内下側ユニットの電池を交換するか室外下側ユニットの非常用電源端子から給電することでペアリングが復帰します。	P.26 ~ 28
テンキー操作が できない	テンキーすべて 点滅 (遅) / 「ピツ」	[原因] テンキーシャットアウト中。 [対処] テンキーシャットアウトを解除する。 ※テンキーシャットアウトの設定/解除には施解錠可能なカードまたは管理用暗証番号が必要です。	P.22
カードをリーダーにかざしても 反応しない		[原因] 下記いずれかの原因が考えられます。 ・起動ボタンを押していない。 ・正しい位置 (起動ボタン) にカードをかざしていない。 ・別のカードと重ねてかざしている。 ・カードに金属物 (キーホルダー等) を隣接させている。 ・カードに金属成分を含むシールを貼っている。 ・カードが破損している。 ・使用できない非接触 IC カード*をかざしている。 [対処] ・起動ボタンを押す。 ・正しい位置 (起動ボタン) にカードをかざす。 ・カードを重ねずに 1 枚をかざす。 ・カードから金属物を取り除く。 ・別のカードをリーダーにかざしてみる。 ※別のカードで反応する場合は、反応しないカードに何らかの問題があると考えられます。	P.10

* FeliCa、MIFARE (Standard 1K/4K) 以外のカードや、フォーマットが異なる FeliCa、MIFARE カード。

状況	原因/対処	参照ページ
カード/暗証番号認証が NG となる。	<p>[原因] 下記いずれかの原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> カード/暗証番号が登録されていない。 部屋の状態（工事中・空室中・入居中）と合わないカード/暗証番号を使用している。 <p>[対処]</p> <ul style="list-style-type: none"> カードの登録アドレス、登録暗証番号を確認する。 カード/暗証番号の登録状態を確認する。 <p>※施錠している場合は別のカード/暗証番号で解錠してください。</p>	P.68 P.85、 P.111、 P.155、
カードは反応する（「ピッ」と鳴る）のに認証できない。 （認証 OK にも NG にもならない）	<p>[原因] テンキー部にカードをかざしている。 ※テンキー部に非接触 IC カードをかざした場合、非接触 IC カードがテンキー部のタッチセンサーに反応する場合があります。</p> <p>[対処] 正しい位置（起動ボタン）にカードをかざす。 ※使用できない非接触 IC カード* をカードリーダー（起動ボタン）にかざした場合、通常は反応しませんが、テンキーの「C」表示部分にカードを接触させると、タッチセンサーが反応し、「ピッ」と鳴動する場合があります。 ※カードをテンキーの「C」表示部分に接触させたままにすると、タッチセンサーが反応しブザー音の ON/OFF 設定が切り替わる場合があります。ご注意ください。</p>	P.10、 P.21
カードをかざすと、2～4桁のランダムな数字が表示され、施解錠できない。	<p>[原因] 「AND 認証」に設定されている。（フェイク PIN が表示されている状態）</p> <p>[対処] 表示された 2～4桁の数字を押した後、カードごとに登録されている暗証番号を入力する。</p>	P.18
解錠後、自動で施錠されない。	<p>[原因] 下記いずれかの原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ドア開閉センサーの電池が切れている。 自動施錠利用設定が B モードになっている。 E モード設定がされている上で、サムターンまたはシリンダーを手動で解錠した。 ドア開閉センサーと上側ユニットのペアリングができていない、または切れている。 ドア開閉センサーが閉扉を検知していない。 <p>[対処]</p> <ul style="list-style-type: none"> ドア開閉センサーの電池を新品の物に交換してください。 自動施錠利用設定を E モードまたは A モードに設定してください。 E モードに設定し、手動で解錠を行なった場合、自動施錠はされません。 一度ペアリング解除操作を行なった後、再度ペアリング設定を行なってください。 ドア開閉センサーユニットのマグネットが外れていないか確認してください。 ドア開閉センサーの状態を確認してください。詳細はドア開閉センサー取付取扱説明書を参照してください。 	P.51、 P.55、 P.166

* FeliCa、MIFARE (Standard 1K/4K) 以外のカードや、フォーマットが異なる FeliCa、MIFARE カード。

■ カードを紛失した

紛失したカード	部屋の状態	対処	参照ページ
工事用カード	工事中	紛失した工事用カードを抹消する。 ※紛失した工事用カードを抹消する場合は、紛失した工事用カードの登録アドレスを指定して個別抹消を行いません。 ※紛失した工事用カードの登録アドレスが分からない場合は、工事用カードを全抹消し、工事用カードを登録し直してください。	P.84
	空室中 入居中	基本的に対処の必要はありません。 工事中の状態に戻した場合のみ、紛失した工事用カードを抹消してください。	-
空室用カード	空室中	紛失した空室用カードを抹消する。 ※紛失した空室用カードを抹消する場合は、紛失した空室用カードの登録アドレスを指定して個別抹消を行いません。 ※紛失した空室用カードの登録アドレスが分からない場合は、空室用カードを全抹消し、空室用カードを登録し直してください。	P.106
	入居中	退去操作後に、紛失した空室用カードを抹消する。 (入居中の対処は必要ありません)	P.106、 P.132
ユーザー用 登録・抹消カード	入居中	登録済みユーザー用登録・抹消カードを用いて、紛失したユーザー用登録・抹消カードを抹消する。 ※紛失したユーザー用登録・抹消カードを抹消する場合は、紛失したユーザー用登録・抹消カードの登録アドレスを指定して個別抹消を行いません。 ※紛失したユーザー用登録・抹消カードの登録アドレスが分からない場合は、ユーザー用登録・抹消カードを全抹消し、ユーザー用登録・抹消カードを登録し直してください。 ※ユーザー用登録・抹消カードを全抹消した場合は退去操作となり、同時にユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も全抹消されます。 ※ユーザー用登録・抹消カードの登録数が1枚の場合、個別抹消操作はできません。全抹消操作または退去操作を行ってください。(ユーザー用登録・抹消カードは常に2枚以上登録しておくことを推奨します)	P.117、 P.143
ユーザーカード	入居中	登録済みユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードを用いて、紛失したユーザーカードを抹消する。 ※紛失したユーザーカードを抹消する場合は、紛失したユーザーカードの登録アドレスを指定して個別抹消を行いません。 ※紛失したユーザーカードの登録アドレスが分からない場合は、ユーザーカードを全抹消し、ユーザーカードを登録し直してください。	P.121、 P.147
マスターカード	工事中 空室中 入居中	登録済みマスターカードを用いて、紛失したマスターカードを抹消する。 ※紛失したマスターカードを抹消する場合は、紛失したマスターカードの登録アドレスを指定して個別抹消を行いません。 ※紛失したマスターカードの登録アドレスが分からない場合は、マスターカードを全抹消してください。ただし、マスターカードを全抹消した場合は退去操作となり、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号、管理用暗証番号も全抹消されます。また、マスターカードを新たに登録し直す場合、工事用カード/暗証番号、空室用カード/暗証番号を全抹消する必要があります。 ※マスターカードの登録数が1枚の場合、個別抹消操作はできません。全抹消操作を行なうか、認証モードを変更して、カード/暗証番号の登録情報を全抹消してください。(マスターカードは常に2枚以上登録しておくことを推奨します)	P.102

⚠ 暗証番号が第3者に漏えいしてしまった場合もカード紛失時と同様に、暗証番号の変更を行ってください。

⚠ 共用部にカードリーダーがある場合は、別途共用部リーダーでカードの抹消操作が必要です。

⚠ 紛失したカード以外に施錠できるカードが1枚もなく、暗証番号も登録していない(忘れた)場合は、DTFL2Bで解錠することはできません。

■ 暗証番号を忘れた

忘れた暗証番号	対処	参照ページ
工事用暗証番号	工事用暗証番号を確認する。 ※手順の詳細は「カンタン操作ガイド」の工事用暗証番号「暗証番号確認」欄を参照してください。	P.169
空室用暗証番号	空室用暗証番号を確認する。 ※手順の詳細は「カンタン操作ガイド」の空室用暗証番号「暗証番号確認」欄を参照してください。	P.170
ユーザー用暗証番号	ユーザー用暗証番号を確認する。または登録し直す。 <ul style="list-style-type: none"> • ユーザー用暗証番号の登録が2つ以上登録されている場合 →残りのユーザー用暗証番号を使い確認を行いません。 • ユーザー用暗証番号の登録が1つでユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードを登録している場合 →ユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードを使い確認を行いません。 • ユーザー用暗証番号の登録が1つでユーザー用登録・抹消カードまたはマスターカードも登録していない場合 →暗証番号を確認することはできません。 ※暗証番号の変更・抹消もできなくなります。暗証番号の管理には十分ご注意ください。 	P.117、 P.143
管理用暗証番号	退去操作を行ない、管理用暗証番号を抹消した後、管理用暗証番号を登録し直す。 <ul style="list-style-type: none"> • 退去操作後、管理用暗証番号を登録し直す場合 →ユーザー用暗証番号または、ユーザー用登録・抹消カードを登録後に管理用暗証番号を登録します。 もしくは、マスターカードを登録後にユーザーカードを登録し、管理用暗証番号を登録します。 ※退去操作を行なうと、ユーザー用登録・抹消カード、ユーザーカード、ユーザー用暗証番号も全抹消されます。	P.132、 P.81

仕様

名称	1 ロック仕様：DTFL2B (T) (C) D01 / 2 ロック仕様：DTFL2B (T) (C) D02	
適用錠前	LA/LAF/LEF/LE/MA/LD *1/DA/DAF/LSP/TE/BH *1/DZ/ プッシュプル錠 (PP/POM 等) ※以下の条件の場合、取り付けできませんのでご注意ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・長座付きの既存製品の場合 ・扉表面にモール等のデザインがあり、取り付けが困難な扉・枠形状の場合 ※木製扉に取り付ける場合、以下にご注意ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・扉内外の通線のため、扉に追加が必要になる場合があります。 ・扉表面の材質や仕上げにより、室外側リーダー部取り付けの両面テープの接着力が弱まる場合があります。 ・室外側リーダー部を取り外す場合、扉表面の材質や仕上げによっては、両面テープをはがす際、扉面を痛めてしまうことがあります。 	
適用シリンダー	美和ロック製シリンダー U9/UR/PR/JN	
扉厚可能範囲	33mm 以上～ 50mm 以下 (41mm、49mm は除く)	
バックセット	51mm、64mm	
寸法	室外ユニット (上側)	H192 × W56 × D39mm
	室外ユニット (下側)	H120 × W58 × D34mm
	室内ユニット	H156 × W78 × D47mm (サムターン部 D71mm)
材質・仕上処理	ABS 樹脂 / 塗装仕上ほか	
認証媒体 *2	FeliCa *3、MIFARE (Standard 1K/4K) *4	
使用電波	カード認識：13.56MHz、BLE：2.4GHz	
登録 ID 数	工事用カード：10 枚、空室用カード：20 枚、登録・抹消カード：5 枚、 ユーザーカード：100 枚、マスターカード：10 枚	
	工事用暗証番号：3 種、空室用暗証番号：3 種、ユーザー用暗証番号：9 種、 管理用暗証番号：1 種	
左右勝手	無し ※左右勝手設定切替。	
使用電源	室内ユニット	単三アルカリ電池 (LR6) × 4 本 (0℃～ 50℃) (2 ロック仕様の場合 8 本)
		単三リチウム電池 (FR6) × 4 本 (-30℃～ 50℃) (2 ロック仕様の場合 8 本) ※推奨電池：エナジャイザー社製 LIT BAT AA 同等品
非常用電源	角型 9V 電池 × 1 本 (2 ロック仕様の場合 2 本)	
電池寿命	約 1 年 (1 日 10 回操作)	
耐久性能	施解錠 10 万回	
検知距離 *5	FKL カード：約 10mm、FL キーヘッド：接触	
使用温度範囲	標準仕様	0℃～ 50℃ (結露氷結なきこと)
	寒冷地仕様	-30℃～ 50℃ (結露氷結なきこと)
使用湿度範囲	20 ～ 80%RH	
防水性能	室外ユニット	IPX5 *6 保護等級 5
	室内ユニット	IPX4 *6 保護等級 4

*1 LD 錠、BH 錠と組み合わせる場合、錠前の使用年数によっては、DTFL2B の耐久性能が低下する場合があります。そのような場合は錠前自体のリプレースを推奨致します。(日本ロック工業会 (JLMA) が定める一般錠の耐用年数は 10 年です)

*2 本製品は総務省の型式指定を取得した高周波利用設備を内蔵しています。

*3 [FeliCa] は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。[FeliCa] は、ソニー株式会社の登録商標です。

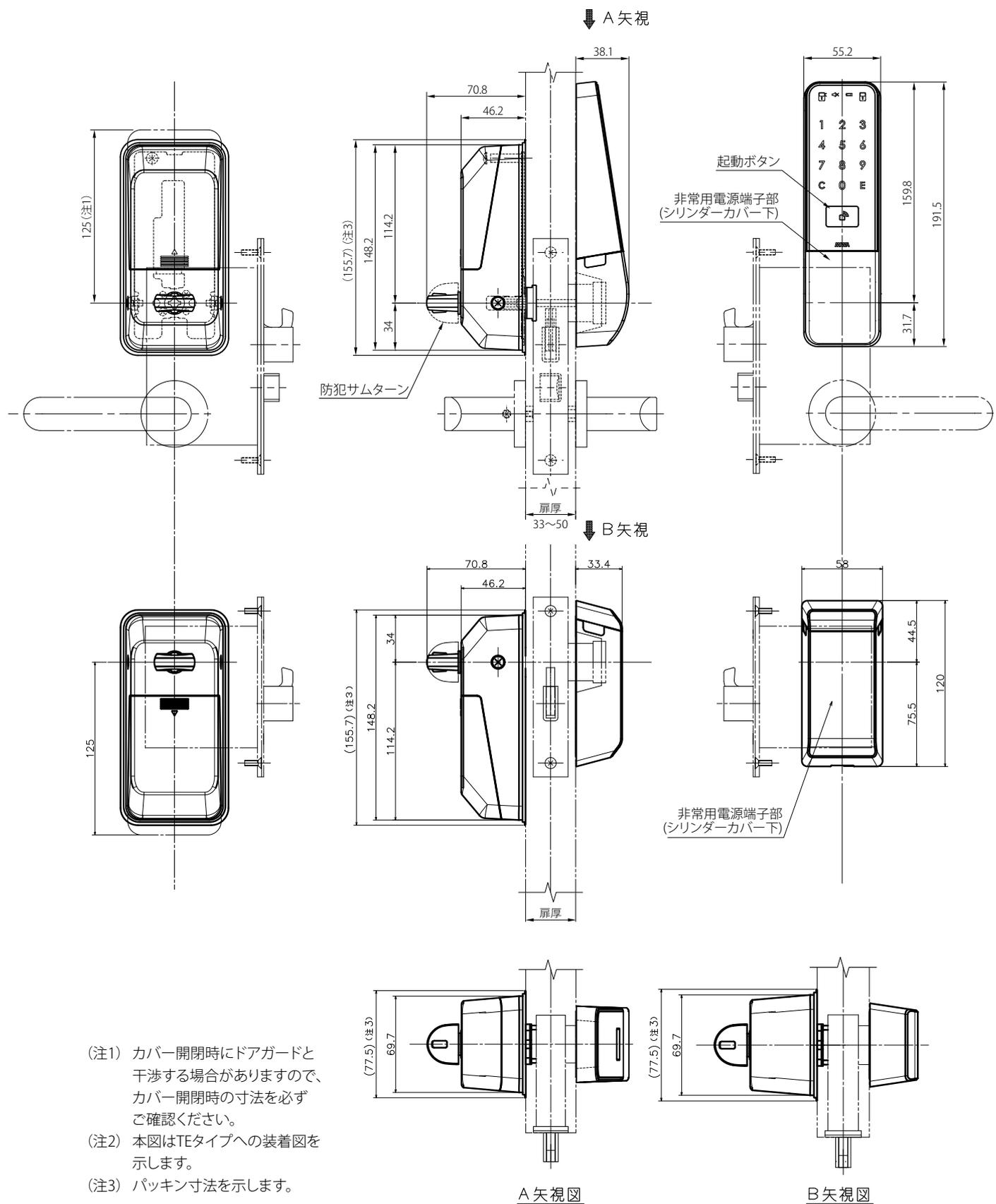
*4 MIFARE® は NXP セミコンダクターズの登録商標です。

*5 通信距離の仕様は、弊社発行のオリジナルカードでしか保証されません。カードの種類によっては仕様の通信距離を確保できない恐れがあります。

*6 JIS C0920 (IEC 60529) 『電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)』における保護等級を示します。IPX4 とは防まつ形、IPX5 とは防噴流形を意味します。

外観図

■ 2ロック仕様



- (注1) カバー開閉時にドアガードと干渉する場合がありますので、カバー開閉時の寸法を必ずご確認ください。
- (注2) 本図はTEタイプへの装着図を示します。
- (注3) パッキン寸法を示します。

保証書

保証期間	引き渡し日より2年		
品名	PiACK II 電池式電動サムターンユニット(DTFL2B)		
型式	1ロック仕様:DTFL2B(T)(C)D01 / 2ロック仕様:DTFL2B(T)(C)D02		
引き渡し日	年	月	日
お客様 ご住所 ご芳名	〒		TEL ()
	様		
販売店 住所 店名	〒		TEL ()

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
当社製品の保証は、下記記載の規定によります。
保証期間内に故障が発生した場合、左記販売店に修理をご依頼ください。

尚、修理の際には本書をご提示ください。
本書は再発行いたしませんので、紛失しないように、大切に保管してください。

美和ロック株式会社
〒105-8510 東京都港区芝3丁目1番12号



<https://www.miwa-lock.co.jp/q/?r=faq>

- 保証規定
- 保証対象は、下記のとおりです。
 - 美和ロック(株)が製造・販売するDTFL2B 1ロック仕様: DTFL2B(T)(C)D01 / 2ロック仕様:DTFL2B(T)(C)D02 に適用します。
 - この規定は、日本国内においてのみ有効です。
 - 保証期間中に、製品に不具合が発生した場合、修理または交換致します。
 - 保証期間内であっても、次の場合は有償となることがあります。
 - ご使用方法の誤りによる故障、および損傷。
 - 当社および当社認定店以外の第三者が、改造・修理した場合。
 - 火災・塩害・ガス害・風水害・落雷等の天変地異による故障、および損傷。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書に工事引き渡し日の記名・記入がない場合。

美和ロック株式会社

本社	東京	東京都港区芝3丁目1番12号	〒105-8510
支店	横浜	神奈川県横浜市保土ヶ谷区上星川2丁目13番15号	〒240-0042
	北陸	石川県金沢市東力4丁目200番地	〒921-8015
	中部	愛知県名古屋市中区千種区千種3丁目37番13号	〒464-0858
	関西	大阪府大阪市中央区内平野町1丁目4番5号	〒540-0037
	九州	福岡県福岡市中央区大手門2丁目4番14号	〒810-0074
営業所	札幌	北海道札幌市中央区大通西18丁目1番35号	〒060-0042
	仙台	宮城県仙台市青葉区一番町1丁目14番23号	〒980-0811
	広島	広島県広島市西区小河内町2丁目1番33号	〒733-0025
	高松	香川県高松市今里町2丁目10番地20	〒760-0078
	沖縄	沖縄県那覇市泊3丁目1番23号	〒900-0012
工場	伊勢・玉城・盛岡・川崎		

<https://www.miwa-lock.co.jp>